

# 2018 年度 医療科学部 学生生活・学修実態調査結果報告書



藤田医科大学 | R推進センター  
医療科学部 | R分室

2018 年 11 月 27 日



## 「2018 年度 藤田医科大学 学生生活・学修実態調査」の実施について

この調査は、医療職を目指している本学の学生の皆さんの日常生活の状況や学修状況に関して、学部又は学科ごとに選定した学年の方々に実施するものです。調査の目的は、皆さんが将来、医療職の professional になるための基礎づくりとして、学生生活や学修状況等について約 50 項目の設問により実態を把握し、本学のカリキュラム等教育に関する問題を検討する資料とするものです。また、設問の終盤では、本学の教育内容（カリキュラム、授業方法、実習指導等）及び学生生活環境（教育設備、アメニティ、部活環境等）のほか、建学の理念やポリシーについても、学生の皆さんから率直なご意見を頂きたいと思っております。

本調査への参加は強制ではありません。また、参加・不参加は成績等の評価に影響することはありません。しかし、出来る限り多くの意見を頂きたいと思っています。入力いただいた回答並びにご意見等は、本調査の目的以外に使用することはありませんので、皆さんのご協力をお願いいたします。

2018 年 7 月 2 日

藤田医科大学  
学 長 星 長 清 隆

## 「2018 年度 藤田医科大学 学生生活・学修実態調査」の分析について

本学の教育目標を達成するため、教育及び学生支援に関する諸データの統合分析と情報提供等を行い、本学の教育活動の充実発展に寄与することを目的として、藤田医科大学 I R (Institutional Research) 推進センターが設置されています。今回、下部組織の医療科学部 I R 分室では、I R 推進センターが実施した 2018 年度の学生アンケート（学生生活・学修実態調査）結果について報告いたします。

2018 年 11 月 27 日

|                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 藤田医科大学学長         | 星長清隆                |
| 藤田医科大学副学長・医療科学部長 | 金田嘉清                |
| I R 推進センター長      | 濱子二治                |
| I R 推進センター       | 山田晃司、鈴木康司、西村里佳、近藤宏美 |

2018 年度 藤田医科大学 I R 推進センター・医療科学部 I R 分室メンバー

濱子二治、山田晃司、鈴木康司、世古留美、寺本篤司、  
田辺茂雄、日比谷 信、武藤晃一、西村里佳

# Ⅰ R推進センター・医療科学部ⅠR分室の分析報告

## 2018年度 藤田医科大学 学生生活・学修実態調査

### Ⅰ 学生生活・学修実態調査の方法

1. 調査対象と方法
2. アンケート調査項目

### Ⅱ 学生生活・学修実態調査結果報告の分析

1. 学生生活・学修実態調査報告の総括及び考察
2. 学生生活・学修実態調査報告の全データ分析

### Ⅲ 自由記載の分析

1. 臨床検査学科
2. 看護学科
3. 放射線学科
4. 1. リハビリテーション学科 理学療法専攻
4. 2. リハビリテーション学科 作業療法専攻
5. 臨床工学科
6. 医療経営情報学科

# I 学生生活・学修実態調査の方法

## 1. 調査対象と方法

本アンケート調査の目的は、学生が医療職の professional になるための基礎づくりとして、学生生活や学修状況等について設問し実態を把握することで、本学のカリキュラム等教育に関する問題を検討する資料とするものである。本学の教育内容（カリキュラム、授業方法、実習指導等）および学生生活環境（教育設備、アメニティ、部活環境等）のほか、建学の理念やポリシーについても調査する。

本調査の対象は2018年度の医学部、医療科学部、看護専門学校の全2年生、全4年生（医療経営情報学科のみ3年生）である。学生の調査への参加は任意とし、eラーニングシステムであるMoodleのフィードバック機能を利用して調査を実施した。図1に学生へのアンケート回答方法についての通知を掲載する。

本調査報告書における分析対象は、医療科学部の臨床検査学科2年生・4年生、看護学科2年生・4年生、放射線学科2年生・4年生、リハビリテーション学科理学療法専攻2年生・4年生、リハビリテーション学科作業療法専攻2年生・4年生、臨床工学科2年生・4年生、医療経営情報学科2年生・3年生である。

### 学生生活・学修実態調査（アンケート）の回答方法

学生生活・学修実態調査（アンケート）は匿名で実施され、誰がどんな回答をしたかはわかりません。率直に回答ください。なお、アンケートサイトへのログイン、回答の送信完了については記録されます。

- アンケートサイトにアクセスし、ログインする。**
  - 学内外のインターネットに接続されているスマートフォン、タブレット端末、パソコンで、ブラウザを起動し、<https://lms01.med.fujita-hu.ac.jp/moodle> にアクセスします。
  - 画面右上、または、下の[ログイン]をクリックします。
  - ログイン画面が表示されます。ユーザ名、パスワードともに学籍番号を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。
- アンケートに回答する**
  - 表示されるコース（所属の学部、学科、または、学校名）をクリックします。
  -  フィードバックアイコンがついた、学生生活・学修実態調査をクリックします。
  - 「質問に回答する...」をクリックします。（アンケートを中断した場合は「質問への回答を続ける ...」と表示）

2-(1) 設問をよく読み、回答してください。

**【注意事項】**

- ※ アンケートは【基本属性】から9項目あります。
- ※ 設問に「\*」がついているものは必須項目です。
- ※ 回答数を指定している設問があります。設問文をよく読み、回答してください。

自主学修をどのようにしますか。よく行う方法を3つ（必須）選んでください。\*

- ☐ 自分のノートを中心に学習
- ☐ 講義用教材を中心に学習
- ☐ 教科書・参考書を中心に学習
- ☐ 同級生・先輩が作成した資料を中心に学習
- ☐ 模範解答材料を利用
- ☐ eラーニングを利用
- ☐ インターネット検索を利用
- ☐ SNSを利用
- ☐ その他（具体的に記述してください）

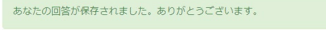
- 回答を送信する**
  - 最後の設問の下に、図のようなボタンが表示されます。全部の設問に回答できたら、**[あなたの回答を送信する]**ボタンをクリックします。
  - 回答が問題なく送信されましたら、図のようなメッセージ画面が表示されます。
- アンケート完了の確認**
  - 画面左上部のダッシュボードをクリックし、最初の画面に戻ります。
  - 完了している場合は、画面右部にバッジが表示されます。これでアンケート完了です。ご協力ありがとうございました。

図1 学生へのアンケート回答方法の通知

## 2. アンケート調査項目

Moodle で実施したアンケート調査の項目を表 1 に示す。

表 1. 2018 年度学生生活・学修実態調査 アンケート調査項目

### 【基本属性】

(A-01) どの学部・学科に所属していますか。

1. 医学部医学科      2. 医療科学部臨床検査学科      3. 医療科学部看護学科      4. 医療科学部放射線学科
5. 医療科学部リハビリテーション学科 理学療法専攻      6. 医療科学部リハビリテーション学科 作業療法専攻
7. 医療科学部臨床工学科      8. 医療科学部医療経営情報学科      9. 看護専門学校

(A-02) 何学年ですか。

1. 1 年生      2. 2 年生      3. 3 年生      4. 4 年生      5. 5 年生      6. 6 年生

(A-03) 本年度（今年 3 月 31 日時点）の満年齢を教えてください。

〔          〕 歳

(A-04) 性別は

1. 男      2. 女

### <大学全体について>（または看護専門学校について）

(1) 大学（または看護専門学校）へはどのような選抜方法で入学しましたか。

1. 推薦入試      2. 一般入試      3. センター試験利用（大学のみ）      4. その他（具体的に記述してください）

(2) 希望の大学（または看護専門学校）へ入学できましたか。

1. はい      2. いいえ      3. どちらでもない

(3) 授業の出席状況について、当てはまるものを 1 つ選んでください。

1. よく出席する（出席率 98%以上）      2. 出席する方である（出席率 90%以上）
3. どちらともいえない（出席率 80%程度）      4. あまり出席しない（出席率 70%程度）
5. ほとんど出席しない（無資格科目が散見）

(4) 大学（または看護専門学校）の学修面は充実していますか。

1. 充実している      2. まあまあ充実している      3. どちらともいえない      4. あまり充実していない
5. 全く充実していない

(5) 大学（または看護専門学校）のクラブ活動や学外での活動などは充実していますか。

1. 充実している      2. まあまあ充実している      3. どちらともいえない      4. あまり充実していない
5. 全く充実していない

(6) 大学（または看護専門学校）の学生生活は、総合的にみて満足していますか。

1. はい      2. いいえ      3. どちらともいえない

### <通学について>

(7) どこから通学していますか。

1. 自宅から通学      2. 自宅外（下宿）から通学      3. その他（具体的に記述してください）

(8) どのように大学（または看護専門学校）まで通っていますか。（複数選択可）

1. 公共交通機関（バス・電車等）
2. 自転車
3. バイク
4. 車
5. 徒歩
6. その他（「自動車での送り迎え」など具体的に記述してください）

(9) 通学（片道）に何時間くらいかかりますか。

1. 30 分未満
2. 30 分～1 時間未満
3. 1～1 時間 30 分未満
4. 1 時間 30 分～2 時間未満
5. 2 時間以上

#### <経済面について>

(10) 趣味や娯楽等に 1 か月間でいくぐらい費やしますか。

1. 1 万円未満
2. 1～2 万円未満
3. 2～3 万円未満
4. 3～4 万円未満
5. 4～5 万円未満
6. 5～10 万円未満
7. 10 万円以上

(11) 奨学金を受けていますか。（複数回答可）

1. 受けていない
2. 日本学生支援機構の奨学金を受けている
3. 地方公共団体の奨学金を受けている
4. 民間育英団体等の奨学金を受けている
5. その他の奨学金（具体的に記述してください）

#### <アルバイトについて>

(12) 現在、アルバイトをしていますか。アルバイトをしている人は、アルバイトの主な目的は何ですか。

（「ある」と回答した場合は最も多い理由を 2～8 から 1 つ選んでください）

ない→1. していない（したことがない）

- ある→2 学費を得るため    3. 生活費・教養費を得るため    4. クラブ活動費を得るため  
5. 旅行等レジャー・洋服などの資金を得るため  
6. 耐久消費財（電化用品、家具など）を購入するため  
7. 貯金をするため    8. その他（具体的に記述して下さい）

(13) 1 週間に何日、アルバイトしますか。

※注：(12) で「ある」を回答した人への設問（2～8 を選択した人のみ回答）

1. ごくたまに
2. 1～2 日
3. 3～4 日
4. 4～5 日
5. 5～6 日
6. 7 日（毎日）

(14) 1 日あたり何時間ぐらい、アルバイトしますか。

※注：(12) で「ある」を回答した人への設問（2～8 を選択した人のみ回答）

1. 2 時間未満
2. 2～3 時間未満
3. 3～4 時間未満
4. 5～6 時間未満
5. 6 時間以上

(15) アルバイトの主な職種は何ですか。

1. フード・飲食
2. 各種販売
3. アミューズメント
4. 事務・デスクワーク
5. 警備・清掃・土木・建築
6. 製造系作業員
7. 医療・介護・福祉
8. 教育（家庭教師・塾講師等）
9. その他（具体的に記述してください）

#### <クラブ活動/ボランティア活動等について>

(16) 現在、クラブ活動に参加していますか。

1. はい、1 つのクラブ活動に参加しています。
2. はい、2 つ以上のクラブ活動に参加しています。
3. いいえ、参加していません。

(17) クラブ活動に参加している人は、きっかけや理由を3つまで選んでください。

※注：(16)で「はい」と回答した人への設問（1、2を選択した人のみ回答）

1. 活動内容が好きまたは興味がある
2. 教養・知識、技術の向上
3. 健康のため
4. 友人を得るため
5. 交友関係を広げるため
6. 免許・資格取得のため
7. 社会貢献
8. 誘われて何となく
9. その他（具体的に記述してください）

(18) クラブ活動に参加しない理由を3つまで選んでください。

※注：(16)で「いいえ」と回答した人への設問（3を選択した人のみ回答）

1. 勉学の妨げになる
2. 健康上の理由
3. 自分の関心に合うものがない
4. アルバイトや通学等で時間がない
5. 拘束されたくない
6. 経済的な負担が大きい
7. 対人関係が面倒
8. 練習が苦痛
9. 活動を行う施設・設備がない
10. 特に理由はない
11. その他（具体的に記述してください）

(19) 現在、ボランティア活動（学内美化、社会奉仕、親切運動、福祉活動等の無償奉仕）をしていますか。

1. 定期的に参加している。
2. 不定期（ときどき）だが、参加している。
3. 以前は参加していたが、現在はしていない。
4. 参加したことがない。
5. 参加したいが、時間や機会がない。

#### <学修及び学校生活について>

(20) 1日の平均予習時間は何時間ですか。

1. ほとんどなし
2. 1時間未満
3. 1～2時間未満
4. 2～3時間未満
5. 3～4時間未満
6. 4時間以上

(21) 1日の平均復習時間（課題、レポート等の作成時間を含む）は何時間ですか。

1. ほとんどなし
2. 1時間未満
3. 1～2時間未満
4. 2～3時間未満
5. 3～4時間未満
6. 4時間以上

(22) どこで自主学修することが多いですか。

1. 自宅
2. 友人宅
3. 教室
4. 研究室
5. 学生ホール・オープンスペース
6. 学生食堂
7. 図書館
8. PC室
9. 学外の飲食店
10. その他（具体的に記述してください）

(23) 自主学修をどのようにしますか。よく行う方法を3つ（必須）選んでください。

1. 自分のノートを中心に学修
2. 講義用教材を中心に学修
3. 教科書・参考書を中心に学修
4. 同級生、先輩が作成した資料を中心に学修
5. 視聴覚材料を利用
6. eラーニングを利用
7. インターネット検索を利用
8. SNSを利用
9. その他（具体的に記述してください）

(24) 誰と学修することが多いですか。

1. 自分一人で
2. 友人と一緒に
3. 教員と一緒に
4. その他（具体的に記述してください）

(25) 講義・実習には満足していますか。

1. 満足している
2. まあまあ満足している
3. やや不満である
4. 不満である

(26) 教育や制度に関して、整備・充実してほしいものを3つ（必須）選んでください。

1. カリキュラム
2. 授業・試験・成績などの教務情報
3. 資格取得講座（対策授業）
4. 就職支援・進路相談
5. 奨学金制度の新設や増額
6. 留学制度・海外研修プログラム
7. 他学・海外との交流
8. クラブ活動・ボランティア活動支援
9. 学生自治活動（学友会）支援
10. その他（具体的に記述してください）

(27) キャンパス内の施設・設備について、整備・充実してほしいものを3つまで、選んでください。

1. 教室・実習室      2. 図書館      3. PC教室など情報系教室      4. インターネット環境
5. 体育館等スポーツ施設      6. クラブ活動の設備・施設      7. 食堂      8. 駐輪場      9. 駐車場
10. 学生ホール・ラウンジ      11. その他（具体的に記述してください）

#### <健康について>

(28) 平平均睡眠時間はどれくらいですか。

1. 4時間未満      2. 4～5時間未満      3. 5～6時間未満      4. 6～7時間未満      5. 7～8時間未満
6. 8～9時間未満      7. 9～10時間未満      8. 10時間以上

(29-1) 朝食はどのようにしていますか。

1. 自宅・下宿での自炊      2. 持参したおにぎりや弁当      3 学内の食堂      4 学外の飲食店等
5. コンビニやファーストフード等で弁当などを購入      6. ほとんど食べない
7. その他（具体的に記述してください）

(29-2) 昼食はどのようにしていますか。

1. 自宅・下宿での自炊      2. 持参したおにぎりや弁当      3 学内の食堂      4 学外の飲食店等
5. コンビニやファーストフード等で弁当などを購入      6. ほとんど食べない
7. その他（具体的に記述してください）

(29-3) 夕食はどのようにしていますか。

1. 自宅・下宿での自炊      2. 持参したおにぎりや弁当      3 学内の食堂      4 学外の飲食店等
5. コンビニやファーストフード等で弁当などを購入      6. ほとんど食べない
7. その他（具体的に記述してください）

#### <その他悩み事>

(30) 現在、悩んでいることを3つまで選んでください。

1. 金銭面      2 学修面      3. クラブ関係      4. 健康上の問題      5. 性格や能力について
6. 就職・将来の進路      7. 友人関係      8. 異性問題      9. 性の問題      10. 家庭の問題
11. 特に悩んでいない      12. その他（具体的に記述してください）

(31) 学生生活上の悩みや不安、困ったときに相談し易いのはどなたですか（複数回答可）

1. 親      2. 兄弟      3. 同級生      4. 先輩・後輩      5. 学外の友人      6. 恋人      7. 教員
8. 職員      9. 保健室（カウンセラーを含む）      10. 相談する人がいない
11. その他（具体的に記述してください）

#### 【自由記載】

(1) 本学の教育内容（カリキュラム、授業方法、実習指導等）について何かご要望はありますか？

(2) 本学の学生生活環境（教育設備、アメニティ、部活環境等）について何かご要望はありますか？

(3) 本学の建学の理念、ポリシー等について何かご意見をお持ちですか？

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

# I 学生生活・学修実態調査結果報告の分析

## 1. 学生生活・学修実態調査報告の総括及び考察

臨床検査学科は「臨床検査」、看護学科は「看護」、放射線学科は「放射」、リハビリテーション学科理学療法専攻は「リハ・理学」、リハビリテーション学科作業療法専攻は「リハ・作業」、臨床工学科は「臨床工学」、医療経営情報学科は「医療経営」と略しています。

### ＜医療科学部・学生生活・学修調査報告書の6学科7専攻の総括＞

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査 | <p>総合的にみて大学生生活に満足している学生の割合は学部平均とほぼ同じであった。昨年度の結果と比べ学修面で充実していると回答した学生の割合は上昇していた。希望の大学に入学できたと回答した学生の割合も昨年度より上昇していた。アルバイトは学業等に影響を与えないよう心掛けていることが推察されたが、自宅等での自主学修時間は充分とは言えない結果であった。試験成績の公表方式等や進路相談の整備が不十分と感じている学生が多く、事務部やキャリア支援課等の関係部署と協力して改善すべき必要があると考える。現3年生からは新しいカリキュラムとなり、旧カリキュラムの問題点等の一部は改善されているが、カリキュラムや時間割への不満は少なくない。講義や実習が多いことが根源となっていることから、医療系学科の特色や臨床検査学科のカリキュラムポリシー等を学生に対して十分な説明を行い、学生の理解を得るようにしなければならない。学修面における悩みを持っている学生が多いにもかかわらず、悩みがあっても教員等に相談する学生が少ないことが懸念された。自主学修時間が少なく日々の努力不足が学修面の悩みとつながっているのではないかと推察するが、授業で分からなかったことなどを教職員に気軽に相談できる体制作りも必要であると考えられる。今後も学生生活がより良いものとなるよう具体的な改善策を検討していく必要がある。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 看護   | <p>総合的に見て学生生活に満足している学生は、60.2%と昨年同様学部平均より低かった。希望の大学に入学できたと回答した学生は、約5割であり、半分は他大学を志望していた。学修生活充実度の学修面では「充実している・まあまあ充実している」と回答した学生は、8割弱でありクラブ学外活動では5割であった。総合的には充実している結果であった。自宅から通学している学生は約8割弱で、通学時間は1時間30分かかる学生が多かった。月のお小遣いは1万～3万であり、バイトをしている目的は、旅行やレジャー洋服代などである。生活費のためと回答した学生は少なく、自宅生が多いためだと推察できる。奨学金を利用している学生も少なかった。5割の学生はクラブ活動に参加し、交流を持ちたいという希望も見られている。学修面では予習にかけける時間より、復習に時間を費やしているが、それにかかる時間は1～2時間程度であり、学修に十分な時間がかけられているわけではない。学修する場所は自宅、次いで学内であるが、学内での学修環境が整備されていないと感じている。試験前などは学内での学修環境に対する要望は強くなっている現状がある。講義実習満足度は約9割が満足しているが、学部平均よりは低い。満足度が低い要因としては時間割・カリキュラムであるが、看護系免許取得に関するカリキュラムの過密さが要因だと思われる。科目履修登録の時期について意見が多く、時間割を見てから選択したいという希望があり、現状では対応できていない状況である。キャンパス設備については、依然教室への要望があった。教室については、新校舎には3学年の教室のみで、合同校舎に1学年分の教室と演習室があり、移動などの距離や建物の構造上のものが満足ではない理由であげられた。学生ホールなど学生が休憩する場所が少ないことも要因の一つとなっている。生活面では、自宅学生が多いためか朝食を含め3食摂取し、保護者などによりきちんと生活環境が整えられている様子がうかがわれた。悩み事は金銭面や学修面に関する悩み事が多いが、就職に関しては他学科より少なかった。現時点では看護職に関する求人は問題ないためと思われる。</p> |

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|       | <p>が、ここ数年希望病院に必ずしも就職できない学生も見られてきたため、動向を観察していく必要がある。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 放射    | <p>下宿をしている学生が他学科に比べ多いのが本学科の特色である。この特徴を活かして今後も全国から広く学生を募集する努力を続ける必要がある。</p> <p>入学した学生の約8割は高倍率な一般入試を合格しているが、本学を第一志望として受験し入学した学生は約5割である。学生のモチベーションを向上させ、本来持っている高い学力をさらに伸ばすための改善を行う必要がある。</p> <p>満足度が低い原因として、放射線学科棟（11号館（旧5号館））の立地が悪いことや、教室や実験設備の充実度で他大学・他学科に見劣りしていることなどが挙げられる。現在1・2年生は新しい3号館にて講義を受けているが、3・4年生は老朽化が進み立地の悪い11号館（旧5号館）を利用する。11号館（旧5号館）の改修、学園内の動線の改善、実験・研究設備の更新、事務手続きの利便性向上などが、本学科の取り組むべき喫緊の課題である。</p> <p>さらに、資格取得支援や就職支援に対して不満を抱く学生が多いことが明らかとなった。学生の国家試験合格を高レベルで維持し、本人の能力を活かせる職場に学生を送り込むことが医療系私立大学の使命である。今後はこれらの支援を手厚くしていく必要がある。</p> |
| リハ・理学 | <p>「総合的にみて大学生活に満足していますか」の設問において、「はい」が76名（65.5%）と低値にとどまっており、更なる対策が必要と考えられる。理学療法専攻については、クラブ活動やボランティア活動の充実、教室・実習室、および体育館の改善、金銭面、学修面、就職・将来の進路などの学生が持つ要望または悩みごとに対して、きめ細かく対応することが有効であると考えられる。特に「教室・実習室の整備・充実」については半数の学生から要望が挙がっており、早急な具体的改善策が必要と考える。悩みごとについては、今後の学科会議および担任会議において本結果を共有し、学生面談等に生かしていきたい。</p>                                                                                                                                                                                                                                          |
| リハ・作業 | <p>「総合的にみて大学生活に満足していますか」の設問において、「はい」が67名（65.0%）と低値にとどまっており、更なる対策が必要と考えられる。作業療法専攻については、クラブ活動やボランティア活動の充実、教室・実習室、およびインターネット環境の改善、学修面、就職・将来の進路、金銭面などの学生が持つ要望または悩みごとに対して、きめ細かく対応することが有効であると考えられる。特に「教室・実習室の整備・充実」については半数の学生から要望が挙がっており、早急な具体的改善策が必要と考える。悩みごとについては、今後の学科会議および担任会議において本結果を共有し、学生面談等に生かしていきたい。</p>                                                                                                                                                                                                                                    |
| 臨床工学  | <p>本学を志望し入学してきた学生割合は6割に近かった。授業出席率は非常に高く、また、修学面および、学生生活の充実度は高かった。これらの結果から、大学生活に満足している学生の割合は約7割まで上昇しており、概ね良好と考えられる。自宅から通学する学生は自宅外（下宿など）から通学する学生の約2倍で、ほとんどが、公共交通機関を利用していた。なお、通学に公共交通機関以外の自転車・バイク・自動車・徒歩の割合が高いことから、交通マナー、交通安全指導等の啓蒙活動の継続実施が必要である。趣味や娯楽は良識的な嗜好の学生が多いと考えられる。一方で、1ヶ月に4万円から10万円を掛ける学生が約1割おり、生活に満足できていない様子が見受けられる。奨学金を受けている学生の割合は約3割で、その殆どは日本学生支援機構からの受給であった。アルバイトをしている学生の割合は8割を超えており、その6割はほぼ隔日でアルバイトを行っていた。授業後にアルバイトをしている場合には深夜に及ぶ場合があると予想できる。深夜に帰宅する行動が予想されることから防犯指導の継続実施が必須と</p>                                                     |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>考えられる。クラブ活動に参加している割合が約7割と学部内では最も高く、その目的が「活動内容が好き」、「友好関係を持ちたい」などの前向きな考えを持つ学生割合が高かった。一方、参加していない学生は、アルバイトや通学などの時間的問題が半数を占めた。ボランティア活動を経験した割合は約半数で、継続している学生割合が約3割であった。学修以外の社会活動へ積極的に参加しようとする意識傾向が高いと考えられる。予習より復習に力を入れている様子が窺え、それも学友とともに自分の学修ノートや教材を中心にお互いの情報を交換して誤りの少なくなる学修を好む傾向がある。講義の満足度は8割を超えているが、学修評価として成績点数を求める学生が多い傾向を示している。一方、「留学制度・海外研修プログラム」を希望する割合が他学科に比較し高くなった。教室・実習室や学生ホールの設備充実を求める割合が高いため、具体的な要望などを聴取していく取り組みが望まれる。睡眠時間は5～7時間の学生が約7割を占めていた。食事は3食摂取している学生割合は高く、概ね良好と考えられる。悩みとして「学修面」、「就職・将来の進路」、「金銭面」が同じ割合となっていた。このような悩みから、学友同士で勉強したり、クラブ活動・ボランティアなどの社会活動への参加、アルバイトをしていると考えられる。そうした行動をしつつ、家族や同級生に相談しながら大学生活をしている状況であることがわかった。</p>                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 医療経営 | <p>総合的にみて、入試結果等より本学科の教育内容を十分に理解し将来の職業像を意識して入学してきた学生は他学科と比較してその比率は低く、学修のモチベーションも低くなり、結果として自己学修時間がもっとも短い状況となっている。自宅からの遠距離通学者の比率が高く、クラブ活動は平均的な参加度であるものの、多少の興味はもちつつもボランティア活動に参加する学生は少ない。放課後の時間は、アルバイトで費やす比率が高く、通学時間・クラブ活動・アルバイトで時間を取られるだけでなく、自宅には居ても学修以外のことに時間を費やし、睡眠時間が他学科と比べて短くなっている状況があると推察される。健康状況は平均的である。経済状況は、問題がある学生が少数存在する可能性があるものの、概ね平均的である。講義・実習に不満を持つ学生の比率が最も高いが、自ら「学修面」で悩んでいる割合は平均的であり、本人の自覚としては「特に悩んでいない」とする割合も平均より高く、漠然と不満はあるもののそれをいかに解消するかと悩む学生は少ない。これらが学生の危機感の感じられなさにつながっていると考えられる。ただ、本学科の学修の意味の理解が深まっていないことから、漠然とした不安は「就職・将来の進路」についての悩みとなり、就職に直結すると学生が考える「資格取得講座（対策授業）の充実」に特に高い要望が寄せられる状況となっている。以上のような背景と、相談相手を親や他学の友人とする学生の割合が高いという事実から、同級生間での友人関係の構築が密にできていない状況が推察され、その結果として自宅において自分一人で自己学修する状況を生み、それが予習・復習に取組む時間を少なくしている原因のひとつと考えられる。このような状況を改善するための方策として、強制的に自己学修させる教育手法（宿題等）も重要だが、友人関係構築のために学科内で学生間の交流をうながすなんらかの取組が必要であろう。その上で本学科の教育の目的の理解をうながし、友人同士で自己学修をするような雰囲気作りが有効かもしれない。</p> |

### ＜大学全体についての考察＞

|      |                                                                                                                                                                                                                             |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査 | <p>総合的にみて大学生活に満足している学生の割合は64.2%であり、学部平均とほぼ同じであった。センター試験利用の入学者割合と希望大学と回答した学生の割合は昨年度と比較すると上昇し、学修面での学生生活が充実していないと回答した割合は減少していた。本学科が第1希望ではない学生が3分の1程度いたが、高校時代に国公立を第一希望として目指していた等のためであり、入学後は気持ちを切り替えて大学生活を送っていると推察する。学修面で充実し</p> |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|       | <p>ていないと回答した学生の割合は少なく、設備も充実してきた講義棟で授業をしていることが理由の1つであると考ええる。しかしクラブ活動や学外活動などが充実していると回答した学生の割合は低いことから、クラブ活動等に関しては、さらに改善する余地があると思われる。</p>                                                                                                                                                                                                                   |
| 看護    | <p>希望する大学に入学できた学生の割合は半数を超えたが、総合的にみて大学生活に満足している学生の割合は60.2%であった。出席率90%以上の学生は93.9%みられるが、学部全体からみると少し改善が見られるとよい。本大学が第1希望ではない学生が半分以上いるが、入学後は気持ちを切り替えて大学生活を送っていると推察する。学修面で充実していると回答した学生の割合が低下しており、またクラブ活動や学外活動などが充実していると回答した学生の割合も低く、設備面以外の事で満足できていない状況がうかがえる。</p>                                                                                             |
| 放射    | <p>放射線学科は高倍率の一般入試で入学する学生が最も多い。一方、大学受験時に目指していた国公立大学等には入学できずに、藤田に来ている学生も多いと推測される。その結果、成績は優秀だがあまり現状に満足していない学生が一定数存在していることとなり、それは講義欠席数等の調査結果にも表れている。学生のモチベーションを向上させ、本来持っている高い学力をさらに伸ばすための改善を継続的に行う必要がある。</p>                                                                                                                                                |
| リハ・理学 | <p>「希望の大学へ入学しましたか」の設問において、「はい」が81名(69.8%)と学部平均値と比較して高値を示しており、このことが「授業の出席状況」の設問における「出席率98%以上」が1021名(87.1%)、「同90%以上」が11名(9.5%)という高値につながったと考えられる。一方で、「学生生活の充実度について(クラブ活動や学外活動などの面)」の設問において「まあまあ充実している」が35名(30.2%)、「どちらともいえない」が33名(28.4%)と学生の捉え方が様々であり、「総合的にみて大学生活に満足していますか」の設問において「はい」が76名(65.5%)と低値にとどまったことに影響したと考えられる。</p>                               |
| リハ・作業 | <p>理学療法専攻と同様に、「希望の大学へ入学しましたか」の設問において、「はい」が64名(62.1%)と学部平均値と比較して高値を示しており、このことが「授業の出席状況」の設問における「出席率98%以上」が90名(87.6%)、「同90%以上」が9名(8.7%)という高値につながったと考えられる。一方で、「学生生活の充実度について(クラブ活動や学外活動などの面)」の設問において「まあまあ充実している」が31名(30.1%)、「充実している」が26名(25.2%)であったものの、「全く充実していない」も10名(9.1%)と高値を示しており、「総合的にみて大学生活に満足していますか」の設問において「はい」が67名(65.0%)と低値にとどまったことに影響したと考えられる。</p> |
| 臨床工学  | <p>本学を志望し入学してきた学生割合は6割に近いものであった。しかしながら、授業を90%以上の出席率の学生割合は93%と非常に高く、また、修学面の充実度は約85%、学生生活の充実度は約70%と高かった。これらの結果から、大学生活に満足している学生の割合は約7割まで上昇していた。さらに、満足していない学生の割合が他学科に比較し低い傾向が見られ、概ね良好と考えられる。</p>                                                                                                                                                            |
| 医療経営  | <p>希望大学に入学したとの回答は学部平均より低い値となっている。昨年より「センター試験利用」の割合が高く、「推薦入試」の割合が低いことが要因のひとつと考えられる。希望大学に入れなかったと回答する学生が多いことから、出席率も学部で最も低くなり、学修面の大学生活も充実していないと明確に答える学生の</p>                                                                                                                                                                                                |

|  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <p>比率が学部内で最も多くなる結果となったと考えられる。以上は昨年度と同様の傾向であるが、クラブ・学外活動については、昨年度は平均的な値を示したが、今年度は満足していないとする学生が増加傾向を示した。総合的な大学生活の満足度も、明確に満足していないと回答する学生の比率が増加傾向を示した。調査対象学生の傾向として、他学科に比べ欠席が多くなっているが、昨年度と比べれば出席する比率は高くなっており、出席するものの学修・生活の両面で不満の傾向が大きくなっている状況となっている。</p> <p>今後も継続的に、本学科で学ぶ意義、カリキュラムポリシーとディプロマポリシーに対する理解を促進させ、学修に対するモチベーションを学生に持たせるよう指導していく必要がある。問題の根本には、受験生に対する本学科の教育理念の広報不足も考えられる。</p> |
|--|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

### <通学についての考察>

|       |                                                                                                                                                                                                                 |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | <p>自宅から通学する学生の割合は約 70%であり、自宅から通学可能な地元の学生が多い。本学科の学生は、通学の所要時間が 2 時間以上の割合が他学科より高く、地元でも遠方から通学している学生の割合が高いことが推察された。また公共交通機関や自転車等での通学が多いことから、通学時のマナー等の指導は重要であり、今後も継続して行っていく必要がある。</p>                                 |
| 看護    | <p>自宅から通学する学生の割合は 75%であり、学部全体で高く自宅から通学可能な地元の学生が多い。5 割の学生は通学に 2 時間以上費やしている。「公共交通機関（バス・電車等）」最も高く、次いで自転車通学者も多く、自宅通学生が多いのが影響していると思われる。自動車も全体の値よりも高い状況である。自転車事故や自動車事故も報告されていることから安全に通学ができるよう交通安全講習会等の出席を促す必要がある。</p> |
| 放射    | <p>下宿している学生が学部平均よりも若干多く、全国から学生が集まってきている。そのため、自転車・徒歩で通学する学生が多く、駐輪や交通マナーに関する指導をしっかりと行う必要がある。また、下宿生が不登校になった際の本人や保護者への連絡は迅速に進める必要がある。</p>                                                                           |
| リハ・理学 | <p>他学科の傾向と同様に、自宅から自転車もしくは公共交通機関（バス・電車等）で通学する学生が多い傾向であった。「通学の所要時間（片道）」の設問について、「2 時間以上」が 1 名（0.9%）と比較的低値であり、理学療法専攻の学生が近隣から集まっている、もしくは実習等で帰宅が遅くなるため下宿を選択している可能性が考えられる。</p>                                         |
| リハ・作業 | <p>他学科の傾向と同様に、自宅から自転車もしくは公共交通機関（バス・電車等）で通学する学生が多い傾向であった。「通学の所要時間（片道）」の設問について、「2 時間以上」が 4 名（3.9%）と比較的低値であり、理学療法専攻と同様に、学生が近隣から集まっている、もしくは実習等で帰宅が遅くなるため下宿を選択している可能性が考えられる。</p>                                     |
| 臨床工学  | <p>自宅から通学する学生は自宅外（下宿など）から通学する学生の約 2 倍で、自宅から通学する学生のほとんどが、公共交通機関を利用していた。このため通学に要する時間が 1 時間以上を要する学生が半数近くになっていた。一方で、通学時</p>                                                                                         |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | 間が 30 分未満の学生が約 4 割と、自宅以外で大学近郊に暮らす学生が多い傾向があると予測される。なお、通学に公共交通機関以外の自転車・バイク・自動車・徒歩の割合が高いことから、交通マナー、交通安全指導等の啓蒙活動の継続実施が必要である。                                                                                                                                                                                             |
| 医療経営 | 自宅通学者は約 78%であり、学部中で最も多い比率となった。昨年度の自宅通学者も約 77%であり、同様の傾向を示している。また、2 時間以上の通学者は約 5%と昨年約 15%と比べ減少しており、かなり遠距離の自宅からの通学は減り、下宿する傾向がみられた。しかし、全体的には下宿生は少なく、1 時間以上、公共交通機関を中心として通学している学生の比率が他学科に比較して多い傾向であり、クラブ・学外活動やアルバイトの状況によっては通学時間が授業外学修時間を圧迫する可能性もあり、フォローが必要と考えられる。通学手段は公共交通機関に利用者が学部平均より多い傾向であり、公共交通機関の利用マナー等の指導は継続する必要がある。 |

### <経済面についての考察>

|       |                                                                                                                                                                                          |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 何らかの奨学金を受けている学生の割合は学部平均とほぼ同じであり、昨年度とほぼ同じであった。趣味や娯楽等に掛ける費用の分布は、1 万円未満の割合が学部平均より高く、3 万円以上の割合が学部平均より低かったことから、趣味や娯楽に掛ける費用が少ないと思われるが、アルバイトをしている学生としていない学生、下宿の学生と自宅から通う学生などの違いによっても異なるものと思われる。 |
| 看護    | 奨学金を受けていない学生は、学部の平均とほぼ同じであった。奨学金を受けている学生のうち 9 割は日本学生支援機構の奨学金だった。お小遣いについては、学部全体では多いほうであるが、女子の平均と同じであり、看護学科の特徴として女子学生の占める割合に影響されていると思われる。                                                  |
| 放射    | 奨学金を受けている学生の割合は学部内で最も高かった。趣味や娯楽に割ける金額は学部平均と同程度であり、余分な支出を抑え質素な生活をしている学生が多いことが明らかとなった。                                                                                                     |
| リハ・理学 | 約 3 割の学生が「日本学生支援機構」からの奨学金を受けており、概ね他学科と同様であった。また、「あなたの 1 か月の趣味や娯楽費等に掛ける費用はいくらですか」の設問についても、概ね他学科と同様であった。                                                                                   |
| リハ・作業 | 約 2 割の学生が「日本学生支援機構」からの奨学金を受けており、他学科より低値であった。「あなたの 1 か月の趣味や娯楽費等に掛ける費用はいくらですか」の設問については比較的低額帯に多くの学生が分布しており、家庭の経済状況によるものか、学費の違いによるものか、など奨学金以外に追加の調査が必要と考えられる。                                |
| 臨床工学  | 趣味や娯楽に掛ける費用が 1 ヶ月に 2 万円未満の学生割合が約 6 割で良識的な嗜好の学生が多いと考えられる。一方で、1 ヶ月に 4 万円から 10 万円を掛ける学生が約 1 割おり、生活に満足できていない様子が見受けられる。奨学金を受けて                                                                |

|      |                                                                                                                                                                                                                      |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | いる学生の割合は約3割で、その殆どは日本学生支援機構からの受給であった。                                                                                                                                                                                 |
| 医療経営 | 奨学金を受給する学生の比率は学部平均と同様であり、昨年度も同様の傾向であった。趣味・娯楽等に当てられる小遣いの金額も、昨年度と同様の傾向で2万円未満の学生が多い傾向であった。3万円以上の小遣いを費やす学生の比率は学部内で最も低い傾向を示しており、平均的ではあるが、あまり派手に趣味・娯楽に出費しない傾向の学生が多いと考えられる。下宿やアルバイトの有無により状況は変化しうるが、経済的な状況は概ね学部平均的な状況と考えられる。 |

### ＜アルバイトについての考察＞

|       |                                                                                                                                                                                                 |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 82.3%の学生がアルバイト行っており、そのうち約6割が週に1～2日程度のアルバイトであった。1日あたりのアルバイト時間は、4時間以上である学生が多かった。多くの学生は、土日等を利用して学業に影響を与えない程度の日数でアルバイトを行うよう心掛けていることが推察された。                                                          |
| 看護    | 92.2%の学生がアルバイトをしている。アルバイトしている中で半数以上の学生は週3日以上アルバイトをしており、1日4～5時間以上働いている。アルバイトの目的の7割は「旅行等レジャー・洋服などの資金を得るため」であり、学科の特徴として女子学生が多いのも影響していると思われる。                                                       |
| 放射    | 88%の学生がアルバイトを行っており、アルバイトの頻度は週に1～2回が最も多く、アルバイトは控えめに行なっている学生が多い。主たるアルバイト内容は飲食や販売に関するものだが、教育関係のアルバイトを行う学生が他学科に比べ多いことが明らかとなった。                                                                      |
| リハ・理学 | 「アルバイトは1週間に何日しますか」の設問については少ない日数を、「一日あたり何時間していますか」の設問については長い時間を回答する学生が多く、学業またはクラブ活動に影響しない日程でまとめてアルバイトを行っていると考えられる。                                                                               |
| リハ・作業 | 「アルバイトは1週間に何日しますか」「一日あたり何時間していますか」の設問について概ね他学科と同様であった。「1～2日」と「3～4日」が多かったが、平日は夕刻まで講義等があることから、その後アルバイトを行っていると考えられる。                                                                               |
| 臨床工学  | アルバイトをしている学生の割合は8割を超えており、その6割はほぼ隔日でアルバイトを行っていた。アルバイトの時間は1回あたり6時間未満が約7割で、授業後にアルバイトをしている場合には深夜に及ぶ場合があると予想できる。職種ではフード・飲食が約7割を占める点から、営業終了時刻までアルバイトしていると考えられる。深夜に帰宅する行動が予想されることから防犯指導の継続実施が必須と考えられる。 |
| 医療経営  | アルバイトをしている学生は78.2%あり、アルバイト職種について大きな特徴は見られないが、他学科に比べて土・日でなく、平日にアルバイトしている学生が                                                                                                                      |

|  |                                                                                                                                                                                                                                                           |
|--|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <p>多い傾向がみられた。平日の授業後に「3～4時間」のアルバイト、通学時間が1～1.5時間という学生が多い傾向であり、授業外学修時間が圧迫されている学生が多くなっている可能性があり注意が必要である。また、学費・生活費のためにアルバイトをしている学生の比率は他学科より若干多い傾向ではあるが絶対数は少なく、またレジャー等を目的とする比率が小さいことから、無目的にアルバイトで時間を消費している学生が存在している可能性がある。学生時代の時間の使い方について熟慮するよう指導が必要かもしれない。</p> |
|--|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

### ＜クラブ活動/ボランティア活動等についての考察＞

|       |                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | <p>クラブ活動に参加している学生の割合は65.0%であり、学部平均より高く、比較的多くの学生がクラブ活動に参加していた。また本学科の学生の特徴として複数のクラブに参加する学生が多かった。またボランティア活動を行っている学生の割合は学部平均より低いものの、「参加したいが、時間や機会がない」と回答した学生が多かった。クラブ活動やボランティア活動から得るものは多く、クラブ活動やボランティア活動に学生が積極的に参加できるよう、学内でのさらなる支援・取り組みが必要であると思われる。</p> |
| 看護    | <p>クラブ活動に参加している学生の割合は5割であった。クラブ活動参加のきっかけは、「活動内容が好きまたは興味がある」が最も高かった。参加できない理由は「アルバイトや通学等で時間がない」であった。ボランティア活動においては、14%の学生は不定期も含め実施しているが、活動できない理由として「活動したいが時間的に余裕がない」が最も高かった。アルバイト時間、通学時間に時間がかかることが、ボランティア活動を積極的にできないことが推測された。</p>                      |
| 放射    | <p>クラブ活動に参加している学生は半数程度であり、学部の平均よりも若干低い割合であった。アルバイトと両立させるため、2つ以上の部活に所属する学生は少なかった。約28%の学生がボランティア活動に参加経験があるが、半数近くの学生はボランティア活動をしたことがなく、ボランティアの重要性や楽しさを理解させる機会の提供が必要である。</p>                                                                             |
| リハ・理学 | <p>他学科の傾向と同様に、約6割の学生がクラブ活動をしており、その理由は「活動内容が好きまたは興味がある」が63名(85.1%)、次いで「交友関係を広げるため」が24名(32.4%)であった。また、「ボランティア活動をしたことがありますか」の設問について「参加したことがない」と回答する学生が多い点も同様であった。</p>                                                                                  |
| リハ・作業 | <p>他学科より若干少なく約5割の学生がクラブ活動をしており、その理由は「活動内容が好きまたは興味がある」が38名(77.6%)、次いで「交友関係を広げるため」が17名(34.7%)であった。また、「ボランティア活動をしたことがありますか」の設問について「参加したことがない」と回答する学生が多い点は他学科の傾向と同様であった。</p>                                                                            |
| 臨床工学  | <p>クラブ活動に参加している割合が約7割と学部内では最も高く、その目的は活動内容が好きであったり、友好関係を持ちたいなどの前向きな考えを持つ学生割合が高かった。一方、参加していない学生は、アルバイトや通学などの時間的問題が半数を占めた。また、勉学時間や自由を求める割合がそれぞれ3割であった。</p>                                                                                             |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>なお、ボランティア活動を経験した割合は約半数で、継続している学生割合が約3割であった。学修以外の社会活動へ積極的に参加しようとする意識傾向が高いと考えられる。</p>                                                                                                                                                                                                                                |
| 医療経営 | <p>クラブ活動に参加している学生は56.4%と学部平均的な割合であった。本学科の特徴として、クラブ活動に参加しない理由に「自分の関心に合うものがない」が多く、逆に「拘束されたくない」は少ない傾向があり、平日に持て余した時間をアルバイトで無目的に費やしている学生の存在が示唆された。若干ではあるが、経済的理由でクラブ活動ができないとする学生も多い傾向にあり、クラブ活動やボランティアに関心をもってもらうことは難しいと状況がある。またボランティア活動について「参加したいが、時間や機会がない」とする学生の比率が高く、無目的にアルバイトに走る学生に等にボランティア活動に関する情報提供などの支援が有効かもしれない。</p> |

### ＜学修及び学校生活についての考察＞

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査 | <p>予習より復習を行っている学生が多く、学修時間も復習に多く費やしている傾向にあったが、予習・復習ともに1時間未満の学生が最も多かった。その学修内容は、先輩や友達のノートや資料等を当てにすることなく、講義用教材や自らの講義中のノートを中心に学修している割合が高いため、学修に対し意欲が高い学生が多いと考えられる。また、自主学修の場所として自宅で行う学生が最も多いが、学生ホールやオープンスペースを利用している学生が学部平均に比べ高かった。各階に設置してある学生ホールを利用して勉強する学生が多いためではないか推察する。</p> <p>講義・実習の満足度については、「満足している」と「まあまあ満足している」を合わせた割合は90.5%と昨年度(90.0%)とほぼ同様であったが、学部平均より高かった。しかし教育面等の不満では「授業・試験・成績などの教務情報」と回答した学生が約6割と多く、試験成績の公表方式等に不満があると推察する。さらに就学支援や進路相談に対しても不十分であると感じており、キャリア支援課とさらに協力した体制作りが必要と考える。「カリキュラム」に対して意見を有する学生の割合が高かったが、医療系の学科であることから、時間割にゆとりが少ないことは否めない。現在の3年生からは新しいカリキュラムですすんでおり、旧カリキュラムの問題点等の一部は改善される予定であるが、新カリキュラムにおける問題点についても整理して今後のカリキュラム・時間割の改善に反映する予定である。</p> <p>教室や実習室への整備の要求が多いが、新しい建物での改善希望の詳細は自由記載に記入されていると推察する。クラブ活動の設備。施設の整備を希望する学生が多いのは本学科の特徴であるが、クラブ活動を行っている学生が他学科より多く、そのため整備の希望をするものが多いと推察する。</p> |
| 看護   | <p>予習より復習を行っている学生が多くみられるが、学部の平均からするとどちらも多い結果となった。学修する環境は自宅が最も多く、次いで学内も多くみられる。学生からは学内で自由に学修する環境を整えてほしいという要望も見られる。新校舎になり、学生が学修できる環境も整えているが、4学年すべての学生が満足できるものではない。学修方法としては、一人で学修する学生がほとんどであった。</p> <p>講義・実習の満足度は他学科と比べやや低い結果であった。医療系の学科ということもあり、カリキュラムの内容や時間割の構成、履修科目の登録時期に対する意見が見られた。キャンパス内での施設に対する要望としては、図書館に対する希望が多くみられたが、建物の老朽化などの設備面での内容であった。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|       | 教室の設備については、新校舎にはなったが1学年と演習室は合同校舎となり、移動距離などでの意見が新たに出されるようになった。                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 放射    | 予習よりも復習を行っている学生のほうが多く、講義用教材や教科書・参考書などを利用して一人で学修しているようである。教育や制度に関する要望は教務情報に関するものが最大であり、情報伝達や成績開示方法を改善する必要がある。また、設備としては教室、食堂、図書館、駐輪場などに改善を求めている。昨年度教室を改修しているが不満は解消されておらず、校舎の立地上の不便さが学生の満足度を下げている原因になっていると思われる。                                                                                                                                              |
| リハ・理学 | 「1日の平均予習時間はどれくらいですか」の設問について「ほとんどなし」が約6割と高値を示し、「1日の平均復習時間はどれくらいですか」の設問についても「ほとんどなし」、「1時間未満」が多くを占めていた。平日は5時限目まで実施されることが多いため、自主学修時間が短くなっている可能性が考えられる。「講義・実習には満足していますか」の設問について、9割の学生が「まあまあ満足している」「満足している」と回答しているものの、「やや不満である」も1割弱あり講義評価アンケートなどを用いた追加の検討が必要と考えられる。「キャンパス内の施設等で、特に整備・充実して欲しいもの」の設問について「体育館」が高値を示したが、専攻内にスポーツ経験者の学生が多いことが要因と考えられる。               |
| リハ・作業 | 「1日の平均予習時間はどれくらいですか」の設問について「ほとんどなし」が約6割と高値を示し、「1日の平均復習時間はどれくらいですか」の設問についても「ほとんどなし」、「1時間未満」が多くを占めていた。平日は5時限目まで実施されることが多いため、自主学修時間が短くなっている可能性が考えられる。「講義・実習には満足していますか」の設問について、9割の学生が「全般的に満足している」「満足しているものが多い」と回答しているものの、「やや不満である」も1割程度あり講義評価アンケートなどを用いた追加の検討が必要と考えられる。「キャンパス内の施設等で、特に整備・充実して欲しいもの」の設問について、「図書館」、「インターネット環境」が高値を示しており、学生にとって改善が感じられる対策が必要である。 |
| 臨床工学  | 予習より復習に力を入れている様子が窺え、それも学友とともに自分の学修ノートや教材を中心にお互いの情報を交換して誤りの少なくなる学修を好む傾向がある。講義の満足度は8割を超えているが、学修評価としての成績点数を求める学生が多い傾向を示している。一方、「留学制度・海外研修プログラム」を希望する割合が他学科に比較し高くなった。これは、臨床工学技士資格は日本のみの制度であるため、海外の大学等との交流が難しい問題がある。このため学内の国際交流制度の利用ができない状況があり、学生にとって不満があると考えられる。教室・実習室や学生ホールの設備充実を求める割合が高いため、具体的な要望などを聴取していく取り組みが望まれる。                                        |
| 医療経営  | 本学科の学生は、予習・復習など自主学修時間が他学科に比して最も少ない状況にあることが明らかとなった。自主学修の場所は「自宅で一人」と回答する学生が約80%を占めている。クラブ活動やボランティア活動をする学生は少ない傾向であるものの、自宅から1時間以上の通学時間を掛ける学生の割合が多く、平日のアルバイトする学生の割合も多いという状況であり、自宅に帰ってから自主学修に取り組もうという気持ちが起きない学生が多数存在することが推察された。その上で、講義・実習に満足している学生は約77%にとどまり、不満とする学生は約8%と他学科に比して突出している。しかし、制度面での改善については「カ                                                       |

|  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <p>リキュラム」、「時間割」を指摘する回答は学部平均的である。入試関連のアンケート結果からも、本学科の入学生に、本学科の教育目的にそって学修するモチベーションをうまく持てていない者が多く居るであろうことが推察でき、「資格取得講座（対策授業）の充実」に特に高い要望が寄せられることから、学問として医療経営情報学を学ぼうとするのではなく、安易に資格試験にパスできる知識を効率的に提示してもらいたいとする学生が多くなっている状況があると考えられる。国家資格を得て医療従事者になるという明確な目標設定がない本学特有の課題であり、学科教員全員が連携して、本学科が養成する人材像や社会からの要求事項などを学生に周知していく必要がある。</p> <p>自主学修の場所が自宅とする割合が多いことが自主学修時間の減少につながっていると考えられることから、授業科目にて予習・復習に該当する学修内容を宿題として提示する、放課後等に友人同士など複数人で宿題や自主学修に取り組むよう促す対策が考えられる。その際、宿題などはeラーニングを活用すれば、学修結果等を統合的に把握することができる。</p> |
|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

### <健康についての考察>

|       |                                                                                                                                                                                           |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 睡眠時間は5～7時間の学生が約7割を占めていた。睡眠時間が4時間以下や朝食を摂らない学生がおり、体調を崩さないためにも、生活リズムを整え、適切な睡眠時間と1日3食の規則的な食事をとることが望ましい。                                                                                       |
| 看護    | 睡眠時間は67.6%の学生が約5～7時間であった。朝食を摂らない学生は1割見られたが、他学科よりは多くの学生が朝ごはんを食べていた。「自宅・下宿での自炊」や「持参した弁当やおにぎり」が多かった。自宅通学生が多く、保護者若しくは各自で生活リズムを整え、規則正しく食生活を送っていると推測できる。                                        |
| 放射    | 睡眠時間は5～7時間の学生が最も多かった。食事については、朝食を摂る学生の割合は高く、自宅で食事していることから、比較的バランスよく栄養を摂っていると思われる。                                                                                                          |
| リハ・理学 | 睡眠時間および食事の項目については他学科と同程度の結果であり、大きな問題点はないと考えられる。                                                                                                                                           |
| リハ・作業 | 睡眠時間および食事の項目については他学科と同程度の結果であり、大きな問題点はないと考えられる。                                                                                                                                           |
| 臨床工学  | 睡眠時間は5～7時間の学生が約7割を占めていた。食事は3食摂取している学生割合は高く、概ね良好と考えられる。                                                                                                                                    |
| 医療経営  | 睡眠時間が5時間以下の割合が47.9%と学部中もっとも高い結果となっており、平日のアルバイトや帰宅後に自主学修以外での活動で睡眠時間を圧迫している状況が推察された。十分な睡眠時間を取るよう、指導が必要である。朝食については、食べないとする学生が約18%と他学科に比べて多く、これも健康維持や午前中の学修にも影響する可能性があることから、朝食を取るよう指導する必要がある。 |

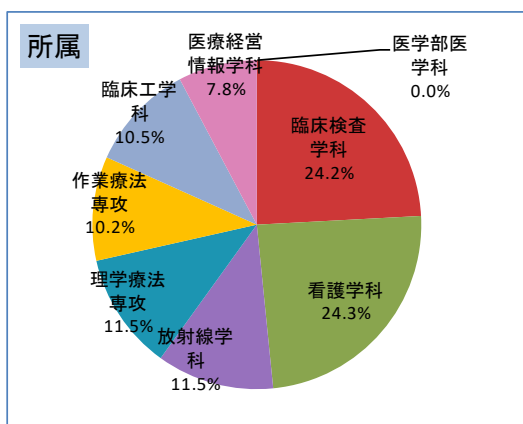
## ＜その他悩み事の考察＞

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 今年度は学修面における悩みを持っている学生が最も多く、次いで就職や進路について不安を持っている学生が多かった。学修面の悩みは予習・復習時間が少なく、日々の努力不足が一要因はないかと推察するが、授業で分からなかった点など気軽に相談できるような教職員側の体制作りが必要であると考えられる。就職率は毎年ほぼ 100%であるが、就職や進学等の行先の幅が広いことからの方面に進むかという悩みや漠然とした将来への不安を持っていると思われる。しかし教員や職員に相談する学生は非常に少ないことから、就職等に関しては、4 年生は担任を中心としてキャリア支援課との連携の強化、他の学年でも卒業後の進路に不安を抱くことが少なくなるよう担任が中心となり、今後も学生に対してさらなるサポートを行っていく必要がある。また臨床検査学科は女子学生の割合が 7 割を超えており、女子学生にとって相談しやすい女性教員の数少なく、女性教員の増員についても、今後の学科体制作りにおける課題の 1 つであると考えられる。 |
| 看護    | 悩みごとの中では「学修面」に関する内容が最も多く、「金銭面」「性格や能力」「将来の進路」などであった。悩み事を抱えながら大学生活を送っているのがうかがえた。バイトをしていく学生も多くみられることから、学業だけではなくバイトやその他のことに対応していることが推察された。他学科でみられた「就職・将来の進路」について低いという結果は、看護学科の就職のしやすさと関連していると思われる。ただ、今後は自分の志望する病院に必ずしも就職できない場合も増えてきたため、経過を観察していく必要がある。                                                                                                                                                                                                      |
| 放射    | 学修面について悩みを持っている学生が多い。留年や国試不合格を心配する学生も多く、安心して学修できる環境作りをする必要がある。悩み事を相談する人がいない学生も居ることから、日頃から教員が相談しやすい雰囲気作りや、学生相談室の紹介などを行なっていく必要がある。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| リハ・理学 | 「現在悩んでいることは何ですか」の設問について、「金銭面」が 76 名 (65.5%)、次いで「学修面」が 73 名 (62.9%)、「就職・将来の進路」が 56 名 (48.3%) で、特に「金銭面」が高値を示しており、早期の学生面談から奨学金情報等を意識した対応が必要と考えられる。                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| リハ・作業 | 「現在悩んでいることは何ですか」の設問について、「学修面」が 75 名 (72.8%)、次いで「就職・将来の進路」が 56 名 (54.4%)、「金銭面」が 54 名 (52.4%) で、特に「学修面」が高値を示しており、早期の学生面談から学修指導等を意識した対応が必要と考えられる。                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 臨床工学  | 「学修面」、「就職・将来の進路」、「金銭面」が同じ割合となっており、それぞれが約半数を占めることから、このような悩みから、学友同士で勉強したり、クラブ活動・ボランティアなどの社会活動への参加、アルバイトをしていると考えられる。そうした行動をしつつ、家族や同級生に相談しながら大学生活をしている状況であることがわかった。                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 医療経営  | 「就職・将来の進路」で悩む率が高い結果であった。本学科は医療事務系の人材を養成する全国的に珍しい学科であるため、そのイメージがつかみにくいことが不安の原因となり悩んでいる、また、入試状況から希望でなく入学してきている学生が多いと考えられ、余計にイメージが掴めず、悩んでいることが推察される。                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

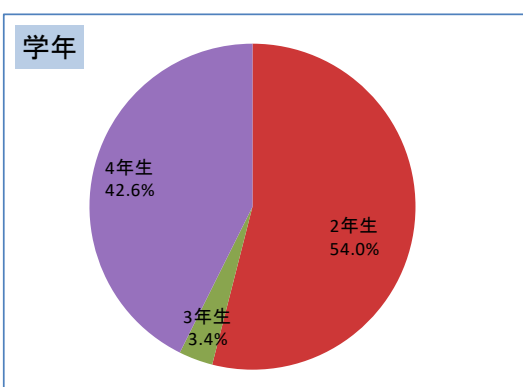
継続的に、1年次の早期に、職業イメージや資格についての説明機会を持つようにしていく必要がある。また、学修面で資格試験指導に対する不満が高い傾向にあるものの、学修面で悩みがあったとした学生は学部平均並みであり、悩みがないという学生も比較して多いことから、学生が現状について学修面で危機感を持っていないことが現れていると考えられる。担任制において、今後も面談などを定期的に行うようにしていく必要があろう。相談相手を親や他学の友人とする学生が多く、同級生間の友人関係の希薄さがうかがえ、これが自己学修は自宅において一人で行うとする学生を増やしている原因のひとつであると考えられた。学科内での学生間の交流をうながすなんらかの取組が必要であろう。

## 2. 学生生活・学修実態調査報告の全データ分析

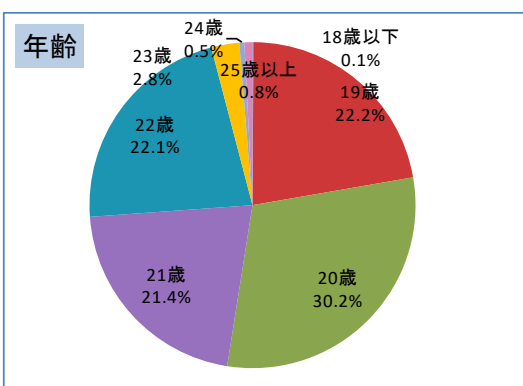
### 【基本属性】



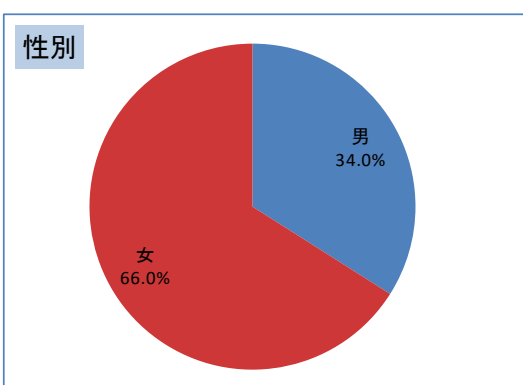
| A-01：所属  | 件数   | 割合     |
|----------|------|--------|
| 医学部医学科   | 0    | 0.0%   |
| 臨床検査学科   | 243  | 24.2%  |
| 看護学科     | 244  | 24.3%  |
| 放射線学科    | 116  | 11.5%  |
| 理学療法専攻   | 116  | 11.5%  |
| 作業療法専攻   | 103  | 10.2%  |
| 臨床工学科    | 106  | 10.5%  |
| 医療経営情報学科 | 78   | 7.8%   |
| 合計       | 1006 | 100.0% |



| A-02：学年 | 件数   | 割合     |
|---------|------|--------|
| 1年生     | 0    | 0.0%   |
| 2年生     | 543  | 54.0%  |
| 3年生     | 34   | 3.4%   |
| 4年生     | 429  | 42.6%  |
| 5年生     | 0    | 0.0%   |
| 6年生     | 0    | 0.0%   |
| 合計      | 1006 | 100.0% |



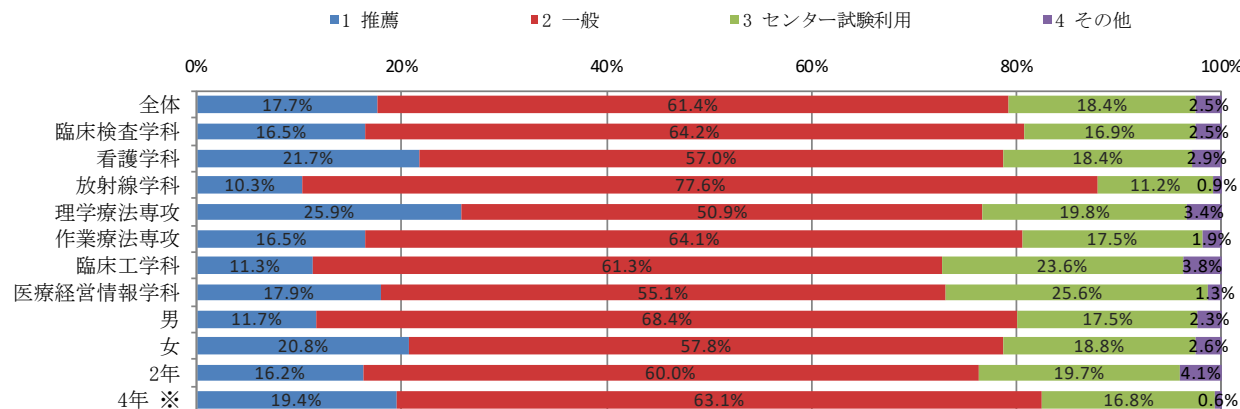
| A-03：年齢 | 件数   | 割合     |
|---------|------|--------|
| 18歳以下   | 1    | 0.1%   |
| 19歳     | 223  | 22.2%  |
| 20歳     | 304  | 30.2%  |
| 21歳     | 215  | 21.4%  |
| 22歳     | 222  | 22.1%  |
| 23歳     | 28   | 2.8%   |
| 24歳     | 5    | 0.5%   |
| 25歳以上   | 8    | 0.8%   |
| 合計      | 1006 | 100.0% |



| A-04：性別 | 件数   | 割合     |
|---------|------|--------|
| 男       | 342  | 34.0%  |
| 女       | 664  | 66.0%  |
| 合計      | 1006 | 100.0% |

## <大学全体について>

### 1. 入試区分



※「センター試験利用」は大学のみ回答

| ※「センター試験利用」は大学のみ回答 |          | 有効回答者数      | 大学の入学方法は     |              |              |              |              |
|--------------------|----------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
|                    |          |             | 推薦           | 一般           | センター試験利用     | その他          |              |
|                    |          |             |              |              |              |              |              |
| 全体                 |          | 1006        | 178<br>17.7% | 618<br>61.4% | 185<br>18.4% | 25<br>2.5%   |              |
| 学科別                | 臨床検査学科   | 243         | 40<br>16.5%  | 156<br>64.2% | 41<br>16.9%  | 6<br>2.5%    |              |
|                    |          |             | 看護学科         | 244          | 53<br>21.7%  | 139<br>57.0% | 45<br>18.4%  |
|                    | 放射線学科    | 116         |              |              | 12<br>10.3%  | 90<br>77.6%  | 13<br>11.2%  |
|                    |          |             | 理学療法専攻       | 116          | 30<br>25.9%  | 59<br>50.9%  | 23<br>19.8%  |
|                    | 作業療法専攻   | 103         |              |              | 17<br>16.5%  | 66<br>64.1%  | 18<br>17.5%  |
|                    |          |             | 臨床工学科        | 106          | 12<br>11.3%  | 65<br>61.3%  | 25<br>23.6%  |
|                    | 医療経営情報学科 | 78          |              |              | 14<br>17.9%  | 43<br>55.1%  | 20<br>25.6%  |
|                    |          |             | 性別           | 男            | 342          | 40<br>11.7%  | 234<br>68.4% |
|                    | 女        | 664         |              |              |              | 138<br>20.8% | 384<br>57.8% |
|                    |          |             | 学年別          | 2年           | 543          | 88<br>16.2%  | 326<br>60.0% |
| 4年 ※               | 463      | 90<br>19.4% |              |              |              | 292<br>63.1% | 78<br>16.8%  |

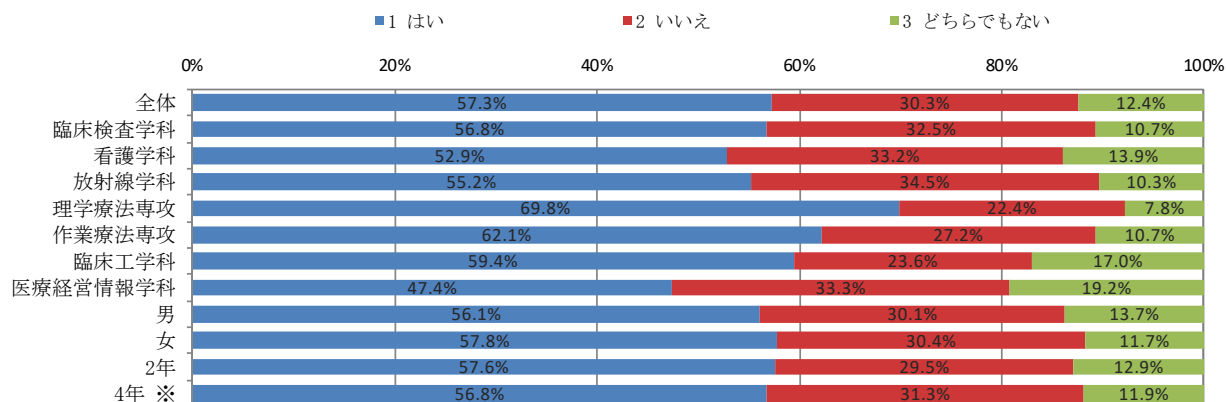
※以後の表も全て医療経営情報学科は3年生

＜大学全体についての考察：１．入試区分＞

|       |                                                                                                                                                         |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「一般入試」による入学者の割合が 64.2%で最も高く、次いで、「センター試験利用」16.9%、「推薦」16.5%、「その他」2.5%であった。学部平均とほぼ同じであったが、「センター試験利用」の割合が昨年度（10.9%）より高かった。その他はアセンブリ入試利用である。                 |
| 看護    | 「一般入試」による入学者の割合が 57.0%であり、次いで「推薦」21.7%、「センター試験利用」18.4%、「その他」2.9%であった。その他はアセンブリ入試利用である。                                                                  |
| 放射    | 「一般入試」による入学者の割合は 77.6%で最も高かった。次いで「センター試験利用」11.2%、「推薦」10.3%であった。                                                                                         |
| リハ・理学 | 一般入試が 59 名（50.9%）、次いで推薦入試が 30 名（25.9%）であり、推薦入試の割合は学部内平均値と比較し高値であった。                                                                                     |
| リハ・作業 | 一般入試が 66 名（64.1%）、次いで推薦入試が 17 名（16.5%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                 |
| 臨床工学  | 「一般入試」による入学者の割合が 61.3%で最も高く、次いで「センター試験利用」が 23.6%、「推薦」が 11.35%、「その他」（アセンブリ入試）が 3.8%であった。                                                                 |
| 医療経営  | 「一般入試」による入学者の割合は 55.1%と学部内は低い割合であった。次いで、「センター試験利用」が 25.6%となり学部内で最も高い割合であった。次いで「推薦入試」が 17.9%と学部の平均並みの値であった。昨年度も「センター試験利用」が学部内で最も高く（31.5%）、今年度も同様の傾向であった。 |

## <大学全体について>

### 2. 入学時希望順位



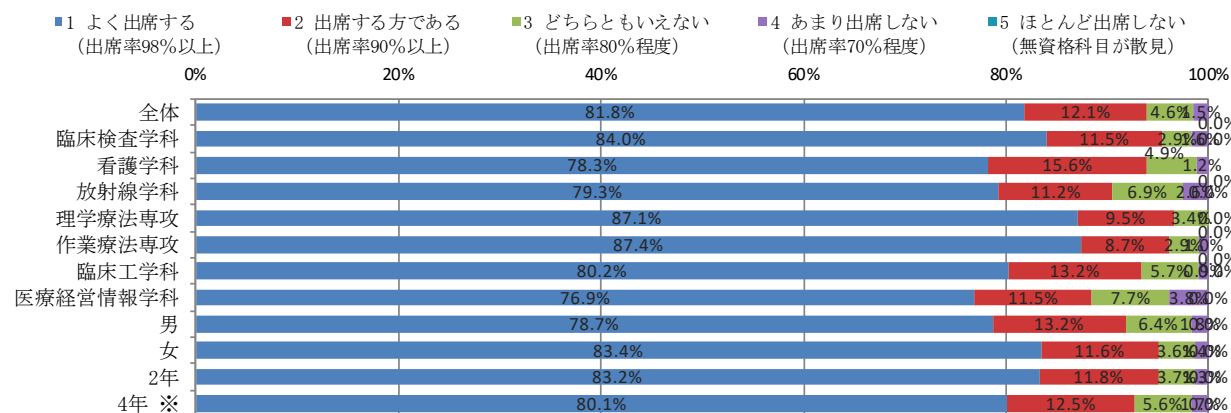
|          |        | 有効回答者数 | 希望の大学へ入学できましたか |       |         |
|----------|--------|--------|----------------|-------|---------|
|          |        |        | はい             | いいえ   | どちらでもない |
| 全体       |        | 1006   | 576            | 305   | 125     |
|          |        |        | 57.3%          | 30.3% | 12.4%   |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 138            | 79    | 26      |
|          |        |        | 56.8%          | 32.5% | 10.7%   |
|          | 看護学科   | 244    | 129            | 81    | 34      |
|          |        |        | 52.9%          | 33.2% | 13.9%   |
|          | 放射線学科  | 116    | 64             | 40    | 12      |
|          |        |        | 55.2%          | 34.5% | 10.3%   |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 81             | 26    | 9       |
|          |        |        | 69.8%          | 22.4% | 7.8%    |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 64             | 28    | 11      |
|          |        |        | 62.1%          | 27.2% | 10.7%   |
| 臨床工学科    | 106    | 63     | 25             | 18    |         |
|          |        | 59.4%  | 23.6%          | 17.0% |         |
| 医療経営情報学科 | 78     | 37     | 26             | 15    |         |
|          |        | 47.4%  | 33.3%          | 19.2% |         |
| 性別       | 男      | 342    | 192            | 103   | 47      |
|          |        |        | 56.1%          | 30.1% | 13.7%   |
|          | 女      | 664    | 384            | 202   | 78      |
|          |        |        | 57.8%          | 30.4% | 11.7%   |
| 学年別      | 2年     | 543    | 313            | 160   | 70      |
|          |        |        | 57.6%          | 29.5% | 12.9%   |
|          | 4年 ※   | 463    | 263            | 145   | 55      |
|          |        |        | 56.8%          | 31.3% | 11.9%   |

＜大学全体についての考察：2. 入学希望順位＞

|       |                                                                                                                                  |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 希望大学であると回答した学生の割合が 56.8%であり、学部平均とほぼ同じであったが、昨年度の割合（43.2%）より高かった。                                                                  |
| 看護    | 希望大学であると回答した学生の割合が 52.9%であり、学部平均より低かった。昨年度の割合（49.6%）より高かった。                                                                      |
| 放射    | 希望大学であると回答した学生の割合は 55.2%であり、学部の平均より若干低かった。                                                                                       |
| リハ・理学 | 「はい」が 81 名（69.8%）であり、学部内平均値と比較し高値であった。                                                                                           |
| リハ・作業 | 「はい」が 64 名（62.1%）であり、学部内平均値と比較し高値であった。                                                                                           |
| 臨床工学  | 希望大学であると回答した学生の割合が 59.4%であり、学部全体の割合とほぼ同じであった。                                                                                    |
| 医療経営  | 希望大学に入学したとの回答は 46.6%と学部内で最も低い値であり、昨年度（46.6%）と同様の傾向となった。第一志望ではなく入学して学生の比率が他学科より多くなってきている。一昨年より「センター試験利用」の割合が高く「推薦入試」の割合が低いことが要因か。 |

## <大学全体について>

### 3. 授業出席率



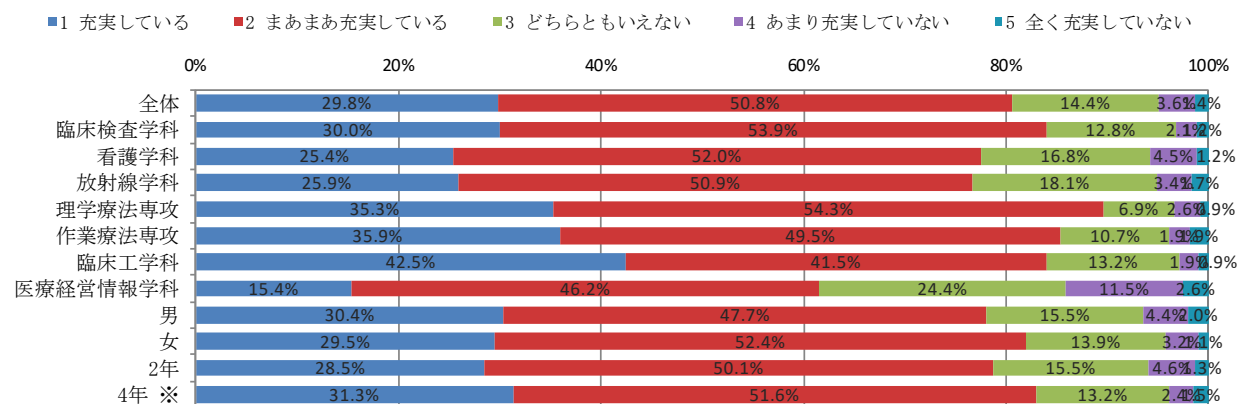
|     |          | 有効回答者数 | 授業の出席状況について          |                        |                         |                        |                         |
|-----|----------|--------|----------------------|------------------------|-------------------------|------------------------|-------------------------|
|     |          |        | よく出席する<br>(出席率98%以上) | 出席する方である<br>(出席率90%以上) | どちらともいえない<br>(出席率80%程度) | あまり出席しない<br>(出席率70%程度) | ほとんど出席しない<br>(無資格科目が散見) |
| 全体  |          | 1006   | 823                  | 122                    | 46                      | 15                     | 0                       |
|     |          |        | 81.8%                | 12.1%                  | 4.6%                    | 1.5%                   | 0.0%                    |
| 学科別 | 臨床検査学科   | 243    | 204                  | 28                     | 7                       | 4                      | 0                       |
|     |          |        | 84.0%                | 11.5%                  | 2.9%                    | 1.6%                   | 0.0%                    |
|     | 看護学科     | 244    | 191                  | 38                     | 12                      | 3                      | 0                       |
|     |          |        | 78.3%                | 15.6%                  | 4.9%                    | 1.2%                   | 0.0%                    |
|     | 放射線学科    | 116    | 92                   | 13                     | 8                       | 3                      | 0                       |
|     |          |        | 79.3%                | 11.2%                  | 6.9%                    | 2.6%                   | 0.0%                    |
|     | 理学療法専攻   | 116    | 101                  | 11                     | 4                       | 0                      | 0                       |
|     |          |        | 87.1%                | 9.5%                   | 3.4%                    | 0.0%                   | 0.0%                    |
|     | 作業療法専攻   | 103    | 90                   | 9                      | 3                       | 1                      | 0                       |
|     |          |        | 87.4%                | 8.7%                   | 2.9%                    | 1.0%                   | 0.0%                    |
|     | 臨床工学科    | 106    | 85                   | 14                     | 6                       | 1                      | 0                       |
|     |          |        | 80.2%                | 13.2%                  | 5.7%                    | 0.9%                   | 0.0%                    |
|     | 医療経営情報学科 | 78     | 60                   | 9                      | 6                       | 3                      | 0                       |
|     |          |        | 76.9%                | 11.5%                  | 7.7%                    | 3.8%                   | 0.0%                    |
| 性別  | 男        | 342    | 269                  | 45                     | 22                      | 6                      | 0                       |
|     |          |        | 78.7%                | 13.2%                  | 6.4%                    | 1.8%                   | 0.0%                    |
|     | 女        | 664    | 554                  | 77                     | 24                      | 9                      | 0                       |
|     |          |        | 83.4%                | 11.6%                  | 3.6%                    | 1.4%                   | 0.0%                    |
| 学年別 | 2年       | 543    | 452                  | 64                     | 20                      | 7                      | 0                       |
|     |          |        | 83.2%                | 11.8%                  | 3.7%                    | 1.3%                   | 0.0%                    |
|     | 4年 ※     | 463    | 371                  | 58                     | 26                      | 8                      | 0                       |
|     |          |        | 80.1%                | 12.5%                  | 5.6%                    | 1.7%                   | 0.0%                    |

### ＜大学全体についての考察：3. 授業出席率＞

|       |                                                                                                                                                                                                                               |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「よく出席する（出席率 98%以上）」と回答した学生の割合が 84.0%であり、昨年度（83.6%）とほぼ同じ割合であったが学部平均より高かった。次いで、「出席するほうである（出席率 90%以上）」が 11.5%であり、出席率 90%以上の学生の割合は 95.5%であった。他学科と比較しても特に問題のない数値であるが、より高い出席率が望まれる。                                                 |
| 看護    | 「よく出席する（出席率 98%以上）」と回答した学生の割合が 78.3%であり、学部平均より低かった。次いで、「出席するほうである（出席率 90%以上）」が 15.6%であり、出席率 90%以上の学生の割合は 93.9%であった。他学科と比較してやや低い数値であり、高い出席率が望まれる。                                                                              |
| 放射    | 「よく出席する（出席率 98%以上）」と回答した学生の割合が 79.3%であり、学部平均よりも低い割合であった。次いで、「出席するほうである（出席率 90%以上）」が 11.2%であり、出席率 90%以上と回答した学生の割合は 90.6%であった。「ほとんど出席しない（無資格科目が散見）」はゼロだが、出席率 70～80%の学生が全体の 9.5%であった。この中には無資格にならないように計算しながら欠席している学生も含まれているようである。 |
| リハ・理学 | 「出席率 98%以上」が 101 名（87.1%）、「同 90%以上」が 11 名（9.5%）であり、併せた割合は学部内平均値と比較し高値であった。                                                                                                                                                    |
| リハ・作業 | 「出席率 98%以上」が 90 名（87.4%）、「同 90%以上」が 9 名（8.7%）であり、併せた割合は学部内平均値と比較し高値であった。                                                                                                                                                      |
| 臨床工学  | 「よく出席する（出席率 98%以上）」と回答した学生の割合が 80.2%、「出席するほうである（出席率 90%以上）」が 13.2%であり、この 2 つを合わせた出席率 90%以上の学生の割合は 93.2%であった。この割合は、学部全体の割合と同等であった。                                                                                             |
| 医療経営  | 「よく出席する（出席率 98%以上）」との回答は 76.9%であり、学部で最も低い値であった。昨年度も 65.8%と最も低値であったが、今年度は若干高値となった。「出席するほうである（出席率 90%以上）」は 11.5%であり、「よく出席する」まで含め 88.4%となるが、他学科に比べて欠席は多い傾向である。                                                                   |

## ＜大学全体について＞

### 4. 学生生活充実度…学修面



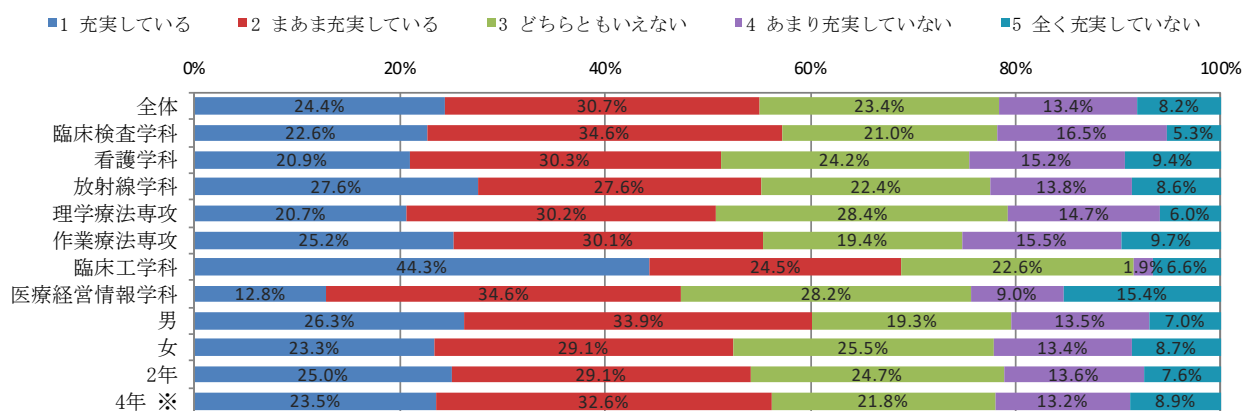
|     |          | 有効回答者数 | 学生生活の充実度について…学修面では |            |           |            |           |
|-----|----------|--------|--------------------|------------|-----------|------------|-----------|
|     |          |        | 充実している             | まあまあ充実している | どちらともいえない | あまり充実していない | 全く充実していない |
| 全体  |          | 1006   | 300                | 511        | 145       | 36         | 14        |
|     |          |        | 29.8%              | 50.8%      | 14.4%     | 3.6%       | 1.4%      |
| 学科別 | 臨床検査学科   | 243    | 73                 | 131        | 31        | 5          | 3         |
|     |          |        | 30.0%              | 53.9%      | 12.8%     | 2.1%       | 1.2%      |
|     | 看護学科     | 244    | 62                 | 127        | 41        | 11         | 3         |
|     |          |        | 25.4%              | 52.0%      | 16.8%     | 4.5%       | 1.2%      |
|     | 放射線学科    | 116    | 30                 | 59         | 21        | 4          | 2         |
|     |          |        | 25.9%              | 50.9%      | 18.1%     | 3.4%       | 1.7%      |
|     | 理学療法専攻   | 116    | 41                 | 63         | 8         | 3          | 1         |
|     |          |        | 35.3%              | 54.3%      | 6.9%      | 2.6%       | 0.9%      |
|     | 作業療法専攻   | 103    | 37                 | 51         | 11        | 2          | 2         |
|     |          |        | 35.9%              | 49.5%      | 10.7%     | 1.9%       | 1.9%      |
|     | 臨床工学科    | 106    | 45                 | 44         | 14        | 2          | 1         |
|     |          |        | 42.5%              | 41.5%      | 13.2%     | 1.9%       | 0.9%      |
|     | 医療経営情報学科 | 78     | 12                 | 36         | 19        | 9          | 2         |
|     |          |        | 15.4%              | 46.2%      | 24.4%     | 11.5%      | 2.6%      |
| 性別  | 男        | 342    | 104                | 163        | 53        | 15         | 7         |
|     |          |        | 30.4%              | 47.7%      | 15.5%     | 4.4%       | 2.0%      |
|     | 女        | 664    | 196                | 348        | 92        | 21         | 7         |
|     |          |        | 29.5%              | 52.4%      | 13.9%     | 3.2%       | 1.1%      |
| 学年別 | 2年       | 543    | 155                | 272        | 84        | 25         | 7         |
|     |          |        | 28.5%              | 50.1%      | 15.5%     | 4.6%       | 1.3%      |
|     | 4年 ※     | 463    | 145                | 239        | 61        | 11         | 7         |
|     |          |        | 31.3%              | 51.6%      | 13.2%     | 2.4%       | 1.5%      |

＜大学全体についての考察：4 学生生活充実度…学修面＞

|       |                                                                                                                                                                                  |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「充実している」が 30.0%、「まあまあ充実している」が 53.9%で合計 83.9%であり、学部平均とほぼ同じであった。「あまり充実していない」と「全く充実していない」の合計は 3.3%であり、昨年度（8.2%）より減少していた。                                                            |
| 看護    | 「充実している」が 25.4%、「まあまあ充実している」が 52.0%で合計 77.4%であり、学部平均より低い結果となった。「あまり充実していない」と「全く充実していない」の合計は 5.7%であり、昨年度（7.9%）より減少した。                                                             |
| 放射    | 「充実している」が 25.9%、「まあまあ充実している」が 50.9%で合計 86.8%であり、学部平均より 7%程度高かった。「あまり充実していない」「全く充実していない」と回答した学生は約 5%と学部平均と同程度であり、学修面の充実度という観点では特に良くはないが特に問題はないような状況であるといえる。                       |
| リハ・理学 | 「まあまあ充実している」が 63 名（54.3%）、次いで「充実している」が 41 名（35.3%）であり、併せた割合は学部内平均値と比較し高値であった。                                                                                                    |
| リハ・作業 | 「まあまあ充実している」が 51 名（49.5%）、次いで「充実している」が 37 名（35.9%）であり、併せた割合は学部内平均値と比較し高値であった。                                                                                                    |
| 臨床工学  | 「充実している」が 42.5%、「まあまあ充実している」が 41.5%で、それらの合計は 84.0%であり、学部平均割合とほぼ同じであった。「あまり充実していない」と「全く充実していない」の合計は 2.8%であり、学部平均割合や他の学科の割合よりかなり低値を示した。                                            |
| 医療経営  | 「充実している」が 15.4%と学部内で最も低値を示し、「まあまあ充実している」46.2%と合計 61.6%となるが、学部内で最も低い割合となった。「あまり充実していない」11.5%、「全く充実していない」2.6%と合計 14.1%となっており、学部内で突出して大きな値となっている。この傾向は昨年度（19.2%）と同様であるが比較して低い値となった。 |

## ＜大学全体について＞

### 5. 学生生活充実度…クラブ等



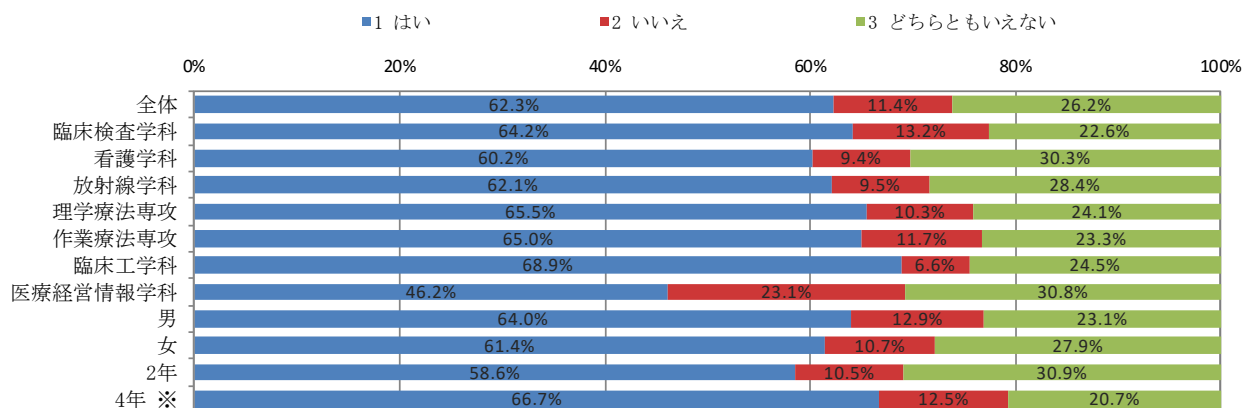
|          |        | 有効回答者数 | 学生生活の充実度について…クラブ・学外活動など |            |           |            |           |
|----------|--------|--------|-------------------------|------------|-----------|------------|-----------|
|          |        |        | 充実している                  | まあまあ充実している | どちらともいえない | あまり充実していない | 全く充実していない |
| 全体       |        | 1006   | 245                     | 309        | 235       | 135        | 82        |
|          |        |        | 24.4%                   | 30.7%      | 23.4%     | 13.4%      | 8.2%      |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 55                      | 84         | 51        | 40         | 13        |
|          |        |        | 22.6%                   | 34.6%      | 21.0%     | 16.5%      | 5.3%      |
|          | 看護学科   | 244    | 51                      | 74         | 59        | 37         | 23        |
|          |        |        | 20.9%                   | 30.3%      | 24.2%     | 15.2%      | 9.4%      |
|          | 放射線学科  | 116    | 32                      | 32         | 26        | 16         | 10        |
|          |        |        | 27.6%                   | 27.6%      | 22.4%     | 13.8%      | 8.6%      |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 24                      | 35         | 33        | 17         | 7         |
|          |        |        | 20.7%                   | 30.2%      | 28.4%     | 14.7%      | 6.0%      |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 26                      | 31         | 20        | 16         | 10        |
|          |        |        | 25.2%                   | 30.1%      | 19.4%     | 15.5%      | 9.7%      |
| 臨床工学科    | 106    | 47     | 26                      | 24         | 2         | 7          |           |
|          |        | 44.3%  | 24.5%                   | 22.6%      | 1.9%      | 6.6%       |           |
| 医療経営情報学科 | 78     | 10     | 27                      | 22         | 7         | 12         |           |
|          |        | 12.8%  | 34.6%                   | 28.2%      | 9.0%      | 15.4%      |           |
| 性別       | 男      | 342    | 90                      | 116        | 66        | 46         | 24        |
|          |        |        | 26.3%                   | 33.9%      | 19.3%     | 13.5%      | 7.0%      |
|          | 女      | 664    | 155                     | 193        | 169       | 89         | 58        |
|          |        |        | 23.3%                   | 29.1%      | 25.5%     | 13.4%      | 8.7%      |
| 学年別      | 2年     | 543    | 136                     | 158        | 134       | 74         | 41        |
|          |        |        | 25.0%                   | 29.1%      | 24.7%     | 13.6%      | 7.6%      |
|          | 4年 ※   | 463    | 109                     | 151        | 101       | 61         | 41        |
|          |        |        | 23.5%                   | 32.6%      | 21.8%     | 13.2%      | 8.9%      |

＜大学全体についての考察：5. 学生生活充実度…クラブ等＞

|       |                                                                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「充実している」が22.6%、「まあまあ充実している」が34.6%で合計57.2%であり、学部平均とほぼ同じであった。「あまり充実していない」と「全く充実していない」を合わせると21.8%を占め、昨年度（22.3%）とほぼ同じ結果であった。学修面の充実度に比べ、低い結果であり、改善の余地があると考え。                                                  |
| 看護    | 「充実している」が20.9%、「まあまあ充実している」が30.3%で合計51.2%であり、学部平均より低かった。「あまり充実していない」と「全く充実していない」を合わせると24.6%を占め、昨年度（24.4%）とほぼ同じ結果であった。学修面の充実度に比べ、低い結果であり、改善の余地があると考え。                                                     |
| 放射    | 「充実している」が27.6%、「まあまあ充実している」が27.6%で合計55.2%であり、学部平均に近い割合であった。「あまり充実していない」と「全く充実していない」の合計が22.4%と学部平均に近かった。                                                                                                  |
| リハ・理学 | 「まあまあ充実している」が35名（30.2%）、次いで「どちらともいえない」が33名（28.4%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                       |
| リハ・作業 | 「まあまあ充実している」が31名（30.1%）、次いで「充実している」が26名（25.2%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                          |
| 臨床工学  | 「充実している」が44.3%、「まあまあ充実している」が24.5%で、それらの合計は68.8%であり、学部平均割合とほぼ同じであった。「あまり充実していない」と「全く充実していない」の合計は8.5%であり、学部平均割合や他の学科の割合よりかなり低値を示した。                                                                        |
| 医療経営  | 「充実している」12.8%と学部内で突出して低値を示した。「まあまあ充実している」34.6%と合計すると47.4%となり、学部平均（55.1%）よりも低値となった。「あまり充実していない」9.0%、「全く充実していない」15.4%で合計24.4%となっており、ほぼ学部の平均値（21.6%）と同様であった。しかし、「全く充実していない」の学部平均は8.2%であり、本学科は突出して大きな割合を示した。 |

<大学全体について>

6. 学生生活充実度…総合



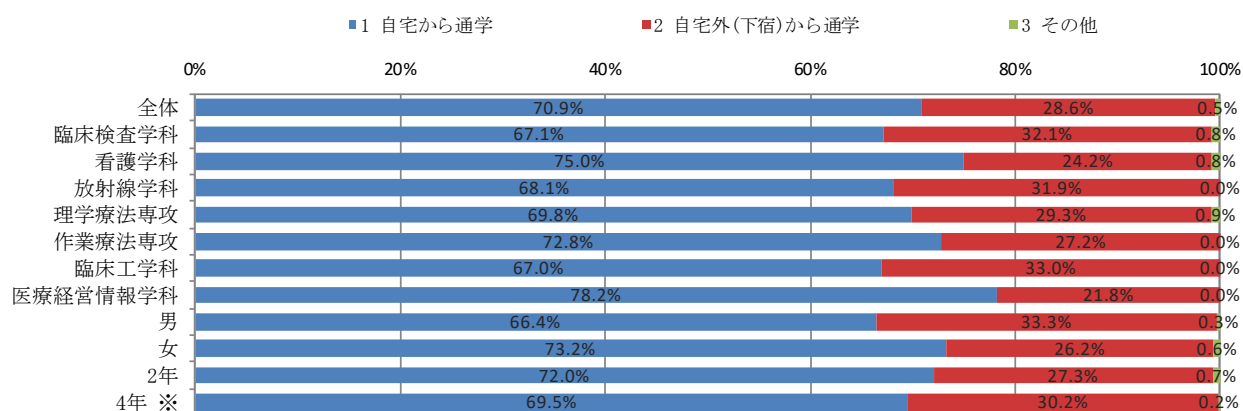
|          |        | 有効回答者数 | 総合的にみて学生生活に満足していますか |        |           |
|----------|--------|--------|---------------------|--------|-----------|
|          |        |        | はい                  | いいえ    | どちらともいえない |
| 全体       |        | 1006   | 627                 | 115    | 264       |
|          |        |        | 62. 3%              | 11. 4% | 26. 2%    |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 156                 | 32     | 55        |
|          |        |        | 64. 2%              | 13. 2% | 22. 6%    |
|          | 看護学科   | 244    | 147                 | 23     | 74        |
|          |        |        | 60. 2%              | 9. 4%  | 30. 3%    |
|          | 放射線学科  | 116    | 72                  | 11     | 33        |
|          |        |        | 62. 1%              | 9. 5%  | 28. 4%    |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 76                  | 12     | 28        |
|          |        |        | 65. 5%              | 10. 3% | 24. 1%    |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 67                  | 12     | 24        |
|          |        |        | 65. 0%              | 11. 7% | 23. 3%    |
|          | 臨床工学科  | 106    | 73                  | 7      | 26        |
|          |        |        | 68. 9%              | 6. 6%  | 24. 5%    |
| 医療経営情報学科 | 78     | 36     | 18                  | 24     |           |
|          |        | 46. 2% | 23. 1%              | 30. 8% |           |
| 性別       | 男      | 342    | 219                 | 44     | 79        |
|          |        |        | 64. 0%              | 12. 9% | 23. 1%    |
|          | 女      | 664    | 408                 | 71     | 185       |
|          |        |        | 61. 4%              | 10. 7% | 27. 9%    |
| 学年別      | 2年     | 543    | 318                 | 57     | 168       |
|          |        |        | 58. 6%              | 10. 5% | 30. 9%    |
|          | 4年 ※   | 463    | 309                 | 58     | 96        |
| 66. 7%   |        |        | 12. 5%              | 20. 7% |           |

＜大学全体についての考察：6. 学生生活充実度…総合＞

|       |                                                                                                                                   |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「はい」が64.2%で、学部平均（62.3%）とほぼ同じであったが、昨年度（54.1%）と比較して高かった。しかし「いいえ」は13.2%で、学部内で2番目に高かった。                                               |
| 看護    | 「はい」が60.2%で、学部平均より低かった。「いいえ」は9.4%で、学部平均より低く、「どちらともいえない」が30.3%上昇したが、概ね満足できていると思われる。                                                |
| 放射    | 「はい」が62.1%で、学部平均に近かった。「いいえ」と答えた学生は9.5%と学部平均よりも若干低く、大きな不満を抱えている学生も少ない結果となった。                                                       |
| リハ・理学 | 「はい」が76名（65.5%）、次いで「どちらともいえない」が28名（24.1%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                        |
| リハ・作業 | 「はい」が67名（65.0%）、次いで「どちらともいえない」が24名（23.3%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                        |
| 臨床工学  | 「はい」が68.9%で、学部平均および他の学科より高値を示した。また、「いいえ」は6.6%で、学部平均及び他の学科より低値を示した。                                                                |
| 医療経営  | 「はい」は46.2%で学部平均（62.3%）よりもかなり低値を示し最も低い値となった。「いいえ」も23.1%と学部内で一番大きな値となった。昨年度の調査では、「はい」52.1%、「いいえ」20.5%であり、「はい」が減少し、「いいえ」が増加する傾向を示した。 |

## <通学について>

### 7. 通学形態



|          |        | 有効回答者数 | 通学の住居について |             |      |
|----------|--------|--------|-----------|-------------|------|
|          |        |        | 自宅から通学    | 自宅外（下宿）から通学 | その他  |
| 全体       |        | 1006   | 713       | 288         | 5    |
|          |        |        | 70.9%     | 28.6%       | 0.5% |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 163       | 78          | 2    |
|          |        |        | 67.1%     | 32.1%       | 0.8% |
|          | 看護学科   | 244    | 183       | 59          | 2    |
|          |        |        | 75.0%     | 24.2%       | 0.8% |
|          | 放射線学科  | 116    | 79        | 37          | 0    |
|          |        |        | 68.1%     | 31.9%       | 0.0% |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 81        | 34          | 1    |
|          |        |        | 69.8%     | 29.3%       | 0.9% |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 75        | 28          | 0    |
|          |        |        | 72.8%     | 27.2%       | 0.0% |
| 臨床工学科    | 106    | 71     | 35        | 0           |      |
|          |        | 67.0%  | 33.0%     | 0.0%        |      |
| 医療経営情報学科 | 78     | 61     | 17        | 0           |      |
|          |        | 78.2%  | 21.8%     | 0.0%        |      |
| 性別       | 男      | 342    | 227       | 114         | 1    |
|          |        |        | 66.4%     | 33.3%       | 0.3% |
|          | 女      | 664    | 486       | 174         | 4    |
|          |        |        | 73.2%     | 26.2%       | 0.6% |
| 学年別      | 2年     | 543    | 391       | 148         | 4    |
|          |        |        | 72.0%     | 27.3%       | 0.7% |
|          | 4年 ※   | 463    | 322       | 140         | 1    |
|          |        |        | 69.5%     | 30.2%       | 0.2% |

## ＜通学についての考察：7. 通学形態＞

|       |                                                                                                                                 |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「自宅から通学」が 67.1%で、「自宅外（下宿）から通学」が 32.1%であり、学部平均とほぼ同じであった。                                                                         |
| 看護    | 「自宅から通学」が 75.0%で、「自宅外（下宿）から通学」が 24.2%であり、学部全体で自宅通学者が多かった。                                                                       |
| 放射    | 「自宅から通学」が 68.1%で、「自宅外（下宿）から通学」が 31.9%であった。自宅外から通学する学生の割合が学部平均よりも若干多かった。放射線学科を擁する大学はまだ少なく、他学科より広範囲の地域から（全国から）学生が集まっていることを意味している。 |
| リハ・理学 | 「自宅」が 81 名（69.8%）、次いで「自宅外（下宿）」が 34 名（29.3%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                    |
| リハ・作業 | 「自宅」が 75 名（72.8%）、次いで「自宅外（下宿）」が 28 名（27.2%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                    |
| 臨床工学  | 「自宅から通学」が 67.0%で、「自宅外（下宿）から通学」が 33.0%であった。自宅外から通学する学生の割合が学部全体の割合に比べ若干多かった。                                                      |
| 医療経営  | 「自宅から通学」78.2%と学部内で最も高く、学部平均 70.9%より 7.3 ポイント多くなっている。                                                                            |

## <通学について>

### 8. 通学手段（複数回答） - 学科別 -

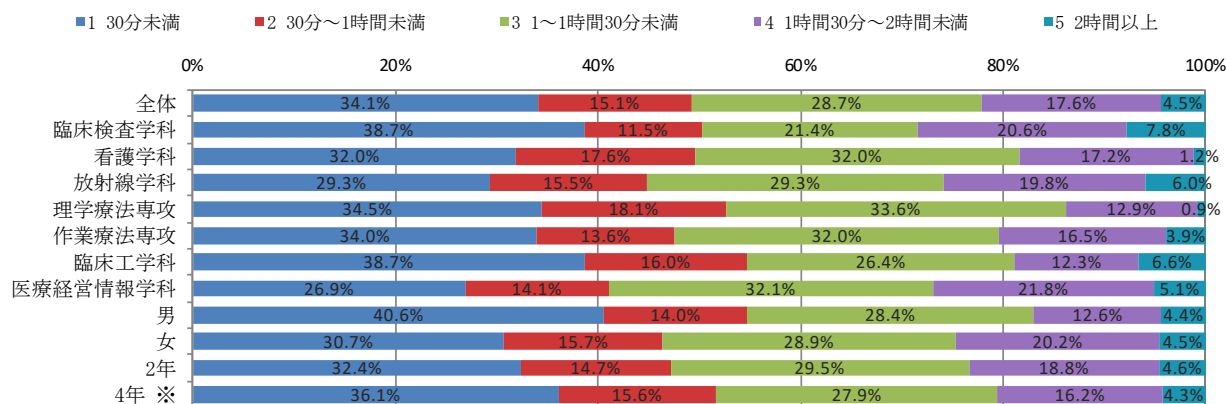


＜通学についての考察：8. 通学手段（複数回答）―学科別―＞

|       |                                                                                                                                           |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「公共交通機関（バス・電車等）」が 61.3%と最も高く、次いで「自転車」49.4%、「徒歩」31.3%であった。いずれも学部平均とほぼ同じであった。                                                               |
| 看護    | 「公共交通機関（バス・電車等）」が 61.9%と最も高く、次いで自転車（48.8%）、「徒歩」（25.8%）であった。自宅通学生が多いのが影響していると思われる。                                                         |
| 放射    | 公共交通機関が 60.3%と最も高く、次いで自転車（59.5%）、徒歩（26.7%）であった。名鉄バスが朝は混雑しており、前後駅から徒歩あるいは自転車で大学まで着ている学生が多いことが示されている。                                       |
| リハ・理学 | 「自転車」が 69 名（59.5%）、次いで「公共交通機関（バス・電車等）」が 67 名（57.8%）であり、学部内平均値と比較し「自転車」が高値であった。                                                            |
| リハ・作業 | 「公共交通機関（バス・電車等）」が 65 名（63.1%）、次いで「自転車」が 62 名（60.2%）であり、学部内平均値と比較し「自転車」が高値であった。                                                            |
| 臨床工学  | 「公共交通機関（バス・電車等）」が 57.5%と最も高く、次いで「自転車」51.9%、「徒歩」31.1%であった。自宅から通学する学生が、公共交通機関と自転車とを利用していることが伺える。                                            |
| 医療経営  | 「公共交通機関（バス・電車等）」が 76.9%と最も高く、次いで「自転車」（38.5%）、「徒歩」（33.3%）、「自動車」（9.0%）であった。公共交通機関の利用は学部平均 61.9%より 15 ポイントも多くなっており、遠距離の自宅からの通学者が多い傾向を反映している。 |

## <通学について>

### 9. 通学時間



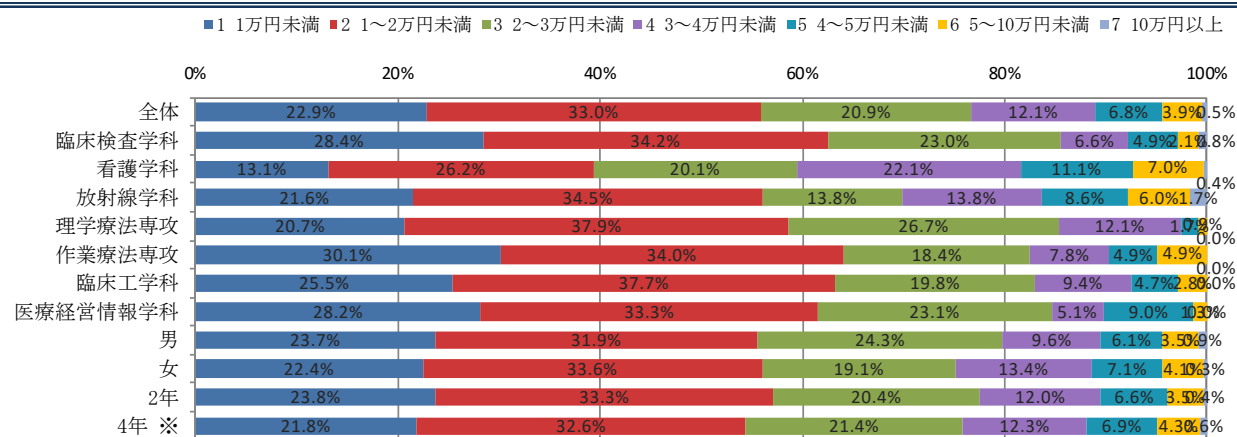
|      |          | 有効回答者数       | 通学の所要時間（片道）について |              |              |              |              |              |
|------|----------|--------------|-----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
|      |          |              | 30分未満           | 30分～1時間未満    | 1～1時間30分未満   | 未1時間30分～2時間  | 2時間以上        |              |
| 全体   |          | 1006         | 343<br>34.1%    | 152<br>15.1% | 289<br>28.7% | 177<br>17.6% | 45<br>4.5%   |              |
| 学科別  | 臨床検査学科   | 243          | 94<br>38.7%     | 28<br>11.5%  | 52<br>21.4%  | 50<br>20.6%  | 19<br>7.8%   |              |
|      |          |              | 看護学科            | 244          | 78<br>32.0%  | 43<br>17.6%  | 78<br>32.0%  | 42<br>17.2%  |
|      | 放射線学科    | 116          | 34<br>29.3%     |              | 18<br>15.5%  | 34<br>29.3%  | 23<br>19.8%  | 7<br>6.0%    |
|      |          |              | 理学療法専攻          | 116          | 40<br>34.5%  | 21<br>18.1%  | 39<br>33.6%  | 15<br>12.9%  |
|      | 作業療法専攻   | 103          |                 |              | 35<br>34.0%  | 14<br>13.6%  | 33<br>32.0%  | 17<br>16.5%  |
|      |          |              | 臨床工学科           | 106          | 41<br>38.7%  | 17<br>16.0%  | 28<br>26.4%  | 13<br>12.3%  |
|      | 医療経営情報学科 | 78           |                 |              | 21<br>26.9%  | 11<br>14.1%  | 25<br>32.1%  | 17<br>21.8%  |
|      |          |              | 性別              | 男            | 342          | 139<br>40.6% | 48<br>14.0%  | 97<br>28.4%  |
|      | 女        | 664          |                 |              |              | 204<br>30.7% | 104<br>15.7% | 192<br>28.9% |
|      |          |              | 学年別             | 2年           | 543          | 176<br>32.4% | 80<br>14.7%  | 160<br>29.5% |
| 4年 ※ | 463      | 167<br>36.1% |                 |              |              | 72<br>15.6%  | 129<br>27.9% | 75<br>16.2%  |

## ＜通学についての考察：9. 通学時間＞

|       |                                                                                                                                                                                                            |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「30 分未満」が 38.7%と最も多く、次いで「1～1 時間 30 分未満」21.4%、「1 時間 30 分～2 時間未満」20.6%であった。「2 時間以上」は 7.8%であり、他学科と比べ最も高かった。                                                                                                   |
| 看護    | 「30 分未満」と「1～1 時間 30 分未満」が 32.0%と最も多く、次いで「30 分～1 時間未満」17.6%、「1 時間 30 分～2 時間未満」17.2%であった。「2 時間以上」は 1.2%であり、他学科と比べ最も低かった。                                                                                     |
| 放射    | 30 分以内と 1～1 時間 30 分未満がともに 29.3%と高い値であった。これは下宿している学生と名古屋近郊から通学している学生が多いことを示している。                                                                                                                            |
| リハ・理学 | 「30 分未満」が 40 名（34.5%）、次いで「1 時間～1.5 時間未満」が 39 名（33.6%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                     |
| リハ・作業 | 「30 分未満」が 35 名（34.0%）、次いで「1 時間～1.5 時間未満」が 33 名（32.0%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                     |
| 臨床工学  | 「30 分未満」が 38.7%と最も多く、次いで「1～1 時間 30 分未満」が 26.4%、「30 分～1 時間未満」16.0%、であった。1 時間 30 分未満とそれ以上とで半々を示した。「2 時間以上」は 6.6%であり、他学科と比べ遠方からの通学者割合が多い傾向を示した。                                                               |
| 医療経営  | 「1～1 時間 30 分未満」が 32.1%と最も多く、次いで「30 分未満」26.9%であった。1 時間以上の通学者が 59.0%あり、学部平均 50.8%より 8.2 ポイント高く、また、「1 時間 30 分～2 時間未満」の学生が 21.8%と、学部で一番多い割合であった。一方、「30 分未満」は 26.9%と学部内で最も低くなり、大学近隣で下宿せず、遠距離の自宅からの通学者が多い傾向を示した。 |

## <経済面について>

### 10. お小遣い



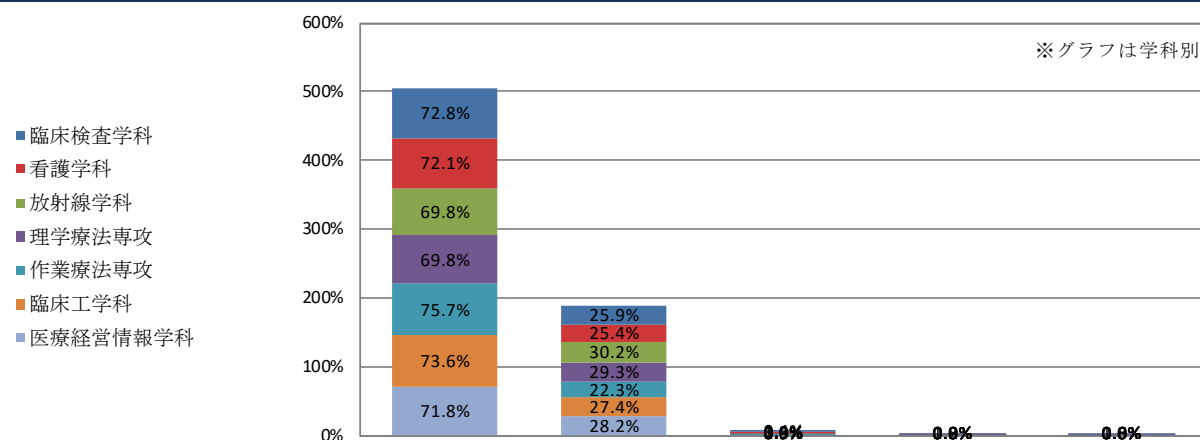
|          |        | 有効回答者数 | 1 か月の趣味や娯楽費等に掛ける費用はいくらですか |                  |                  |                  |                  |                    |          |
|----------|--------|--------|---------------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------------------|----------|
|          |        |        | 1 万円未満                    | 1<br>～<br>2 万円未満 | 2<br>～<br>3 万円未満 | 3<br>～<br>4 万円未満 | 4<br>～<br>5 万円未満 | 5<br>～<br>1 0 万円未満 | 1 0 万円以上 |
| 全体       |        | 1006   | 230                       | 332              | 210              | 122              | 68               | 39                 | 5        |
|          |        |        | 22.9%                     | 33.0%            | 20.9%            | 12.1%            | 6.8%             | 3.9%               | 0.5%     |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 69                        | 83               | 56               | 16               | 12               | 5                  | 2        |
|          |        |        | 28.4%                     | 34.2%            | 23.0%            | 6.6%             | 4.9%             | 2.1%               | 0.8%     |
|          | 看護学科   | 244    | 32                        | 64               | 49               | 54               | 27               | 17                 | 1        |
|          |        |        | 13.1%                     | 26.2%            | 20.1%            | 22.1%            | 11.1%            | 7.0%               | 0.4%     |
|          | 放射線学科  | 116    | 25                        | 40               | 16               | 16               | 10               | 7                  | 2        |
|          |        |        | 21.6%                     | 34.5%            | 13.8%            | 13.8%            | 8.6%             | 6.0%               | 1.7%     |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 24                        | 44               | 31               | 14               | 2                | 1                  | 0        |
|          |        |        | 20.7%                     | 37.9%            | 26.7%            | 12.1%            | 1.7%             | 0.9%               | 0.0%     |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 31                        | 35               | 19               | 8                | 5                | 5                  | 0        |
|          |        |        | 30.1%                     | 34.0%            | 18.4%            | 7.8%             | 4.9%             | 4.9%               | 0.0%     |
| 臨床工学科    | 106    | 27     | 40                        | 21               | 10               | 5                | 3                | 0                  |          |
|          |        | 25.5%  | 37.7%                     | 19.8%            | 9.4%             | 4.7%             | 2.8%             | 0.0%               |          |
| 医療経営情報学科 | 78     | 22     | 26                        | 18               | 4                | 7                | 1                | 0                  |          |
|          |        | 28.2%  | 33.3%                     | 23.1%            | 5.1%             | 9.0%             | 1.3%             | 0.0%               |          |
| 性別       | 男      | 342    | 81                        | 109              | 83               | 33               | 21               | 12                 | 3        |
|          |        |        | 23.7%                     | 31.9%            | 24.3%            | 9.6%             | 6.1%             | 3.5%               | 0.9%     |
|          | 女      | 664    | 149                       | 223              | 127              | 89               | 47               | 27                 | 2        |
|          |        |        | 22.4%                     | 33.6%            | 19.1%            | 13.4%            | 7.1%             | 4.1%               | 0.3%     |
| 学年別      | 2年     | 543    | 129                       | 181              | 111              | 65               | 36               | 19                 | 2        |
|          |        |        | 23.8%                     | 33.3%            | 20.4%            | 12.0%            | 6.6%             | 3.5%               | 0.4%     |
|          | 4年 ※   | 463    | 101                       | 151              | 99               | 57               | 32               | 20                 | 3        |
|          |        |        | 21.8%                     | 32.6%            | 21.4%            | 12.3%            | 6.9%             | 4.3%               | 0.6%     |

＜経済面についての考察：10. お小遣い＞

|       |                                                                                                                                                                                                   |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「1～2万円」が34.2%と最も高く、次いで「1万円未満」28.4%、「2～3万円未満」23.0%であった。「1万円未満」の割合が学部平均より高く、3万円以上の割合は学部平均より低かった。                                                                                                    |
| 看護    | 「1～2万円」が26.2%と最も高く、次いで「3～4万円未満」22.1%、「2～3万円未満」20.1%であった。「3～4万円未満」以上と解答した割合が学部平均より高かった。                                                                                                            |
| 放射    | 1万円未満および1万円～2万円が56.1%を占め、学部平均と同程度であった。講義・部活・アルバイトに忙しく、趣味や娯楽に割ける費用は少ないと推測される。                                                                                                                      |
| リハ・理学 | 「1～2万円未満」が44名（37.9%）、次いで「2～3万円未満」が31名（26.7%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                     |
| リハ・作業 | 「1～2万円未満」が35名（34.0%）、次いで「1万円未満」が31名（30.1%）であり、学部内平均値と比較しより多くの学生が低額帯に分布していた。                                                                                                                       |
| 臨床工学  | 「1～2万円未満」が37.7%と最も高く、次いで「1万円未満」25.5%、「2～3万円未満」19.8%であった。2万円未満の割合が学部全体の割合より高い傾向を示した。                                                                                                               |
| 医療経営  | 「1万円未満」28.2%、「1～2万円未満」33.3%と学部平均（22.9%、33.0%）とほぼ同様であった。他学科と比較すると検査・作業・臨工と同様の傾向を示した。昨年度は「1万円未満」15.1%、「1～2万円未満」46.6%となっており、若干お小遣いは減少傾向となった。3万円以上の高額なお小遣いについては6.4%と、学部平均23.3%より大きく低くなり、学部内で最も低値となった。 |

<経済面について>

11. 奨学金（複数回答） - 学科別 -



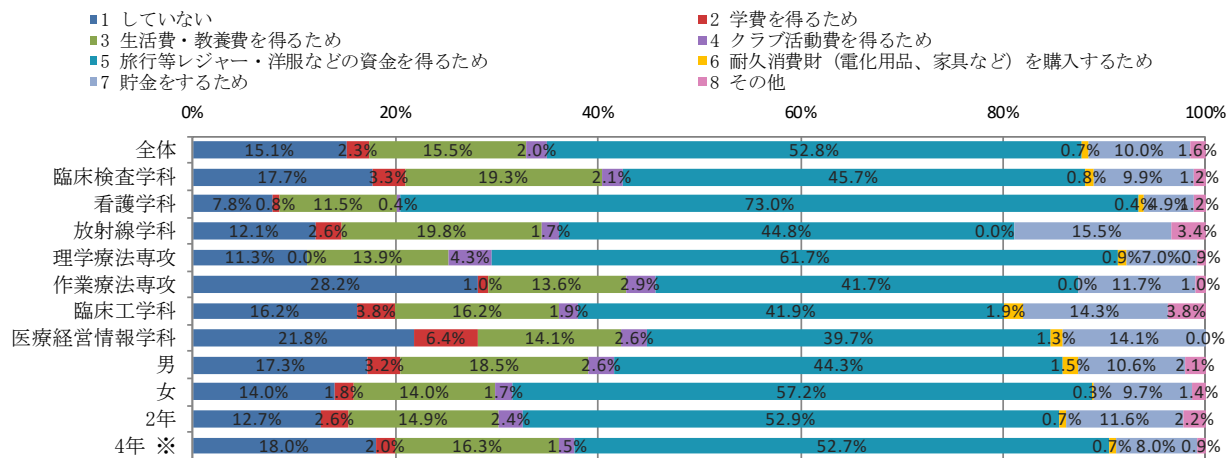
|          |        | 有効回答者数 | 奨学金を受けていますか |                    |                  |                   |      |
|----------|--------|--------|-------------|--------------------|------------------|-------------------|------|
|          |        |        | 受けていない      | 日本学生支援機構の奨学金を受けている | 地方公共団体の奨学金を受けている | 民間育英団体等の奨学金を受けている | その他  |
| 全体       |        | 1006   | 727         | 268                | 13               | 6                 | 6    |
|          |        |        | 72.3%       | 26.6%              | 1.3%             | 0.6%              | 0.6% |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 177         | 63                 | 1                | 2                 | 2    |
|          |        |        | 72.8%       | 25.9%              | 0.4%             | 0.8%              | 0.8% |
|          | 看護学科   | 244    | 176         | 62                 | 8                | 3                 | 4    |
|          |        |        | 72.1%       | 25.4%              | 3.3%             | 1.2%              | 1.6% |
|          | 放射線学科  | 116    | 81          | 35                 | 0                | 0                 | 0    |
|          |        |        | 69.8%       | 30.2%              | 0.0%             | 0.0%              | 0.0% |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 81          | 34                 | 1                | 0                 | 0    |
|          |        |        | 69.8%       | 29.3%              | 0.9%             | 0.0%              | 0.0% |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 78          | 23                 | 2                | 0                 | 0    |
|          |        |        | 75.7%       | 22.3%              | 1.9%             | 0.0%              | 0.0% |
|          | 臨床工学科  | 106    | 78          | 29                 | 1                | 1                 | 0    |
|          |        |        | 73.6%       | 27.4%              | 0.9%             | 0.9%              | 0.0% |
| 医療経営情報学科 | 78     | 56     | 22          | 0                  | 0                | 0                 |      |
|          |        | 71.8%  | 28.2%       | 0.0%               | 0.0%             | 0.0%              |      |
| 性別       | 男      | 342    | 239         | 100                | 5                | 0                 | 1    |
|          |        |        | 69.9%       | 29.2%              | 1.5%             | 0.0%              | 0.3% |
|          | 女      | 664    | 488         | 168                | 8                | 6                 | 5    |
|          |        |        | 73.5%       | 25.3%              | 1.2%             | 0.9%              | 0.8% |
| 学年別      | 2年     | 543    | 399         | 140                | 6                | 2                 | 3    |
|          |        |        | 73.5%       | 25.8%              | 1.1%             | 0.4%              | 0.6% |
|          | 4年 ※   | 463    | 328         | 128                | 7                | 4                 | 3    |
|          |        |        | 70.8%       | 27.6%              | 1.5%             | 0.9%              | 0.6% |

＜経済面についての考察：11. 奨学金（複数回答）―学科別―＞

|       |                                                                                                              |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 何らかの奨学金を受けている学生は 27.2%であり、学部平均とほぼ同じであり、昨年度の割合（31.8%）とほぼ同じであった。奨学金を受けている学生のうち、約 93%が日本学生支援機構の奨学金を受けている学生であった。 |
| 看護    | 何らかの奨学金を受けている学生は 27.9%であり、学部平均とほぼ同じであった。奨学金を受けている学生のうち、約 91%が日本学生支援機構の奨学金を受けている学生であった。                       |
| 放射    | 奨学金を受けていない学生は全体の 69.8%、日本学生支援機構の奨学金を受けている学生は 30.2%であり、奨学金を受けている学生の割合は学部内で最も高かった。学生支援機構以外から支援を受けている学生はゼロであった。 |
| リハ・理学 | 「日本学生支援機構」が 34 名（29.3%）、次いで「地方公共団体」が 1 名（0.9%）、その他の学生は奨学金を受けておらず、概ね他学科と同様であった。                               |
| リハ・作業 | 「日本学生支援機構」が 23 名（22.3%）、次いで「地方公共団体」が 2 名（1.9%）、その他の学生は奨学金を受けておらず、学部内平均値と比較し低値を示した。                           |
| 臨床工学  | 奨学金を受給されている学生割合は 26.4%あり、その 93.5%は日本学生支援機構の奨学金受給者であった。奨学金受給者の割合は、学部全体の割合とほぼ同じであった。                           |
| 医療経営  | 奨学金を受けていない学生が 71.8%、「受けている」学生が 28.2%であり、学部平均とほぼ同じであった。昨年度とも同様の傾向であった。奨学金は全て学生支援機構より受給している。                   |

## <アルバイトについて>

## 12. アルバイト有無と目的



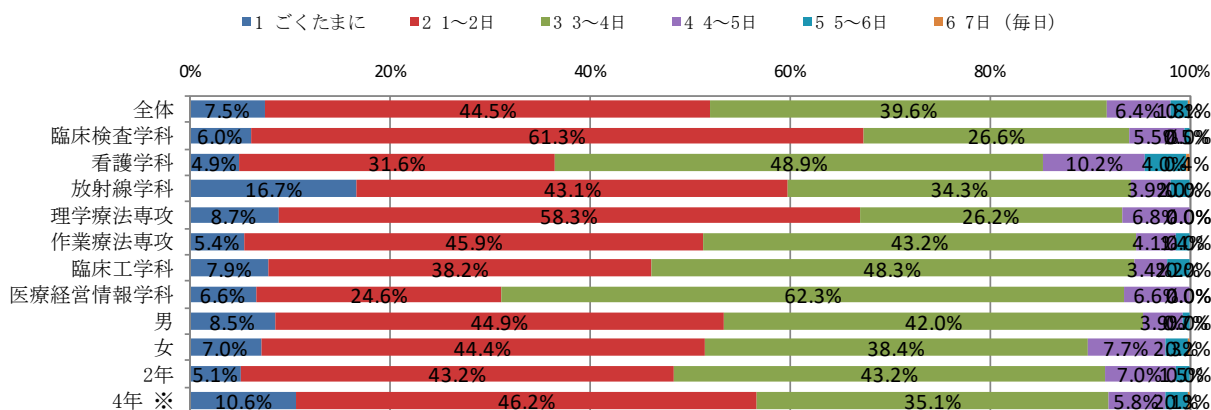
|          |        | 有効回答者数 | 現在のアルバイトの有無と目的について |         |              |             |                      |                        |         |      |
|----------|--------|--------|--------------------|---------|--------------|-------------|----------------------|------------------------|---------|------|
|          |        |        | していない              | 学費を得るため | 生活費・教養費を得るため | クラブ活動費を得るため | 旅行等レジャー・洋服などの資金を得るため | 耐消費財（電化用品、家具など）を購入するため | 貯金をするため | その他  |
| 全体       |        | 1004   | 152                | 23      | 156          | 20          | 530                  | 7                      | 100     | 16   |
|          |        |        | 15.1%              | 2.3%    | 15.5%        | 2.0%        | 52.8%                | 0.7%                   | 10.0%   | 1.6% |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 43                 | 8       | 47           | 5           | 111                  | 2                      | 24      | 3    |
|          |        |        | 17.7%              | 3.3%    | 19.3%        | 2.1%        | 45.7%                | 0.8%                   | 9.9%    | 1.2% |
|          | 看護学科   | 244    | 19                 | 2       | 28           | 1           | 178                  | 1                      | 12      | 3    |
|          |        |        | 7.8%               | 0.8%    | 11.5%        | 0.4%        | 73.0%                | 0.4%                   | 4.9%    | 1.2% |
|          | 放射線学科  | 116    | 14                 | 3       | 23           | 2           | 52                   | 0                      | 18      | 4    |
|          |        |        | 12.1%              | 2.6%    | 19.8%        | 1.7%        | 44.8%                | 0.0%                   | 15.5%   | 3.4% |
|          | 理学療法専攻 | 115    | 13                 | 0       | 16           | 5           | 71                   | 1                      | 8       | 1    |
|          |        |        | 11.3%              | 0.0%    | 13.9%        | 4.3%        | 61.7%                | 0.9%                   | 7.0%    | 0.9% |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 29                 | 1       | 14           | 3           | 43                   | 0                      | 12      | 1    |
|          |        |        | 28.2%              | 1.0%    | 13.6%        | 2.9%        | 41.7%                | 0.0%                   | 11.7%   | 1.0% |
|          | 臨床工学科  | 105    | 17                 | 4       | 17           | 2           | 44                   | 2                      | 15      | 4    |
|          |        |        | 16.2%              | 3.8%    | 16.2%        | 1.9%        | 41.9%                | 1.9%                   | 14.3%   | 3.8% |
| 医療経営情報学科 | 78     | 17     | 5                  | 11      | 2            | 31          | 1                    | 11                     | 0       |      |
|          |        | 21.8%  | 6.4%               | 14.1%   | 2.6%         | 39.7%       | 1.3%                 | 14.1%                  | 0.0%    |      |
| 性別       | 男      | 341    | 59                 | 11      | 63           | 9           | 151                  | 5                      | 36      | 7    |
|          |        |        | 17.3%              | 3.2%    | 18.5%        | 2.6%        | 44.3%                | 1.5%                   | 10.6%   | 2.1% |
|          | 女      | 663    | 93                 | 12      | 93           | 11          | 379                  | 2                      | 64      | 9    |
|          |        |        | 14.0%              | 1.8%    | 14.0%        | 1.7%        | 57.2%                | 0.3%                   | 9.7%    | 1.4% |
| 学年別      | 2年     | 543    | 69                 | 14      | 81           | 13          | 287                  | 4                      | 63      | 12   |
|          |        |        | 12.7%              | 2.6%    | 14.9%        | 2.4%        | 52.9%                | 0.7%                   | 11.6%   | 2.2% |
|          | 4年 ※   | 461    | 83                 | 9       | 75           | 7           | 243                  | 3                      | 37      | 4    |
|          |        |        | 18.0%              | 2.0%    | 16.3%        | 1.5%        | 52.7%                | 0.7%                   | 8.0%    | 0.9% |

## ＜アルバイトについての考察：12. アルバイトの有無と目的＞

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | アルバイトについて「していない」と回答した学生は17.7%であり、学部平均とほぼ同じであった。ほとんどの学生は何らかのアルバイトをしており、アルバイトの目的としては「旅行等レジャー・洋服などの資金を得るため」が45.7%、次いで「生活費・教養費を得るため」19.3%であり、学部平均および昨年度（58.8%、16.2%）と比べると「旅行等レジャー・洋服などの資金を得るため」の割合が低く、「生活費・教養費を得るため」の割合が高かった。                                                                                          |
| 看護    | アルバイトについて「していない」と回答した学生は7.8%であり、ほとんどの学生は何らかのアルバイトをしている。アルバイトの目的としては「旅行等レジャー・洋服などの資金を得るため」が73.0%と他学科に比べ2割以上高い、次いで「生活費・教養費を得るため」11.5%であった。                                                                                                                                                                           |
| 放射    | アルバイトを「していない」と回答した学生の割合は12.1%であり、学部平均よりも低かった。アルバイトの目的としては「旅行等レジャー・洋服などの資金を得るため」が最も多く44.8%であった。19.8%の学生は生活費・教養費を得るためにアルバイトを行なっている。                                                                                                                                                                                  |
| リハ・理学 | 88.7%の学生がアルバイトをしており、「旅行等レジャー・洋服などの資金を得るため」が71名（61.7%）、次いで「生活費・教養費を得るため」が16名（13.9%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                                                                                                |
| リハ・作業 | 71.8%の学生がアルバイトをしており、「旅行等レジャー・洋服などの資金を得るため」が43名（41.7%）、次いで「生活費・教養費を得るため」が14名（13.6%）であり、学部内平均値と比較しアルバイトをする学生が少ない傾向であった。                                                                                                                                                                                              |
| 臨床工学  | アルバイトをしていない学生の割合は16.2%であり、多くの学生がアルバイトをしていた。アルバイトの目的は、「旅行等レジャー・洋服などの資金を得るため」が41.9%、次いで「生活費・教養費を得るため」16.2%であった。学部全体の割合と比較すると前者は低く、後者はほぼ同じであった。                                                                                                                                                                       |
| 医療経営  | アルバイトしていない学生は21.8%であり作業について高い値であった。アルバイトの目的は他学科の学生とほぼ同様の傾向を示しているが、「旅行等レジャー・洋服などの資金を得るため」は39.7%と他学科と比べ最も低い値を示した。「学費を得るため」は6.4%と学部内で最も高い比率を示しており、若干、家庭の経済状況がよくない学生の割合が多い傾向があると考えられる。それでも、アルバイトをしていない学生は昨年の14.3%よりも多く、ほとんどの学生の家庭の経済状況は平均的と考えられる。その上で、アルバイトの目的にレジャー等と回答する学生が少ない傾向は、あまりアクティブに活動しない気質の学生が多いことを示すのかもしれない。 |

## <アルバイトについて>

### 13. アルバイト日数



※アルバイトをしている人のみ回答

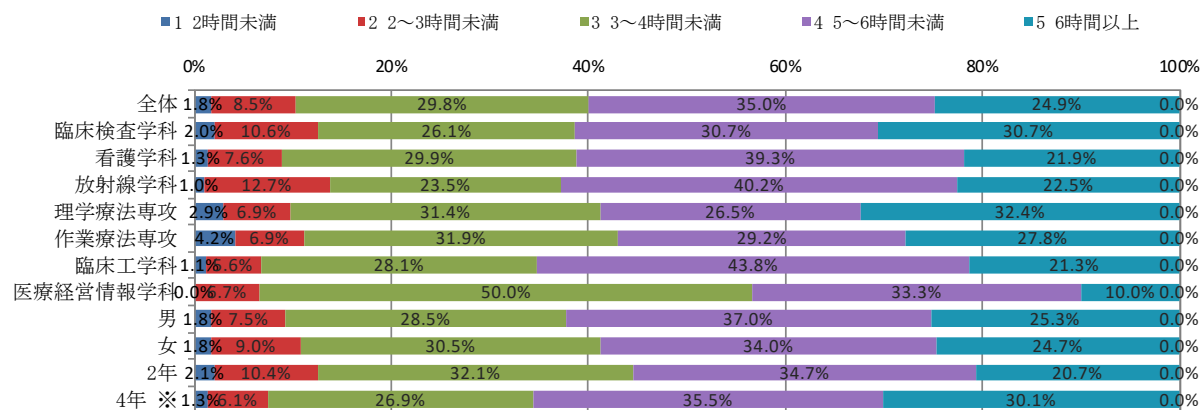
|                  |        | 有効回答者数 | アルバイトは1週間に何日しますか |                  |                  |                  |                  |                |
|------------------|--------|--------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|----------------|
|                  |        |        | ごくたまに            | 1<br>～<br>2<br>日 | 3<br>～<br>4<br>日 | 4<br>～<br>5<br>日 | 5<br>～<br>6<br>日 | 7<br>日<br>(毎日) |
| ※アルバイトをしている人のみ回答 |        |        |                  |                  |                  |                  |                  |                |
| 全体               |        | 853    | 64               | 380              | 338              | 55               | 15               | 1              |
|                  |        |        | 7.5%             | 44.5%            | 39.6%            | 6.4%             | 1.8%             | 0.1%           |
| 学科別              | 臨床検査学科 | 199    | 12               | 122              | 53               | 11               | 1                | 0              |
|                  |        |        | 6.0%             | 61.3%            | 26.6%            | 5.5%             | 0.5%             | 0.0%           |
|                  | 看護学科   | 225    | 11               | 71               | 110              | 23               | 9                | 1              |
|                  |        |        | 4.9%             | 31.6%            | 48.9%            | 10.2%            | 4.0%             | 0.4%           |
|                  | 放射線学科  | 102    | 17               | 44               | 35               | 4                | 2                | 0              |
|                  |        |        | 16.7%            | 43.1%            | 34.3%            | 3.9%             | 2.0%             | 0.0%           |
|                  | 理学療法専攻 | 103    | 9                | 60               | 27               | 7                | 0                | 0              |
|                  |        |        | 8.7%             | 58.3%            | 26.2%            | 6.8%             | 0.0%             | 0.0%           |
|                  | 作業療法専攻 | 74     | 4                | 34               | 32               | 3                | 1                | 0              |
|                  |        |        | 5.4%             | 45.9%            | 43.2%            | 4.1%             | 1.4%             | 0.0%           |
| 臨床工学科            | 89     | 7      | 34               | 43               | 3                | 2                | 0                |                |
|                  |        | 7.9%   | 38.2%            | 48.3%            | 3.4%             | 2.2%             | 0.0%             |                |
| 医療経営情報学科         | 61     | 4      | 15               | 38               | 4                | 0                | 0                |                |
|                  |        | 6.6%   | 24.6%            | 62.3%            | 6.6%             | 0.0%             | 0.0%             |                |
| 性別               | 男      | 283    | 24               | 127              | 119              | 11               | 2                | 0              |
|                  |        |        | 8.5%             | 44.9%            | 42.0%            | 3.9%             | 0.7%             | 0.0%           |
|                  | 女      | 570    | 40               | 253              | 219              | 44               | 13               | 1              |
| 7.0%             |        |        | 44.4%            | 38.4%            | 7.7%             | 2.3%             | 0.2%             |                |
| 学年別              | 2年     | 474    | 24               | 205              | 205              | 33               | 7                | 0              |
|                  |        |        | 5.1%             | 43.2%            | 43.2%            | 7.0%             | 1.5%             | 0.0%           |
|                  | 4年 ※   | 379    | 40               | 175              | 133              | 22               | 8                | 1              |
|                  |        |        | 10.6%            | 46.2%            | 35.1%            | 5.8%             | 2.1%             | 0.3%           |

### ＜アルバイトについての考察：13. アルバイト日数＞

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 週に「1～2日」と答えた学生の割合が61.3%と最も高く、他学科と比べると最も高い割合であった。次いで「3～4日」26.6%であった。学部平均と比べると、3日以上と答えた学生の割合は低く、学修面への影響がないように、アルバイト日数を制限していることが推察された。                                                                                                                            |
| 看護    | 週に「3～4日」と答えた学生の割合が48.9%と最も高く、次いで「1～2日」31.6%であった。「4～5日」と答えた学生も10.2%あり高かった。学部平均と比べると、3日以上と答えた学生の割合は高かった。学修面への影響が懸念される。                                                                                                                                           |
| 放射    | 週に「1～2日」と答えた学生の割合が43.1%で最も高く、次いで「3～4日」が34.3%であった。「ごくたまに」と答えた学生は16.7%と学部内で最も高く、アルバイトをほとんどしない学生も多いことがわかる。                                                                                                                                                        |
| リハ・理学 | 「1～2日」が60名（58.3%）、次いで「3～4日」が27名（26.2%）であり、学部内平均値と比較しより多くの学生が低値帯に分布していた。                                                                                                                                                                                        |
| リハ・作業 | 「1～2日」が34名（45.9%）、次いで「3～4日」が32名（43.2%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                                                                                        |
| 臨床工学  | 週に「3～4日」と答えた学生の割合が48.3%と最も高く、次いで「1～2日」38.2%であった。週に4日以上の割合は5.6%と学部全体の割合とほぼ同じであるが、学修への影響が懸念される。                                                                                                                                                                  |
| 医療経営  | 週に「3～4日」の学生が62.3%と学部平均39.6%より突出して高値となった。4日以上の学生はほぼ学部平均と同様であり、「1～2日」が24.6%と学部平均44.5%と比べ吐出して低い値となった。アルバイトしている学生は78.2%と学部平均84.9%と比較して少ないものの、アルバイトしている学生は他学科と比べて週あたり多くの日数働いている傾向であった。「1～2日」との回答は土・日でのアルバイトと考えられ、本学科学生は「3～4日」の回答が多いことから、平日にアルバイトしている学生の比率が高いと考えられる。 |

## <アルバイトについて>

### 14. アルバイト時間



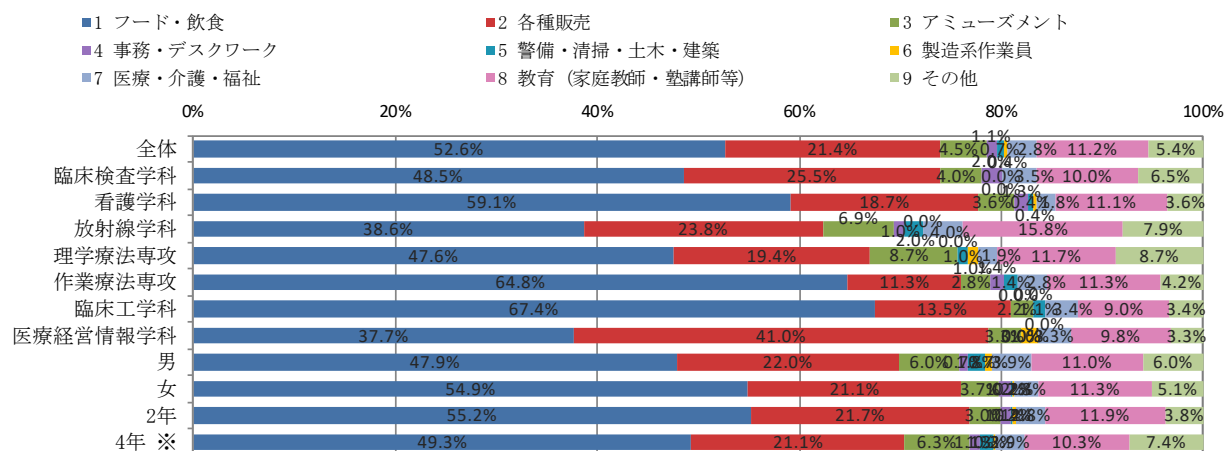
| ※アルバイトをしている人のみ回答 |          | 有効回答者数    | アルバイトは、主に一日あたり何時間していますか |             |              |              |              |              |
|------------------|----------|-----------|-------------------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
|                  |          |           | 2時間未満                   | 2～3時間未満     | 3～4時間未満      | 5～6時間未満      | 6時間以上        |              |
| 全体               |          | 848       | 15<br>1.8%              | 72<br>8.5%  | 253<br>29.8% | 297<br>35.0% | 211<br>24.9% |              |
| 学科別              | 臨床検査学科   | 199       | 4<br>2.0%               | 21<br>10.6% | 52<br>26.1%  | 61<br>30.7%  | 61<br>30.7%  |              |
|                  |          |           | 看護学科                    | 224         | 3<br>1.3%    | 17<br>7.6%   | 67<br>29.9%  | 88<br>39.3%  |
|                  | 放射線学科    | 102       |                         |             | 1<br>1.0%    | 13<br>12.7%  | 24<br>23.5%  | 41<br>40.2%  |
|                  |          |           | 理学療法専攻                  | 102         | 3<br>2.9%    | 7<br>6.9%    | 32<br>31.4%  | 27<br>26.5%  |
|                  | 作業療法専攻   | 72        |                         |             | 3<br>4.2%    | 5<br>6.9%    | 23<br>31.9%  | 21<br>29.2%  |
|                  |          |           | 臨床工学科                   | 89          | 1<br>1.1%    | 5<br>5.6%    | 25<br>28.1%  | 39<br>43.8%  |
|                  | 医療経営情報学科 | 60        |                         |             | 0<br>0.0%    | 4<br>6.7%    | 30<br>50.0%  | 20<br>33.3%  |
|                  |          |           | 性別                      | 男           | 281          | 5<br>1.8%    | 21<br>7.5%   | 80<br>28.5%  |
|                  | 女        | 567       |                         |             |              | 10<br>1.8%   | 51<br>9.0%   | 173<br>30.5% |
|                  |          |           | 学年別                     | 2年          | 473          | 10<br>2.1%   | 49<br>10.4%  | 152<br>32.1% |
| 4年 ※             | 375      | 5<br>1.3% |                         |             |              | 23<br>6.1%   | 101<br>26.9% | 133<br>35.5% |

## ＜アルバイトについての考察：14. アルバイト時間＞

|       |                                                                                                                                                                                |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 1日あたり「4～5時間未満」、「6時間以上」と答えた学生の割合がそれぞれ30.7%と最も高く、次いで「3～4時間」26.1%であった。学部平均とほぼ同じであった。                                                                                              |
| 看護    | 1日あたり「5～6時間未満」と答えた学生の割合が39.3%と最も高く、次いで「3～4時間未満」29.9%、「6時間以上」21.9%であった。                                                                                                         |
| 放射    | 1日あたり「5～6時間」と答えた学生の割合が40.2%と最も高く、次いで「3～4時間」(23.5%)、「6時間以上」(22.5%)となった。1回で半日以上アルバイトしている学生が多いことがわかる。                                                                             |
| リハ・理学 | 「6時間以上」が33名(32.4%)、次いで「3～4時間未満」が32名(31.4%)であり、学部内平均値と比較しより多くの学生が長時間帯に分布していた。                                                                                                   |
| リハ・作業 | 「3～4時間未満」が23名(31.9%)、次いで「5～6時間未満」が21名(29.2%)であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                  |
| 臨床工学  | 1日あたり「5～6時間未満」と答えた学生の割合が43.8%と最も高く、次いで「3～4時間未満」28.1%、「6時間以上」21.3%であった。学部全体の割合と比較すると長時間労働している割合が高い傾向にあった。                                                                       |
| 医療経営  | 1日あたり「2時間未満」である学生はいなかったが、「2～3時間未満」と「3～4時間未満」で56.7%と、学部平均40.1%より16.6ポイントも高い傾向を示した。逆に「6時間以上」は10.0%と学部平均24.9%より14.9ポイントも低値を示した。他学科と比べて、土・日でなく平日にアルバイトをしている学生の比率が高い傾向を示していると考えられた。 |

## <アルバイトについて>

### 15. アルバイト職種



※アルバイトをしている人のみ回答

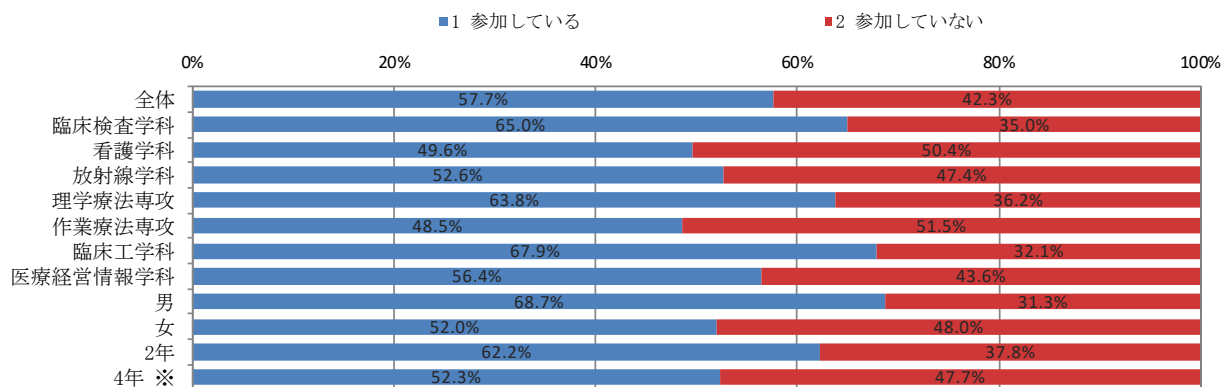
|                  |        | 有効回答者数 | アルバイトの主な職種 |       |          |           |             |        |          |             |      |
|------------------|--------|--------|------------|-------|----------|-----------|-------------|--------|----------|-------------|------|
|                  |        |        | フード・飲食     | 各種販売  | アミューズメント | 事務・デスクワーク | 警備・清掃・土木・建築 | 製造系作業員 | 医療・介護・福祉 | 教育（家庭教師・塾等） | その他  |
| ※アルバイトをしている人のみ回答 |        |        |            |       |          |           |             |        |          |             |      |
| 全体               |        | 850    | 447        | 182   | 38       | 9         | 6           | 3      | 24       | 95          | 46   |
|                  |        |        | 52.6%      | 21.4% | 4.5%     | 1.1%      | 0.7%        | 0.4%   | 2.8%     | 11.2%       | 5.4% |
| 学科別              | 臨床検査学科 | 200    | 97         | 51    | 8        | 4         | 0           | 0      | 7        | 20          | 13   |
|                  |        |        | 48.5%      | 25.5% | 4.0%     | 2.0%      | 0.0%        | 0.0%   | 3.5%     | 10.0%       | 6.5% |
|                  | 看護学科   | 225    | 133        | 42    | 8        | 3         | 1           | 1      | 4        | 25          | 8    |
|                  |        |        | 59.1%      | 18.7% | 3.6%     | 1.3%      | 0.4%        | 0.4%   | 1.8%     | 11.1%       | 3.6% |
|                  | 放射線学科  | 101    | 39         | 24    | 7        | 1         | 2           | 0      | 4        | 16          | 8    |
|                  |        |        | 38.6%      | 23.8% | 6.9%     | 1.0%      | 2.0%        | 0.0%   | 4.0%     | 15.8%       | 7.9% |
|                  | 理学療法専攻 | 103    | 49         | 20    | 9        | 0         | 1           | 1      | 2        | 12          | 9    |
|                  |        |        | 47.6%      | 19.4% | 8.7%     | 0.0%      | 1.0%        | 1.0%   | 1.9%     | 11.7%       | 8.7% |
|                  | 作業療法専攻 | 71     | 46         | 8     | 2        | 1         | 1           | 0      | 2        | 8           | 3    |
|                  |        |        | 64.8%      | 11.3% | 2.8%     | 1.4%      | 1.4%        | 0.0%   | 2.8%     | 11.3%       | 4.2% |
| 臨床工学科            | 89     | 60     | 12         | 2     | 0        | 1         | 0           | 3      | 8        | 3           |      |
|                  |        | 67.4%  | 13.5%      | 2.2%  | 0.0%     | 1.1%      | 0.0%        | 3.4%   | 9.0%     | 3.4%        |      |
| 医療経営情報学科         | 61     | 23     | 25         | 2     | 0        | 0         | 1           | 2      | 6        | 2           |      |
|                  |        | 37.7%  | 41.0%      | 3.3%  | 0.0%     | 0.0%      | 1.6%        | 3.3%   | 9.8%     | 3.3%        |      |
| 性別               | 男      | 282    | 135        | 62    | 17       | 2         | 5           | 2      | 11       | 31          | 17   |
|                  |        |        | 47.9%      | 22.0% | 6.0%     | 0.7%      | 1.8%        | 0.7%   | 3.9%     | 11.0%       | 6.0% |
|                  | 女      | 568    | 312        | 120   | 21       | 7         | 1           | 1      | 13       | 64          | 29   |
|                  |        |        | 54.9%      | 21.1% | 3.7%     | 1.2%      | 0.2%        | 0.2%   | 2.3%     | 11.3%       | 5.1% |
| 学年別              | 2年     | 471    | 260        | 102   | 14       | 5         | 1           | 2      | 13       | 56          | 18   |
|                  |        |        | 55.2%      | 21.7% | 3.0%     | 1.1%      | 0.2%        | 0.4%   | 2.8%     | 11.9%       | 3.8% |
|                  | 4年 ※   | 379    | 187        | 80    | 24       | 4         | 5           | 1      | 11       | 39          | 28   |
|                  |        |        | 49.3%      | 21.1% | 6.3%     | 1.1%      | 1.3%        | 0.3%   | 2.9%     | 10.3%       | 7.4% |

# <アルバイトについての考察：15. アルバイト職種>

|       |                                                                                                    |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「フード・飲食」が48.5%と最も高く、次いで「各種販売」25.5%、「教育（家庭教師・塾講師等）」10.0%であり、学部平均と比較しても特に特徴的な傾向はなかった。                |
| 看護    | 「フード・飲食」が59.1%と最も高く、次いで「各種販売」18.7%、「教育（家庭教師・塾講師等）」11.1%であった。学部平均とほぼ同じであった。                         |
| 放射    | 「フード・飲食」（38.6%）、「各種販売」（23.8%）と店舗のアルバイトをする学生が多い。また、「教育（家庭教師・塾講師等）」は15.8%であり、学部内で最も高かった。             |
| リハ・理学 | 「フード・飲食」が49名（47.6%）、次いで「各種販売」が20名（19.4%）であり、概ね他学科と同様であった。                                          |
| リハ・作業 | 「フード・飲食」が46名（64.8%）、次いで「各種販売」が8名（11.3%）であり、概ね他学科と同様であった。                                           |
| 臨床工学  | 「フード・飲食」が67.4%と最も高く、次いで「各種販売」13.5%、「教育（家庭教師・塾講師等）」9.0%であった。学部全体の割合と比較して「フード・飲食」の割合が15%も高く、特徴的であった。 |
| 医療経営  | 「フード・飲食」は他学科より低く、「各種販売」は高い傾向であるが、合計で78.7%となり、ほぼ学部平均74.0%と同様であった。上記以外のアルバイト職種は学部平均と比べほぼ同様の傾向であった。   |

## <クラブ活動/ボランティア活動等について>

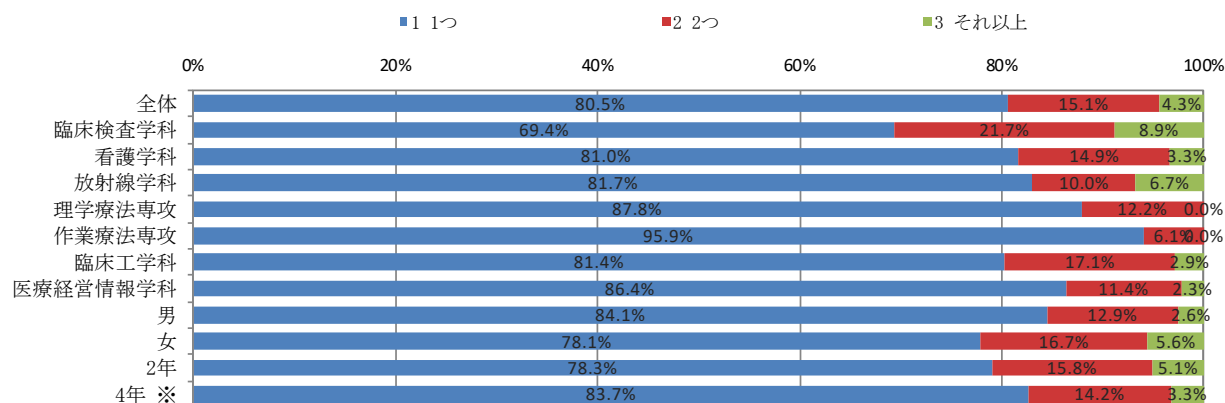
### 16-1. クラブ活動参加有無



|          |        | 有効回答者数 | あなたはクラブ活動に参加していますか |         |
|----------|--------|--------|--------------------|---------|
|          |        |        | 参加している             | 参加していない |
| 全体       |        | 1006   | 580                | 426     |
|          |        |        | 57.7%              | 42.3%   |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 158                | 85      |
|          |        |        | 65.0%              | 35.0%   |
|          | 看護学科   | 244    | 121                | 123     |
|          |        |        | 49.6%              | 50.4%   |
|          | 放射線学科  | 116    | 61                 | 55      |
|          |        |        | 52.6%              | 47.4%   |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 74                 | 42      |
|          |        |        | 63.8%              | 36.2%   |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 50                 | 53      |
|          |        |        | 48.5%              | 51.5%   |
|          | 臨床工学科  | 106    | 72                 | 34      |
|          |        |        | 67.9%              | 32.1%   |
| 医療経営情報学科 | 78     | 44     | 34                 |         |
|          |        | 56.4%  | 43.6%              |         |
| 性別       | 男      | 342    | 235                | 107     |
|          |        |        | 68.7%              | 31.3%   |
|          | 女      | 664    | 345                | 319     |
|          |        |        | 52.0%              | 48.0%   |
| 学年別      | 2年     | 543    | 338                | 205     |
|          |        |        | 62.2%              | 37.8%   |
|          | 4年 ※   | 463    | 242                | 221     |
|          |        |        | 52.3%              | 47.7%   |

<クラブ活動/ボランティア活動等について>

16-2. クラブ活動参加数



|                    |        | 有効回答者数       | いくつのクラブに所属していますか |             |            |
|--------------------|--------|--------------|------------------|-------------|------------|
|                    |        |              | 1<br>つ           | 2<br>つ      | それ<br>以上   |
| ※クラブ活動に参加している人のみ回答 |        |              |                  |             |            |
| 全体                 |        | 575          | 463<br>80.5%     | 87<br>15.1% | 25<br>4.3% |
| 学科別                | 臨床検査学科 | 157          | 109<br>69.4%     | 34<br>21.7% | 14<br>8.9% |
|                    |        |              | 98<br>81.0%      | 18<br>14.9% | 4<br>3.3%  |
|                    | 看護学科   | 121          | 49<br>81.7%      | 6<br>10.0%  | 4<br>6.7%  |
|                    |        |              | 65<br>87.8%      | 9<br>12.2%  | 0<br>0.0%  |
|                    | 放射線学科  | 60           | 47<br>95.9%      | 3<br>6.1%   | 0<br>0.0%  |
|                    |        |              | 57<br>81.4%      | 12<br>17.1% | 2<br>2.9%  |
|                    | 理学療法専攻 | 74           | 38<br>86.4%      | 5<br>11.4%  | 1<br>2.3%  |
|                    |        |              | 47<br>81.7%      | 6<br>10.0%  | 4<br>6.7%  |
|                    | 作業療法専攻 | 49           | 57<br>81.4%      | 12<br>17.1% | 2<br>2.9%  |
|                    |        |              | 65<br>87.8%      | 9<br>12.2%  | 0<br>0.0%  |
| 臨床工学科              | 70     | 47<br>95.9%  | 3<br>6.1%        | 0<br>0.0%   |            |
|                    |        | 57<br>81.4%  | 12<br>17.1%      | 2<br>2.9%   |            |
| 医療経営情報学科           | 44     | 38<br>86.4%  | 5<br>11.4%       | 1<br>2.3%   |            |
|                    |        | 47<br>81.7%  | 6<br>10.0%       | 4<br>6.7%   |            |
| 性別                 | 男      | 233          | 196<br>84.1%     | 30<br>12.9% | 6<br>2.6%  |
|                    |        |              | 267<br>78.1%     | 57<br>16.7% | 19<br>5.6% |
| 女                  | 342    | 267<br>78.1% | 57<br>16.7%      | 19<br>5.6%  |            |
|                    |        | 263<br>78.3% | 53<br>15.8%      | 17<br>5.1%  |            |
| 学年別                | 2年     | 336          | 263<br>78.3%     | 53<br>15.8% | 17<br>5.1% |
|                    |        |              | 200<br>83.7%     | 34<br>14.2% | 8<br>3.3%  |
| 4年 ※               | 239    | 200<br>83.7% | 34<br>14.2%      | 8<br>3.3%   |            |
|                    |        | 263<br>78.3% | 53<br>15.8%      | 17<br>5.1%  |            |

＜クラブ活動/ボランティア活動等についての考察＞

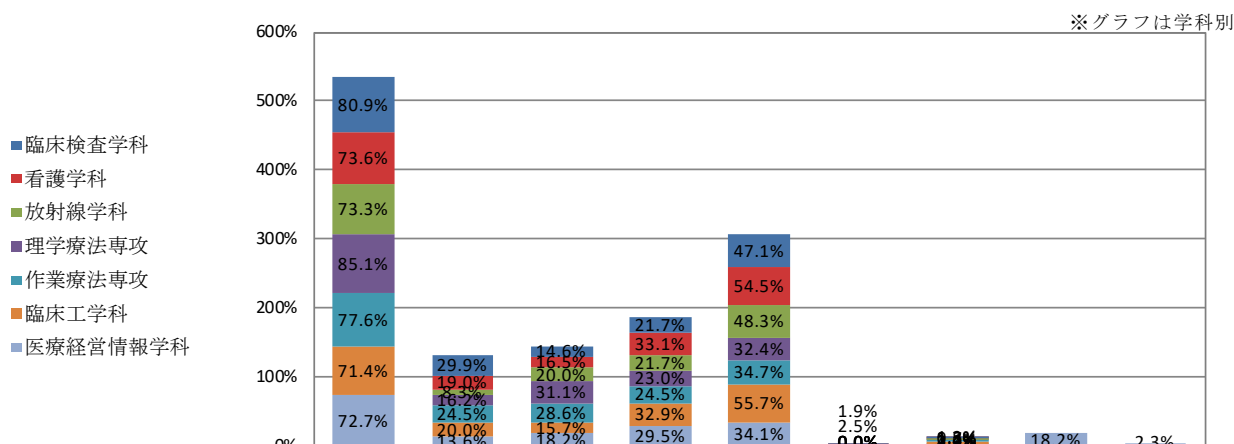
16-1. クラブ活動参加有無 / 16-2. クラブ活動参加数＞

|       |                                                                                                                                                                                             |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 何らかのクラブ活動に参加している学生は 65.0%、そのうち 2 つ以上のクラブに所属している学生は 30.7%であり、いずれも学部平均より高かった。本学科の学生が積極的にクラブ活動に参加していることが明らかとなった。                                                                               |
| 看護    | 何らかのクラブ活動に参加している学生は 49.6%であり、学部平均より低かった。「複数のクラブに参加している」学生は 18.2%であり、学部平均と同じであった。クラブ活動に参加できていない。                                                                                             |
| 放射    | クラブ活動に参加している学生は 52.6%であり、学部平均よりも若干低い割合であった。殆どの学生は「1 つのクラブ活動に参加している」と回答しており、部活動の掛け持ちは勉強やアルバイトとの両立が難しく、活動を絞り込んでいることが明らかとなった。                                                                  |
| リハ・理学 | 63.8%の学生がクラブ活動をしており、「1 つ」が 65 名 (87.8%)、「複数」が 9 名 (12.2%) であり、学部内平均値と比較し「参加している」学生が高値であった。                                                                                                  |
| リハ・作業 | 48.5%の学生がクラブ活動をしており、「1 つ」が 47 名 (95.9%)、「複数」が 3 名 (6.1%) であり、学部内平均値と比較し「参加していない」学生が高値であった。                                                                                                  |
| 臨床工学  | クラブ活動に参加している割合は 67.9%で、学部内では最も高かった。複数のクラブに所属する割合は 20.0%で、学部全体の割合とほぼ同じであった。                                                                                                                  |
| 医療経営  | 「参加している」学生は 56.4%と学部平均 (57.7%) と同様であった。また、参加するクラブ活動の数が「1 つ」学生は 86.4%あり、2 つ以上は 13.7%と、学部平均 (80.5%、19.4%) にくらべ、若干「1 つ」のみ参加している学生が多い傾向であった。昨年は 1 つのクラブ活動に参加の学生が 58.9%であり、複数参加している学生数は減少傾向であった。 |



## <クラブ活動/ボランティア活動等について>

### 17. クラブ活動参加きっかけ（複数回答） - 学科別 -



※クラブ参加者のみ回答

| ※クラブ参加者のみ回答 |          | 有効回答者数       | あなたがクラブ活動に参加した理由やきっかけは何ですか |              |              |              |              |              |              |             |             |
|-------------|----------|--------------|----------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|
|             |          |              | 興味・活動内容がある                 | 上 教養・知識・技術の向 | 健康のため        | 友人を得るため      | 交友関係を広げるため   | 免許・資格取得のため   | 社会貢献         | 誘われて何となく    | その他         |
| 全体          |          | 575          | 443<br>77.0%               | 119<br>20.7% | 111<br>19.3% | 152<br>26.4% | 264<br>45.9% | 6<br>1.0%    | 10<br>1.7%   | 61<br>10.6% | 3<br>0.5%   |
| 学科別         | 臨床検査学科   | 157          | 127<br>80.9%               | 47<br>29.9%  | 23<br>14.6%  | 34<br>21.7%  | 74<br>47.1%  | 3<br>1.9%    | 2<br>1.3%    | 20<br>12.7% | 1<br>0.6%   |
|             |          |              | 看護学科                       | 121          | 89<br>73.6%  | 23<br>19.0%  | 20<br>16.5%  | 40<br>33.1%  | 66<br>54.5%  | 3<br>2.5%   | 1<br>0.8%   |
|             | 放射線学科    | 60           |                            |              | 44<br>73.3%  | 5<br>8.3%    | 12<br>20.0%  | 13<br>21.7%  | 29<br>48.3%  | 0<br>0.0%   | 1<br>1.7%   |
|             |          |              | 理学療法専攻                     | 74           | 63<br>85.1%  | 12<br>16.2%  | 23<br>31.1%  | 17<br>23.0%  | 24<br>32.4%  | 0<br>0.0%   | 1<br>1.4%   |
|             | 作業療法専攻   | 49           |                            |              | 38<br>77.6%  | 12<br>24.5%  | 14<br>28.6%  | 12<br>24.5%  | 17<br>34.7%  | 0<br>0.0%   | 1<br>2.0%   |
|             |          |              | 臨床工学科                      | 70           | 50<br>71.4%  | 14<br>20.0%  | 11<br>15.7%  | 23<br>32.9%  | 39<br>55.7%  | 0<br>0.0%   | 3<br>4.3%   |
|             | 医療経営情報学科 | 44           |                            |              | 32<br>72.7%  | 6<br>13.6%   | 8<br>18.2%   | 13<br>29.5%  | 15<br>34.1%  | 0<br>0.0%   | 1<br>2.3%   |
|             |          |              | 男                          | 233          | 179<br>76.8% | 45<br>19.3%  | 54<br>23.2%  | 67<br>28.8%  | 88<br>37.8%  | 1<br>0.4%   | 7<br>3.0%   |
|             | 女        | 342          |                            |              | 264<br>77.2% | 74<br>21.6%  | 57<br>16.7%  | 85<br>24.9%  | 176<br>51.5% | 5<br>1.5%   | 3<br>0.9%   |
|             |          |              | 2年                         | 336          | 254<br>75.6% | 61<br>18.2%  | 65<br>19.3%  | 90<br>26.8%  | 150<br>44.6% | 5<br>1.5%   | 5<br>1.5%   |
| 4年 ※        | 239      | 189<br>79.1% |                            |              | 58<br>24.3%  | 46<br>19.2%  | 62<br>25.9%  | 114<br>47.7% | 1<br>0.4%    | 5<br>2.1%   | 25<br>10.5% |

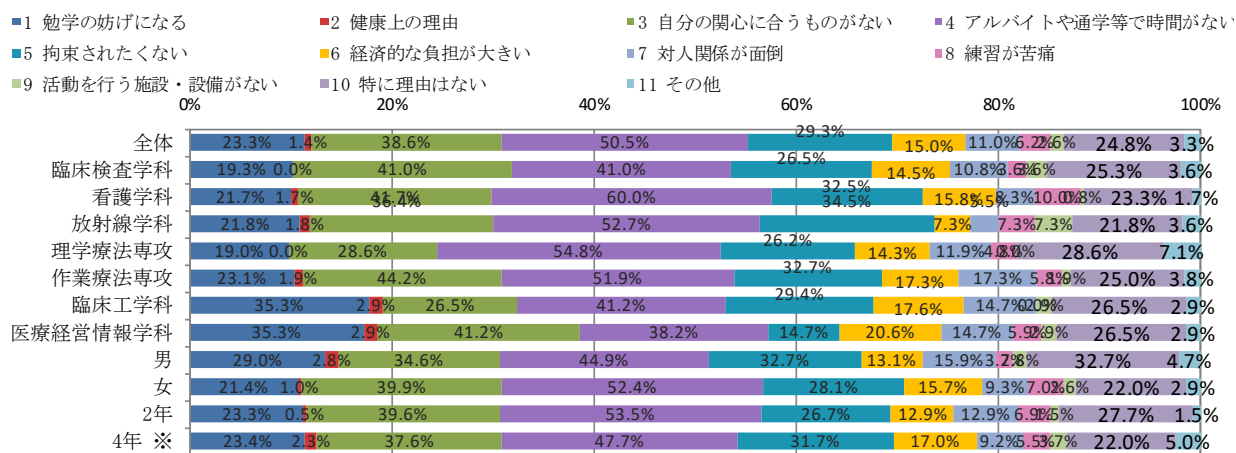
＜クラブ活動/ボランティア活動等についての考察：

17. クラブ活動参加きっかけ（複数回答）―学科別―

|       |                                                                                                                   |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「活動内容が好きまたは興味がある」が 80.9%と最も高く、次いで「交友関係を広げるため」47.1%、「教養・知識・技術の向上」29.9%であった。学部平均と比べると、「教養・知識・技術の向上」と回答した学生の割合が高かった。 |
| 看護    | 「活動内容が好きまたは興味がある」が 73.6%と最も高く、次いで「交友関係を広げるため」54.5%、「友人を得るため」33.1%であった。                                            |
| 放射    | 「活動内容が好きまたは興味がある」が 73.3%と最も高く、次いで「交友関係を広げるため」が 48.3%と高かった。傾向は学部平均の分布とほぼ同じであった。                                    |
| リハ・理学 | 「活動内容が好きまたは興味がある」が 63 名（85.1%）、次いで「交友関係を広げるため」が 24 名（32.4%）であり、概ね他学科と同様であった。                                      |
| リハ・作業 | 「活動内容が好きまたは興味がある」が 38 名（77.6%）、次いで「交友関係を広げるため」が 17 名（34.7%）であり、概ね他学科と同様であった。                                      |
| 臨床工学  | 「活動内容が好きまたは興味がある」が 71.4%と最も高く、次いで「交友関係を広げるため」が 55.7%、「友人を得るため」32.9%であった。                                          |
| 医療経営  | 「活動内容が好きまたは興味がある」が 72.7%と最も高く、次いで「交友関係を広げるため」34.1%、「友人を得るため」29.5%であり、概ね他学科と同様であった。                                |

## <クラブ活動/ボランティア活動等について>

### 18. クラブ活動に参加しない理由（複数回答）



※クラブ不参加者のみ回答

|              |        | 有効回答者数 | クラブ活動に参加しない主な理由 |        |               |                 |          |            |         |       |               |         |      |
|--------------|--------|--------|-----------------|--------|---------------|-----------------|----------|------------|---------|-------|---------------|---------|------|
|              |        |        | 勉学の妨げになる        | 健康上の理由 | 自分の関心に合うものがない | アルバイトや通学等で時間が無い | 拘束されたくない | 経済的な負担が大きい | 対人関係が面倒 | 練習が苦痛 | 活動を行う施設・設備がない | 特に理由はない | その他  |
| ※クラブ不参加者のみ回答 |        |        |                 |        |               |                 |          |            |         |       |               |         |      |
| 全体           |        | 420    | 98              | 6      | 162           | 212             | 123      | 63         | 46      | 26    | 11            | 104     | 14   |
|              |        |        | 23.3%           | 1.4%   | 38.6%         | 50.5%           | 29.3%    | 15.0%      | 11.0%   | 6.2%  | 2.6%          | 24.8%   | 3.3% |
| 学科別          | 臨床検査学科 | 83     | 16              | 0      | 34            | 34              | 22       | 12         | 9       | 3     | 3             | 21      | 3    |
|              |        |        | 19.3%           | 0.0%   | 41.0%         | 41.0%           | 26.5%    | 14.5%      | 10.8%   | 3.6%  | 3.6%          | 25.3%   | 3.6% |
|              | 看護学科   | 120    | 26              | 2      | 50            | 72              | 39       | 19         | 10      | 12    | 1             | 28      | 2    |
|              |        |        | 21.7%           | 1.7%   | 41.7%         | 60.0%           | 32.5%    | 15.8%      | 8.3%    | 10.0% | 0.8%          | 23.3%   | 1.7% |
|              | 放射線学科  | 55     | 12              | 1      | 20            | 29              | 19       | 4          | 3       | 4     | 4             | 12      | 2    |
|              |        |        | 21.8%           | 1.8%   | 36.4%         | 52.7%           | 34.5%    | 7.3%       | 5.5%    | 7.3%  | 7.3%          | 21.8%   | 3.6% |
|              | 理学療法専攻 | 42     | 8               | 0      | 12            | 23              | 11       | 6          | 5       | 2     | 0             | 12      | 3    |
|              |        |        | 19.0%           | 0.0%   | 28.6%         | 54.8%           | 26.2%    | 14.3%      | 11.9%   | 4.8%  | 0.0%          | 28.6%   | 7.1% |
|              | 作業療法専攻 | 52     | 12              | 1      | 23            | 27              | 17       | 9          | 9       | 3     | 1             | 13      | 2    |
|              |        |        | 23.1%           | 1.9%   | 44.2%         | 51.9%           | 32.7%    | 17.3%      | 17.3%   | 5.8%  | 1.9%          | 25.0%   | 3.8% |
| 臨床工学科        | 34     | 12     | 1               | 9      | 14            | 10              | 6        | 5          | 0       | 1     | 9             | 1       |      |
|              |        | 35.3%  | 2.9%            | 26.5%  | 41.2%         | 29.4%           | 17.6%    | 14.7%      | 0.0%    | 2.9%  | 26.5%         | 2.9%    |      |
| 医療経営情報学科     | 34     | 12     | 1               | 14     | 13            | 5               | 7        | 5          | 2       | 1     | 9             | 1       |      |
|              |        | 35.3%  | 2.9%            | 41.2%  | 38.2%         | 14.7%           | 20.6%    | 14.7%      | 5.9%    | 2.9%  | 26.5%         | 2.9%    |      |
| 性別           | 男      | 107    | 31              | 3      | 37            | 48              | 35       | 14         | 17      | 4     | 3             | 35      | 5    |
|              |        |        | 29.0%           | 2.8%   | 34.6%         | 44.9%           | 32.7%    | 13.1%      | 15.9%   | 3.7%  | 2.8%          | 32.7%   | 4.7% |
|              | 女      | 313    | 67              | 3      | 125           | 164             | 88       | 49         | 29      | 22    | 8             | 69      | 9    |
|              |        |        | 21.4%           | 1.0%   | 39.9%         | 52.4%           | 28.1%    | 15.7%      | 9.3%    | 7.0%  | 2.6%          | 22.0%   | 2.9% |
| 学年別          | 2年     | 202    | 47              | 1      | 80            | 108             | 54       | 26         | 26      | 14    | 3             | 56      | 3    |
|              |        |        | 23.3%           | 0.5%   | 39.6%         | 53.5%           | 26.7%    | 12.9%      | 12.9%   | 6.9%  | 1.5%          | 27.7%   | 1.5% |
|              | 4年 ※   | 218    | 51              | 5      | 82            | 104             | 69       | 37         | 20      | 12    | 8             | 48      | 11   |
|              |        |        | 23.4%           | 2.3%   | 37.6%         | 47.7%           | 31.7%    | 17.0%      | 9.2%    | 5.5%  | 3.7%          | 22.0%   | 5.0% |

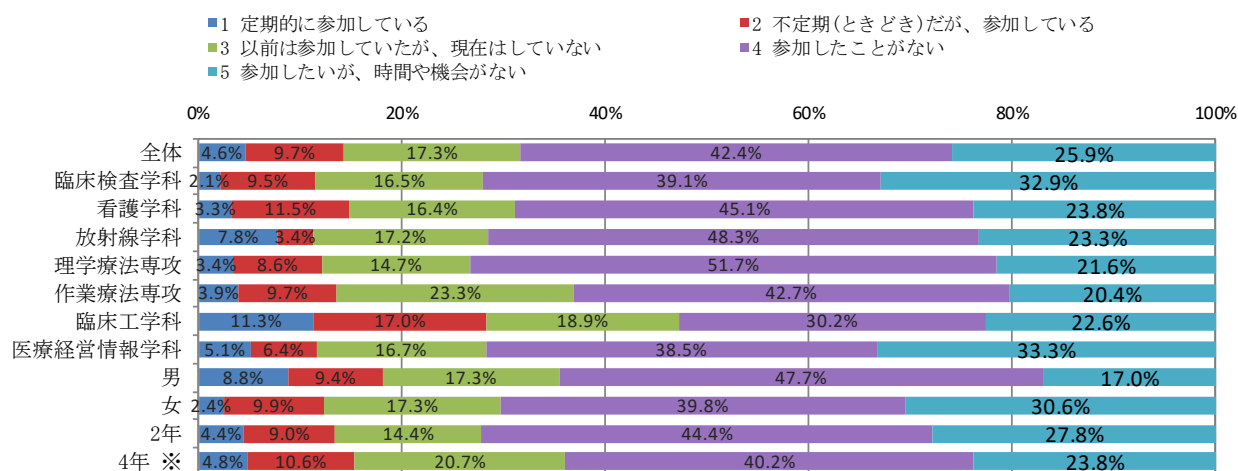
＜クラブ活動/ボランティア活動等についての考察：

18. クラブ活動に参加しない理由（複数回答）＞

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 35.0%の学生がクラブ活動に参加していないが、昨年度調査とほぼ同じ割合であった。クラブ活動に参加しない理由として「アルバイトや通学等で時間がない」と「自分の関心に合うものがない」がそれぞれ41.0%と最も高く、次いで「拘束されたくない」26.5%であった。                                                                                                                                                                                                                                   |
| 看護    | 半数の学生がクラブ活動に参加していない。クラブ活動に参加しない理由として「アルバイトや通学等で時間がない」が60.0%と最も高く、次いで「自分の関心似合うものがない」41.7%、「拘束されたくない」32.5%であった。                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 放射    | 47.4%の学生がクラブ活動に参加していないが、その理由として最も多いのが「アルバイトや通学等で時間がない」が52.7%と最も高く、次いで36.4%が「自分の関心に合うものがない」と回答した。クラブ活動以外の活動を優先している様子がうかがえ、魅力的なクラブ活動となるよう支援していく必要がある。                                                                                                                                                                                                                 |
| リハ・理学 | 「アルバイトや通学等で時間がない」が23名（54.8%）、次いで「自分の関心に合うものがない」と「特に理由はない」がそれぞれ12名（28.6%）となり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| リハ・作業 | 「アルバイトや通学等で時間がない」が27名（51.9%）、次いで「自分の関心に合うものがない」が23名（44.2%）となり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 臨床工学  | アルバイトや通学等で時間がないが41.2%と最も高く、次いで「勉学の妨げになる」が35.3%、「拘束されたくない」が29.4%であった。                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 医療経営  | 43.6%はクラブ活動に参加していないが、その理由として「自分の関心に合うものがない」41.2%、「アルバイトや通学等で時間がない」38.2%、「勉学の妨げになる」35.3%が高くなった。本学科学生は平日にアルバイトをしている傾向が高く、通学時間も1～1.5時間以上の者が多い傾向であり、「アルバイトや通学等で時間がない」を理由にする比率が高いと予想されたが、38.2%の比率は他学科と比べ最も低い値であった。さらに、「拘束されたくない」は14.7%と他学科と比べて最も低い値を示しており、勉学優先や関心の合うクラブ活動がなく、時間拘束もさほど苦にならないことから、平日にアルバイトに時間を費やすことになっていると考えられた。また、「経済的な負担が大きい」が20.6%と他学科と比べて高い値を示す傾向であった。 |

## <クラブ活動/ボランティア活動等について>

### 19. ボランティア活動参加有無



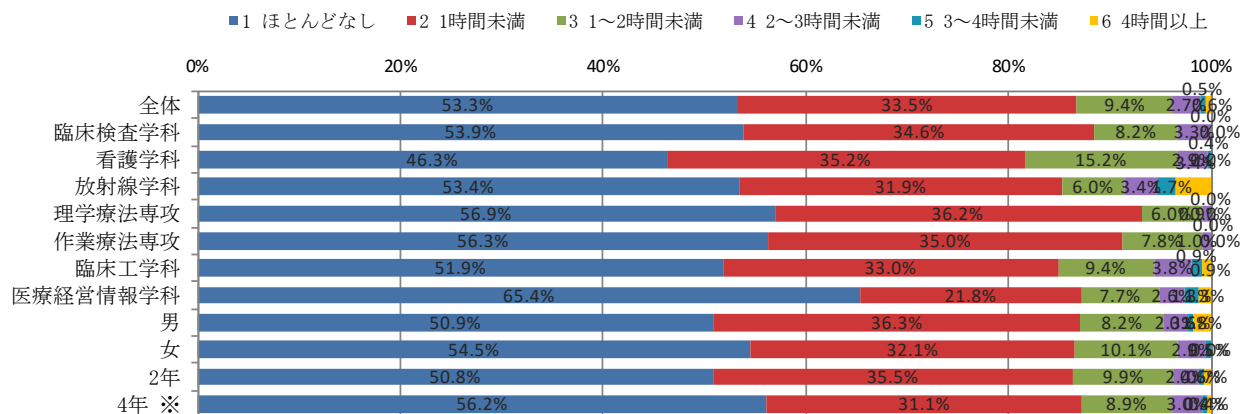
|      |          | 有効回答者数     | 現在、ボランティア活動をしていますか |                       |                                 |               |                         |
|------|----------|------------|--------------------|-----------------------|---------------------------------|---------------|-------------------------|
|      |          |            | 定期的に<br>参加している     | 不定期（ときどき）<br>が、参加している | 以前は参加<br>していたが、<br>現在はして<br>いない | 参加した<br>ことがない | 参加したい<br>が、時間や<br>機会がない |
| 全体   |          | 1006       | 46<br>4.6%         | 98<br>9.7%            | 174<br>17.3%                    | 427<br>42.4%  | 261<br>25.9%            |
| 学科別  | 臨床検査学科   | 243        | 5<br>2.1%          | 23<br>9.5%            | 40<br>16.5%                     | 95<br>39.1%   | 80<br>32.9%             |
|      |          |            | 看護学科               | 244                   | 8<br>3.3%                       | 28<br>11.5%   | 40<br>16.4%             |
|      | 放射線学科    | 116        |                    |                       | 9<br>7.8%                       | 4<br>3.4%     | 20<br>17.2%             |
|      |          |            | 理学療法専攻             | 116                   | 4<br>3.4%                       | 10<br>8.6%    | 17<br>14.7%             |
|      | 作業療法専攻   | 103        |                    |                       | 4<br>3.9%                       | 10<br>9.7%    | 24<br>23.3%             |
|      |          |            | 臨床工学科              | 106                   | 12<br>11.3%                     | 18<br>17.0%   | 20<br>18.9%             |
|      | 医療経営情報学科 | 78         |                    |                       | 4<br>5.1%                       | 5<br>6.4%     | 13<br>16.7%             |
|      |          |            | 男                  | 342                   | 30<br>8.8%                      | 32<br>9.4%    | 59<br>17.3%             |
|      | 女        | 664        |                    |                       | 16<br>2.4%                      | 66<br>9.9%    | 115<br>17.3%            |
|      |          |            | 学年別                | 2年                    | 543                             | 24<br>4.4%    | 49<br>9.0%              |
| 4年 ※ | 463      | 22<br>4.8% |                    |                       |                                 | 49<br>10.6%   | 96<br>20.7%             |

＜クラブ活動/ボランティア活動等についての考察：19. ボランティア活動参加有無＞

|       |                                                                                                                                                                                                 |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「定期的に活動している」と「不定期に活動している」を合わせた割合は 11.6%であり、何らかのボランティア活動を行っている学生の割合は学部平均より低かった。また「参加したことがない」と回答した学生の割合が 39.1%、「参加したいが、時間や機械がない」と回答した学生の割合は 32.9%であった。学部平均と比べ、「参加したいが、時間や機会がない」と回答した学生の割合が高かった。   |
| 看護    | 「定期的に活動している」と「不定期に活動している」と回答した学生は 14.8%であり、何らかのボランティア活動を行っている学生の割合は学部平均とほぼ同じであった。活動していない学生については、「参加したことがない」45.1%、「活動したいが時間や機会がない」23.8%となった。                                                     |
| 放射    | 28.4%の学生は何らかのボランティア活動の経験がある。最も割合の高かったものは「参加したことがない」の 48.3%であり、学部平均よりも高かった。ボランティア活動に理解のない学生が多いことがわかった。                                                                                           |
| リハ・理学 | 「参加したことがない」が 60 名 (51.7%)、次いで「参加したいが、時間や機会がない」が 25 名 (21.6%) であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                  |
| リハ・作業 | 「参加したことがない」が 44 名 (42.7%)、次いで「以前は参加していたが、現在はしていない」が 24 名 (23.3%) であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                              |
| 臨床工学  | 「定期的に活動している」と「不定期に活動している」と回答した学生は 28.3%であり、「以前は参加していたが、現在はしていない」が 18.9%で、何らかのボランティア活動の経験のある学生の割合は 47.2%となり、学部全体の割合に比べ高かった。「参加したことがない」30.2%、「活動したいが時間や機会がない」22.6%とボランティア活動経験のない学生の割合は 50%を超えていた。 |
| 医療経営  | 「定期的に活動している」、「不定期に活動している」を合わせた割合は 11.5%であり、何らかのボランティア活動を行っている学生の割合は学部平均 15.3%より低かった。「参加したことがない」が 38.5%、「参加したいが、時間や機械がない」が 33.3%であった。学部平均と比べ、「参加したいが、時間や機会がない」と回答した学生の割合が高く、概ね検査と同じ傾向を示した。       |

## <学修及び学校生活について>

### 20. 予習時間



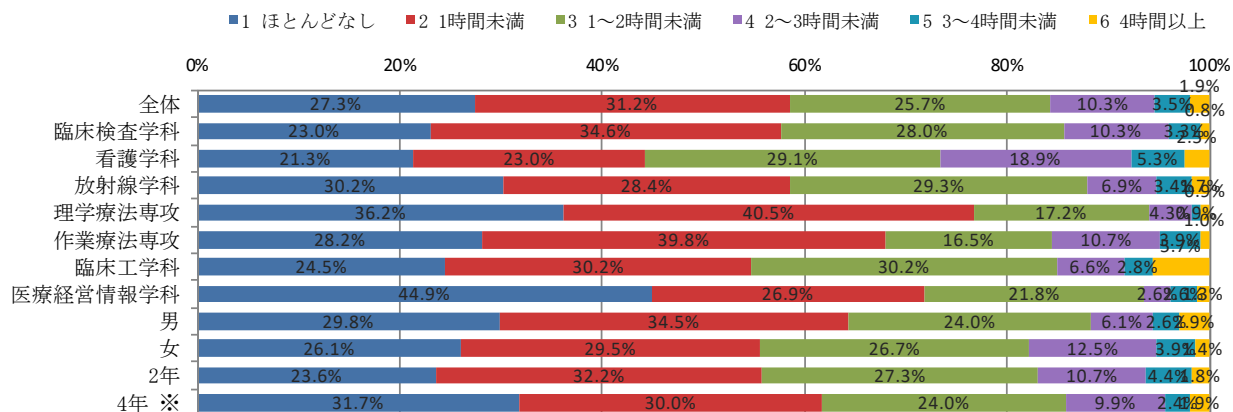
|          |        | 有効回答者数 | 1日の平均予習時間はどれくらいですか |       |         |         |         |       |
|----------|--------|--------|--------------------|-------|---------|---------|---------|-------|
|          |        |        | ほとんどなし             | 1時間未満 | 1～2時間未満 | 2～3時間未満 | 3～4時間未満 | 4時間以上 |
| 全体       |        | 1006   | 536                | 337   | 95      | 27      | 5       | 6     |
|          |        |        | 53.3%              | 33.5% | 9.4%    | 2.7%    | 0.5%    | 0.6%  |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 131                | 84    | 20      | 8       | 0       | 0     |
|          |        |        | 53.9%              | 34.6% | 8.2%    | 3.3%    | 0.0%    | 0.0%  |
|          | 看護学科   | 244    | 113                | 86    | 37      | 7       | 1       | 0     |
|          |        |        | 46.3%              | 35.2% | 15.2%   | 2.9%    | 0.4%    | 0.0%  |
|          | 放射線学科  | 116    | 62                 | 37    | 7       | 4       | 2       | 4     |
|          |        |        | 53.4%              | 31.9% | 6.0%    | 3.4%    | 1.7%    | 3.4%  |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 66                 | 42    | 7       | 1       | 0       | 0     |
|          |        |        | 56.9%              | 36.2% | 6.0%    | 0.9%    | 0.0%    | 0.0%  |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 58                 | 36    | 8       | 1       | 0       | 0     |
|          |        |        | 56.3%              | 35.0% | 7.8%    | 1.0%    | 0.0%    | 0.0%  |
| 臨床工学科    | 106    | 55     | 35                 | 10    | 4       | 1       | 1       |       |
|          |        | 51.9%  | 33.0%              | 9.4%  | 3.8%    | 0.9%    | 0.9%    |       |
| 医療経営情報学科 | 78     | 51     | 17                 | 6     | 2       | 1       | 1       |       |
|          |        | 65.4%  | 21.8%              | 7.7%  | 2.6%    | 1.3%    | 1.3%    |       |
| 性別       | 男      | 342    | 174                | 124   | 28      | 8       | 2       | 6     |
|          |        |        | 50.9%              | 36.3% | 8.2%    | 2.3%    | 0.6%    | 1.8%  |
|          | 女      | 664    | 362                | 213   | 67      | 19      | 3       | 0     |
| 54.5%    |        |        | 32.1%              | 10.1% | 2.9%    | 0.5%    | 0.0%    |       |
| 学年別      | 2年     | 543    | 276                | 193   | 54      | 13      | 3       | 4     |
|          |        |        | 50.8%              | 35.5% | 9.9%    | 2.4%    | 0.6%    | 0.7%  |
|          | 4年 ※   | 463    | 260                | 144   | 41      | 14      | 2       | 2     |
|          |        |        | 56.2%              | 31.1% | 8.9%    | 3.0%    | 0.4%    | 0.4%  |

＜学修及び学校生活についての考察：20. 予習時間＞

|       |                                                                                                                                        |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「ほとんどなし」と回答した学生の割合は 53.9%であり、学部平均や昨年度（66.7%）より低かった。予習を行っている学生の平均予習時間は「1 時間未満」が 34.6%と最も高く、次いで「1～2 時間未満」8.2%、「2～3 時間」3.3%であった。          |
| 看護    | 「ほとんどなし」と回答した学生の割合は 46.3%であり、学部平均（53.3%）より低かった。予習を行っている学生の平均予習時間は「1 時間未満」が 35.2%と最も高く、次いで「1～2 時間」15.2%であった。                            |
| 放射    | 「ほとんどなし」と回答した学生の割合は 53.4%であり、「1 時間未満」と合わせると 85.3%の学生が予習にほとんど時間を割いていないことが明らかとなった。                                                       |
| リハ・理学 | 「ほとんどなし」が 66 名（56.9%）、次いで「1 時間未満」が 42 名（36.2%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                        |
| リハ・作業 | 「ほとんどなし」が 58 名（56.3%）、次いで「1 時間未満」が 36 名（35.0%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                        |
| 臨床工学  | 「ほとんどなし」と回答した学生の割合は 51.9%であり、学部全体の割合と同等であった。予習を行っている学生の平均予習時間は「1 時間未満」が 33.0%と最も高く、次いで「1～2 時間」9.4%であった。                                |
| 医療経営  | 「ほとんどなし」の回答が 65.4%と学部中もっとも高い割合となった。予習するとした学生も、「1 時間未満」が 21.8%で最大であった。昨年は「ほとんどなし」が 71.2%であり、若干予習する学生が増加しているものの、予習時間を取っていない学生の方が多い状況である。 |

## <学修及び学校生活について>

### 21. 復習時間



|          |        | 有効回答者数 | 1日の平均復習時間はどれくらいですか |       |         |         |         |       |
|----------|--------|--------|--------------------|-------|---------|---------|---------|-------|
|          |        |        | ほとんどなし             | 1時間未満 | 1～2時間未満 | 2～3時間未満 | 3～4時間未満 | 4時間以上 |
| 全体       |        | 1006   | 275                | 314   | 259     | 104     | 35      | 19    |
|          |        |        | 27.3%              | 31.2% | 25.7%   | 10.3%   | 3.5%    | 1.9%  |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 56                 | 84    | 68      | 25      | 8       | 2     |
|          |        |        | 23.0%              | 34.6% | 28.0%   | 10.3%   | 3.3%    | 0.8%  |
|          | 看護学科   | 244    | 52                 | 56    | 71      | 46      | 13      | 6     |
|          |        |        | 21.3%              | 23.0% | 29.1%   | 18.9%   | 5.3%    | 2.5%  |
|          | 放射線学科  | 116    | 35                 | 33    | 34      | 8       | 4       | 2     |
|          |        |        | 30.2%              | 28.4% | 29.3%   | 6.9%    | 3.4%    | 1.7%  |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 42                 | 47    | 20      | 5       | 1       | 1     |
|          |        |        | 36.2%              | 40.5% | 17.2%   | 4.3%    | 0.9%    | 0.9%  |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 29                 | 41    | 17      | 11      | 4       | 1     |
|          |        |        | 28.2%              | 39.8% | 16.5%   | 10.7%   | 3.9%    | 1.0%  |
| 臨床工学科    | 106    | 26     | 32                 | 32    | 7       | 3       | 6       |       |
|          |        | 24.5%  | 30.2%              | 30.2% | 6.6%    | 2.8%    | 5.7%    |       |
| 医療経営情報学科 | 78     | 35     | 21                 | 17    | 2       | 2       | 1       |       |
|          |        | 44.9%  | 26.9%              | 21.8% | 2.6%    | 2.6%    | 1.3%    |       |
| 性別       | 男      | 342    | 102                | 118   | 82      | 21      | 9       | 10    |
|          |        |        | 29.8%              | 34.5% | 24.0%   | 6.1%    | 2.6%    | 2.9%  |
|          | 女      | 664    | 173                | 196   | 177     | 83      | 26      | 9     |
|          |        |        | 26.1%              | 29.5% | 26.7%   | 12.5%   | 3.9%    | 1.4%  |
| 学年別      | 2年     | 543    | 128                | 175   | 148     | 58      | 24      | 10    |
|          |        |        | 23.6%              | 32.2% | 27.3%   | 10.7%   | 4.4%    | 1.8%  |
|          | 4年 ※   | 463    | 147                | 139   | 111     | 46      | 11      | 9     |
|          |        |        | 31.7%              | 30.0% | 24.0%   | 9.9%    | 2.4%    | 1.9%  |

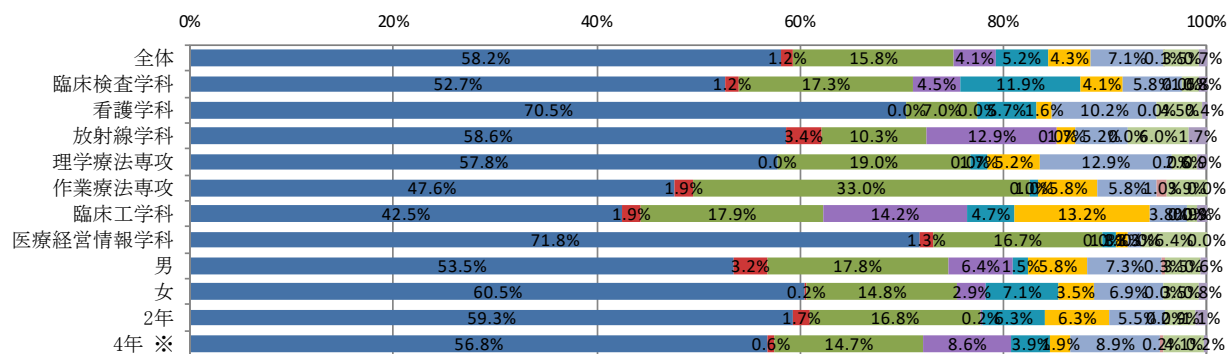
＜学修及び学校生活についての考察：21. 復習時間＞

|       |                                                                                                                                                              |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「ほとんどなし」と回答した学生の割合は 23.0%であり、学部平均や昨年度（30.9%）より低かった。復習を行っている学生の平均復習時間は「1 時間未満」が 34.6%と最も高く、次いで「1～2 時間未満」28.0%、「2～3 時間」10.3%であった。                              |
| 看護    | 「ほとんどなし」と回答した学生の割合は 21.3%であり、学部平均（27.3%）より低かった。復習を行っている学生の平均復習時間は「1～2 時間」が 29.1%と最も高く、次いで「1 時間未満」23.0%であった。                                                  |
| 放射    | 「ほとんどなし」と回答した学生の割合は 30.2%であり、学部内で 2 番目に高かった。「1 時間未満」は 28.4%と学部平均より若干低く、「1～2 時間」が 29.3%、「2～3 時間」が 6.9%、「3～4 時間」は 3.4%であった。                                    |
| リハ・理学 | 「1 時間未満」が 47 名（40.5%）、次いで「ほとんどなし」が 42 名（36.2%）であり、学部内平均値と比較し「1 時間未満」が多い傾向であった。                                                                               |
| リハ・作業 | 「1 時間未満」が 41 名（39.8%）、次いで「ほとんどなし」が 29 名（28.2%）であり、学部内平均値と比較し「1 時間未満」が多い傾向であった。                                                                               |
| 臨床工学  | 「ほとんどなし」と回答した学生の割合は 24.5%であった。平均復習時間は「1 時間未満」と「1～2 時間未満」がそれぞれ 30.2%、次いで「2～3 時間」が 6.6%であった。                                                                   |
| 医療経営  | 復習時間は「ほとんどなし」が 44.9%と学部中でもっとも高い割合を示した。復習をずとした学生では「1 時間未満」が 26.9%で最も多くなった。2 時間以上の復習時間をもつ学生は 6.5%であり学部中でもっとも低い割合であった。昨年は「ほとんどなし」が 39.7%であり、復習していない学生が増加傾向を示した。 |

## <学修及び学校生活について>

### 22. 自主学修場所

■1 自宅 ■2 友人宅 ■3 教室 ■4 研究室 ■5 学生ホール・オープンスペース ■6 学生食堂 ■7 図書館 ■8 PC室 ■9 学外の飲食店 ■10 その他



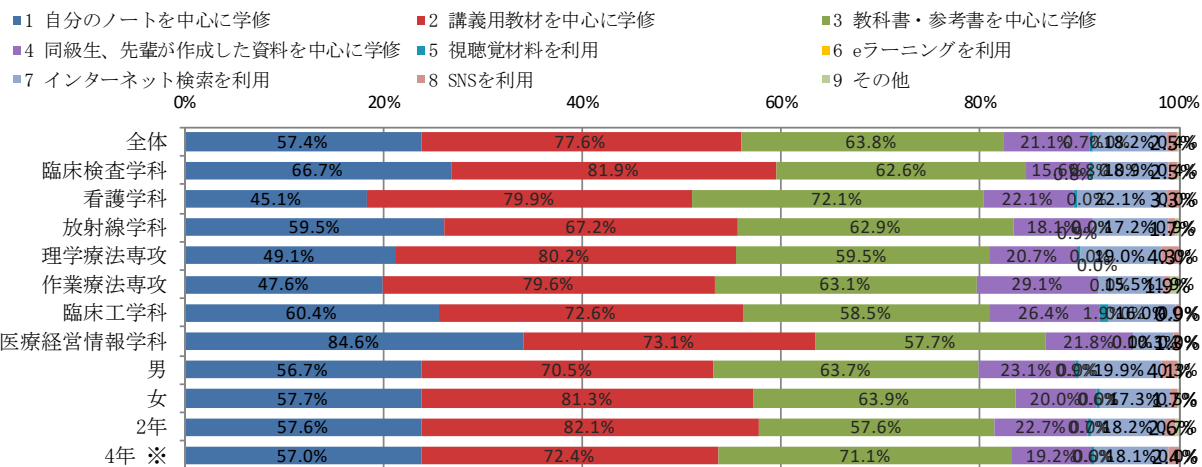
|          |        | 有効回答者数 | どこで自主学修することが多いですか |       |       |       |            |      |       |       |        |      |
|----------|--------|--------|-------------------|-------|-------|-------|------------|------|-------|-------|--------|------|
|          |        |        | 自宅                | 友人宅   | 教室    | 研究室   | 学生ホール・オープン | 学生食堂 | 図書館   | P C 室 | 学外の飲食店 | その他  |
| 全体       |        | 1006   | 585               | 12    | 159   | 41    | 52         | 43   | 71    | 1     | 35     | 7    |
|          |        |        | 58.2%             | 1.2%  | 15.8% | 4.1%  | 5.2%       | 4.3% | 7.1%  | 0.1%  | 3.5%   | 0.7% |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 128               | 3     | 42    | 11    | 29         | 10   | 14    | 0     | 4      | 2    |
|          |        |        | 52.7%             | 1.2%  | 17.3% | 4.5%  | 11.9%      | 4.1% | 5.8%  | 0.0%  | 1.6%   | 0.8% |
|          | 看護学科   | 244    | 172               | 0     | 17    | 0     | 14         | 4    | 25    | 0     | 11     | 1    |
|          |        |        | 70.5%             | 0.0%  | 7.0%  | 0.0%  | 5.7%       | 1.6% | 10.2% | 0.0%  | 4.5%   | 0.4% |
|          | 放射線学科  | 116    | 68                | 4     | 12    | 15    | 0          | 2    | 6     | 0     | 7      | 2    |
|          |        |        | 58.6%             | 3.4%  | 10.3% | 12.9% | 0.0%       | 1.7% | 5.2%  | 0.0%  | 6.0%   | 1.7% |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 67                | 0     | 22    | 0     | 2          | 6    | 15    | 0     | 3      | 1    |
|          |        |        | 57.8%             | 0.0%  | 19.0% | 0.0%  | 1.7%       | 5.2% | 12.9% | 0.0%  | 2.6%   | 0.9% |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 49                | 2     | 34    | 0     | 1          | 6    | 6     | 1     | 4      | 0    |
|          |        |        | 47.6%             | 1.9%  | 33.0% | 0.0%  | 1.0%       | 5.8% | 5.8%  | 1.0%  | 3.9%   | 0.0% |
| 臨床工学科    | 106    | 45     | 2                 | 19    | 15    | 5     | 14         | 4    | 0     | 1     | 1      |      |
|          |        | 42.5%  | 1.9%              | 17.9% | 14.2% | 4.7%  | 13.2%      | 3.8% | 0.0%  | 0.9%  | 0.9%   |      |
| 医療経営情報学科 | 78     | 56     | 1                 | 13    | 0     | 1     | 1          | 1    | 0     | 5     | 0      |      |
|          |        | 71.8%  | 1.3%              | 16.7% | 0.0%  | 1.3%  | 1.3%       | 1.3% | 0.0%  | 6.4%  | 0.0%   |      |
| 性別       | 男      | 342    | 183               | 11    | 61    | 22    | 5          | 20   | 25    | 1     | 12     | 2    |
|          |        |        | 53.5%             | 3.2%  | 17.8% | 6.4%  | 1.5%       | 5.8% | 7.3%  | 0.3%  | 3.5%   | 0.6% |
|          | 女      | 664    | 402               | 1     | 98    | 19    | 47         | 23   | 46    | 0     | 23     | 5    |
|          |        |        | 60.5%             | 0.2%  | 14.8% | 2.9%  | 7.1%       | 3.5% | 6.9%  | 0.0%  | 3.5%   | 0.8% |
| 学年別      | 2年     | 543    | 322               | 9     | 91    | 1     | 34         | 34   | 30    | 0     | 16     | 6    |
|          |        |        | 59.3%             | 1.7%  | 16.8% | 0.2%  | 6.3%       | 6.3% | 5.5%  | 0.0%  | 2.9%   | 1.1% |
|          | 4年 ※   | 463    | 263               | 3     | 68    | 40    | 18         | 9    | 41    | 1     | 19     | 1    |
|          |        |        | 56.8%             | 0.6%  | 14.7% | 8.6%  | 3.9%       | 1.9% | 8.9%  | 0.2%  | 4.1%   | 0.2% |

＜学修及び学校生活についての考察：22. 自主学修場所＞

|       |                                                                                                                                                             |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「自宅」と回答した学生の割合は 52.7%、次いで「教室」17.3%であり、「学生ホール・オープンスペース」11.9%であった。「学生ホール・オープンスペース」と回答した学生の割合は、学部平均より高かった。                                                     |
| 看護    | 「自宅」と回答した学生の割合は 70.5%、次いで「図書館」10.2%であり、「教室」7.0%であった。「自宅」と回答した学生の割合は、学部平均より高かった。                                                                             |
| 放射    | 最も割合が高かったのは「自宅」の 58.6%であった。次いで「研究室」と回答した学生が 12.9%であった。                                                                                                      |
| リハ・理学 | 「自宅」が 67 名（57.8%）、次いで「教室」が 22 名（19.0%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                     |
| リハ・作業 | 「自宅」が 49 名（47.6%）、次いで「教室」が 34 名（33.0%）であり、学部内平均値と比較し「教室」が多い傾向であった。                                                                                          |
| 臨床工学  | 「自宅」と回答した学生の割合は 42.5%、次いで「教室」17.9%であり、「研究室」14.2%、「学生食堂」13.2%であった。「研究室」、「学生食堂」と回答した学生の割合は、学部全体の割合に比べかなり高かった。                                                 |
| 医療経営  | 自主学修の場所は「自宅」とする学生が 71.8%と学部中で突出して高い割合を示した。「教室」は 16.7%で学部平均的な値であるが、「研究室」・「学生ホール・オープンスペース」・「学生食堂」・「図書館」といった学内の学修スペースを利用した自主学修は 3.9%と学部平均 20.7%と比べ突出して低い値を示した。 |

## <学修及び学校生活について>

### 23. 自主学修方法（複数回答3つ）



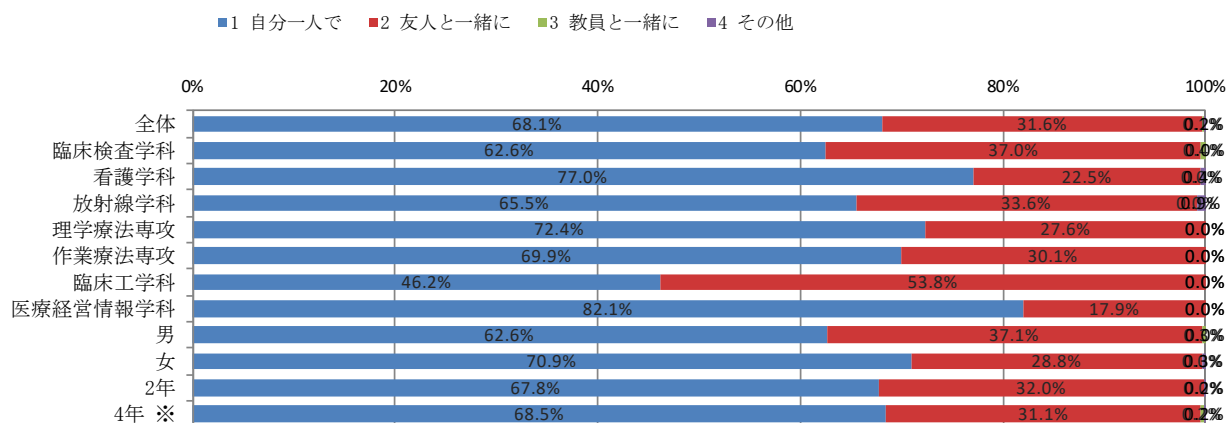
|          |        | 有効回答者数 | 自主学修をどのようにしますか |             |               |                     |          |           |              |        |      |
|----------|--------|--------|----------------|-------------|---------------|---------------------|----------|-----------|--------------|--------|------|
|          |        |        | 自分のノートを中心に学修   | 講義用教材を中心に学修 | 教科書・参考書を中心に学修 | 同級生、先輩が作成した資料を中心に学修 | 視聴覚材料を利用 | eラーニングを利用 | インターネット検索を利用 | SNSを利用 | その他  |
| 全体       |        | 1006   | 577            | 781         | 642           | 212                 | 7        | 0         | 183          | 25     | 4    |
|          |        |        | 57.4%          | 77.6%       | 63.8%         | 21.1%               | 0.7%     | 0.0%      | 18.2%        | 2.5%   | 0.4% |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 162            | 199         | 152           | 38                  | 2        | 0         | 46           | 6      | 1    |
|          |        |        | 66.7%          | 81.9%       | 62.6%         | 15.6%               | 0.8%     | 0.0%      | 18.9%        | 2.5%   | 0.4% |
|          | 看護学科   | 244    | 110            | 195         | 176           | 54                  | 2        | 0         | 54           | 8      | 0    |
|          |        |        | 45.1%          | 79.9%       | 72.1%         | 22.1%               | 0.8%     | 0.0%      | 22.1%        | 3.3%   | 0.0% |
|          | 放射線学科  | 116    | 69             | 78          | 73            | 21                  | 0        | 0         | 20           | 2      | 1    |
|          |        |        | 59.5%          | 67.2%       | 62.9%         | 18.1%               | 0.0%     | 0.0%      | 17.2%        | 1.7%   | 0.9% |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 57             | 93          | 69            | 24                  | 1        | 0         | 22           | 5      | 0    |
|          |        |        | 49.1%          | 80.2%       | 59.5%         | 20.7%               | 0.9%     | 0.0%      | 19.0%        | 4.3%   | 0.0% |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 49             | 82          | 65            | 30                  | 0        | 0         | 16           | 2      | 2    |
|          |        |        | 47.6%          | 79.6%       | 63.1%         | 29.1%               | 0.0%     | 0.0%      | 15.5%        | 1.9%   | 1.9% |
|          | 臨床工学科  | 106    | 64             | 77          | 62            | 28                  | 2        | 0         | 17           | 1      | 0    |
|          |        |        | 60.4%          | 72.6%       | 58.5%         | 26.4%               | 1.9%     | 0.0%      | 16.0%        | 0.9%   | 0.0% |
| 医療経営情報学科 | 78     | 66     | 57             | 45          | 17            | 0                   | 0        | 8         | 1            | 0      |      |
|          |        | 84.6%  | 73.1%          | 57.7%       | 21.8%         | 0.0%                | 0.0%     | 10.3%     | 1.3%         | 0.0%   |      |
| 性別       | 男      | 342    | 194            | 241         | 218           | 79                  | 3        | 0         | 68           | 14     | 1    |
|          |        |        | 56.7%          | 70.5%       | 63.7%         | 23.1%               | 0.9%     | 0.0%      | 19.9%        | 4.1%   | 0.3% |
|          | 女      | 664    | 383            | 540         | 424           | 133                 | 4        | 0         | 115          | 11     | 3    |
|          |        |        | 57.7%          | 81.3%       | 63.9%         | 20.0%               | 0.6%     | 0.0%      | 17.3%        | 1.7%   | 0.5% |
| 学年別      | 2年     | 543    | 313            | 446         | 313           | 123                 | 4        | 0         | 99           | 14     | 4    |
|          |        |        | 57.6%          | 82.1%       | 57.6%         | 22.7%               | 0.7%     | 0.0%      | 18.2%        | 2.6%   | 0.7% |
|          | 4年 ※   | 463    | 264            | 335         | 329           | 89                  | 3        | 0         | 84           | 11     | 0    |
|          |        |        | 57.0%          | 72.4%       | 71.1%         | 19.2%               | 0.6%     | 0.0%      | 18.1%        | 2.4%   | 0.0% |

＜学修及び学校生活についての考察：23. 自主学修方法（複数回答3つ）＞

|       |                                                                                                                                         |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「講義用教材を中心に学修」と回答した学生の割合は 81.9%と最も高く、次いで「自分のノートを中心に学修」66.7%、「教科書・参考書を中心に学修」62.6%、「インターネット検索を利用」18.9%であった。学部平均と比べ、「自分のノートを中心に学修」の割合が高かった。 |
| 看護    | 「講義用教材を中心に学修」と回答した学生の割合は 79.9%と最も高く、次いで「教科書・参考書を中心に学修」72.1%、「自分のノートを中心に学修」45.1%、「インターネット検索を利用」と「同級生、先輩が作成した資料を中心に学修」が 22.1%であった。        |
| 放射    | 「講義用教材を中心に学修」が 67.2%で最も高く、次いで 62.9%の学生が「教科書・参考書を中心に学修」と回答した。                                                                            |
| リハ・理学 | 「講義用教材を中心に学修」が 93 名（80.2%）、次いで「教科書・参考書を中心に学修」が 69 名（59.5%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                             |
| リハ・作業 | 「講義用教材を中心に学修」が 82 名（79.6%）、次いで「教科書・参考書を中心に学修」が 65 名（63.1%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                             |
| 臨床工学  | 「講義用教材を中心に学修」と回答した学生の割合は 72.6%と最も高く、次いで「自分のノートを中心に学修」60.4%、「教科書・参考書を中心に学修」58.5%、「インターネット検索を利用」16.0%であった。学部全体の割合と同じ傾向を示した。               |
| 医療経営  | 自主学修は「自分のノートを中心に学修」が 84.6%と学部中で突出して高い割合を示した。次いで「講義用教材を中心に学修」73.1%、「教科書・参考書を中心に学修」57.7%となった。「自分のノートを中心に学修」以外については概ね他学科と同様の傾向であった。        |

## <学修及び学校生活について>

### 24. 誰と自主学修



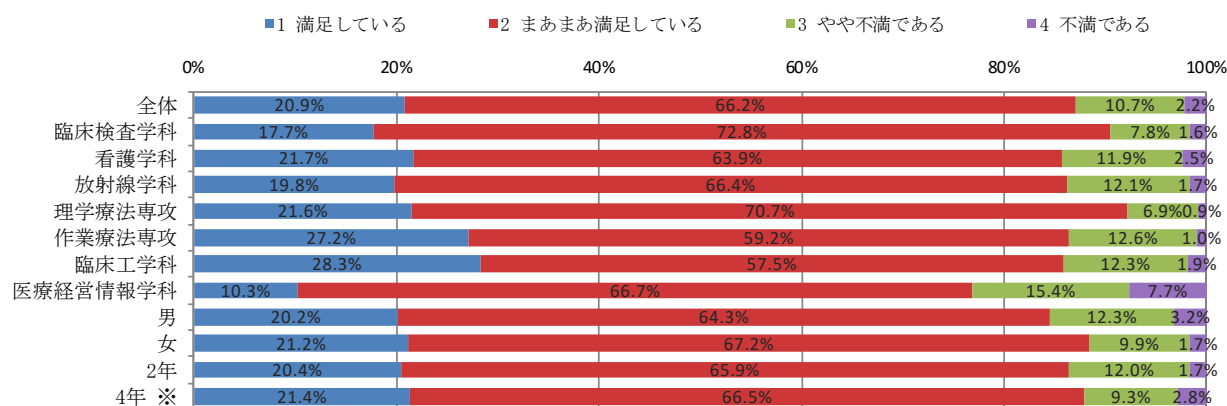
|          |        | 有効回答者数 | 誰と学修することが多いですか |        |        |      |
|----------|--------|--------|----------------|--------|--------|------|
|          |        |        | 自分一人で          | 友人と一緒に | 教員と一緒に | その他  |
| 全体       |        | 1006   | 685            | 318    | 1      | 2    |
|          |        |        | 68.1%          | 31.6%  | 0.1%   | 0.2% |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 152            | 90     | 1      | 0    |
|          |        |        | 62.6%          | 37.0%  | 0.4%   | 0.0% |
|          | 看護学科   | 244    | 188            | 55     | 0      | 1    |
|          |        |        | 77.0%          | 22.5%  | 0.0%   | 0.4% |
|          | 放射線学科  | 116    | 76             | 39     | 0      | 1    |
|          |        |        | 65.5%          | 33.6%  | 0.0%   | 0.9% |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 84             | 32     | 0      | 0    |
|          |        |        | 72.4%          | 27.6%  | 0.0%   | 0.0% |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 72             | 31     | 0      | 0    |
|          |        |        | 69.9%          | 30.1%  | 0.0%   | 0.0% |
|          | 臨床工学科  | 106    | 49             | 57     | 0      | 0    |
|          |        |        | 46.2%          | 53.8%  | 0.0%   | 0.0% |
| 医療経営情報学科 | 78     | 64     | 14             | 0      | 0      |      |
|          |        | 82.1%  | 17.9%          | 0.0%   | 0.0%   |      |
| 性別       | 男      | 342    | 214            | 127    | 1      | 0    |
|          |        |        | 62.6%          | 37.1%  | 0.3%   | 0.0% |
|          | 女      | 664    | 471            | 191    | 0      | 2    |
|          |        |        | 70.9%          | 28.8%  | 0.0%   | 0.3% |
| 学年別      | 2年     | 543    | 368            | 174    | 0      | 1    |
|          |        |        | 67.8%          | 32.0%  | 0.0%   | 0.2% |
|          | 4年 ※   | 463    | 317            | 144    | 1      | 1    |
|          |        |        | 68.5%          | 31.1%  | 0.2%   | 0.2% |

＜学修及び学校生活についての考察：24. 誰と自主学修＞

|       |                                                                                                       |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「自分一人で」と回答した学生の割合は 62.6%と最も高く、次いで「友人達と一緒に」 37.0%であった。学部平均と比べ、「一人のことが多い」の割合は最も低く、「友人達とのことが多い」の割合は高かった。 |
| 看護    | 「自分一人で」と回答した学生の割合は 77.0%と最も高く、次いで「友人達と一緒に」 22.5%であった。学部平均と比べ、「一人のことが多い」の割合は高く、「友人達とのことが多い」の割合は最も低かった。 |
| 放射    | 65.5%の学生が「自分一人で」と回答し学部平均と同程度であった。次いで「友人と一緒に」の割合が 33.6%であった。                                           |
| リハ・理学 | 「自分一人で」が 84 名（72.4%）、次いで「友人と一緒に」が 32 名（27.6%）であり、概ね他学科と同様であった。                                        |
| リハ・作業 | 「自分一人で」が 72 名（69.9%）、次いで「友人と一緒に」が 31 名（30.1%）であり、概ね他学科と同様であった。                                        |
| 臨床工学  | 「友人達と一緒に」と回答した学生の割合は 53.8%と最も高く、次いで「自分一人で」 46.2%であった。他学科の割合と比べ、「自分一人で」の割合は最も低く、「友人達と一緒に」の割合は最も高かった。   |
| 医療経営  | 「自分一人で」が 82.1%、「友人と一緒に」が 17.9%と、他学科に比べ一人で学修している割合が突出して高い傾向にあった。                                       |

## <学修及び学校生活について>

### 25. 講義実習満足度



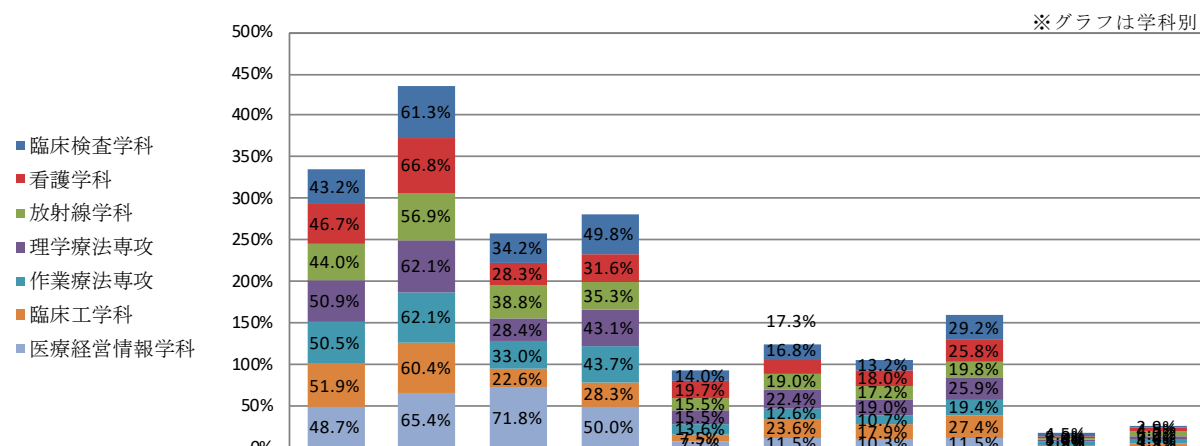
|          |        | 有効回答者数 | 講義・実習には満足していますか |            |         |       |
|----------|--------|--------|-----------------|------------|---------|-------|
|          |        |        | 満足している          | まあまあ満足している | やや不満である | 不満である |
| 全体       |        | 1006   | 210             | 666        | 108     | 22    |
|          |        |        | 20.9%           | 66.2%      | 10.7%   | 2.2%  |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 43              | 177        | 19      | 4     |
|          |        |        | 17.7%           | 72.8%      | 7.8%    | 1.6%  |
|          | 看護学科   | 244    | 53              | 156        | 29      | 6     |
|          |        |        | 21.7%           | 63.9%      | 11.9%   | 2.5%  |
|          | 放射線学科  | 116    | 23              | 77         | 14      | 2     |
|          |        |        | 19.8%           | 66.4%      | 12.1%   | 1.7%  |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 25              | 82         | 8       | 1     |
|          |        |        | 21.6%           | 70.7%      | 6.9%    | 0.9%  |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 28              | 61         | 13      | 1     |
|          |        |        | 27.2%           | 59.2%      | 12.6%   | 1.0%  |
| 臨床工学科    | 106    | 30     | 61              | 13         | 2       |       |
|          |        | 28.3%  | 57.5%           | 12.3%      | 1.9%    |       |
| 医療経営情報学科 | 78     | 8      | 52              | 12         | 6       |       |
|          |        | 10.3%  | 66.7%           | 15.4%      | 7.7%    |       |
| 性別       | 男      | 342    | 69              | 220        | 42      | 11    |
|          |        |        | 20.2%           | 64.3%      | 12.3%   | 3.2%  |
|          | 女      | 664    | 141             | 446        | 66      | 11    |
|          |        |        | 21.2%           | 67.2%      | 9.9%    | 1.7%  |
| 学年別      | 2年     | 543    | 111             | 358        | 65      | 9     |
|          |        |        | 20.4%           | 65.9%      | 12.0%   | 1.7%  |
|          | 4年 ※   | 463    | 99              | 308        | 43      | 13    |
|          |        |        | 21.4%           | 66.5%      | 9.3%    | 2.8%  |

＜学修及び学校生活についての考察：25. 講義実習満足度＞

|       |                                                                                                                         |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「満足している」17.7%と「まあまあ満足している」72.8%を合計した割合は90.5%であり、学部平均（87.1%）より若干高かった。                                                    |
| 看護    | 「満足している」21.7%と「まあまあ満足している」63.9%を合計した割合は85.6%であり、学部平均（87.1%）より若干低かった。                                                    |
| 放射    | 「満足している」と「まあまあ満足している」を合計した割合は86.2%であり、学部平均（87.1%）と同じレベルであった。                                                            |
| リハ・理学 | 「まあまあ満足している」が82名（70.7%）、次いで「満足している」が25名（21.6%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                         |
| リハ・作業 | 「まあまあ満足している」が61名（59.2%）、次いで「満足している」が28名（27.2%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                         |
| 臨床工学  | 「満足している」28.3%と「まあまあ満足している」57.5%を合計した割合は85.8%であり、学部全体の割合とほぼ同等であった。「満足している」の割合は他学科の割合と比べ高かった。                             |
| 医療経営  | 「満足している」と「まあまあ満足している」で合計77.0%であり、学部平均87.1%より約10ポイント低い結果となった。「満足している」が10.3%と学部中で突出して低い値を示し、「不満である」が7.7%と学部中で突出して高い値を示した。 |

<学修及び学校生活について>

26. 教育制度不十分点（複数回答3つ） - 学科別 -



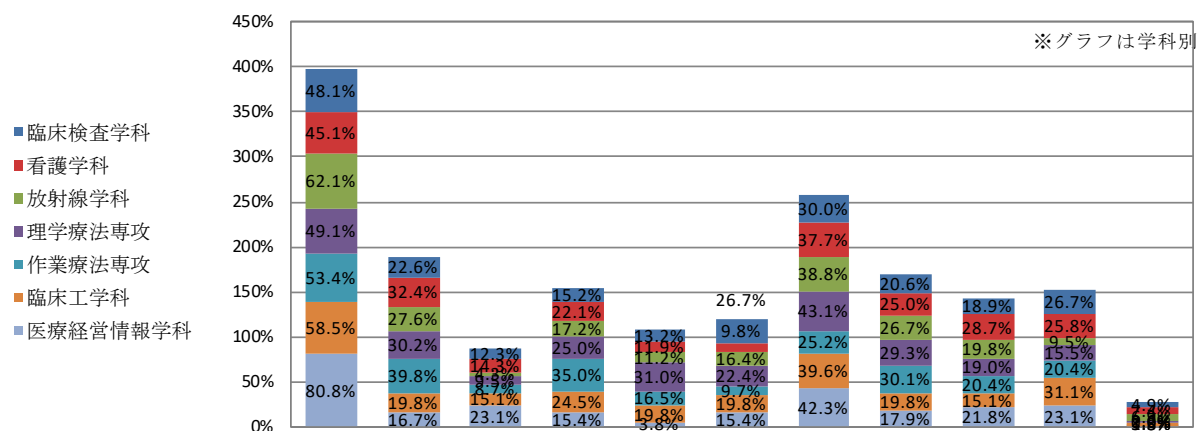
|      |          | 有効<br>回答者<br>数 | 教育や制度に関して、整備・充実してほしいものはなんですか |                                              |                                 |                           |                                 |                                  |                           |                                    |                            |              |              |
|------|----------|----------------|------------------------------|----------------------------------------------|---------------------------------|---------------------------|---------------------------------|----------------------------------|---------------------------|------------------------------------|----------------------------|--------------|--------------|
|      |          |                | カリ<br>キュ<br>ラム               | の授<br>業・<br>教務<br>情報<br>・試<br>験・<br>成績<br>など | 業資<br>格取<br>得講<br>座（<br>対策<br>授 | 就職<br>支援<br>・進<br>路相<br>談 | 額奨<br>学金<br>制度<br>の新<br>設や<br>増 | ログ<br>ラム<br>制度<br>・海<br>外研<br>修プ | 他学<br>・海<br>外と<br>の交<br>流 | テクラ<br>ップ<br>活動<br>・支<br>援・ボ<br>ラン | 会学<br>生自<br>治活<br>動（<br>学友 | そ<br>の<br>他  |              |
| 全体   |          | 1006           | 474<br>47.1%                 | 629<br>62.5%                                 | 344<br>34.2%                    | 403<br>40.1%              | 146<br>14.5%                    | 178<br>17.7%                     | 156<br>15.5%              | 245<br>24.4%                       | 29<br>2.9%                 | 39<br>3.9%   |              |
| 学科別  | 臨床検査学科   | 243            | 105<br>43.2%                 | 149<br>61.3%                                 | 83<br>34.2%                     | 121<br>49.8%              | 34<br>14.0%                     | 42<br>17.3%                      | 32<br>13.2%               | 71<br>29.2%                        | 11<br>4.5%                 | 7<br>2.9%    |              |
|      |          |                | 看護学科                         | 244                                          | 114<br>46.7%                    | 163<br>66.8%              | 69<br>28.3%                     | 77<br>31.6%                      | 48<br>19.7%               | 41<br>16.8%                        | 44<br>18.0%                | 63<br>25.8%  | 5<br>2.0%    |
|      | 放射線学科    | 116            |                              |                                              | 51<br>44.0%                     | 66<br>56.9%               | 45<br>38.8%                     | 41<br>35.3%                      | 18<br>15.5%               | 22<br>19.0%                        | 20<br>17.2%                | 23<br>19.8%  | 4<br>3.4%    |
|      |          |                | 理学療法専攻                       | 116                                          | 59<br>50.9%                     | 72<br>62.1%               | 33<br>28.4%                     | 50<br>43.1%                      | 18<br>15.5%               | 26<br>22.4%                        | 22<br>19.0%                | 30<br>25.9%  | 2<br>1.7%    |
|      | 作業療法専攻   | 103            |                              |                                              | 52<br>50.5%                     | 64<br>62.1%               | 34<br>33.0%                     | 45<br>43.7%                      | 14<br>13.6%               | 13<br>12.6%                        | 11<br>10.7%                | 20<br>19.4%  | 3<br>2.9%    |
|      |          |                | 臨床工学科                        | 106                                          | 55<br>51.9%                     | 64<br>60.4%               | 24<br>22.6%                     | 30<br>28.3%                      | 8<br>7.5%                 | 25<br>23.6%                        | 19<br>17.9%                | 29<br>27.4%  | 3<br>2.8%    |
|      | 医療経営情報学科 | 78             |                              |                                              | 38<br>48.7%                     | 51<br>65.4%               | 56<br>71.8%                     | 39<br>50.0%                      | 6<br>7.7%                 | 9<br>11.5%                         | 8<br>10.3%                 | 9<br>11.5%   | 1<br>1.3%    |
|      |          |                | 性別                           | 男                                            | 342                             | 169<br>49.4%              | 205<br>59.9%                    | 132<br>38.6%                     | 141<br>41.2%              | 39<br>11.4%                        | 52<br>15.2%                | 52<br>15.2%  | 93<br>27.2%  |
|      | 女        | 664            |                              |                                              |                                 | 305<br>45.9%              | 424<br>63.9%                    | 212<br>31.9%                     | 262<br>39.5%              | 107<br>16.1%                       | 126<br>19.0%               | 104<br>15.7% | 152<br>22.9% |
|      |          |                | 学年別                          | 2年                                           | 543                             | 240<br>44.2%              | 367<br>67.6%                    | 174<br>32.0%                     | 185<br>34.1%              | 90<br>16.6%                        | 96<br>17.7%                | 83<br>15.3%  | 135<br>24.9% |
| 4年 ※ | 463      | 234<br>50.5%   |                              |                                              |                                 | 262<br>56.6%              | 170<br>36.7%                    | 218<br>47.1%                     | 56<br>12.1%               | 82<br>17.7%                        | 73<br>15.8%                | 110<br>23.8% | 11<br>2.4%   |

＜学修及び学校生活についての考察：26. 教育制度不十分点（複数回答3つ）―学科別―＞

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「授業・試験・成績などの教務情報」と回答した学生の割合が 61.3%と最も高かった。次いで「就学支援・進路相談」49.8%、「カリキュラム」43.2%、「資格取得講座（対策授業）」34.2%、「クラブ活動・ボランティア活動支援」29.2%であった。学部平均と比べ、「カリキュラム」と回答した学生の割合は低かったが、一方で「就学支援・進路相談」と「クラブ活動・ボランティア活動支援」と回答した学生の割合は高かった。                                                                                                                                                                                        |
| 看護    | 「授業・試験・成績などの教務情報」と回答した学生の割合が 66.8%と最も高かった。次いで「カリキュラム」46.7%、「就学支援・進路相談」31.6%、「資格取得講座（対策授業）」28.3%、「クラブ活動・ボランティア活動支援」25.8%であった。学部平均と比べ、「資格取得講座（対策授業）」「就学支援・進路相談」と回答した学生の割合は低かったが、一方で「奨学金制度の新設や増額」と回答した学生の割合は高かった。                                                                                                                                                                                        |
| 放射    | 「授業・試験・成績などの教務情報」が 56.9%と最も高く、次いで「カリキュラム」44%、「資格取得講座（対策授業）」38.8%、「就職支援・進路相談」35.3%であった。教務に関する不満が大きいことが明らかとなった。                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| リハ・理学 | 「授業・試験・成績などの教務情報」が 72 名 (62.1%)、次いで「カリキュラム」が 59 名 (50.9%)であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| リハ・作業 | 「授業・試験・成績などの教務情報」が 64 名 (62.1%)、次いで「カリキュラム」が 52 名 (50.5%)であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 臨床工学  | 「授業・試験・成績などの教務情報」と回答した学生の割合が 60.4%と最も高かった。次いで「カリキュラム」51.9%、「就学支援・進路相談」28.3%、「クラブ活動・ボランティア活動支援」27.4%、「留学制度・海外研修プログラム」23.6%であった。学部全体の割合と比べ、「資格取得講座（対策授業）」「就学支援・進路相談」と回答した学生の割合は低かったが、一方で「留学制度・海外研修プログラム」と回答した学生の割合は高かった。                                                                                                                                                                                |
| 医療経営  | 講義・実習の満足度が他学科に比べて低い結果となっているが、「カリキュラム」48.7%、「授業・試験・成績などの教務情報」65.4%と授業科目に関する事項については学部平均（47.1%、62.5%）とほぼ同様の値であった。「資格取得講座（対策授業）」は 71.8%と学部平均 34.2%と比べ突出して高い値を示した。医経ではチャレンジする民間の認定資格が多数あるため相対的に時間が少なくなっていることが原因と考えられる。「就職支援・進路相談」も 50.0%と学部平均 40.1%より高い値を示した。医経は 2,3 年生へのアンケート調査であるため、実質的な就職支援が行われる前の段階の調査であることが原因と考えられる。上記以外是他学科と比べ低い割合であったが、「クラブ活動・ボランティア活動支援」は 11.5%と学部平均 24.4%に比べ大きく低値となり、関心の低さがうかがえた。 |

<学修及び学校生活について>

27. キャンパス施設・設備改善要望点（複数回答3つ） - 学科別 -



|          |        | 有効回答者数 | キャンパス内の施設・設備について、整備・充実してほしいものは何ですか |       |                |           |            |             |       |       |       |            |      |
|----------|--------|--------|------------------------------------|-------|----------------|-----------|------------|-------------|-------|-------|-------|------------|------|
|          |        |        | 教室・実習室                             | 図書館   | 室 P C 教室など情報系教 | インターネット環境 | 体育館等スポーツ施設 | 設クラブ活動の設備・施 | 食堂    | 駐輪場   | 駐車場   | 学生ホール・ラウンジ | その他  |
| 全体       |        | 1006   | 536                                | 276   | 124            | 214       | 151        | 177         | 361   | 242   | 215   | 229        | 46   |
|          |        |        | 53.3%                              | 27.4% | 12.3%          | 21.3%     | 15.0%      | 17.6%       | 35.9% | 24.1% | 21.4% | 22.8%      | 4.6% |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 117                                | 55    | 30             | 37        | 32         | 65          | 73    | 50    | 46    | 65         | 12   |
|          |        |        | 48.1%                              | 22.6% | 12.3%          | 15.2%     | 13.2%      | 26.7%       | 30.0% | 20.6% | 18.9% | 26.7%      | 4.9% |
|          | 看護学科   | 244    | 110                                | 79    | 35             | 54        | 29         | 24          | 92    | 61    | 70    | 63         | 18   |
|          |        |        | 45.1%                              | 32.4% | 14.3%          | 22.1%     | 11.9%      | 9.8%        | 37.7% | 25.0% | 28.7% | 25.8%      | 7.4% |
|          | 放射線学科  | 116    | 72                                 | 32    | 5              | 20        | 13         | 19          | 45    | 31    | 23    | 11         | 8    |
|          |        |        | 62.1%                              | 27.6% | 4.3%           | 17.2%     | 11.2%      | 16.4%       | 38.8% | 26.7% | 19.8% | 9.5%       | 6.9% |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 57                                 | 35    | 11             | 29        | 36         | 26          | 50    | 34    | 22    | 18         | 3    |
|          |        |        | 49.1%                              | 30.2% | 9.5%           | 25.0%     | 31.0%      | 22.4%       | 43.1% | 29.3% | 19.0% | 15.5%      | 2.6% |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 55                                 | 41    | 9              | 36        | 17         | 10          | 26    | 31    | 21    | 21         | 0    |
|          |        |        | 53.4%                              | 39.8% | 8.7%           | 35.0%     | 16.5%      | 9.7%        | 25.2% | 30.1% | 20.4% | 20.4%      | 0.0% |
| 臨床工学科    | 106    | 62     | 21                                 | 16    | 26             | 21        | 21         | 42          | 21    | 16    | 33    | 4          |      |
|          |        | 58.5%  | 19.8%                              | 15.1% | 24.5%          | 19.8%     | 19.8%      | 39.6%       | 19.8% | 15.1% | 31.1% | 3.8%       |      |
| 医療経営情報学科 | 78     | 63     | 13                                 | 18    | 12             | 3         | 12         | 33          | 14    | 17    | 18    | 1          |      |
|          |        | 80.8%  | 16.7%                              | 23.1% | 15.4%          | 3.8%      | 15.4%      | 42.3%       | 17.9% | 21.8% | 23.1% | 1.3%       |      |
| 性別       | 男      | 342    | 183                                | 93    | 42             | 79        | 90         | 80          | 129   | 83    | 69    | 61         | 12   |
|          |        |        | 53.5%                              | 27.2% | 12.3%          | 23.1%     | 26.3%      | 23.4%       | 37.7% | 24.3% | 20.2% | 17.8%      | 3.5% |
|          | 女      | 664    | 353                                | 183   | 82             | 135       | 61         | 97          | 232   | 159   | 146   | 168        | 34   |
|          |        |        | 53.2%                              | 27.6% | 12.3%          | 20.3%     | 9.2%       | 14.6%       | 34.9% | 23.9% | 22.0% | 25.3%      | 5.1% |
| 学年別      | 2年     | 543    | 297                                | 127   | 43             | 96        | 80         | 102         | 232   | 138   | 89    | 103        | 28   |
|          |        |        | 54.7%                              | 23.4% | 7.9%           | 17.7%     | 14.7%      | 18.8%       | 42.7% | 25.4% | 16.4% | 19.0%      | 5.2% |
|          | 4年 ※   | 463    | 239                                | 149   | 81             | 118       | 71         | 75          | 129   | 104   | 126   | 126        | 18   |
|          |        |        | 51.6%                              | 32.2% | 17.5%          | 25.5%     | 15.3%      | 16.2%       | 27.9% | 22.5% | 27.2% | 27.2%      | 3.9% |

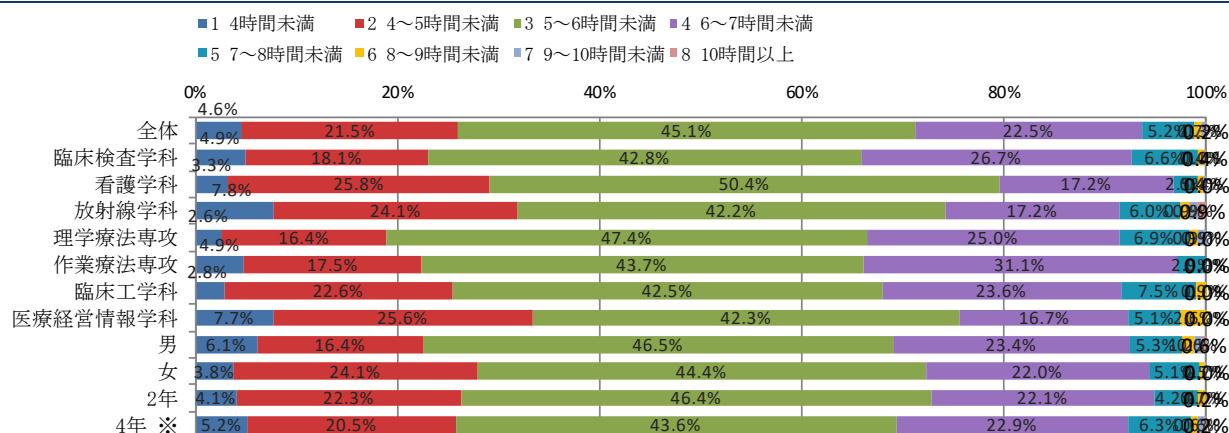
＜学修及び学校生活についての考察＞

27. キャンパス施設・設備改善要求点（複数回答3つ）－学科別－

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「教室・実習室」が48.1%と最も高く、次いで「食堂」30.0%、「クラブ活動の設備・施設」と「学生ホール・ラウンジ」が26.7%、「図書館」22.6%、「駐輪場」20.6%であった。学部平均と比べると「教室・実習室」や「インターネット環境」と回答した学生の割合は低い、<br>「クラブ活動の設備・施設」と回答した学生の割合が高かった。建物が比較的新しいこととクラブ活動を行っている学生が多いことが結果に反映していると推察する。                                                                                                                                                                                                                                |
| 看護    | 「教室・実習室」が45.1%と最も高く、次いで「食堂」37.7%、「図書館」32.4%、「駐車場」28.7%、「学生ホール・ラウンジ」25.8%、「駐輪場」25.0%であった。学部平均と比べると「教室・実習室」や「体育館等スポーツ施設」「クラブ活動の整備・施設」と回答した学生の割合は低い、<br>「図書館」「PC 教室などの情報系教室」と回答した学生の割合が高かった。建物が新しいこととクラブ活動を行っていない学生が多いことが結果に反映していると推察する。                                                                                                                                                                                                                 |
| 放射    | 「教室・実習室」が62.1%と最も高く、他には「食堂」38.8%、「図書館」27.6%、「駐輪場」26.7%が高い。これらは建物の古さや大学11号館(旧5号館)の立地に起因していると考えられる。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| リハ・理学 | 「教室・実習室」が57名(49.1%)、次いで「食堂」が50名(43.1%)であった。学部内平均値と比較し「体育館」が高値であった。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| リハ・作業 | 「教室・実習室」が55名(53.4%)、次いで「インターネット環境」が36名(35.0%)であった。学部内平均値と比較し「図書館」と「インターネット環境」が高値であった。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 臨床工学  | 「教室・実習室」が58.5%と最も高く、次いで「食堂」39.6%、「学生ホール・ラウンジ」31.1%、「インターネット環境」24.5%、であった。学部全体の割合に比べ「教室・実習室」、「学生ホール・ラウンジ」の割合が高かった。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 医療経営  | 「教室・実習室」が80.8%と最も高い値を示した。同様に「教室・実習室」は放射62.1%、臨工58.5%と高値となっており、大学3号館以外の古く、面積が小さい建物を利用する学科で不満が高くなっていることがうかがえる。次いで「食堂」が42.3%と高い値となっているが、一昨年度は60.8%、昨年度は43.7%と、学生食堂リニューアルで不満は多少解消されたものの、その後は不満解消が進んでいない状況となっている。その次に「PC 教室など情報計教室」が23.1%と学部平均12.3%と比較し高い値となっている。他学科に比べPC室が2室整備されるなど格段に良好な環境が整備されているが、利用環境があるゆえに更なる要望もあると考えられる。「インターネット環境」については学部平均21.3%のところ15.4%と低値となり、比較的不満が少ない状況であった。「体育館等スポーツ施設」は3.8%と学部平均15.0%よりかなり低い値を示しており、体育会系クラブの所属者が少ないことが推察された。 |

## <健康について>

### 28. 睡眠時間



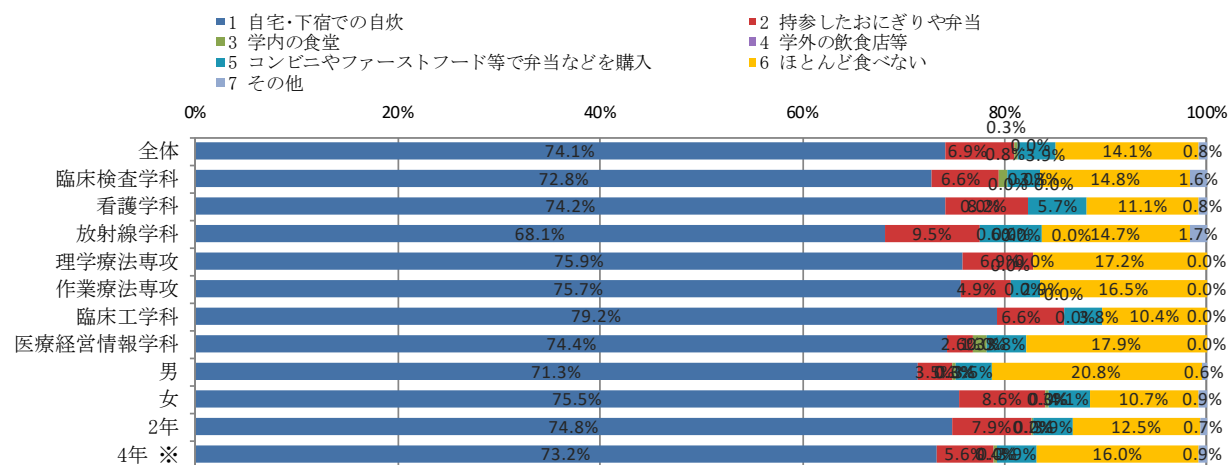
|      |          |     | 平均睡眠時間はどれくらいですか |       |         |         |         |         |         |       |
|------|----------|-----|-----------------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|
|      |          |     | 有効回答者数          | 4時間未満 | 4～5時間未満 | 5～6時間未満 | 6～7時間未満 | 7～8時間未満 | 8～9時間未満 | 9時間以上 |
| 全体   |          |     | 1006            | 46    | 216     | 454     | 226     | 52      | 7       | 3     |
|      |          |     |                 | 4.6%  | 21.5%   | 45.1%   | 22.5%   | 5.2%    | 0.7%    | 0.3%  |
| 学科別  | 臨床検査学科   | 243 |                 | 12    | 44      | 104     | 65      | 16      | 1       | 0     |
|      |          |     |                 | 4.9%  | 18.1%   | 42.8%   | 26.7%   | 6.6%    | 0.4%    | 0.4%  |
|      | 看護学科     | 244 |                 | 8     | 63      | 123     | 42      | 6       | 1       | 1     |
|      |          |     |                 | 3.3%  | 25.8%   | 50.4%   | 17.2%   | 2.5%    | 0.4%    | 0.4%  |
|      | 放射線学科    | 116 |                 | 9     | 28      | 49      | 20      | 7       | 1       | 1     |
|      |          |     |                 | 7.8%  | 24.1%   | 42.2%   | 17.2%   | 6.0%    | 0.9%    | 0.9%  |
|      | 理学療法専攻   | 116 |                 | 3     | 19      | 55      | 29      | 8       | 1       | 1     |
|      |          |     |                 | 2.6%  | 16.4%   | 47.4%   | 25.0%   | 6.9%    | 0.9%    | 0.9%  |
| 性別   | 作業療法専攻   | 103 |                 | 5     | 18      | 45      | 32      | 3       | 0       | 0     |
|      |          |     |                 | 4.9%  | 17.5%   | 43.7%   | 31.1%   | 2.9%    | 0.0%    | 0.0%  |
|      | 臨床工学科    | 106 |                 | 3     | 24      | 45      | 25      | 8       | 1       | 0     |
|      |          |     |                 | 2.8%  | 22.6%   | 42.5%   | 23.6%   | 7.5%    | 0.9%    | 0.0%  |
|      | 医療経営情報学科 | 78  |                 | 6     | 20      | 33      | 13      | 4       | 2       | 0     |
|      |          |     |                 | 7.7%  | 25.6%   | 42.3%   | 16.7%   | 5.1%    | 2.6%    | 0.0%  |
|      | 男        | 342 |                 | 21    | 56      | 159     | 80      | 18      | 4       | 2     |
|      |          |     |                 | 6.1%  | 16.4%   | 46.5%   | 23.4%   | 5.3%    | 1.2%    | 0.6%  |
| 学年別  | 女        | 664 |                 | 25    | 160     | 295     | 146     | 34      | 3       | 1     |
|      |          |     |                 | 3.8%  | 24.1%   | 44.4%   | 22.0%   | 5.1%    | 0.5%    | 0.2%  |
|      | 2年       | 543 |                 | 22    | 121     | 252     | 120     | 23      | 4       | 0     |
|      |          |     |                 | 4.1%  | 22.3%   | 46.4%   | 22.1%   | 4.2%    | 0.7%    | 0.0%  |
| 4年 ※ | 463      |     |                 | 24    | 95      | 202     | 106     | 29      | 3       | 3     |
|      |          |     |                 | 5.2%  | 20.5%   | 43.6%   | 22.9%   | 6.3%    | 0.6%    | 0.6%  |

## <健康についての考察：28. 睡眠時間>

|       |                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「5～6時間」が42.8%と最も高く、次いで「6～7時間」26.7%であり、学部平均とほぼ同じであった。睡眠時間が約4時間未満の学生の割合が4.9%であることから、これらの学生の寝不足による体調不良が懸念される。                                                                                                                      |
| 看護    | 「5～6時間」が50.4%と最も高く、次いで「4～5時間」25.8%であった。睡眠時間が約4時間未満の学生の割合が3.3%であった。                                                                                                                                                              |
| 放射    | 「5～6時間」が42.2%と最も高く、次いで「4～5時間」が24.1%であり、他学科とほぼ同様の傾向であった。                                                                                                                                                                         |
| リハ・理学 | 「5～6時間未満」が55名（47.4%）、次いで「6～7時間未満」が29名（25.0%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                                                   |
| リハ・作業 | 「5～6時間未満」が45名（43.7%）、次いで「6～7時間未満」が32名（31.1%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                                                                                                   |
| 臨床工学  | 「5～6時間」が42.5%と最も高く、次いで「6～7時間未満」が23.6%、「4～5時間」22.6%であった。睡眠時間が約4時間未満の学生の割合は2.8%であった。                                                                                                                                              |
| 医療経営  | 睡眠時間を6時間以上とする割合は24.4%と学部平均28.9%より低くなっている。5時間未満である割合は33.3%と他学科と比べもっとも高い値である。平日のアルバイトの比率が高い傾向にあることから、アルバイトに睡眠時間が取られている、または、自主学修時間は最も短い結果となり、アルバイトの目的でレジャー等の割合が低い傾向であることから、外での遊興よりも帰宅後に学修以外のことに時間を費やしている何らかのことが睡眠時間を圧迫しているのかもしれない。 |

## <健康について>

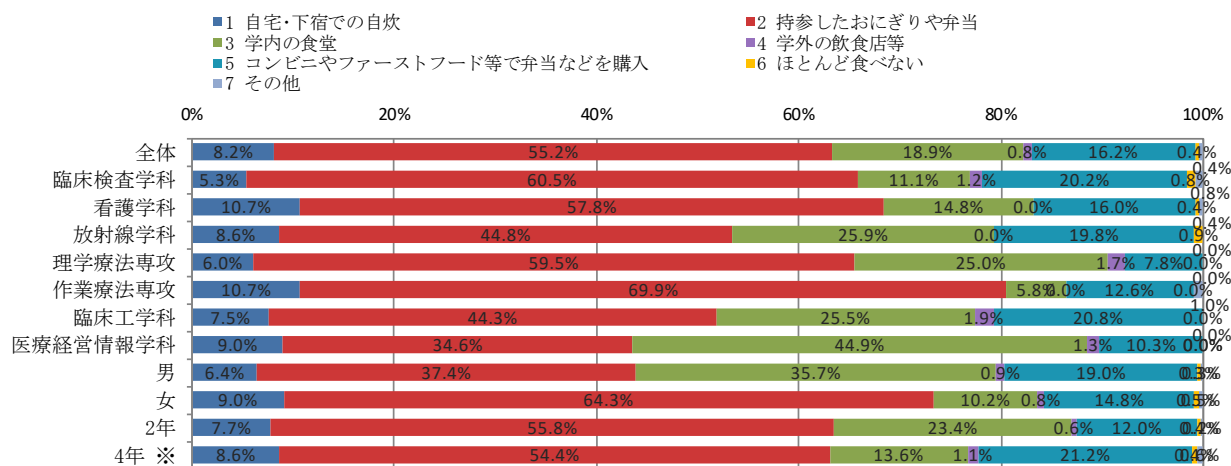
### 29-1. 食事について…朝食



|      |          | 有効回答者数       | 朝食はどのようにしていますか |             |              |              |                        |              |            |             |
|------|----------|--------------|----------------|-------------|--------------|--------------|------------------------|--------------|------------|-------------|
|      |          |              | 自宅・下宿での自炊      | 持参したおにぎりや弁当 | 学内の食堂        | 学外の飲食店等      | コンビニやファーストフード等で弁当などを購入 | ほとんど食べない     | その他        |             |
| 全体   |          | 1006         | 745<br>74.1%   | 69<br>6.9%  | 3<br>0.3%    | 0<br>0.0%    | 39<br>3.9%             | 142<br>14.1% | 8<br>0.8%  |             |
| 学科別  | 臨床検査学科   | 243          | 177<br>72.8%   | 16<br>6.6%  | 2<br>0.8%    | 0<br>0.0%    | 8<br>3.3%              | 36<br>14.8%  | 4<br>1.6%  |             |
|      |          |              | 看護学科           | 244         | 181<br>74.2% | 20<br>8.2%   | 0<br>0.0%              | 0<br>0.0%    | 14<br>5.7% | 27<br>11.1% |
|      | 放射線学科    | 116          |                |             | 79<br>68.1%  | 11<br>9.5%   | 0<br>0.0%              | 0<br>0.0%    | 7<br>6.0%  | 17<br>14.7% |
|      |          |              | 理学療法専攻         | 116         | 88<br>75.9%  | 8<br>6.9%    | 0<br>0.0%              | 0<br>0.0%    | 0<br>0.0%  | 20<br>17.2% |
|      | 作業療法専攻   | 103          |                |             | 78<br>75.7%  | 5<br>4.9%    | 0<br>0.0%              | 0<br>0.0%    | 3<br>2.9%  | 17<br>16.5% |
|      |          |              | 臨床工学科          | 106         | 84<br>79.2%  | 7<br>6.6%    | 0<br>0.0%              | 0<br>0.0%    | 4<br>3.8%  | 11<br>10.4% |
|      | 医療経営情報学科 | 78           |                |             | 58<br>74.4%  | 2<br>2.6%    | 1<br>1.3%              | 0<br>0.0%    | 3<br>3.8%  | 14<br>17.9% |
|      |          |              | 性別             | 男           | 342          | 244<br>71.3% | 12<br>3.5%             | 1<br>0.3%    | 0<br>0.0%  | 12<br>3.5%  |
|      | 女        | 664          |                |             |              | 501<br>75.5% | 57<br>8.6%             | 2<br>0.3%    | 0<br>0.0%  | 27<br>4.1%  |
|      |          |              | 学年別            | 2年          | 543          | 406<br>74.8% | 43<br>7.9%             | 1<br>0.2%    | 0<br>0.0%  | 21<br>3.9%  |
| 4年 ※ | 463      | 339<br>73.2% |                |             |              | 26<br>5.6%   | 2<br>0.4%              | 0<br>0.0%    | 18<br>3.9% | 74<br>16.0% |

## <健康について>

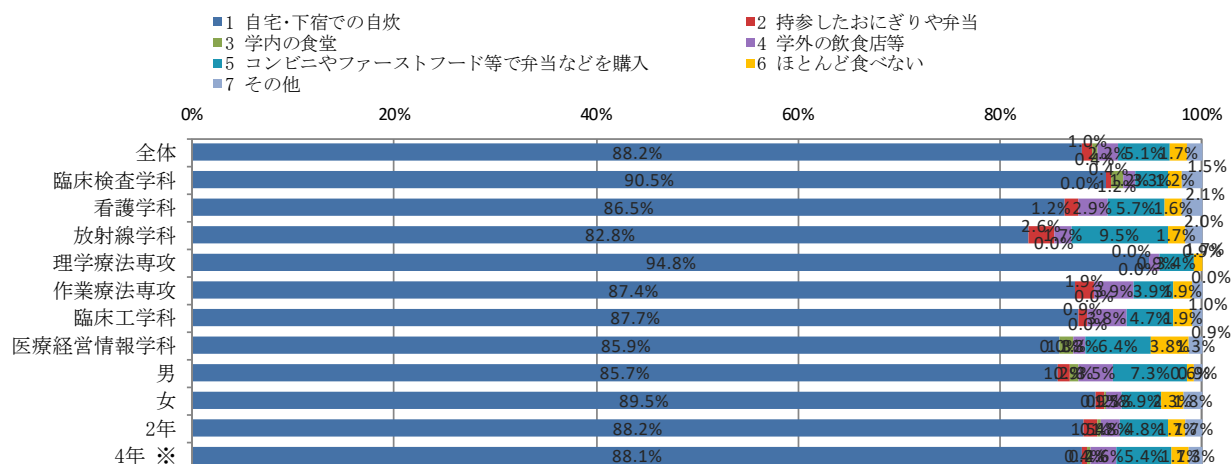
### 29-2. 食事について…昼食



|      |          | 有効回答者数     | 昼食はどのようにしていますか |              |              |              |                        |             |             |
|------|----------|------------|----------------|--------------|--------------|--------------|------------------------|-------------|-------------|
|      |          |            | 自宅・下宿での自炊      | 持参したおにぎりや弁当  | 学内の食堂        | 学外の飲食店等      | コンビニやファーストフード等で弁当などを購入 | ほとんど食べない    | その他         |
| 全体   |          | 1006       | 82<br>8.2%     | 555<br>55.2% | 190<br>18.9% | 8<br>0.8%    | 163<br>16.2%           | 4<br>0.4%   | 4<br>0.4%   |
| 学科別  | 臨床検査学科   | 243        | 13<br>5.3%     | 147<br>60.5% | 27<br>11.1%  | 3<br>1.2%    | 49<br>20.2%            | 2<br>0.8%   | 2<br>0.8%   |
|      |          |            | 看護学科           | 244          | 26<br>10.7%  | 141<br>57.8% | 36<br>14.8%            | 0<br>0.0%   | 39<br>16.0% |
|      | 放射線学科    | 116        |                |              | 10<br>8.6%   | 52<br>44.8%  | 30<br>25.9%            | 0<br>0.0%   | 23<br>19.8% |
|      |          |            | 理学療法専攻         | 116          | 7<br>6.0%    | 69<br>59.5%  | 29<br>25.0%            | 2<br>1.7%   | 9<br>7.8%   |
|      | 作業療法専攻   | 103        |                |              | 11<br>10.7%  | 72<br>69.9%  | 6<br>5.8%              | 0<br>0.0%   | 13<br>12.6% |
|      |          |            | 臨床工学科          | 106          | 8<br>7.5%    | 47<br>44.3%  | 27<br>25.5%            | 2<br>1.9%   | 22<br>20.8% |
|      | 医療経営情報学科 | 78         |                |              | 7<br>9.0%    | 27<br>34.6%  | 35<br>44.9%            | 1<br>1.3%   | 8<br>10.3%  |
|      |          |            | 男              | 342          | 22<br>6.4%   | 128<br>37.4% | 122<br>35.7%           | 3<br>0.9%   | 65<br>19.0% |
|      | 女        | 664        |                |              | 60<br>9.0%   | 427<br>64.3% | 68<br>10.2%            | 5<br>0.8%   | 98<br>14.8% |
|      |          |            | 2年             | 543          | 42<br>7.7%   | 303<br>55.8% | 127<br>23.4%           | 3<br>0.6%   | 65<br>12.0% |
| 4年 ※ | 463      | 40<br>8.6% |                |              | 252<br>54.4% | 63<br>13.6%  | 5<br>1.1%              | 98<br>21.2% | 2<br>0.4%   |

## <健康について>

### 29-3. 食事について…夕食



|          |        | 有効回答者数 | 夕食はどのようにしていますか |              |       |         |                        |          |      |
|----------|--------|--------|----------------|--------------|-------|---------|------------------------|----------|------|
|          |        |        | 自宅・下宿での自炊      | 当持参したおにぎりや弁当 | 学内の食堂 | 学外の飲食店等 | コンビニやファーストフード等で弁当などを購入 | ほとんど食べない | その他  |
| 全体       |        | 1006   | 887            | 10           | 4     | 22      | 51                     | 17       | 15   |
|          |        |        | 88.2%          | 1.0%         | 0.4%  | 2.2%    | 5.1%                   | 1.7%     | 1.5% |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243    | 220            | 1            | 3     | 3       | 8                      | 3        | 5    |
|          |        |        | 90.5%          | 0.4%         | 1.2%  | 1.2%    | 3.3%                   | 1.2%     | 2.1% |
|          | 看護学科   | 244    | 211            | 3            | 0     | 7       | 14                     | 4        | 5    |
|          |        |        | 86.5%          | 1.2%         | 0.0%  | 2.9%    | 5.7%                   | 1.6%     | 2.0% |
|          | 放射線学科  | 116    | 96             | 3            | 0     | 2       | 11                     | 2        | 2    |
|          |        |        | 82.8%          | 2.6%         | 0.0%  | 1.7%    | 9.5%                   | 1.7%     | 1.7% |
|          | 理学療法専攻 | 116    | 110            | 0            | 0     | 1       | 4                      | 1        | 0    |
|          |        |        | 94.8%          | 0.0%         | 0.0%  | 0.9%    | 3.4%                   | 0.9%     | 0.0% |
|          | 作業療法専攻 | 103    | 90             | 2            | 0     | 4       | 4                      | 2        | 1    |
|          |        |        | 87.4%          | 1.9%         | 0.0%  | 3.9%    | 3.9%                   | 1.9%     | 1.0% |
| 臨床工学科    | 106    | 93     | 1              | 0            | 4     | 5       | 2                      | 1        |      |
|          |        | 87.7%  | 0.9%           | 0.0%         | 3.8%  | 4.7%    | 1.9%                   | 0.9%     |      |
| 医療経営情報学科 | 78     | 67     | 0              | 1            | 1     | 5       | 3                      | 1        |      |
|          |        | 85.9%  | 0.0%           | 1.3%         | 1.3%  | 6.4%    | 3.8%                   | 1.3%     |      |
| 性別       | 男      | 342    | 293            | 4            | 3     | 12      | 25                     | 2        | 3    |
|          |        |        | 85.7%          | 1.2%         | 0.9%  | 3.5%    | 7.3%                   | 0.6%     | 0.9% |
|          | 女      | 664    | 594            | 6            | 1     | 10      | 26                     | 15       | 12   |
|          |        |        | 89.5%          | 0.9%         | 0.2%  | 1.5%    | 3.9%                   | 2.3%     | 1.8% |
| 学年別      | 2年     | 543    | 479            | 8            | 2     | 10      | 26                     | 9        | 9    |
|          |        |        | 88.2%          | 1.5%         | 0.4%  | 1.8%    | 4.8%                   | 1.7%     | 1.7% |
|          | 4年 ※   | 463    | 408            | 2            | 2     | 12      | 25                     | 8        | 6    |
|          |        |        | 88.1%          | 0.4%         | 0.4%  | 2.6%    | 5.4%                   | 1.7%     | 1.3% |

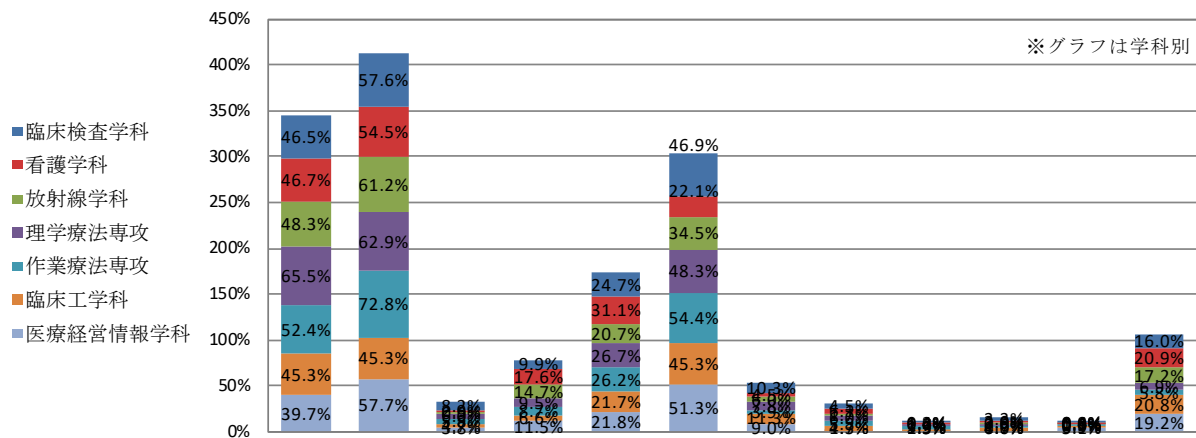
＜健康についての考察＞

29-1. 食事について…朝食／29-2. 食事について…昼食／29-3. 食事について…夕食＞

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 朝食は「自宅・下宿での自炊」が72.8%と最も多く、次いで「ほとんど食べない」14.8%、「持参したおにぎりや弁当」6.6%であった。学部平均とほぼ同じ傾向であった。日の生活リズムや体調を整えるためにも朝食は摂るべきであるが、約15%の学生が朝食を食べていない。昼食は「持参したおにぎりや弁当」が60.5%と最も多く、次いで「コンビニやファーストフード等で弁当などを購入」20.2%、「学内の食堂」11.1%であった。学部平均と比べると、学内の食堂を利用している学生が少なかった。夕食は「自宅・下宿での自炊」が90.5%と最も多く、次いで「コンビニやファーストフード等で弁当などを購入」3.3%であった。学部平均とほぼ同じ傾向であった。 |
| 看護    | 朝食は「自宅・下宿での自炊」が74.2%と最も多かった。朝食を摂っていない学生は1割であり、他学科の平均を大きく下回り、9割の学生は朝食を摂取している。昼食は「持参した弁当やおにぎり」が57.8%と高く、次いで「コンビニやファーストフード等で弁当などを購入」16.0%であった。昼食を食べない学生は0.4%だった。夕食については「自宅・下宿での自炊」が86.5%と高かった。夕食をほとんど食べない学生は1.6%見られた。比較的3食摂取している学生が多かった。                                                                                          |
| 放射    | 朝食は「自宅・下宿での自炊」が68.1%と最も高かった。朝食を摂っていない学生の割合は14.7%であった。昼食は「持参したおにぎりや弁当」が44.8%と最も高かった。夕食については「自宅・下宿での自炊」が82.8%で最も高かったが、「コンビニやファーストフード等で弁当などを購入」の割合は学部内で最も高く、9.5%であった。                                                                                                                                                             |
| リハ・理学 | 朝食については、「自宅・下宿での自炊」が88名(75.9%)、次いで「ほとんど食べない」が20名(17.2%)であり、概ね他学科と同様であった。昼食については、「持参した弁当やおにぎり」が69名(59.5%)、次いで「学内の食堂」が29名(25.0%)であり、学部内平均値と比較し、「学内の食堂」が高値であった。夕食については、「自宅・下宿での自炊」が110名(94.8%)、次いで「コンビニやファーストフード等で弁当などを購入」が4名(3.4%)であり、概ね他学科と同様であった。                                                                              |
| リハ・作業 | 朝食については、「自宅・下宿での自炊」が78名(75.7%)、次いで「ほとんど食べない」が17名(16.5%)であり、概ね他学科と同様であった。昼食については、「持参した弁当やおにぎり」が72名(69.9%)、次いで「コンビニやファーストフード等で弁当などを購入」が13名(12.6%)であり、概ね他学科と同様であった。夕食については、「自宅・下宿での自炊」が90名(87.4%)、次いで「学外の飲食店等」と「コンビニやファーストフード等で弁当などを購入」がそれぞれ4名(3.9%)であり、概ね他学科と同様であった。                                                             |
| 臨床工学  | 朝食は「自宅・下宿での自炊」が79.2%と最も高かった。朝食を摂っていない学生の割合は10.4%であった。他学科の割合と比較すると朝食を摂っている学生の割合は最も高かった。昼食は、「持参した弁当やおにぎり」が44.3%、次いで「学内の食堂」が25.5%、「コンビニやファーストフード等で弁当などを購入」20.8%であった。全員が昼食を摂取していた。夕食は「自宅・下宿での自炊」が87.7%と最も多く、次いで「コンビニやファーストフード等で弁当などを購入」4.7%であった。                                                                                   |
| 医療経営  | 朝食は「自宅・下宿での自炊」が74.4%と高い比率であったが、「ほとんど食べない」も17.9%と他学科に比べ最も高い値を示した。朝食抜きの学生は午前の授業をまともに受けられると考えられず、指導が必要である。<br>昼食については「学内の食堂」が44.9%と学部中で最も高い値を示した。昨年は17.8%と低値を示しており、利用率が大幅に上昇した。<br>夕食は「自宅・下宿での自炊」が85.9%と高値を示した。全体的な比率は学部平均とほぼ同様であったが、少数であるが「ほとんど食べない」学生が3.8%と他学科より多く存在していた。                                                       |

<その他悩み事について>

30. 悩み事（複数回答） - 学科別 -



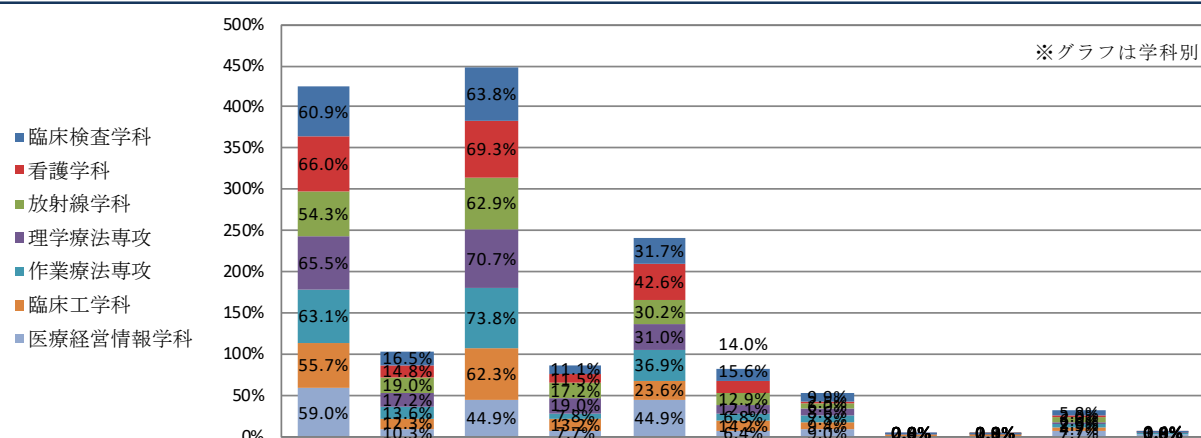
|             |          | 有効<br>回答者数   | 現在悩んでいることは何ですか |              |                       |                            |                                           |                                      |                  |                  |                  |                       |             |                                      |
|-------------|----------|--------------|----------------|--------------|-----------------------|----------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-------------|--------------------------------------|
|             |          |              | 金<br>銭<br>面    | 学<br>修<br>面  | ク<br>ラ<br>ブ<br>関<br>係 | 健<br>康<br>上<br>の<br>問<br>題 | 性<br>格<br>や<br>能<br>力<br>に<br>つ<br>い<br>て | 就<br>職<br>・<br>将<br>来<br>の<br>進<br>路 | 友<br>人<br>関<br>係 | 異<br>性<br>問<br>題 | 性<br>の<br>問<br>題 | 家<br>庭<br>の<br>問<br>題 | そ<br>の<br>他 | 特<br>に<br>悩<br>ん<br>で<br>い<br>な<br>い |
| 全体          |          | 1006         | 492<br>48.9%   | 585<br>58.2% | 49<br>4.9%            | 120<br>11.9%               | 258<br>25.6%                              | 408<br>40.6%                         | 75<br>7.5%       | 47<br>4.7%       | 13<br>1.3%       | 24<br>2.4%            | 11<br>1.1%  | 161<br>16.0%                         |
| 学<br>科<br>別 | 臨床検査学科   | 243          | 113<br>46.5%   | 140<br>57.6% | 20<br>8.2%            | 24<br>9.9%                 | 60<br>24.7%                               | 114<br>46.9%                         | 25<br>10.3%      | 11<br>4.5%       | 1<br>0.4%        | 8<br>3.3%             | 1<br>0.4%   | 39<br>16.0%                          |
|             |          |              | 看護学科           | 244          | 114<br>46.7%          | 133<br>54.5%               | 7<br>2.9%                                 | 43<br>17.6%                          | 76<br>31.1%      | 54<br>22.1%      | 11<br>4.5%       | 15<br>6.1%            | 3<br>1.2%   | 5<br>2.0%                            |
|             | 放射線学科    | 116          |                |              | 56<br>48.3%           | 71<br>61.2%                | 1<br>0.9%                                 | 17<br>14.7%                          | 24<br>20.7%      | 40<br>34.5%      | 7<br>6.0%        | 2<br>1.7%             | 0<br>0.0%   | 1<br>0.9%                            |
|             |          |              | 理学療法専攻         | 116          | 76<br>65.5%           | 73<br>62.9%                | 7<br>6.0%                                 | 11<br>9.5%                           | 31<br>26.7%      | 56<br>48.3%      | 9<br>7.8%        | 7<br>6.0%             | 2<br>1.7%   | 3<br>2.6%                            |
|             | 作業療法専攻   | 103          |                |              | 54<br>52.4%           | 75<br>72.8%                | 6<br>5.8%                                 | 9<br>8.7%                            | 27<br>26.2%      | 56<br>54.4%      | 4<br>3.9%        | 6<br>5.8%             | 4<br>3.9%   | 2<br>1.9%                            |
|             |          |              | 臨床工学科          | 106          | 48<br>45.3%           | 48<br>45.3%                | 5<br>4.7%                                 | 7<br>6.6%                            | 23<br>21.7%      | 48<br>45.3%      | 12<br>11.3%      | 5<br>4.7%             | 2<br>1.9%   | 5<br>4.7%                            |
|             | 医療経営情報学科 | 78           |                |              | 31<br>39.7%           | 45<br>57.7%                | 3<br>3.8%                                 | 9<br>11.5%                           | 17<br>21.8%      | 40<br>51.3%      | 7<br>9.0%        | 1<br>1.3%             | 1<br>1.3%   | 0<br>0.0%                            |
|             |          |              | 男              | 342          | 189<br>55.3%          | 199<br>58.2%               | 23<br>6.7%                                | 40<br>11.7%                          | 84<br>24.6%      | 142<br>41.5%     | 25<br>7.3%       | 24<br>7.0%            | 9<br>2.6%   | 8<br>2.3%                            |
|             | 女        | 664          |                |              | 303<br>45.6%          | 386<br>58.1%               | 26<br>3.9%                                | 80<br>12.0%                          | 174<br>26.2%     | 266<br>40.1%     | 50<br>7.5%       | 23<br>3.5%            | 4<br>0.6%   | 16<br>2.4%                           |
|             |          |              | 2年             | 543          | 239<br>44.0%          | 350<br>64.5%               | 36<br>6.6%                                | 67<br>12.3%                          | 140<br>25.8%     | 169<br>31.1%     | 48<br>8.8%       | 23<br>4.2%            | 5<br>0.9%   | 10<br>1.8%                           |
| 4年 ※        | 463      | 253<br>54.6% |                |              | 235<br>50.8%          | 13<br>2.8%                 | 53<br>11.4%                               | 118<br>25.5%                         | 239<br>51.6%     | 27<br>5.8%       | 24<br>5.2%       | 8<br>1.7%             | 14<br>3.0%  | 3<br>0.6%                            |

＜その他悩み事についての考察：30. 悩み事（複数回答）―学科別―＞

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「学修面」が57.6%と最も多く、次いで「就職・将来の進路」46.9%、「金銭面」46.5%、「性格や能力について」24.7%であった。また「特に悩んでいない」と回答した学生の割合は16.0%であった。学部平均と比べると、「就職・将来の進路」と回答した学生の割合が高かった。                                                                                                                                                                    |
| 看護    | 「学修面」が54.3%と最も高く、次いで「金銭面」46.7%、「性格や能力について」31.1%、「就職・将来の進路」22.1%であった。「特に悩んでいない」は20.9%であった。他学科と比べて高かったのは「性格や能力について」「異性問題」であった。他学科と比べて特に低かったのは「就職・将来の進路」で学部平均（40.63%）に比べ22.1%と大幅に低かった。                                                                                                                          |
| 放射    | 「学修面」が61.2%と最も高かった。次いで「金銭面」が48.3%と高かった。全体的な傾向は他学科と大きな相違は無かった。                                                                                                                                                                                                                                                |
| リハ・理学 | 「金銭面」が76名（65.5%）、次いで「学修面」が73名（62.9%）、「就職・将来の進路」が56名（48.3%）であった。学部内平均値と比較し、「金銭面」が高値であった。                                                                                                                                                                                                                      |
| リハ・作業 | 「学修面」が75名（72.8%）、次いで「就職・将来の進路」が56名（54.4%）、「金銭面」が54名（52.4%）であった。学部内平均値と比較し、「学修面」が高値であった。                                                                                                                                                                                                                      |
| 臨床工学  | 「学修面」、「就職・将来の進路」、「金銭面」がそれぞれ45.3%と高く、次いで「性格や能力について」21.7%であった。また「特に悩んでいない」と回答した学生の割合は20.8%であった。                                                                                                                                                                                                                |
| 医療経営  | 全体的な傾向は学部平均と概ね同様である。その中で、「就職・将来の進路」は51.3%と学部平均40.6%と比べ最も高い値となった。本学科の事務系医療専門職を養成するという教育目標の理解が進んでいないことが推察される。講義・実習に不満がある学生が多い反面、自ら「学修面」で悩んでいる者は57.7%と学部平均58.2%とほぼ同様の結果となっている。種々のアンケート項目から不満や要望の声が上がっているものの、本人の自覚としては「特に悩んでいない」とする学生が19.2%と学部平均16.0%より高い割合を示している。これらは、教員の立場より実感している『学生の危機感のなさ』が反映されている結果と考えられる。 |

## <その他悩み事について>

### 31. 相談相手（複数回答） - 学科別 -



|          |        | 有効<br>回答者<br>数 | 学生生活上の悩み・不安や困った時に相談しやすいのはどなたですか |              |              |              |              |              |             |           |                       |               |           |
|----------|--------|----------------|---------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-----------|-----------------------|---------------|-----------|
|          |        |                | 親                               | 兄弟           | 同級生          | 先輩・<br>後輩    | 学外<br>の友人    | 恋人           | 教員          | 職員        | 保健室<br>（カウンセラー<br>含む） | 相談する<br>人がいない | その他       |
| 全体       |        | 1006           | 618<br>61.4%                    | 153<br>15.2% | 656<br>65.2% | 125<br>12.4% | 350<br>34.8% | 128<br>12.7% | 72<br>7.2%  | 5<br>0.5% | 10<br>1.0%            | 43<br>4.3%    | 7<br>0.7% |
| 学科別      | 臨床検査学科 | 243            | 148<br>60.9%                    | 40<br>16.5%  | 155<br>63.8% | 27<br>11.1%  | 77<br>31.7%  | 34<br>14.0%  | 24<br>9.9%  | 1<br>0.4% | 5<br>2.1%             | 14<br>5.8%    | 1<br>0.4% |
|          |        |                | 161<br>66.0%                    | 36<br>14.8%  | 169<br>69.3% | 28<br>11.5%  | 104<br>42.6% | 38<br>15.6%  | 6<br>2.5%   | 0<br>0.0% | 2<br>0.8%             | 5<br>2.0%     | 2<br>0.8% |
|          | 看護学科   | 244            | 63<br>54.3%                     | 22<br>19.0%  | 73<br>62.9%  | 20<br>17.2%  | 35<br>30.2%  | 15<br>12.9%  | 7<br>6.0%   | 0<br>0.0% | 1<br>0.9%             | 7<br>6.0%     | 0<br>0.0% |
|          |        |                | 76<br>65.5%                     | 20<br>17.2%  | 82<br>70.7%  | 22<br>19.0%  | 36<br>31.0%  | 14<br>12.1%  | 10<br>8.6%  | 1<br>0.9% | 0<br>0.0%             | 3<br>2.6%     | 0<br>0.0% |
|          | 放射線学科  | 116            | 65<br>63.1%                     | 14<br>13.6%  | 76<br>73.8%  | 8<br>7.8%    | 38<br>36.9%  | 7<br>6.8%    | 8<br>7.8%   | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%             | 3<br>2.9%     | 1<br>1.0% |
|          |        |                | 59<br>55.7%                     | 13<br>12.3%  | 66<br>62.3%  | 14<br>13.2%  | 25<br>23.6%  | 15<br>14.2%  | 10<br>9.4%  | 3<br>2.8% | 1<br>0.9%             | 5<br>4.7%     | 0<br>0.0% |
|          | 理学療法専攻 | 116            | 46<br>59.0%                     | 8<br>10.3%   | 35<br>44.9%  | 6<br>7.7%    | 35<br>44.9%  | 5<br>6.4%    | 7<br>9.0%   | 0<br>0.0% | 1<br>1.3%             | 6<br>7.7%     | 3<br>3.8% |
|          |        |                | 65<br>63.1%                     | 14<br>13.6%  | 76<br>73.8%  | 8<br>7.8%    | 38<br>36.9%  | 7<br>6.8%    | 8<br>7.8%   | 0<br>0.0% | 0<br>0.0%             | 3<br>2.9%     | 1<br>1.0% |
|          | 作業療法専攻 | 103            | 59<br>55.7%                     | 13<br>12.3%  | 66<br>62.3%  | 14<br>13.2%  | 25<br>23.6%  | 15<br>14.2%  | 10<br>9.4%  | 3<br>2.8% | 1<br>0.9%             | 5<br>4.7%     | 0<br>0.0% |
|          |        |                | 46<br>59.0%                     | 8<br>10.3%   | 35<br>44.9%  | 6<br>7.7%    | 35<br>44.9%  | 5<br>6.4%    | 7<br>9.0%   | 0<br>0.0% | 1<br>1.3%             | 6<br>7.7%     | 3<br>3.8% |
| 臨床工学科    | 106    | 46<br>59.0%    | 8<br>10.3%                      | 35<br>44.9%  | 6<br>7.7%    | 35<br>44.9%  | 5<br>6.4%    | 7<br>9.0%    | 0<br>0.0%   | 1<br>1.3% | 6<br>7.7%             | 3<br>3.8%     |           |
|          |        | 59<br>55.7%    | 13<br>12.3%                     | 66<br>62.3%  | 14<br>13.2%  | 25<br>23.6%  | 15<br>14.2%  | 10<br>9.4%   | 3<br>2.8%   | 1<br>0.9% | 5<br>4.7%             | 0<br>0.0%     |           |
| 医療経営情報学科 | 78     | 46<br>59.0%    | 8<br>10.3%                      | 35<br>44.9%  | 6<br>7.7%    | 35<br>44.9%  | 5<br>6.4%    | 7<br>9.0%    | 0<br>0.0%   | 1<br>1.3% | 6<br>7.7%             | 3<br>3.8%     |           |
|          |        | 59<br>55.7%    | 13<br>12.3%                     | 66<br>62.3%  | 14<br>13.2%  | 25<br>23.6%  | 15<br>14.2%  | 10<br>9.4%   | 3<br>2.8%   | 1<br>0.9% | 5<br>4.7%             | 0<br>0.0%     |           |
| 性別       | 男      | 342            | 193<br>56.4%                    | 52<br>15.2%  | 233<br>68.1% | 69<br>20.2%  | 99<br>28.9%  | 38<br>11.1%  | 42<br>12.3% | 4<br>1.2% | 2<br>0.6%             | 19<br>5.6%    | 4<br>1.2% |
|          |        |                | 425<br>64.0%                    | 101<br>15.2% | 423<br>63.7% | 56<br>8.4%   | 251<br>37.8% | 90<br>13.6%  | 30<br>4.5%  | 1<br>0.2% | 8<br>1.2%             | 24<br>3.6%    | 3<br>0.5% |
| 女        | 664    |                | 425<br>64.0%                    | 101<br>15.2% | 423<br>63.7% | 56<br>8.4%   | 251<br>37.8% | 90<br>13.6%  | 30<br>4.5%  | 1<br>0.2% | 8<br>1.2%             | 24<br>3.6%    | 3<br>0.5% |
|          |        |                | 656<br>65.6%                    | 96<br>17.7%  | 635<br>63.5% | 62<br>11.4%  | 182<br>33.5% | 53<br>9.8%   | 19<br>3.5%  | 0<br>0.0% | 5<br>0.9%             | 18<br>3.3%    | 3<br>0.6% |
| 2年       | 543    |                | 356<br>65.6%                    | 96<br>17.7%  | 345<br>63.5% | 62<br>11.4%  | 182<br>33.5% | 53<br>9.8%   | 19<br>3.5%  | 0<br>0.0% | 5<br>0.9%             | 18<br>3.3%    | 3<br>0.6% |
|          |        |                | 262<br>56.6%                    | 57<br>12.3%  | 311<br>67.2% | 63<br>13.6%  | 168<br>36.3% | 75<br>16.2%  | 53<br>11.4% | 5<br>1.1% | 5<br>1.1%             | 25<br>5.4%    | 4<br>0.9% |
| 4年 ※     | 463    |                | 262<br>56.6%                    | 57<br>12.3%  | 311<br>67.2% | 63<br>13.6%  | 168<br>36.3% | 75<br>16.2%  | 53<br>11.4% | 5<br>1.1% | 5<br>1.1%             | 25<br>5.4%    | 4<br>0.9% |
|          |        |                | 566<br>56.6%                    | 96<br>17.7%  | 635<br>63.5% | 62<br>11.4%  | 182<br>33.5% | 53<br>9.8%   | 19<br>3.5%  | 0<br>0.0% | 5<br>0.9%             | 18<br>3.3%    | 3<br>0.6% |

＜その他悩み事についての考察：31. 相談相手（複数回答）―学科別―＞

|       |                                                                                                                                                                      |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床検査  | 「同級生」が63.8%と最も高く、次いで「親」60.9%、「学外の友人」31.7%であった。親に相談する学生が昨年度（45.2%）と比較すると多い傾向にあった。「教員」と回答した学生の割合は9.9%であり、学部平均とほぼ同じであった。                                                |
| 看護    | 「同級生」が63.8%と最も高く、次いで「親」60.9%、「学外の友人」31.7%であった。親に相談する学生が昨年度（45.2%）と比較すると多い傾向にあった。「教員」と回答した学生の割合は9.9%であり、学部平均とほぼ同じであった。                                                |
| 放射    | 「同級生」が62.9%と最も高く、次いで「親」54.3%、「学外の友人」30.2%であった。また、6%の学生は「相談する人がいない」と回答している。                                                                                           |
| リハ・理学 | 「同級生」が82名（70.7%）、次いで「親」が76名（65.5%）、「学外の友人」が36名（31.0%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                               |
| リハ・作業 | 「同級生」が76名（73.8%）、次いで「親」が65名（63.1%）、「学外の友人」が38名（36.9%）であり、概ね他学科と同様であった。                                                                                               |
| 臨床工学  | 「同級生」が62.3%と最も高く、次いで「親」55.7%、「学外の友人」23.6%であった。「教員」「職員」と回答した学生の割合は12.2%であり、学部全体の割合に比べ高い傾向を示した。                                                                        |
| 医療経営  | 他学科は「親」より「同級生」の割合が高いが、本学科は「親」が59.0%、「同級生」が44.9%と逆転しており、学部平均（61.4%、65.2%）をそれぞれ下回っている。他学科と比べ割合が大きいのは「学外の友人」44.9%であった。「同級生」と同じ割合であり、同級生間で構築されている友人関係が他学科と比べて薄いことが考えられた。 |



## Ⅱ 自由記載の分析

# 1. 臨床検査学科

臨床検査学科における 2017 年度調査と 2018 年度調査の概要及び比較

## 1) 対象学生について

学生数（単位：人）

|     | 2017 |    |     |    | 2018 |     |     |    |
|-----|------|----|-----|----|------|-----|-----|----|
|     | 2 年  |    | 4 年 |    | 2 年  |     | 4 年 |    |
|     | 男    | 女  | 男   | 女  | 男    | 女   | 男   | 女  |
| 学生数 | 29   | 95 | 20  | 76 | 26   | 113 | 31  | 73 |
| 計   | 124  |    | 96  |    | 139  |     | 104 |    |

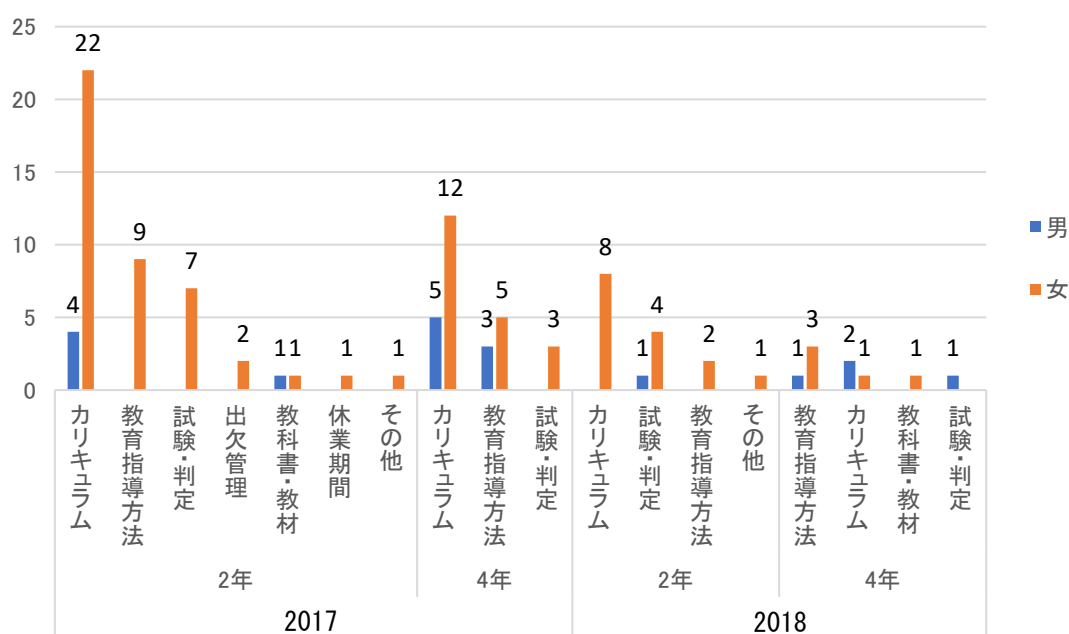
## 2) 教育内容

### 2-1) 回答率

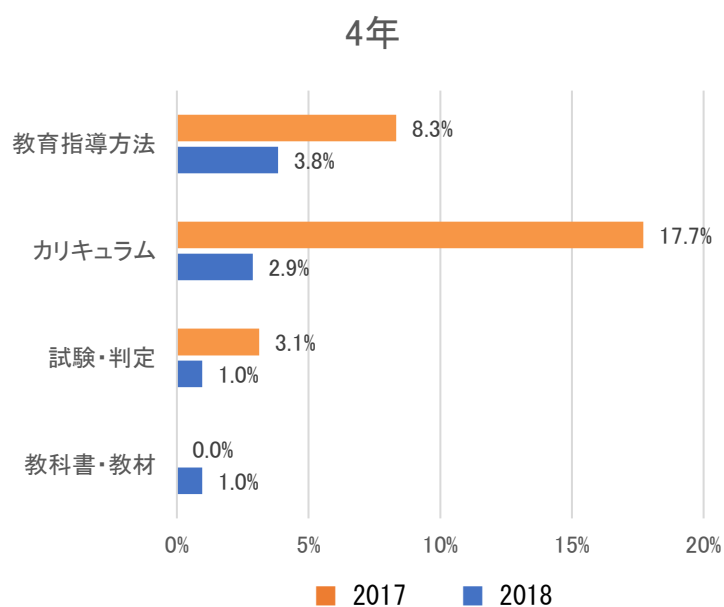
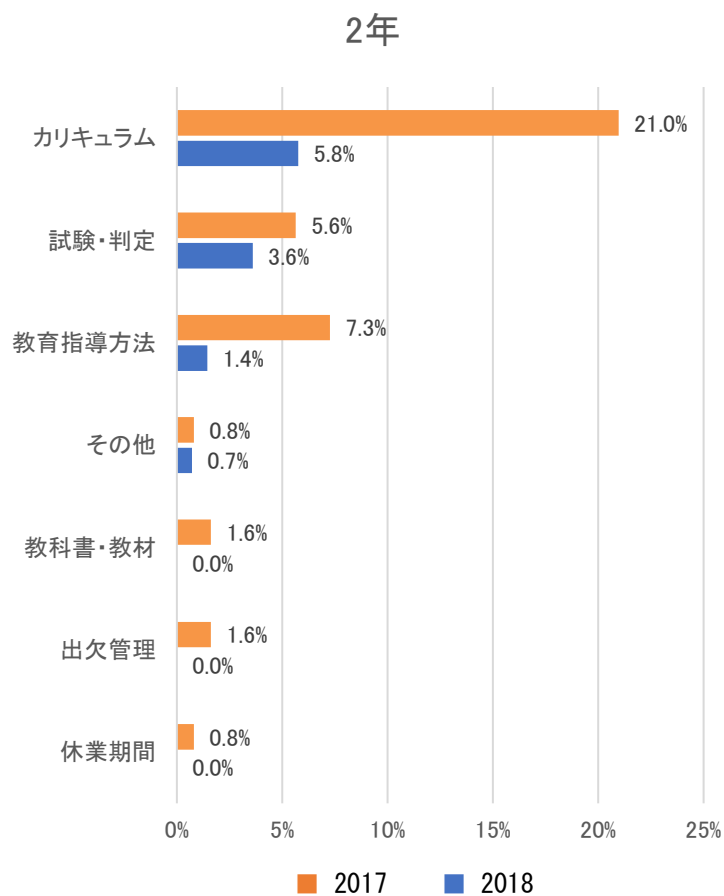
|       | 2017  |       |       |       | 2018  |       |       |      |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
|       | 2 年   |       | 4 年   |       | 2 年   |       | 4 年   |      |
|       | 男     | 女     | 男     | 女     | 男     | 女     | 男     | 女    |
| 回答数   | 5     | 43    | 8     | 20    | 1     | 15    | 4     | 5    |
| 回答率   | 17.2% | 45.3% | 40.0% | 26.3% | 3.8%  | 13.3% | 12.9% | 6.8% |
| 学年回答率 | 38.7% |       | 29.2% |       | 11.5% |       | 8.7%  |      |

### 2-2) 教育内容に関する回答内容の内訳

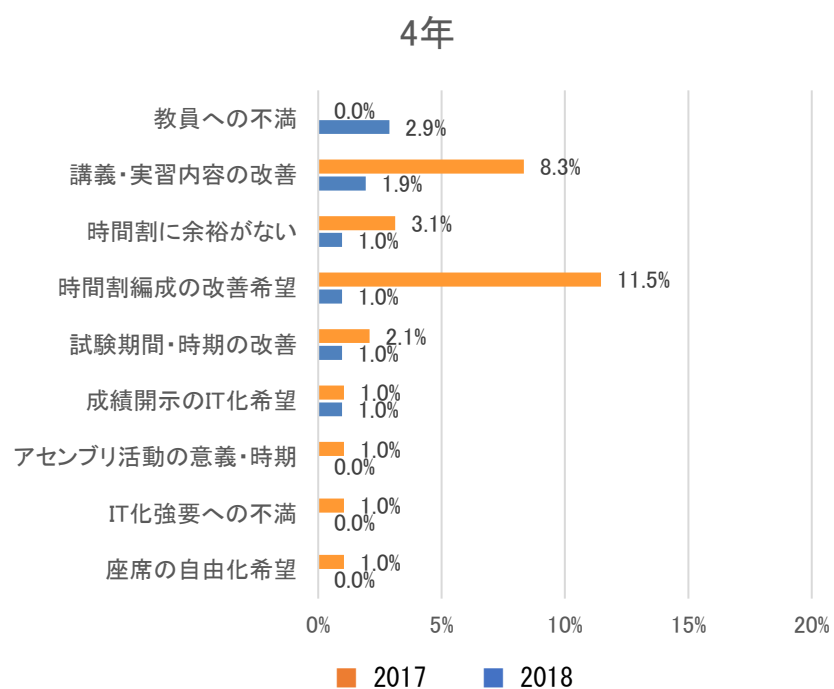
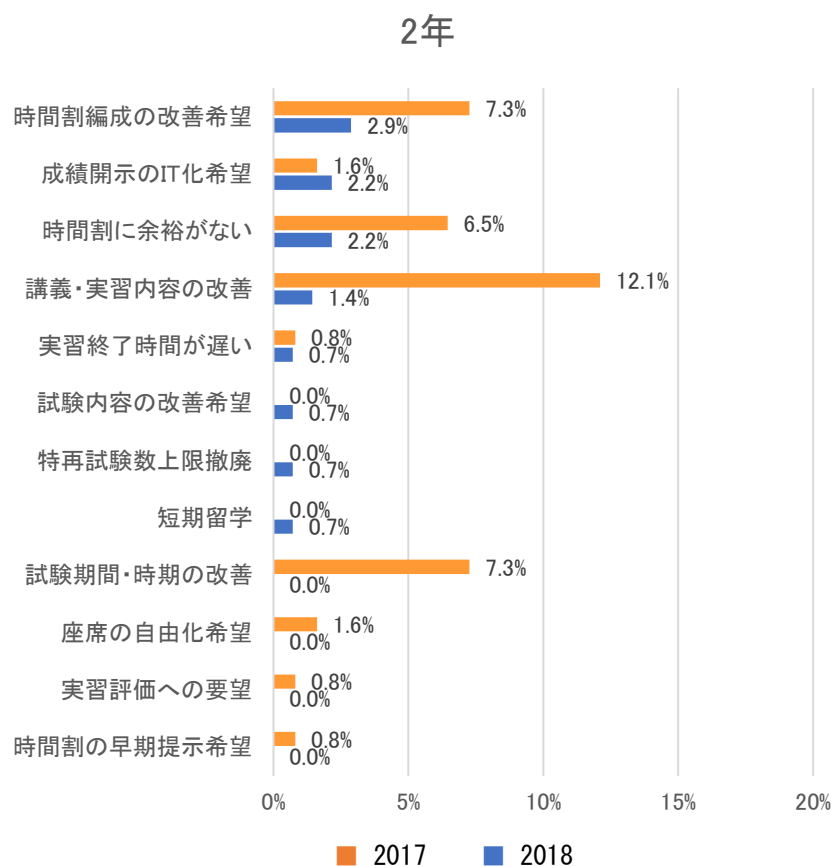
（単位：人）



2-3) 教育内容に関する回答内容の2017年度と2018年度の比較



## 2-4) 教育内容に関する回答内容の詳細について 2017 年度と 2018 年度の比較



## 2-5) 小括

2018 年度の回答率は、2017 年度と比べ、教育内容に関する意見を記載した学生数（回答率）は減少した。今年度から Moodle を用いた回答方法となったことから、回答方法の変更が影響した可能性もある。2018 年度で回答が最も多かったのは、2 年生は「カリキュラム」に関する内容であり、2017 年度と同じ

であったが、4年生は「教育指導方法」に関する内容であり、2017年度最も多かった「カリキュラム」に関する内容を上回った。次いで多かったのは、2年生では「試験・判定」に関する内容、4年生は「カリキュラム」に関する内容であり、学年により相違がみられた。

2018年度の教育内容に関する回答の詳細な内容についてみると、2年生で最も多かったのは「時間割編成の改善希望」2.9%、次いで「成績開示のIT化希望」と「時間割に余裕がない」が2.2%、「講義・実習内容の改善」が1.4%であった。4年生では「教員への不満」が2.9%と最も多く、次いで「講義・実習内容の改善」1.9%が続いた。

現在の3年生から始まった新しいカリキュラムは、社会的要請に応じた講義・演習等を新たに加えるなど、講義や実習について抜本的な見直しを行った。新カリキュラムの時間割は旧カリキュラムよりスリム化したが、依然として時間割やカリキュラムに関する意見が多く、医療系の学科であるため、講義や実習が多く、空き時間が少ないことを反映していると推察する。一方で教員への不満が4年生の回答では最も多く、教員の熱意の差に関する意見が上がっていた。

また、2年生では「成績開示のIT化希望」に関する意見が上位にある。定期試験等の結果を掲示板に貼るのではなく、学生がインターネットを利用して自分の成績のみを確認できるシステムを構築してほしいという意見であった。こうした成績開示のシステムについては今後大学として改善していくべき課題であると考え。 「時間割編成の改善希望」や「講義・実習内容の改善」に関する主な意見としては、実習時間が時間割で設定されている時間より延長してしまうことに対する不満や毎日実習があるために余裕がないことであった。実習内容については、基本的には時間内に終えるような項目設定がなされているが、実験結果次第では延長してしまう場合や、学生の予習不足により実習がスムーズに進まないこともある。実習担当教員が学生の実習アンケートの結果等を基に改善すべき点を見出し、改善すべき点は改善をしていくことをしなければならない。また、学生はテスト前だけでなく、日頃から学修する必要があることも理解すべきである。

講義や実習が多いことが根源となっている意見が多いことから、医療系学科の特色や臨床検査学科のカリキュラムポリシー等を学生に対して十分な説明を行い、学生の理解を得るようにしなければならない。また、学修面で不安を抱えている学生に対する担任を中心とした教員の相談体制の強化も必要であると考え。

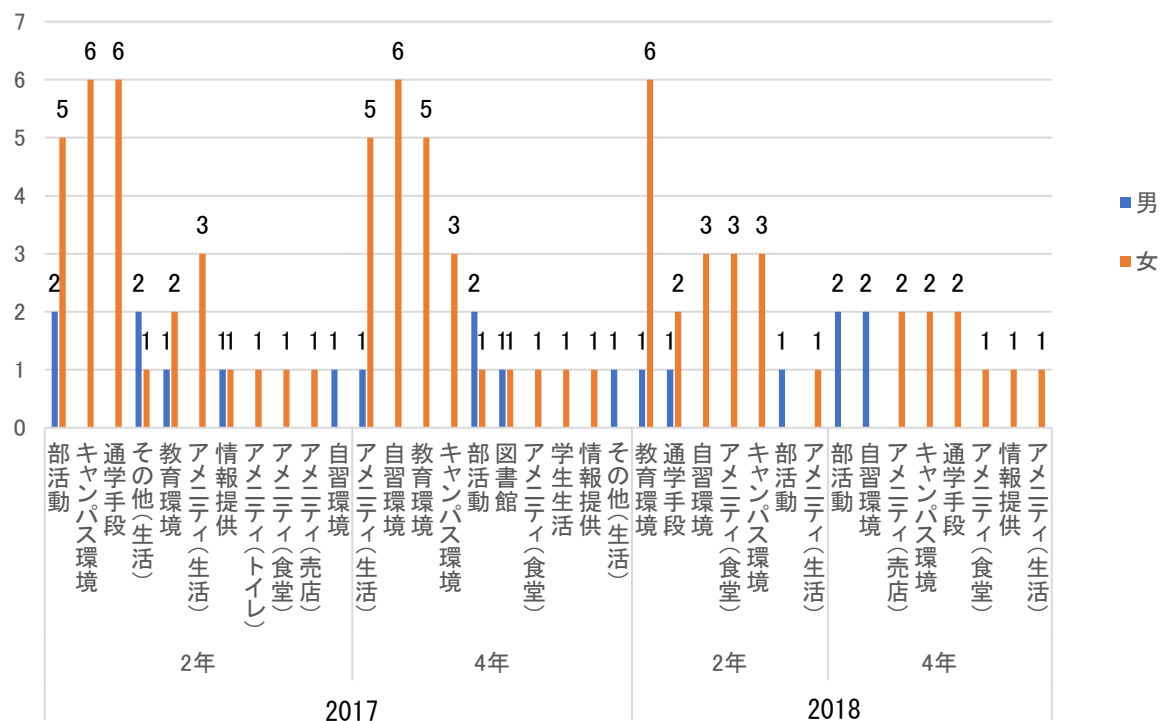
### 3) 生活環境

#### 3-1) 回答率

|       | 2017  |       |       |       | 2018  |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|       | 2年    |       | 4年    |       | 2年    |       | 4年    |       |
|       | 男     | 女     | 男     | 女     | 男     | 女     | 男     | 女     |
| 回答数   | 7     | 27    | 5     | 24    | 3     | 18    | 4     | 9     |
| 回答率   | 24.1% | 28.4% | 25.0% | 31.6% | 11.5% | 15.9% | 12.9% | 12.3% |
| 学年回答率 | 27.4% |       | 30.2% |       | 15.1% |       | 12.5% |       |

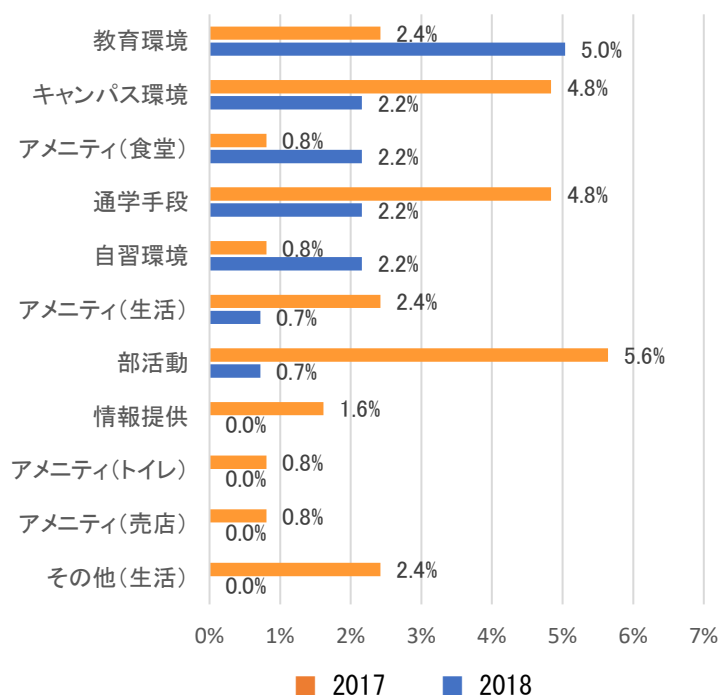
3-2) 生活環境に関する回答内容の内訳

(単位：人)

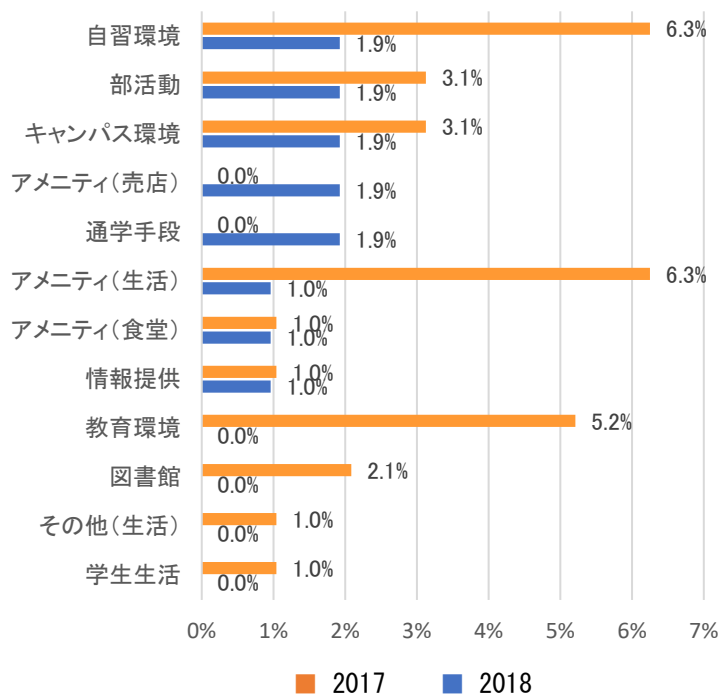


### 3-3) 生活環境に関する回答内容の2017年度と2018年度の比較

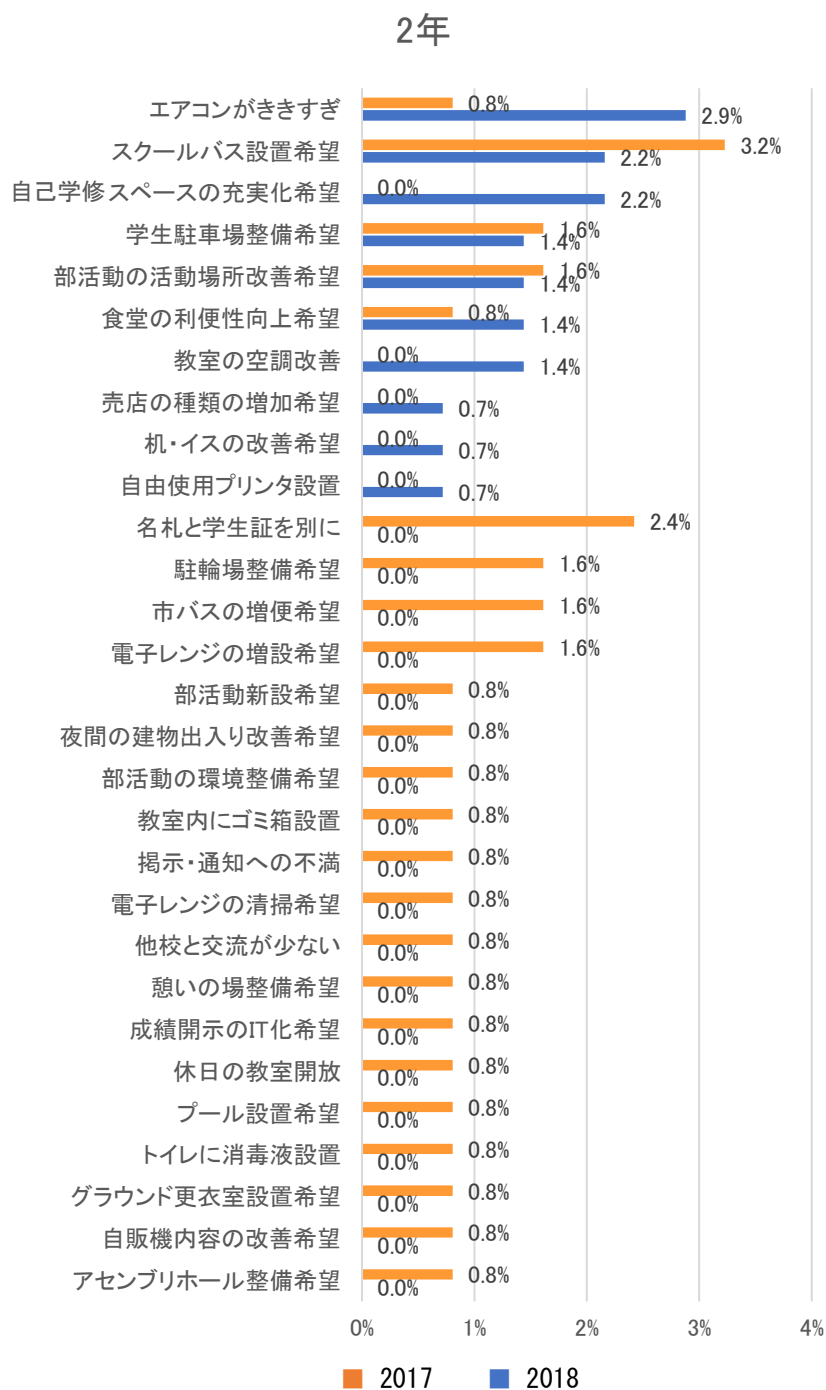
2年



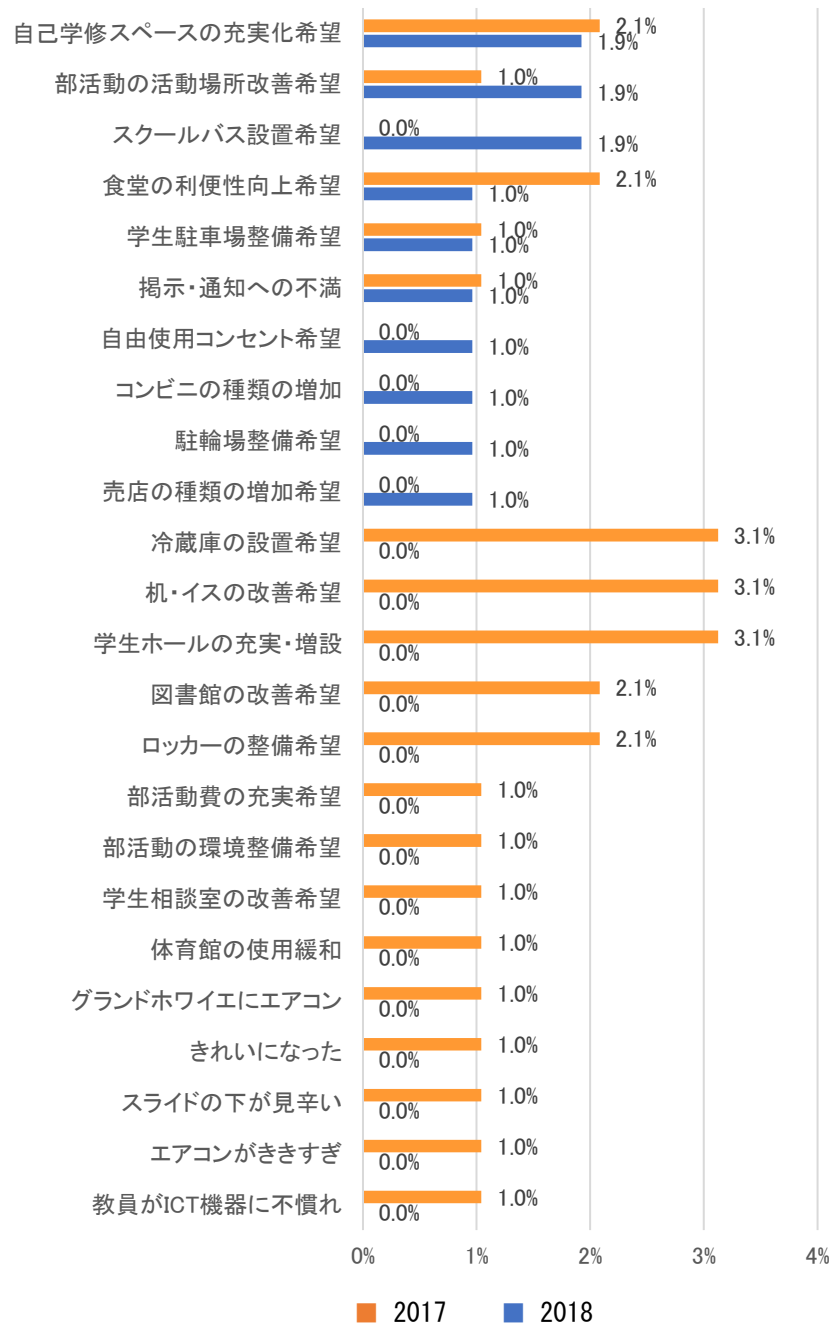
4年



3-4) 生活環境に関する回答内容の詳細について 2017 年度と 2018 年度の比較



## 4年



### 3-5) 小括

2018年度の学校生活環境に関する意見を記載した学生数（回答率）は、2年生、4年生ともに2016年度以降減少している。この意見の減少については、2016年度より大学3号館（旧生涯教育研修センター2号館）に臨床検査学科が移動し、環境が改善したことが要因の一つではないかと推察する。2018年度の回答では、2年生が「教育環境」に関する意見が5.0%、4年生は「自習環境」、「部活動」、「キャンパス環境」、「アメニティ（売店）」、「通学手段」に関する意見がそれぞれ1.9%と最も多かった。意見を記載した学生数が少ないことの影響はあると思われるが、学年間で若干意見が異なっていた。

2017年度と2018年度の意見を比べてみると、2017年度の2年生で多かった「部活動」に関する意見は減少し、「教育環境」に関する意見が増加していた。4年生では2017年度に多かった「アメニティ（生

活)」と「教育環境」に関する意見は減少した。

回答内容の詳細をみると、2年生の主な内容は「エアコンがききすぎ」が2.9%と最も多く、次いで「スクールバス設置希望」と「自己学修スペースの充実化希望」が2.2%であった。教室のエアコンが効きすぎることが度々あることが学生からの意見で最も多かったが、教室内の温度設定は自由に設定できるようになっている。寒暖の感じ方は個人差が大きいため、すべての学生が適温であると感じる設定は難しい。しかし教室内は換気設定がオフになっている時があり、その影響でエアコンが効きすぎてしまうことがある。学生が空調設定をおこなうことについては禁止していないので、学生が教室内のエアコン・空調について理解し、エアコンの設定をチェックし、教室内の空気環境を良好に保つようにすることで改善するものと思われる。しかし講義中は学生がエアコンをコントロールすることは難しいので、講義を行う教員が授業中の空調に気を配ることも必要である。「スクールバスの設置希望」に関する意見は毎年上がっている。バス停での学生のマナーについて度々問題にあがっていることもあり、今後、学園として検討してほしい内容である。

4年生の意見はばらつきがあり、特に多い意見はなかったが、2年生同様に自己学修スペースの充実化を希望する意見は上位であった。学生ホールは充実したものの、オープンスペースであるため、集中して自己学修をすることができないという学生の意見がある。また学生駐車場や駐輪場の充実や整備に関する意見があった。駐輪場については自転車やバイクの置き方について利用する学生自身のマナーの問題もあるため、学生指導委員会を中心とした指導が必要である。部活動に関しては活動場所に関する意見があった。教育は講義や実習のみではなく、部活動を通じて得られるものも多いことから、各部活動からの意見を参考に部活動の環境整備の改善等を行っていくことも重要である。

生活環境については臨床検査学科が大学3号館に移動し、改善されてきている。今後も学生生活がより良いものとなるよう、学生の意見を慎重に精査し、具体的な改善案を検討し、計画的に改善を行っていく必要がある。

#### 4) 特色

2017年度と2018年度の特色に関する回答者はゼロであったため、特色に関する回答内容等の作図は省略した。

特色に関しては、2017年度に引き続き2018年度も意見がなかった。

#### 5) 総括

2018年度の回答率は、2017年度と比べ、教育内容および生活環境に関する意見ともに回答率は減少した。大学3号館で授業が行われるようになり、生活環境面だけでなく教育内容についても改善充実してきたことが影響しているのではと推察するが、今年度からMoodleを用いた回答方法となり、回答方法の変更による影響も否めない。昨年に引き続き、特色に関しての意見はなかった。

教育内容については、全体的にはカリキュラムや時間割に関する内容の意見が多い傾向にあったが、医療系の学科であるため、講義や実習は必然的に多くなるため余裕のない時間割となり、結果的に試験期間前に空き時間を作ることが難しいことがある。今年度3年生からは講義・実習等の抜本的な見直しを行った新カリキュラムですすんでおり、時間割についても若干ではあるがスリム化が行われた。しかし依然として時間割や講義・実習内容の改善に関する意見は多い。また、成績開示のIT化を希望する学生は多い。現在、大学では学務に関するIT化が進行しているが、学生にとってメリットが大きい成績開示のIT化は早期に解決できるようお願いしたい。また教育指導方法に関する意見として、教員への不満に関したも

のが昨年度より割合が高かった。特に教員の教育に対する熱意の差に対する意見が上がっている。教員は講義や実習のアンケートの結果や学生からの意見を参考にして、改善すべき点は早急に改善していかなければならないが、教育は最重要のものであり、教育に熱意のない教員は学科長からの指導が必要なこともあるであろう。実習時間が延長するとの意見も多かった。実習は基本的に時間内に終了できる内容となっており、実験結果や学生の予習不足によりスムーズに実習が終わらない場合があることがあるが、実習の必要性や内容等について初回の授業等で学生に対して説明をしっかりと行い、学生が理解することが重要と思われる。

生活環境については、2016 年度の調査以降、意見の数が減少している。2 年生では教室内のエアコンが効きすぎるという意見が多かった。教室内の空調については、講義中の場合、学生が自由に変更することが難しいことが多いので、講義担当の教員が教室内の温度等に気を配る必要があるだろう。教室内は換気設定がオフになっているためにエアコンが効きすぎる場合が時々あるため、教室は基本的に 24 時間換気であることを教員も学生にも知らしめる必要がある。「通学手段」に関する意見としてスクールバスの設置希望は毎年上がっている意見である。バス停での学生のマナーについて度々問題にあがっていることもあり、今後、大学として検討してほしい内容である。自己学修スペースの充実化を希望する意見も上位に挙がっていた。大学 3 号館の学生ホールは各階にあるものの、オープンスペースであるため、集中して自己学修をすることができないという学生の意見がある。

臨床検査学科が大学 3 号館に移動し、教育環境、生活環境等の面で改善されてきた。また移動した直後不足していたアメニティに関する物品も設置されるようになったことは学生にとって以前の建物と比べれば充実した環境であると言える。しかし今回の調査で得られた教育内容、生活環境、特色に関する学生からの貴重な意見は今後の大学の計画的な改善の参考となるものであり、より良い学生環境にしていくことが望まれる。

## 2. 看護学科

看護学科における 2017 年度調査と 2018 年度調査の概要及び比較

### 1) 対象学生について

学生数（単位：人）

|     | 2017 |     |     |    | 2018 |     |     |    |
|-----|------|-----|-----|----|------|-----|-----|----|
|     | 2 年  |     | 4 年 |    | 2 年  |     | 4 年 |    |
|     | 男    | 女   | 男   | 女  | 男    | 女   | 男   | 女  |
| 学生数 | 12   | 120 | 12  | 87 | 14   | 127 | 7   | 96 |
| 計   | 132  |     | 99  |    | 139  |     | 103 |    |

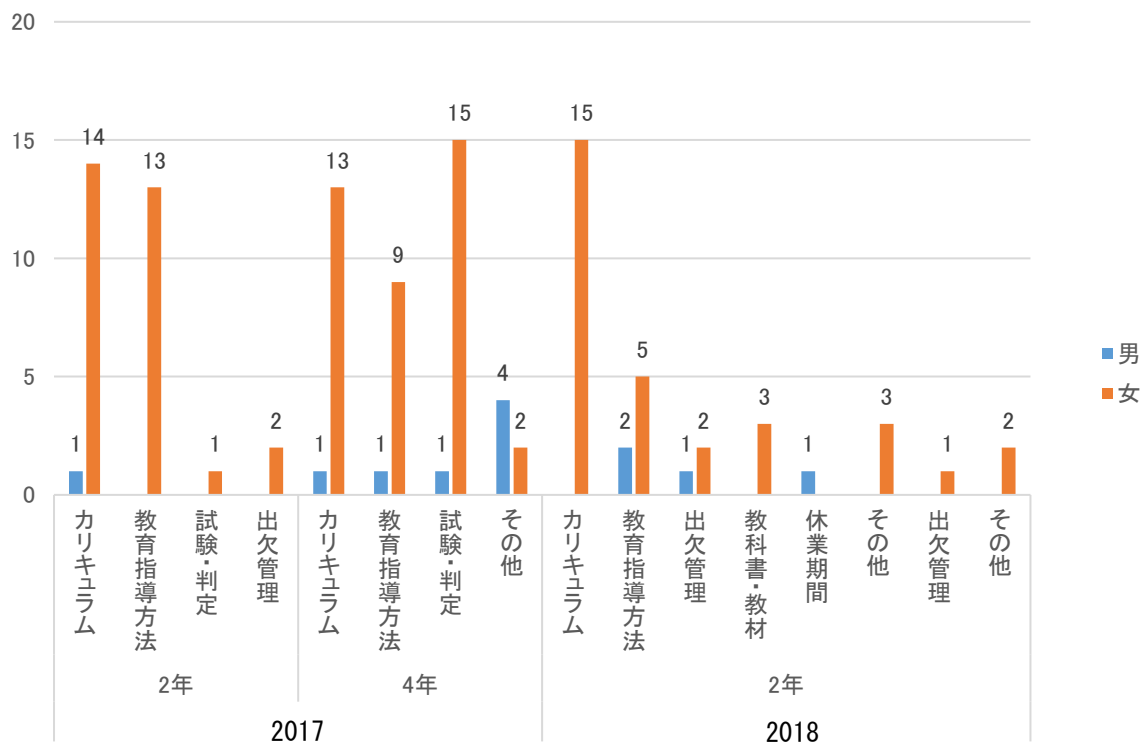
### 2) 教育内容

#### 2-1) 回答率

|       | 2017  |       |       |       | 2018  |       |      |      |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|
|       | 2 年   |       | 4 年   |       | 2 年   |       | 4 年  |      |
|       | 男     | 女     | 男     | 女     | 男     | 女     | 男    | 女    |
| 回答数   | 1     | 33    | 3     | 49    | 2     | 21    | 0    | 3    |
| 回答率   | 8.3%  | 27.5% | 25.0% | 56.3% | 14.3% | 15.1% | 0.0% | 3.1% |
| 学年回答率 | 25.8% |       | 52.5% |       | 16.5% |       | 2.9% |      |

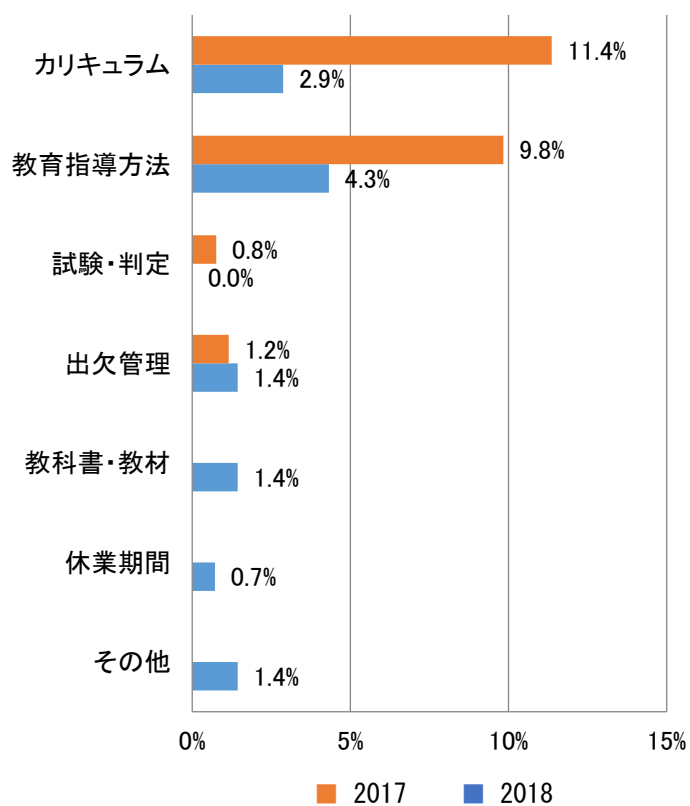
#### 2-2) 教育内容に関する回答内容の内訳

（単位：人）

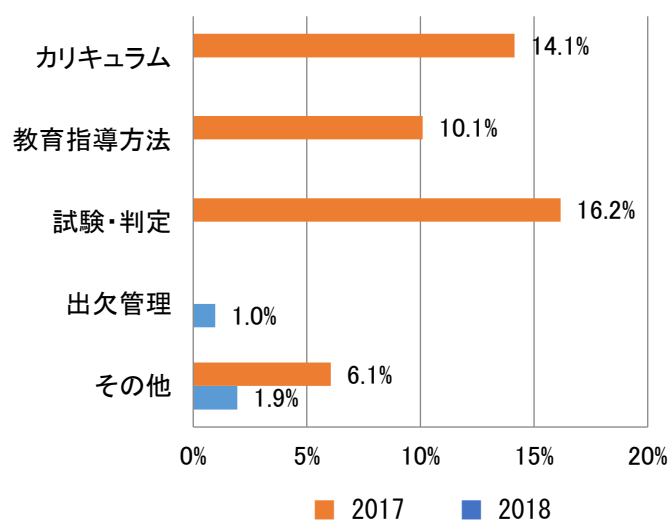


2－3) 教育内容に関する回答内容の2017年度と2018年度の比較

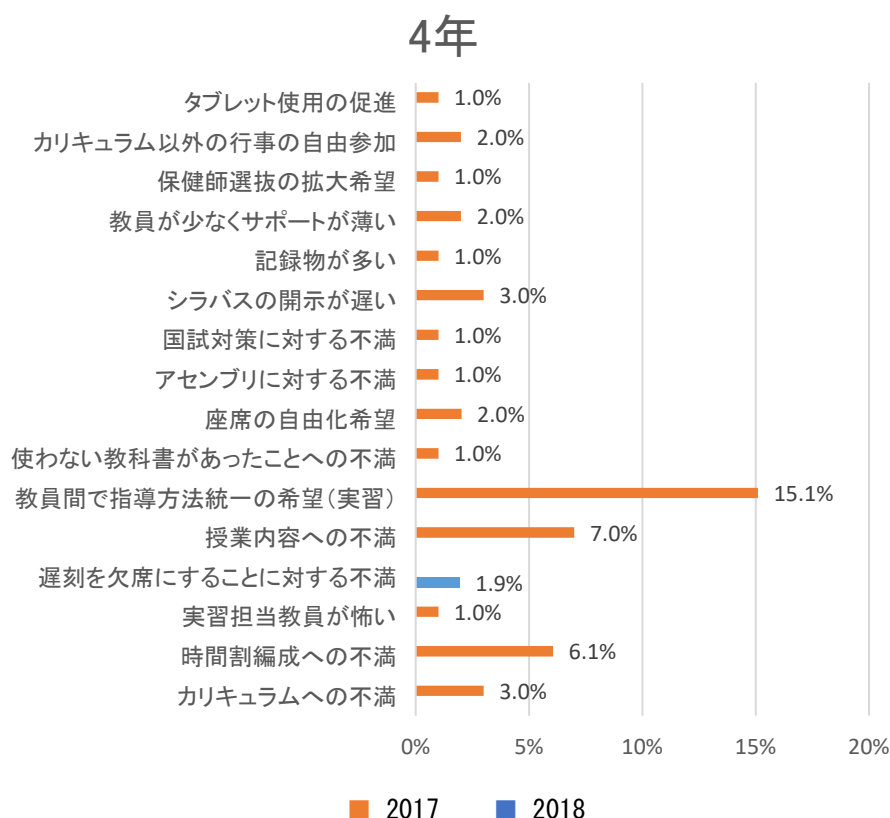
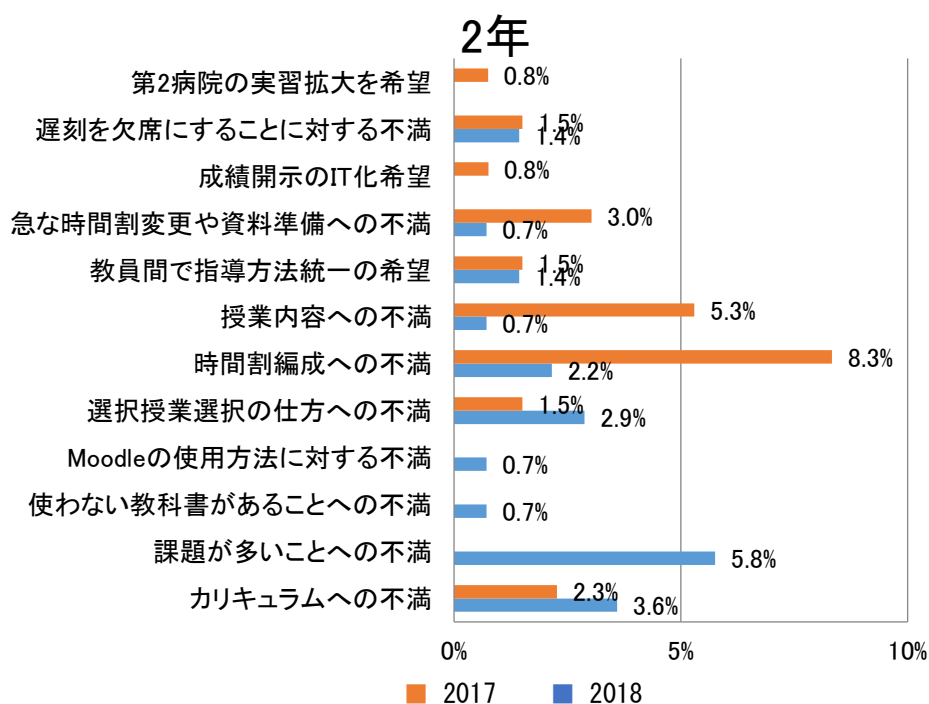
## 2年



## 4年



## 2-4) 教育内容に関する詳細項目における2017年度と2018年度の比較



## 2-5) 小括

2018年度の回答率を2017年度と比較すると、全体的に減少した。特に4年生での減少率は2017年度の52.5%から2.9%に減少した。今年度からMoodleを用いた回答方法となったことから、回答方法の変

更に影響した可能性もある。また今年度の4年生は昨年度に比較して意見が少ない印象もある。2018年度で回答が最も多かったのは、2年生は「カリキュラム」に関する内容であり、2017年度と同じであったが、4年生は回答の件数が少なく「出欠管理」に関するものであった。教育内容に関する回答内容の年度比較では、2年生では「カリキュラム」「教育指導方法」が減少した。4年生では「カリキュラム」「教育指導方法」などに関する内容が2018年度ではみられなかった。

2018年度の教育内容に関する回答の詳細な内容についてみると、2年生で最も多かったのは「課題が多いことへの不満」5.8%、次いで「カリキュラムへの不満」3.6%、「選択科目の選択の仕方」が2.9%、「時間割編成への不満」が2.2%であった。4年生では「遅刻を欠席とすることへの不満」のみであった。

現行カリキュラムは、新しい選択科目を増やし、選択科目の取得についても学年毎で必要単位数を設定するのではなく、4年間通して既定の単位数を選択できるようにした。学生が興味あるものや、他の必修科目の状況を見ながら4年間で計画をするようになってきている。選択科目は原則複数の科目が重複しないように組まれているため、選択状況によっては、空きコマが増え、保健師課程選択科目の学生は5限目の開講や集中講義の形態をとっている。学修の効果上、認知、技術習得、実習と進めていくことにより、2、3学年に演習科目が集中し、事前・事後課題が提示することにより、学生の負担が見られている。アンケートでは他学科より看護学科の学生は予習・復習の時間が比較的多いことに反映されていると思われる。

「急な時間割変更」や「Moodleの使用法」など、準備が悪く、予定通り進行しないことについても課題が見られた。演習など複数教員が指導するときの、教員間での指導方法の違いについての意見が出されている。これらについてはルーブリックの活用など、指導教員によって差が出ないようにする必要がある。

大学3号館（旧生涯教育研修センター2号館）ではWi-Fi環境があり、Moodleも学外からのアクセスが可能となった。ICTに向けての環境は整ってきているため、昨年度あった不満については減少したが、ELSEVIERのナーシングスキルを導入し、動画視聴や主義の確認など学生の事前事後学修のツールも準備し、環境は整えられている。課題が多いということについては、レポート提出の時期を科目によって変更する調整は必要かもしれない。

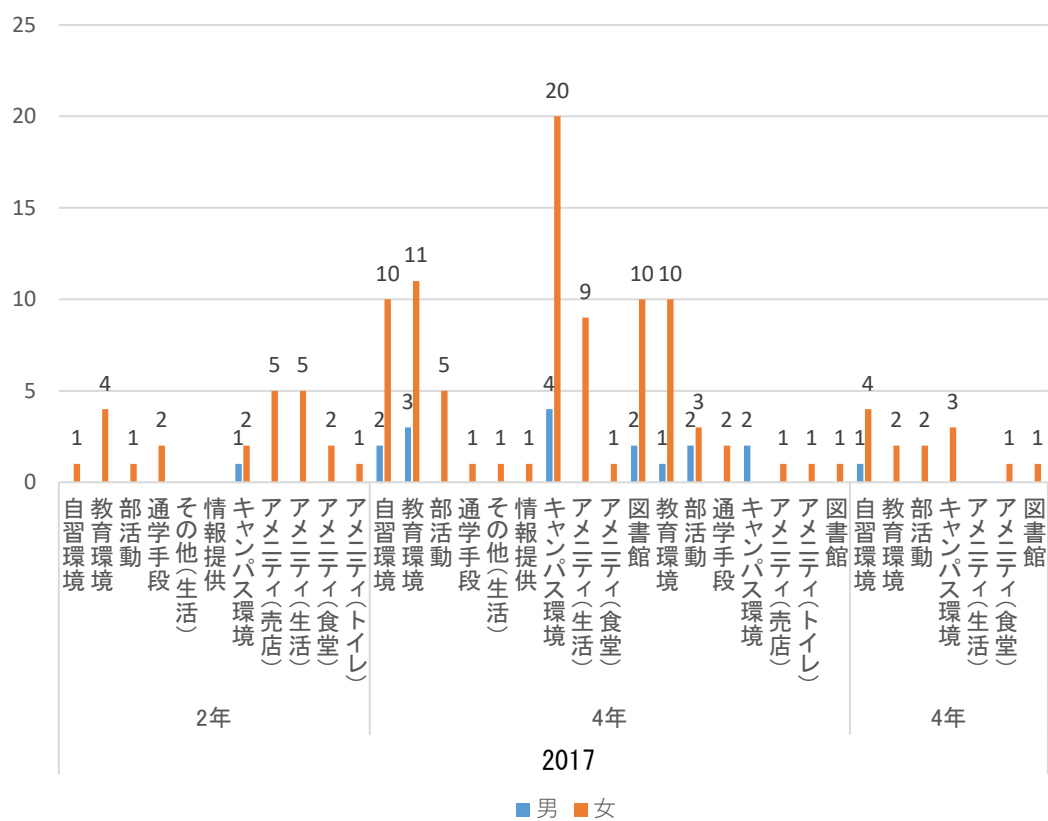
### 3) 生活環境

#### 3-1) 回答率

|       | 2017  |       |        |       | 2018 |      |       |      |
|-------|-------|-------|--------|-------|------|------|-------|------|
|       | 2年    |       | 4年     |       | 2年   |      | 4年    |      |
|       | 男     | 女     | 男      | 女     | 男    | 女    | 男     | 女    |
| 回答数   | 3     | 27    | 12     | 65    | 3    | 8    | 1     | 7    |
| 回答率   | 25.0% | 22.5% | 100.0% | 74.7% | 2.1% | 6.3% | 14.3% | 7.3% |
| 学年回答率 | 22.7% |       | 77.7%  |       | 7.9% |      | 7.8%  |      |

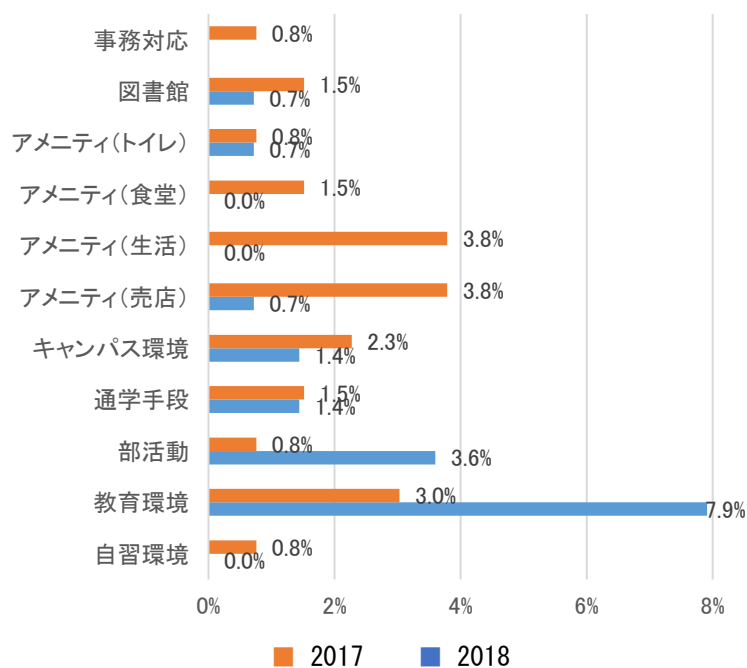
### 3-2) 生活環境に関する回答内容の内訳

(単位：人)

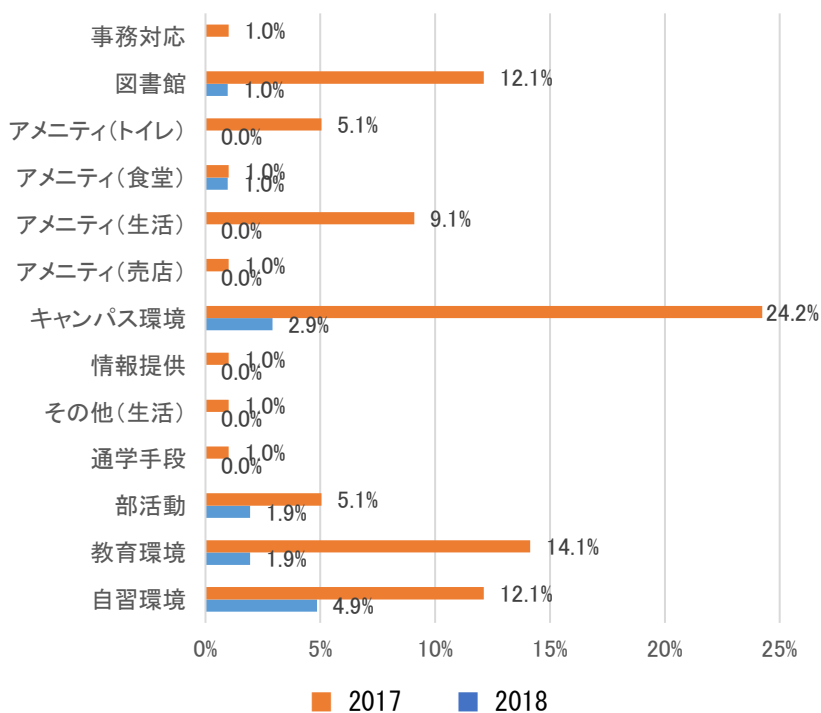


### 3-3) 生活環境に関する回答内容の2017年度と2018年度の比較

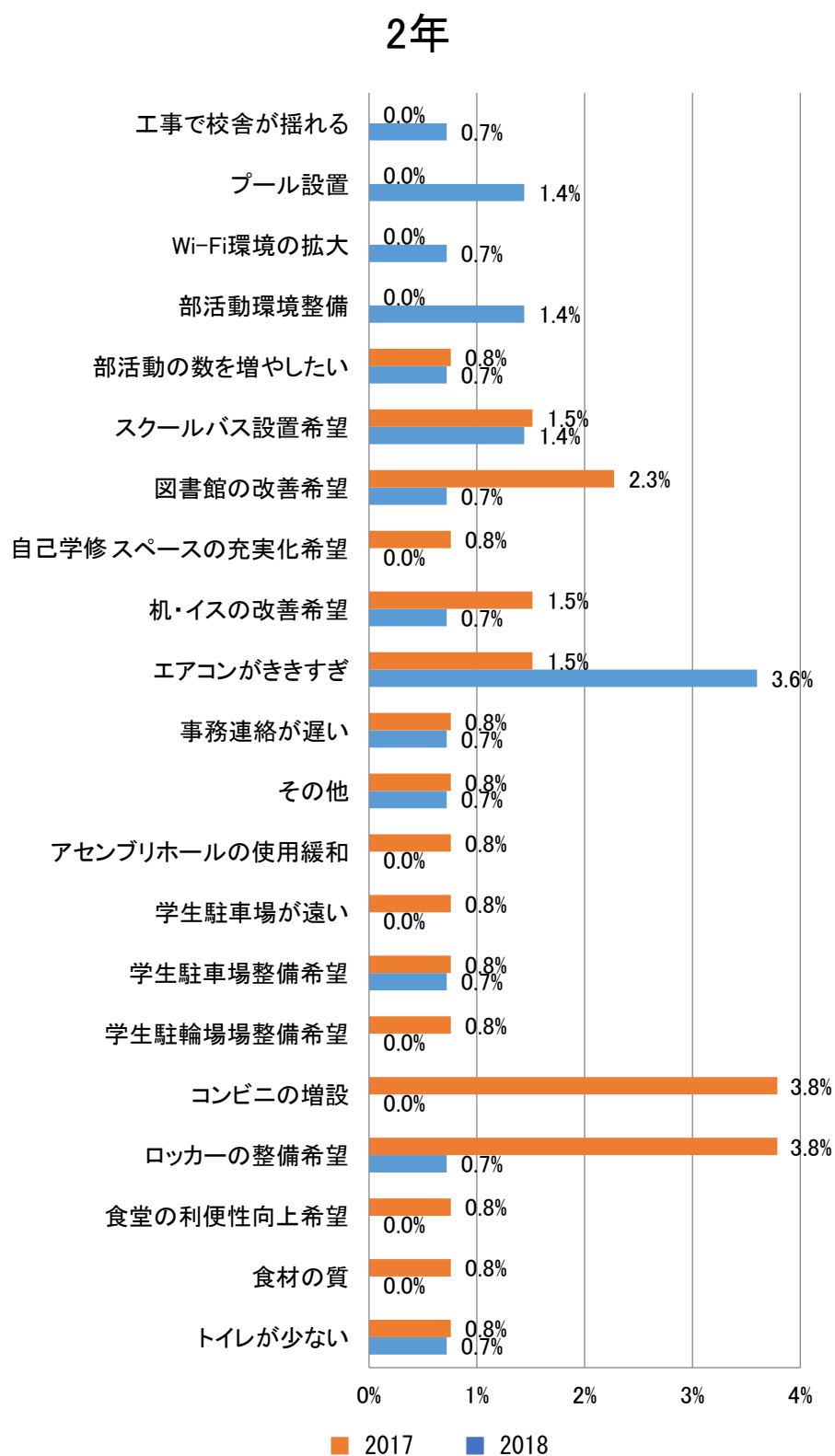
2年



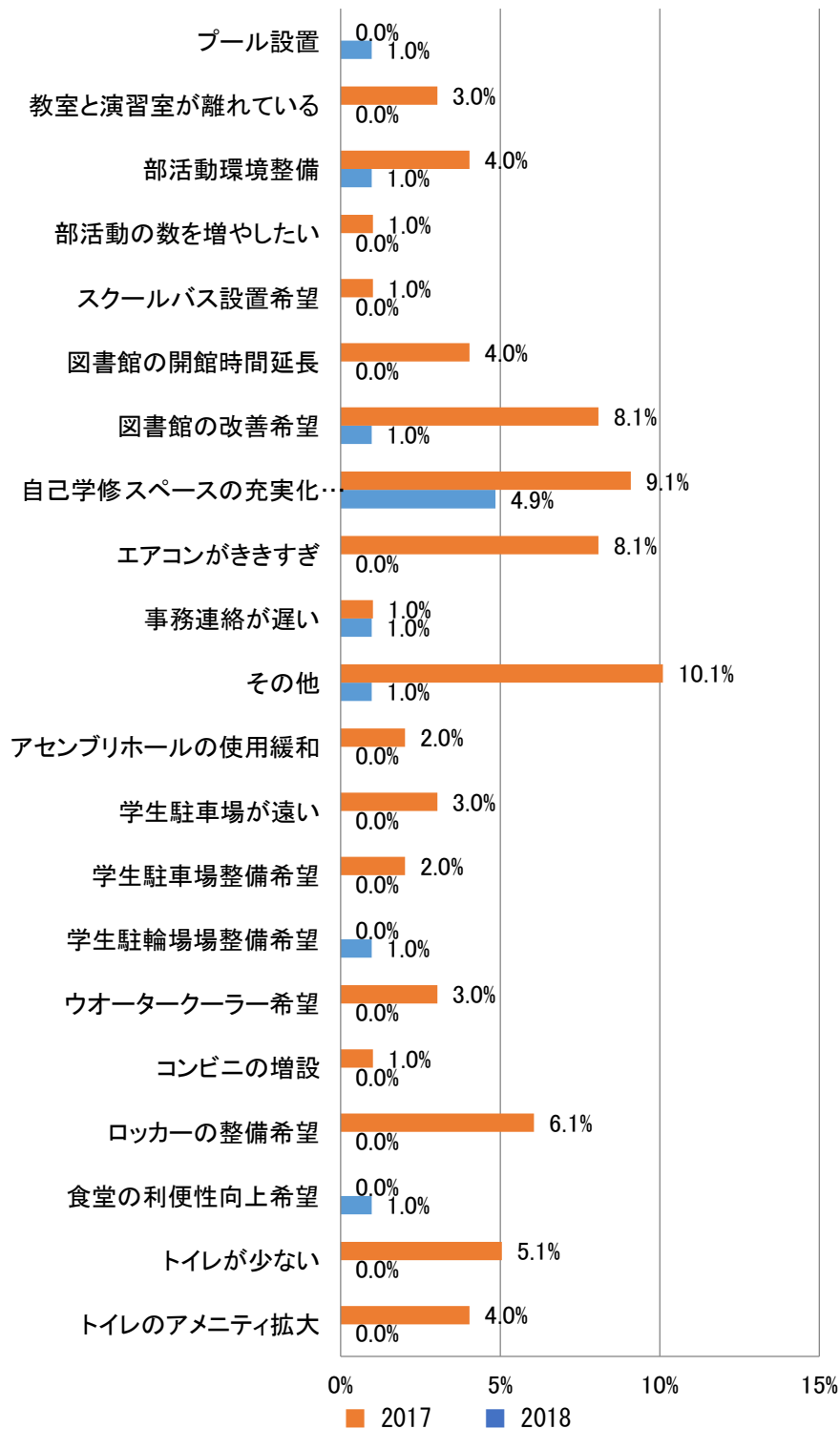
4年



3-4) 生活環境に関する詳細項目における2017年度と2018年度の比較



## 4年



### 3-5) 小括

2018年度の学校生活環境に関する意見を記載した学生数（回答率）は、2年生、4年生ともに減少している。この意見の減少については、2016年度より大学3号館に移動し、環境が改善したことが要因の一つではないかと推察する。もう一つは前述したようにアンケート回収方法が変更したことも影響がある

と思われる。2018年度の回答では、2年生が「教育環境」に関する意見が7.9%、「部活動」3.6%であり、アメニティ関係は1%未満であった。4年生は「自習環境」4.9%「キャンパス環境」2.9%であった。2年生ではいくつかの意見が見られたが、4年生の記載内容は少なかった。

2017年度と2018年度の意見を比べてみると、2017年度の2年生で多かった「アメニティ」に関する意見は減少し、「教育環境」「部活動」に関する意見が増加していた。4年生では2017年度に多かった「アメニティ」「教育環境」「自習環境」「キャンパス環境」に関する意見は減少した。

回答内容の詳細をみると、2年生の主な内容は「エアコンがききすぎ」が3.6%と最も多く、次いで「スクールバス設置希望」「部活動環境整備」「プール設置」が多く、校舎以外の施設の老朽化に対する意見が多く出されていた。教室のエアコンが効きすぎることが度々あることが学生からの意見で最も多かったが、教室内の温度設定は自由に設定できるようになっている。寒暖の感じ方は個人差が大きいため、すべての学生が適温であると感じる設定は難しい。講義中は学生がエアコンをコントロールすることは難しいので、講義を行う教員が授業中の空調に気を配ることも必要と考える。「スクールバスの設置希望」に関する意見は毎年上がっている。

4年生の意見は少ないが2年生同様に自己学修スペースの充実化を希望する意見は上位であった。学生ホールは充実したものの、オープンスペースであるため、試験期間中には多くの学生が使用し場所の確保が厳しい状況もある。看護学科以外の学生もオープンスペースを利用するのは承知しているが、試験期間中だけは看護学科専用とするような工夫をしてほしいという意見もあり、今年度は試験的に運用した。

また学生駐車場や駐輪場の充実や整備に関する意見があった。駐輪場については自転車やバイクの置き方について利用する学生自身のマナーの問題もあるため、学生指導委員会を中心とした指導が必要である。部活動に関しては環境整備の意見が見られた。

生活環境については大学3号館に移動し、改善されてきている。大学3号館には3学年の教室があり、合同校舎に1学年分の教室と在学・公衆衛生看護学以外の演習室があり、ホーム教室を設定せず、毎日曜日ごとに教室を変更している。ユニフォームの着替えやロッカーは大学3号館にあるため、移動が煩雑であるという意見がある。今後も学生生活がより良いものとなるよう、学生の意見を慎重に精査し、具体的な改善案を検討し、計画的に改善を行っていく必要がある。

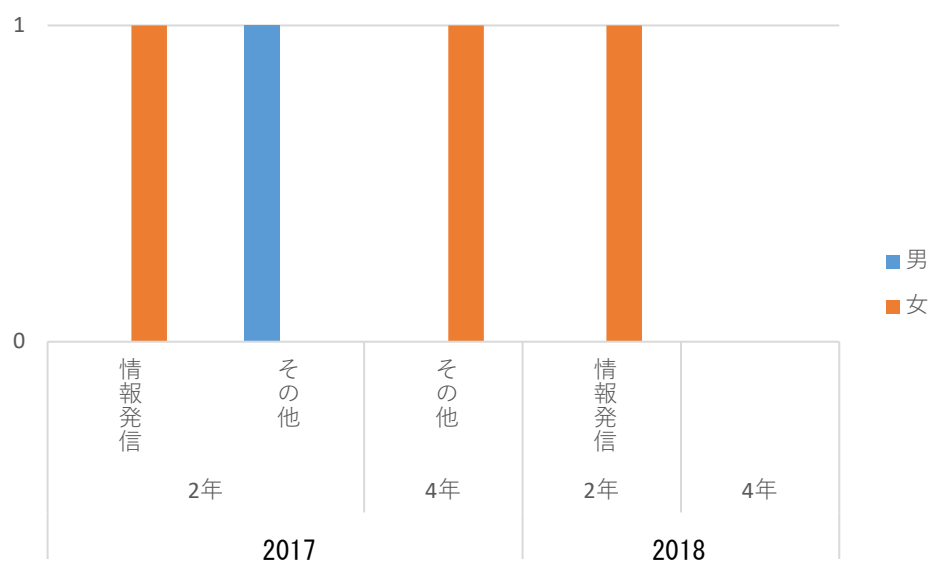
#### 4) 特色

##### 4-1) 回答率

|       | 2017 |      |      |      | 2018 |      |      |      |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|       | 2年   |      | 4年   |      | 2年   |      | 4年   |      |
|       | 男    | 女    | 男    | 女    | 男    | 女    | 男    | 女    |
| 回答数   | 1    | 1    | 0    | 1    | 0    | 1    | 0    | 0    |
| 回答率   | 8.3% | 0.8% | 0.0% | 1.1% | 0.0% | 0.8% | 0.0% | 0.0% |
| 学年回答率 | 1.5% |      | 1.0% |      | 0.7% |      | 0.0% |      |

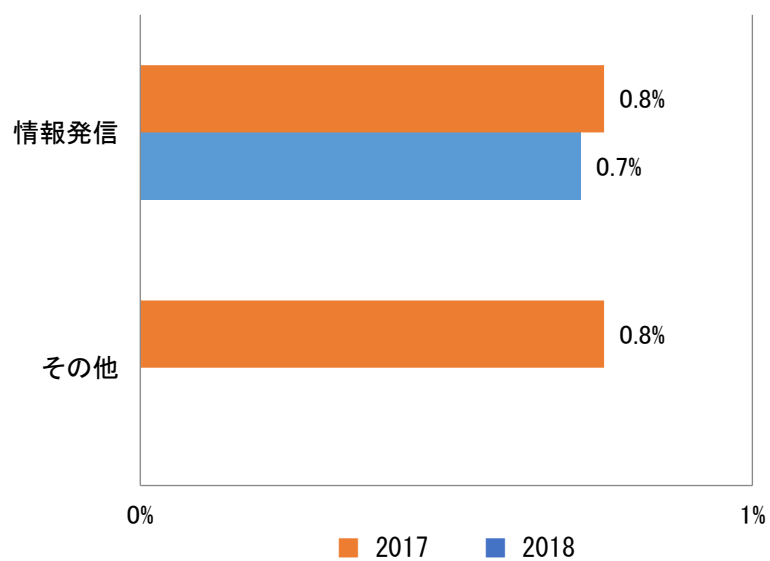
#### 4－2）特色に関する回答内容の内訳

（単位：人）

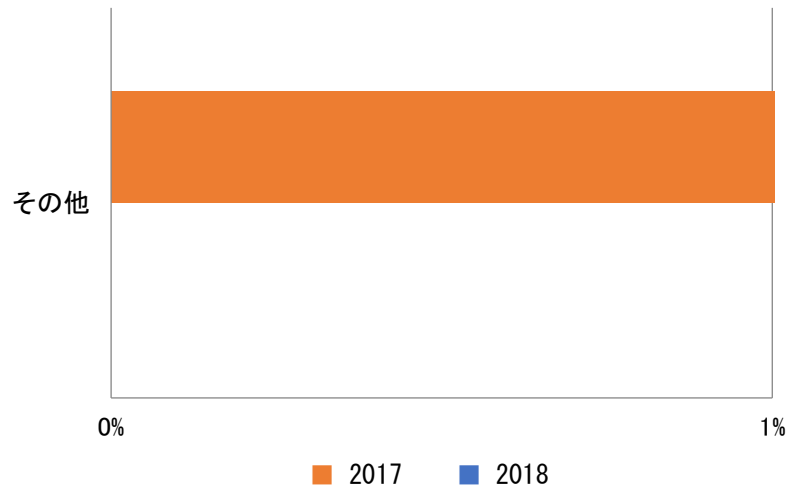


#### 4－3）特色に関する回答内容の2017年度と2018年度の比較

2年

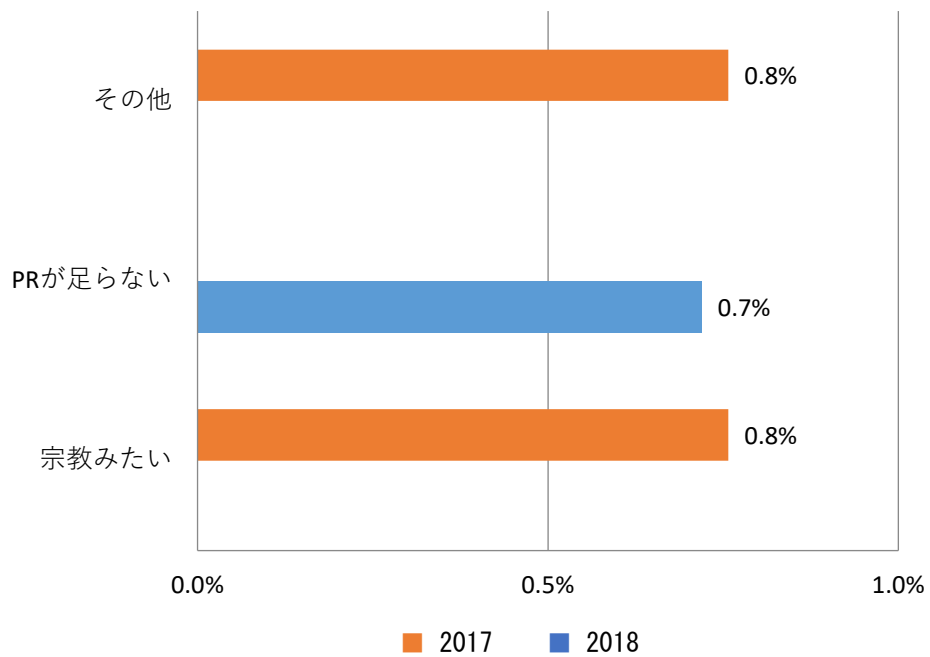


## 4年

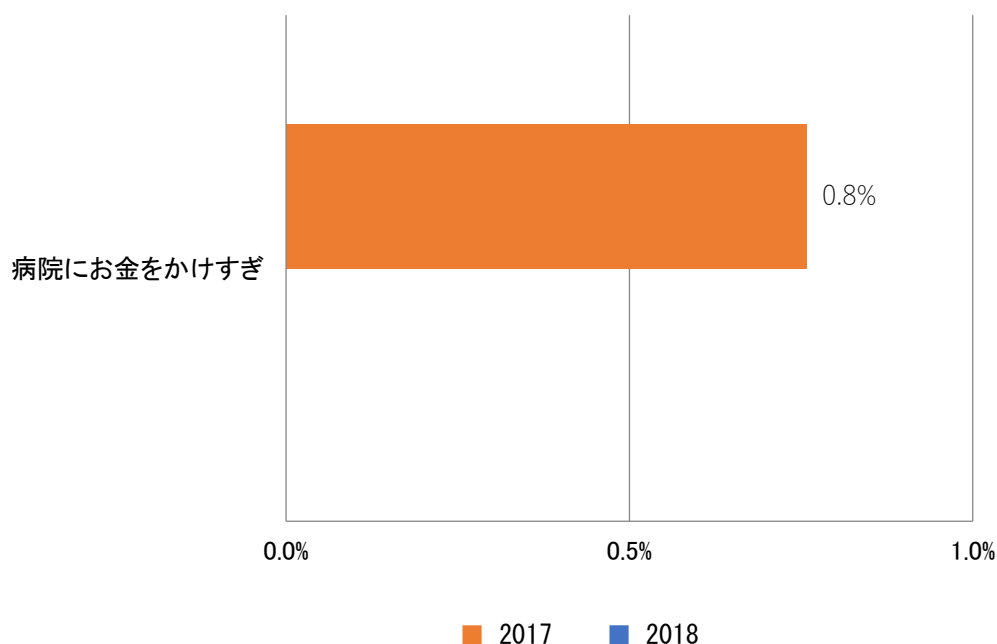


4－4）特色に関する回答内容の詳細について 2017 年度と 2018 年度の比較

## 2年



## 4年



### 4－5) 小括

2018 年度の特色についての回答率は低く、2018 年度は 1 件であり、2 年生は 1 件、4 年生は意見がなかった。前述のとおりアンケート回収方法の変更に伴い結果として反映されたのかもしれないが、例年意見は少ない。

2 年生で出された意見は「情報発信」であった。内容を見ると、費用を費やしてでも大学の知名度を上げるようにという意見であった。大学として、努力をしているのは理解できているが、結果として学生が実感できているわけではない。引き続き、大学の特色を掲げ、戦略的に努力していくことが必要であると思われる。

### 5) 総括

2018 年度の看護学科の回答率は、2017 年度と比べ、教育内容、生活環境および特色に関する意見ともに回答率は減少した。大学 3 号館で授業が行われるようになり、生活環境面だけでなく教育内容についても改善充実してきたことが影響しているのではと思われるが、今年度から Moodle を用いた回答方法となり、回答方法の変更による影響も考えられる。アンケートを依頼するときの状況も考慮する必要もある。

教育内容については、科目履修登録時の際に、時間割とシラバスがないことに対する意見が多く出された。現在手作業で行われてきたいろいろな作業が、Wi-Fi が整備されてきており Moodle を利用することで、手間が改善されれば可能になる。事務部と協力し検討していく必要がある。現行カリキュラムが 3 年生まで進み、演習の時期が重なり事前・事後課題が集中することによる問題も明らかになった。教育内容で多くの課題が出された「教員間での指導方法統一の希望」については、今回は 2 年生を中心に実習に関連した内容が多く出された。グループ間での教育の学びに差はできるだけ生じないように、教員間での指導体制の共通理解が必要にある。また、学生個々の学びのレベルの違いもあり、教員からの指導内容が理

解できていない、実習態度について注意しても改善されない学生もいるのが事実であり、個々に応じた教育体制も課題にあげられる。

生活環境については、大学3号館移転に伴い、「建物老朽化への不満」「教室構造の改善希望」が大幅に減少した。学生の自主学修の場所としては、学生の人数に応じた容量は確保できていないため、そのことが学生の不満とつながった。また、看護学科の学生のフロア内に他学科、他学部の学生が自主学修をしに来ており、試験期間中などは特に場所が少ないことに対する苦情が意見として出された。これについて試験期間は看護学科専有とする運用が試験的になされた。大学3号館にすべての教室と多くの演習室は入らず、合同校舎の2か所になったことが、新たな学生の不満の原因となった。これについては、解決するのは難しく、カリキュラムや時間割の見直しなどで軽減していく必要がある。

特色については、2018年度は回答が1件だけだった。内容は大学としての知名度を上げるための意見であった。

今回の調査で得られた教育内容、生活環境、特色に関する学生からの貴重な意見は今後の大学の計画的な改善の参考となるものであり、より良い学生環境にしていくことが望まれる。

### 3. 放射線学科

放射線学科における 2017 年度調査と 2018 年度調査の概要及び比較

#### 1) 対象学生について

学生数（単位：人）

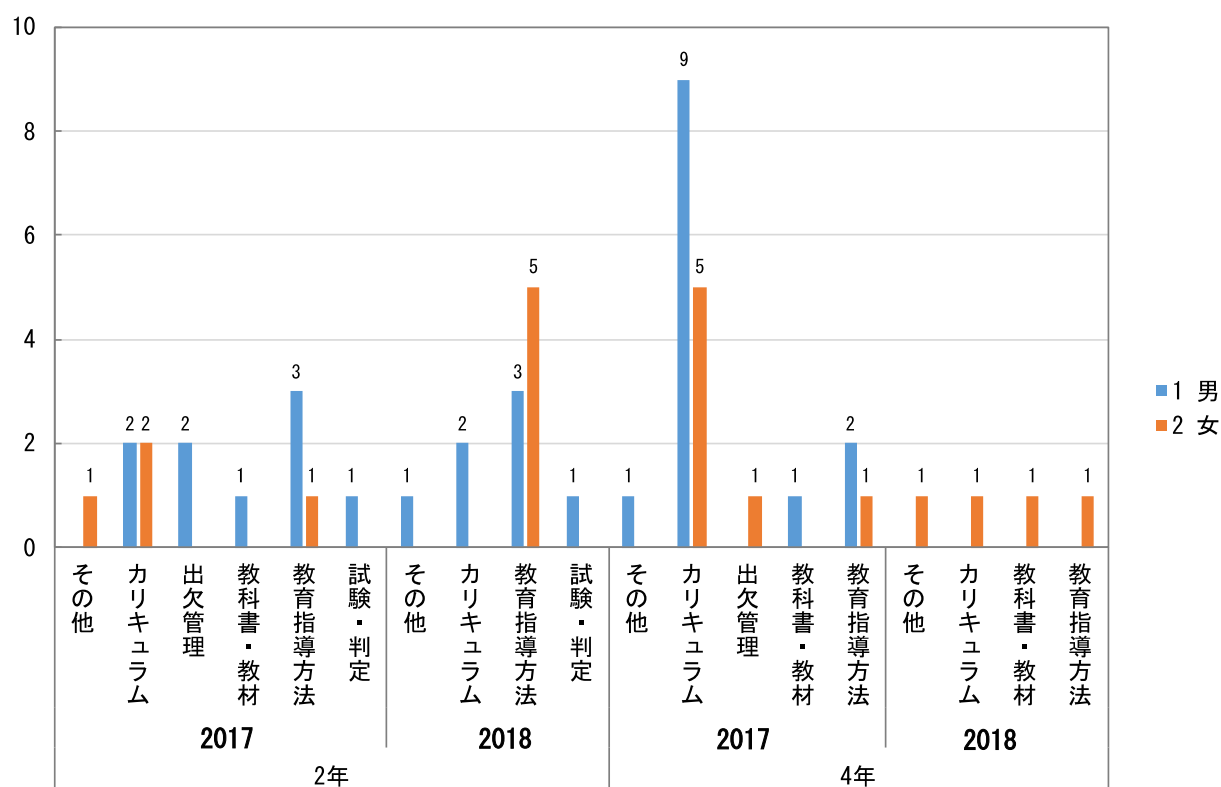
|     | 2017 |    |    |    | 2018 |    |    |    |
|-----|------|----|----|----|------|----|----|----|
|     | 2年   |    | 4年 |    | 2年   |    | 4年 |    |
|     | 男子   | 女子 | 男子 | 女子 | 男子   | 女子 | 男子 | 女子 |
| 学生数 | 37   | 31 | 33 | 26 | 36   | 28 | 31 | 21 |
| 計   | 68   |    | 59 |    | 64   |    | 52 |    |

#### 2) 教育内容

##### 2-1) 回答率

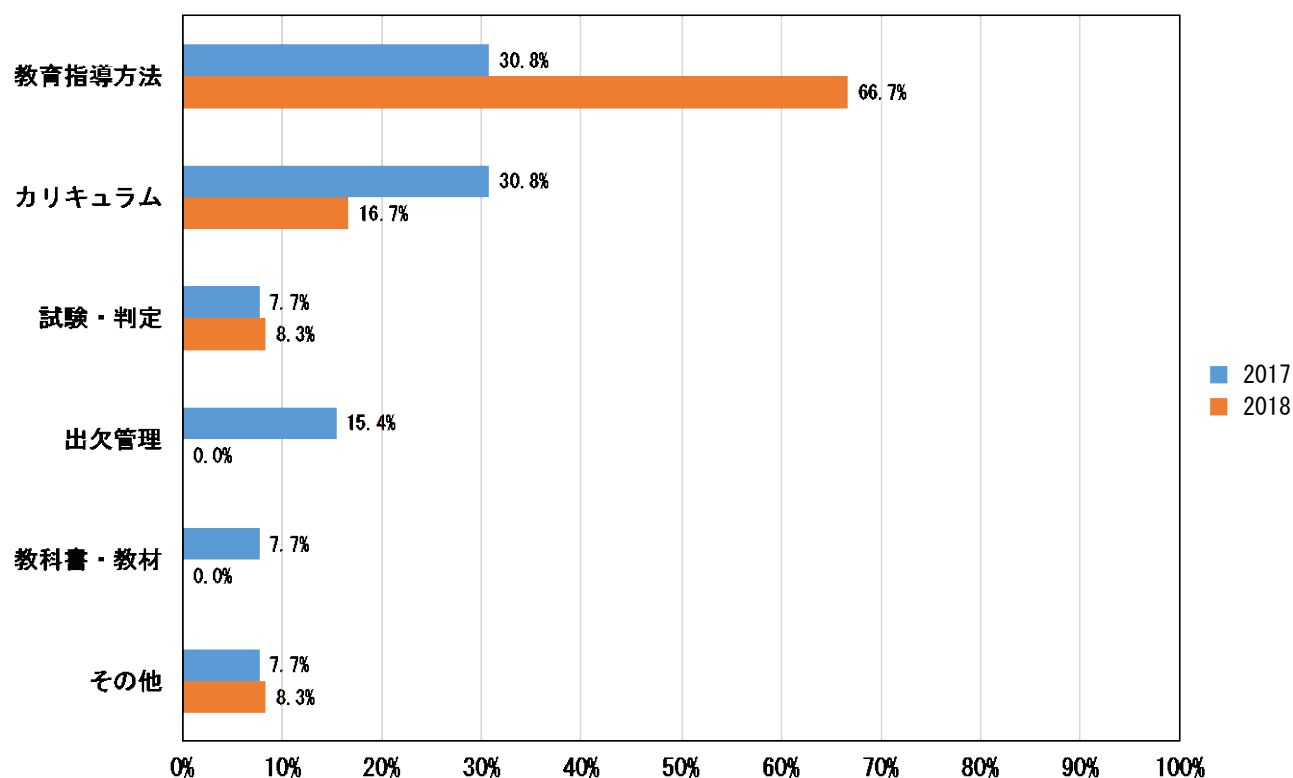
|       | 2017  |       |       |       | 2018  |       |      |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
|       | 2年    |       | 4年    |       | 2年    |       | 4年   |       |
|       | 男子    | 女子    | 男子    | 女子    | 男子    | 女子    | 男子   | 女子    |
| 学生数   | 37    | 31    | 33    | 26    | 36    | 28    | 31   | 21    |
| 回答数   | 9     | 4     | 13    | 7     | 7     | 5     | 0    | 4     |
| 回答率   | 24.3% | 12.9% | 39.3% | 26.9% | 19.4% | 17.9% | 0.0% | 19.0% |
| 学年回答率 | 19.1% |       | 33.8% |       | 18.8% |       | 7.7% |       |

##### 2-2) 教育内容に関する回答内容の内訳 （単位：人）

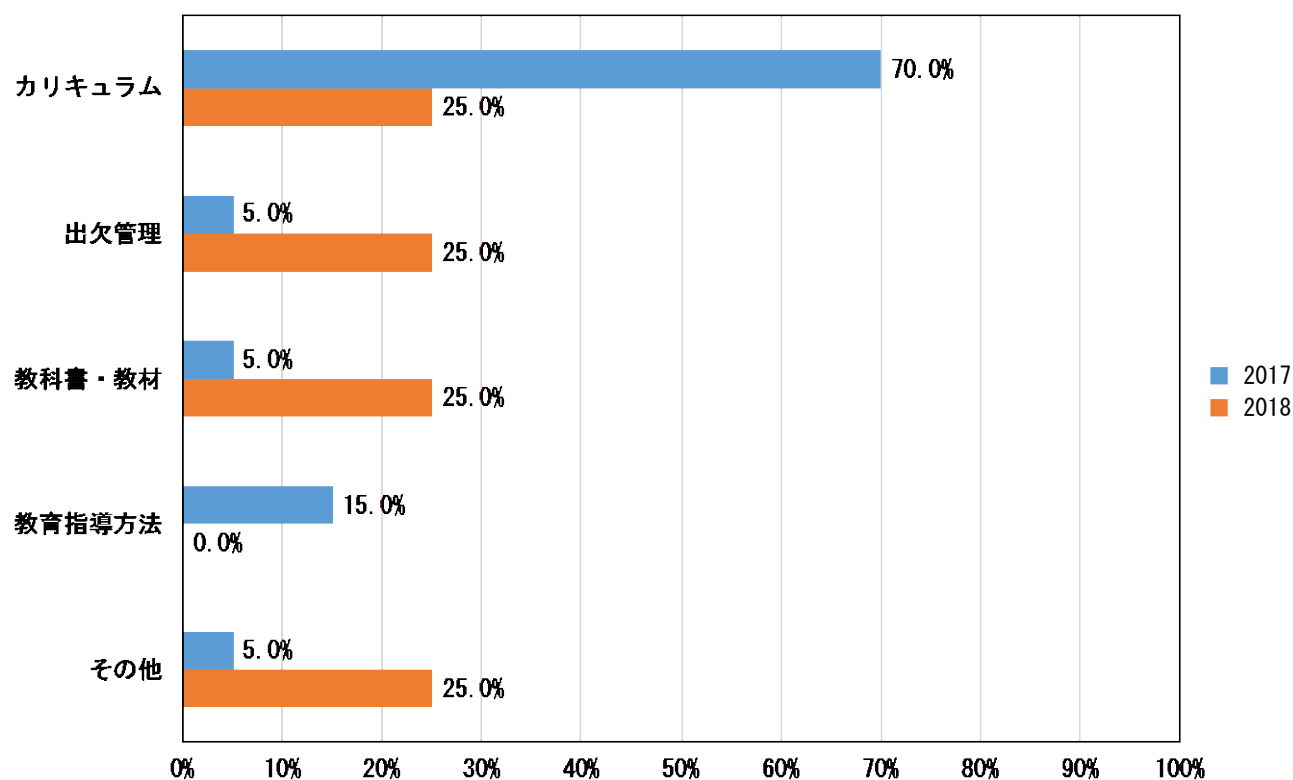


2-3) 教育内容に関する回答内容の2017年度と2018年度の比較

2年

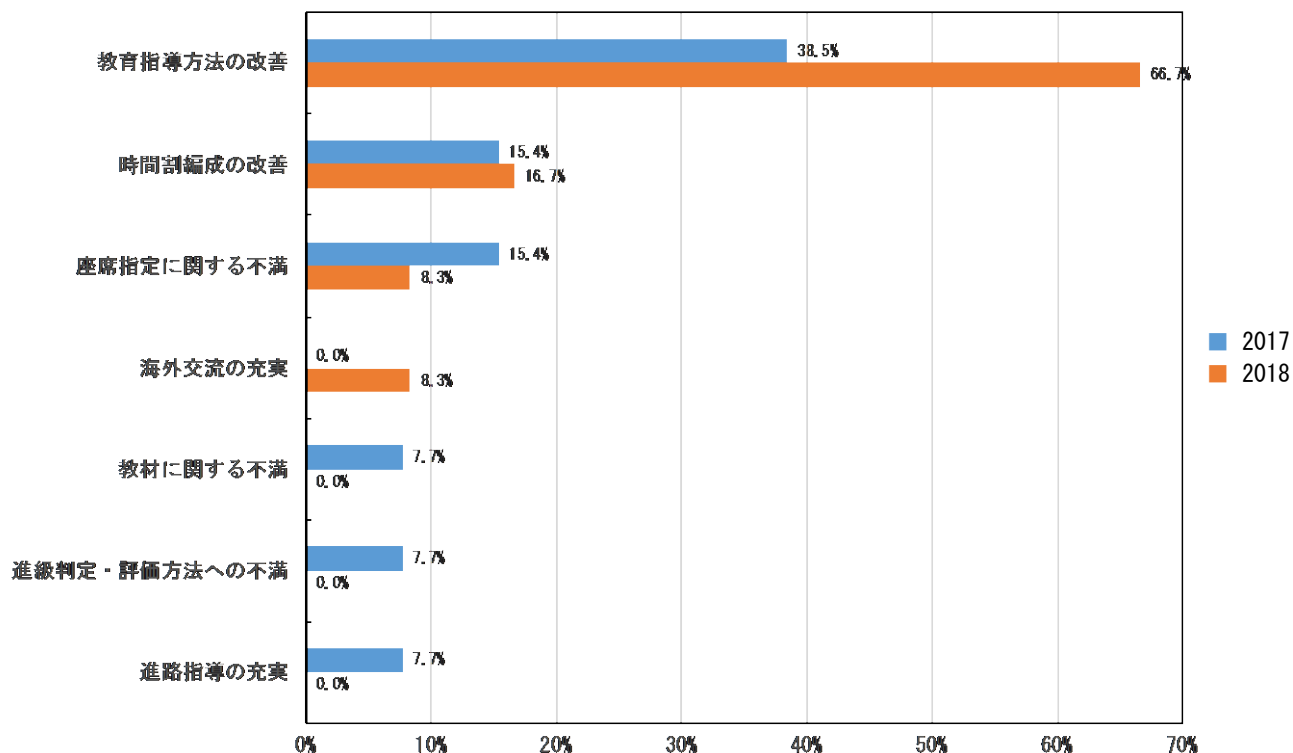


4年

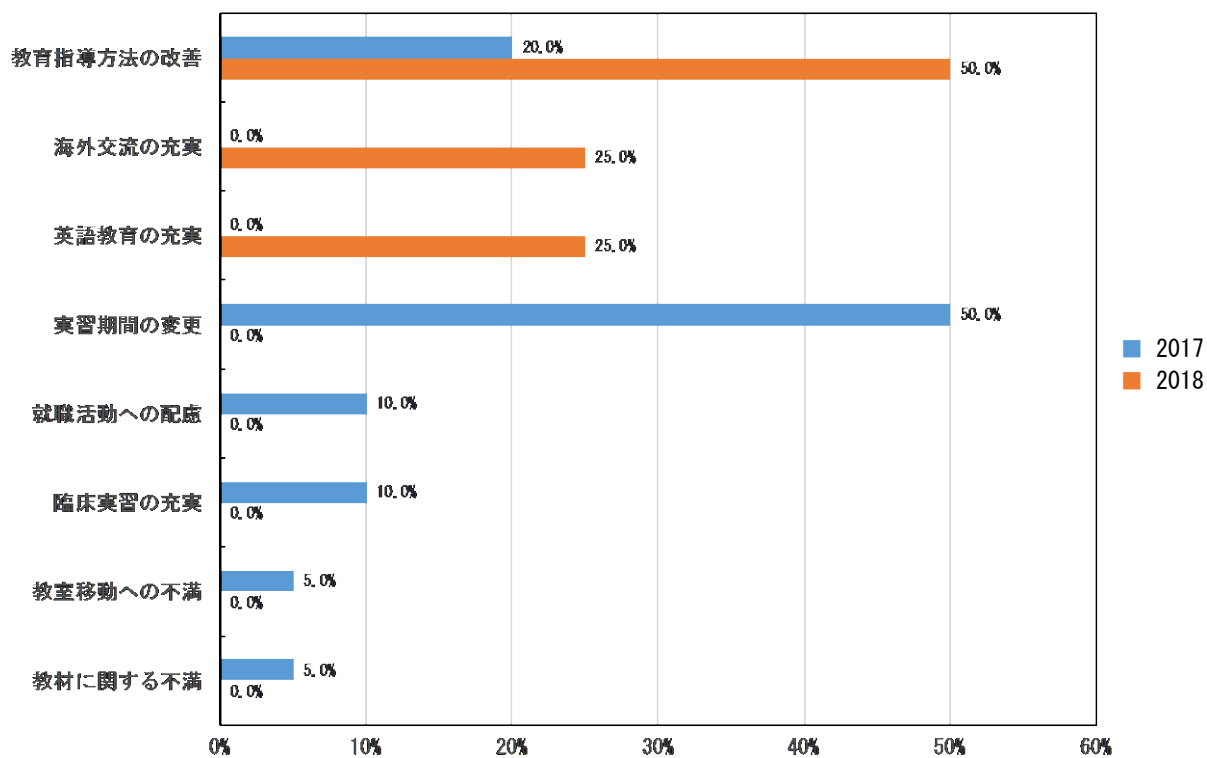


2-4) 教育内容に関する詳細項目における2017年度と2018年度の比較

2年



4年



## 2-5) 小括

2018年度の回答率は2017年度よりも若干減少し、特に4年生の回答数が減少していた。男女差で見ると2年生は差が小さく、4年生は男子の回答率がゼロ、女子は昨年と同様の割合であった。年度や学年に関係なく回答の多かったカテゴリーは、主にカリキュラムに関する内容であった。

回答の詳細項目については、2年生は教育指導方法に関する要望が最も多く、次いで時間割に関する不満が多かった。アンケートを実施した前期は臨床系の科目が多く、それらが特定の曜日に集中している。学修範囲が広く講義内容が薄いにもかかわらず、科目の合格に求められる要件が高いことを指摘する声が多かった。

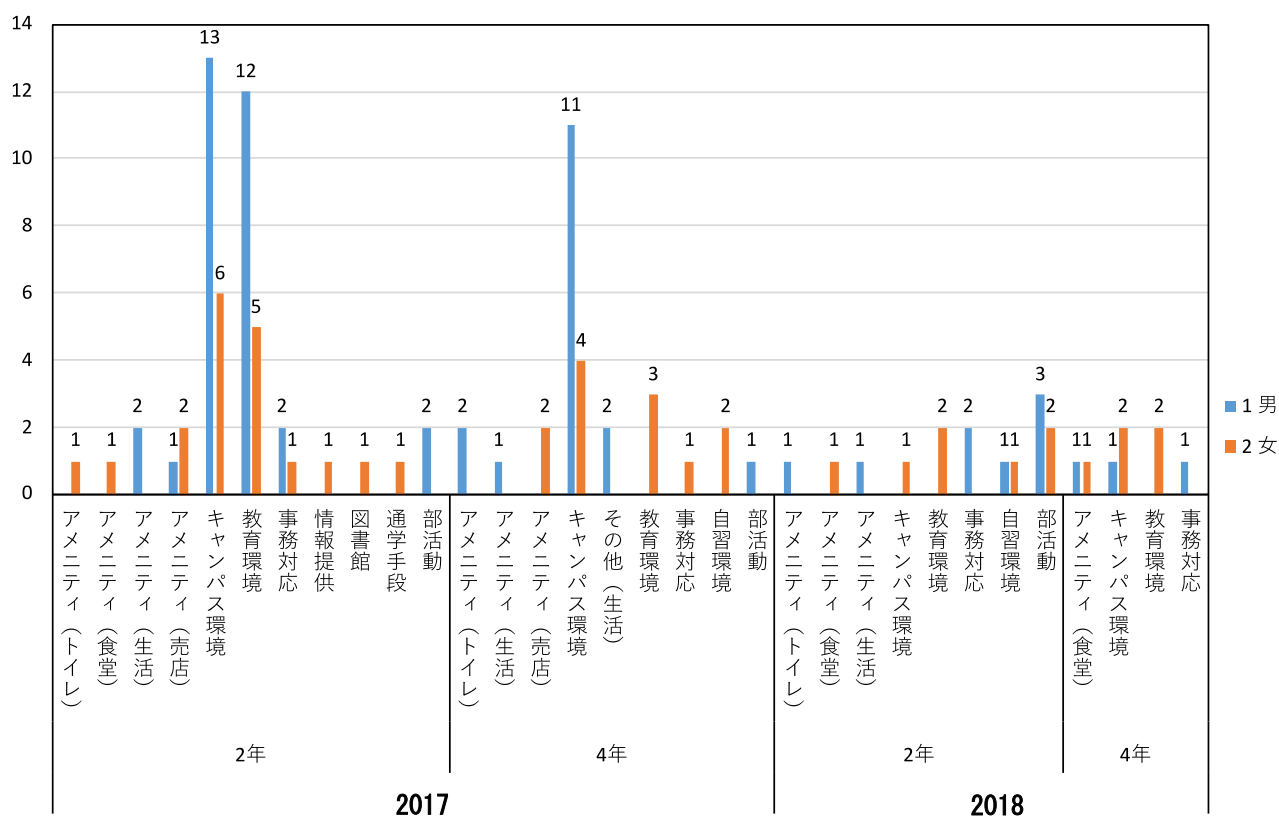
4年生については、教育指導方法について、スライド資料を配布しない科目への不満があった。また、国際交流や英語教育の充実を求める声もあった。

## 3) 生活環境

### 3-1) 回答率

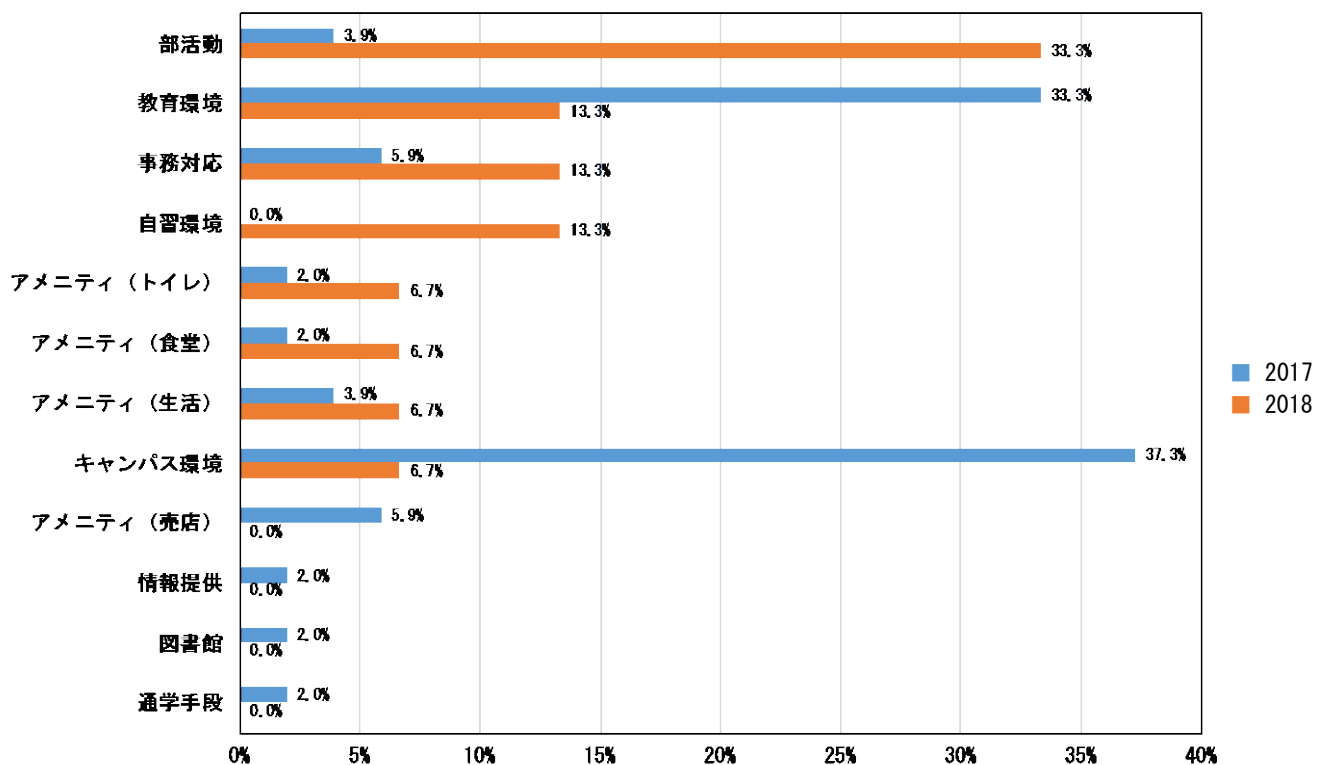
|       | 2017  |       |       |       | 2018  |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|       | 2年    |       | 4年    |       | 2年    |       | 4年    |       |
|       | 男子    | 女子    | 男子    | 女子    | 男子    | 女子    | 男子    | 女子    |
| 学生数   | 37    | 31    | 33    | 26    | 36    | 28    | 31    | 21    |
| 回答数   | 8     | 9     | 16    | 10    | 6     | 7     | 5     | 3     |
| 回答率   | 23.5% | 36.0% | 45.7% | 35.7% | 16.7% | 25.0% | 16.1% | 14.3% |
| 学年回答率 | 28.8% |       | 41.2% |       | 20.3% |       | 15.4% |       |

### 3-2) 生活環境に関する回答内容の内訳

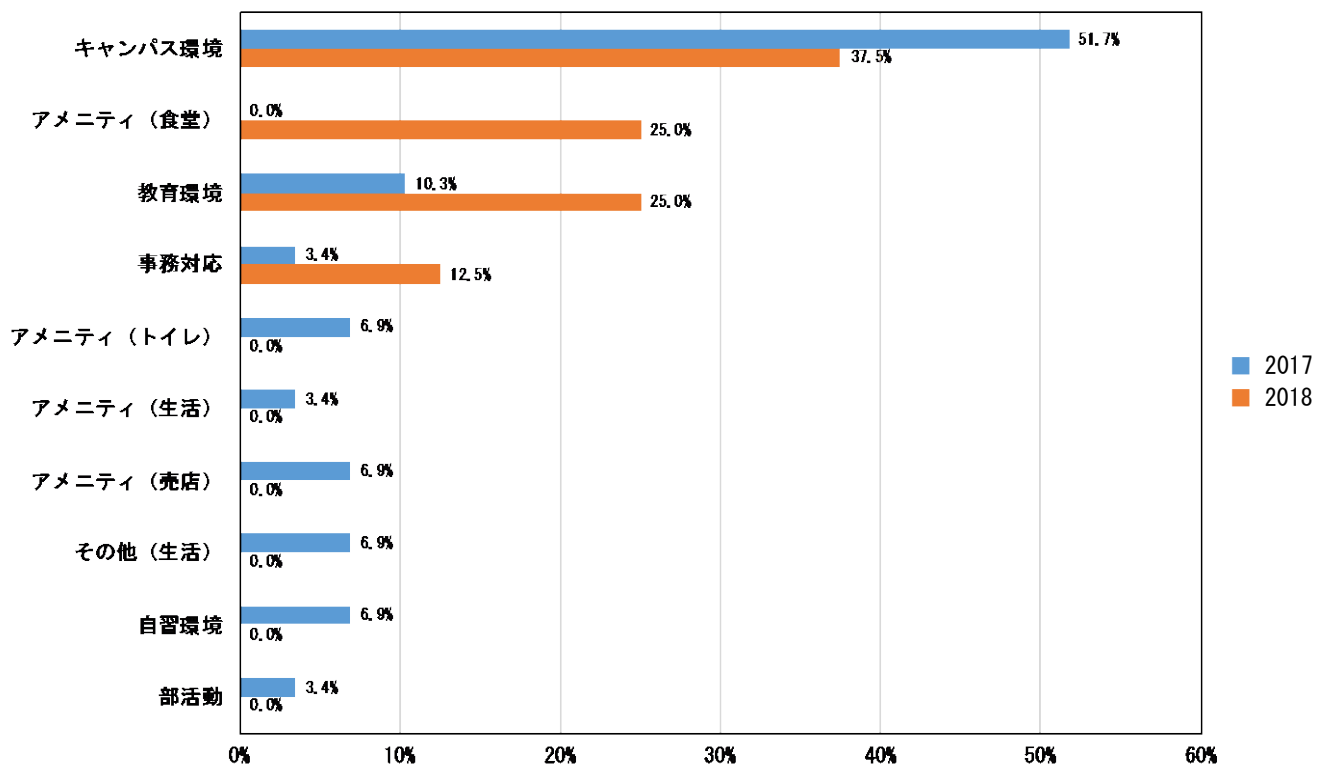


3-3) 生活環境に関する回答内容の2017年度と2018年度の比

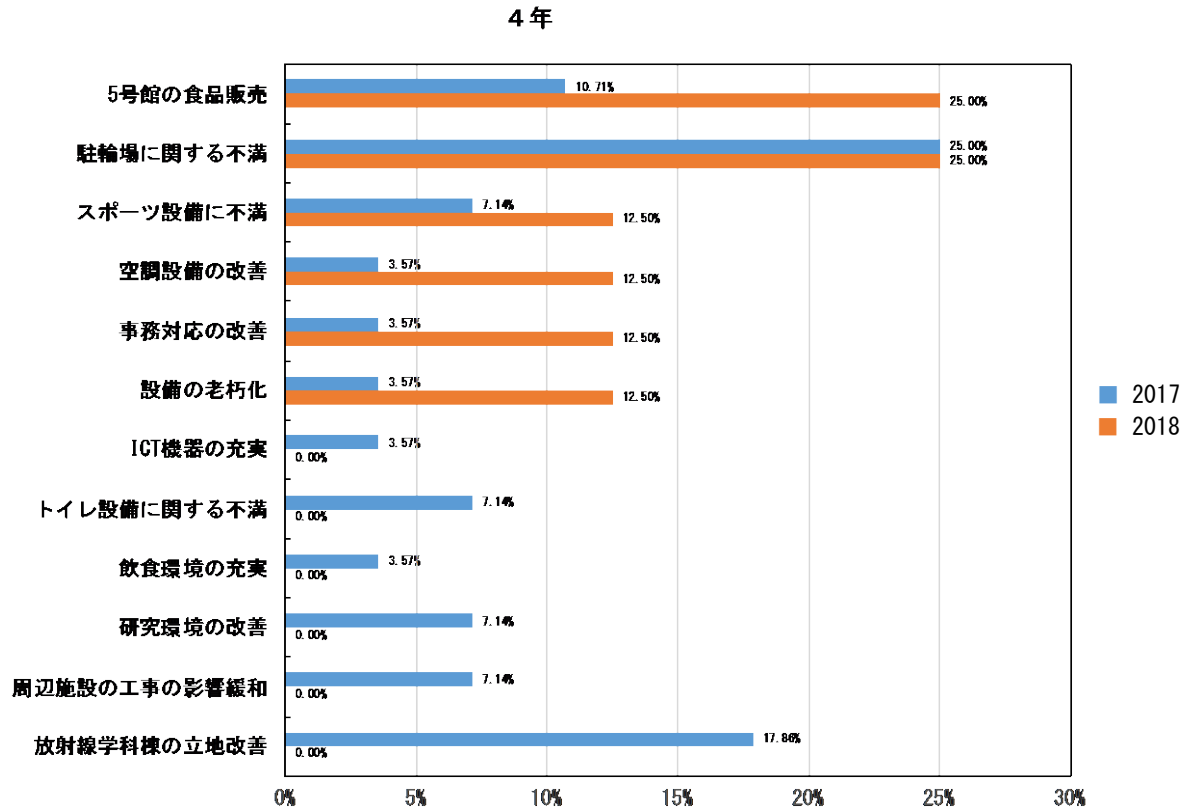
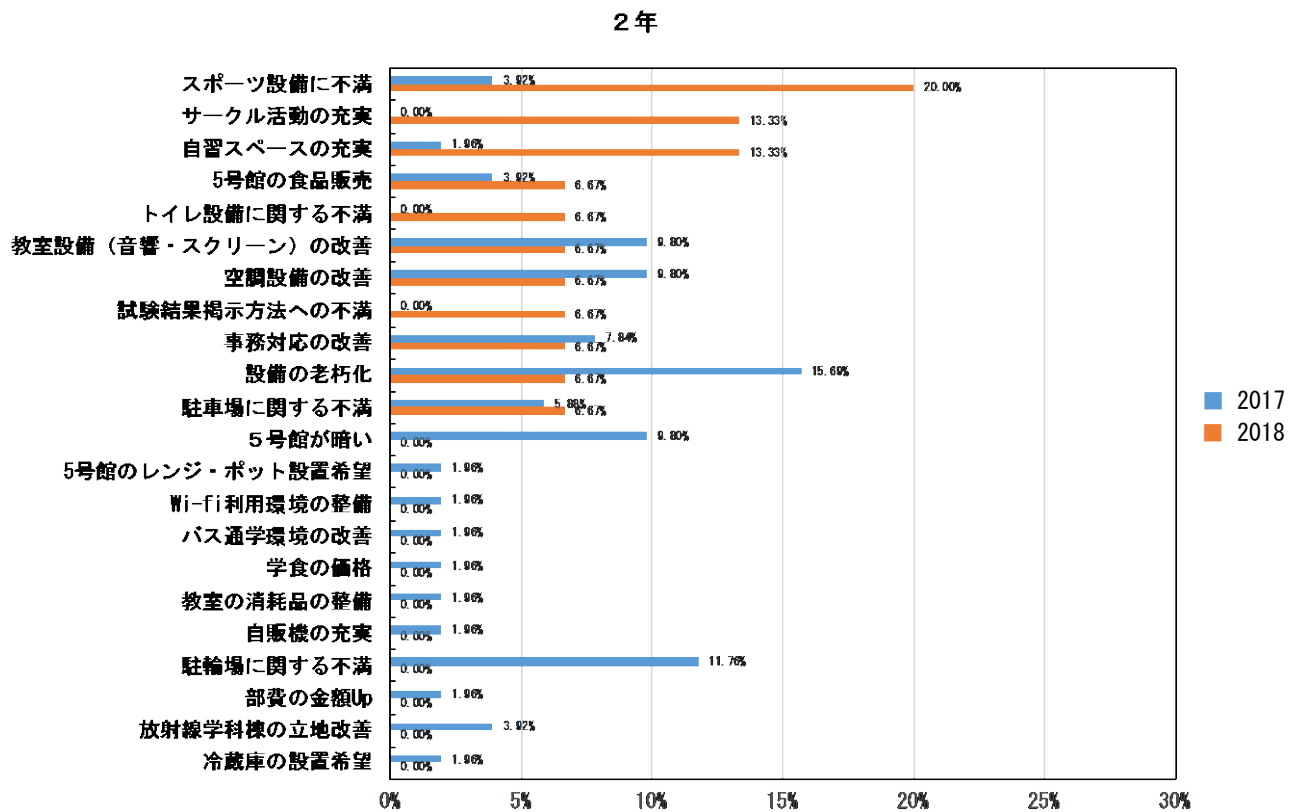
2年



4年



### 3-4) 生活環境に関する詳細項目における2017年度と2018年度の比較



### 3-5) 小括

2018年度の回答率は、4年生の回答率が2017年度に比べ減少した。2018年度の4年生はリニューアル

ル前の大学 11 号館（旧 5 号館）、大学 3 号館、リニューアル後の 11 号館（旧 5 号館）の順に使用してきた。入学時から改善が続いているため、自由記載の回答数も少なく、不満をあまり持っていない様子がかえる。2 年生に関しては、回答数に大きな差は生じなかった。

回答内容の内訳は、2 年生では部活動、教育環境、事務対応、自習スペースに関するものが多く、4 年生ではキャンパス環境、アメニティ（食堂）、教育環境に関する意見が多かった。

回答の詳細項目については、2 年生ではスポーツ設備や部活動に関する改善を求める声が多かった。4 年生は駐輪場や学食・売店が遠いことなど、11 号館（旧 5 号館）の立地に関する不満が多い傾向にあった。昨年度の調査で多数の要望があった教室プロジェクターの視認性の問題については、機器の更新が行われ不満は出なくなった。一方で、11 号館（旧 5 号館）の建物が古く全体的に老朽化が進んでいるため、教室だけでなく館内の空調、照明、壁面のリフレッシュも必要と思われる。

また、事務連絡に関する不満も根強く、掲示の遅れや成績の掲示方法に関する不満があげられた。学生への事務連絡は他大学で導入されているような ICT 技術は殆ど取り入れられていないため、スピード・質ともに学生のニーズに合っていない可能性が高い。

#### 4) 特色

2017 年度と 2018 年度の特色に関する回答者はゼロであったため、特色に関する回答内容等の作図は省略した。

特色に関しては、2017 年度に引き続き 2018 年度も意見がなかった。

#### 5) 総括

2018 年度の自由記載回答数は 37 件であり、2017 年度と比較すると半数以下に減少している。学年別に回答数をみると、2 年生はほとんど変化がなく、4 年生の回答数が大幅に減少している。2017 年度の 4 年生は 4 年間古く不便な大学 11 号館（旧 5 号館）で過ごしたが、2018 年度の 4 年生は新棟とリニューアル後の 11 号館（旧 5 号館）を使用している。使用施設の更新により満足度が向上したことがうかがえる。

教育面では、教育指導方法や時間割に関する意見が多く、教育方法や時間割編成の改善を引き続き行っていく必要がある。また、今年度は国際交流の推進や英語教育の充実に関する意見もあった。国際交流に関する取り組みを加速し、学生の海外派遣や留学生受け入れについても積極的に行っていく必要がある。

生活環境では、11 号館（旧 5 号館）の教室改装によって要望は減少した。しかし、11 号館（旧 5 号館）の立地（食堂や駐輪場から遠い）、施設全体の老朽化を指摘する声は減っておらず、昼食販売、駐輪場の確保、空調・照明・内壁等のリフレッシュ等を検討する必要がある。また、学生への事務連絡に関して、他大学で導入されているような ICT 技術は殆ど取り入れられていないため、スピード・質ともに学生のニーズに合っておらず満足度も低い。利便性を高めるための対策が求められる。

少子化で受験人口は減少し続ける中、診療放射線技師を育成する大学は毎年新設され、次年度より放射線学科の定員も 35 名増加する。また医療技術の進歩や人工知能の実用化等により、診療放射線技師の働き方にも変化が訪れる可能性が高い。良質な学生を確保し、優秀な人材を輩出するには、時代にマッチした魅力ある大学創りや学生教育が求められる。今回の調査で得られた教育内容、生活環境、特色に関する学生からの意見について、誠意を持って検討を行い、施設の改善や教育内容の充実を行っていく必要がある。

#### 4.1. リハビリテーション学科 理学療法専攻

リハビリテーション学科理学療法専攻における 2017 年度調査と 2018 年度調査の概要及び比較

##### 1) 対象学生について

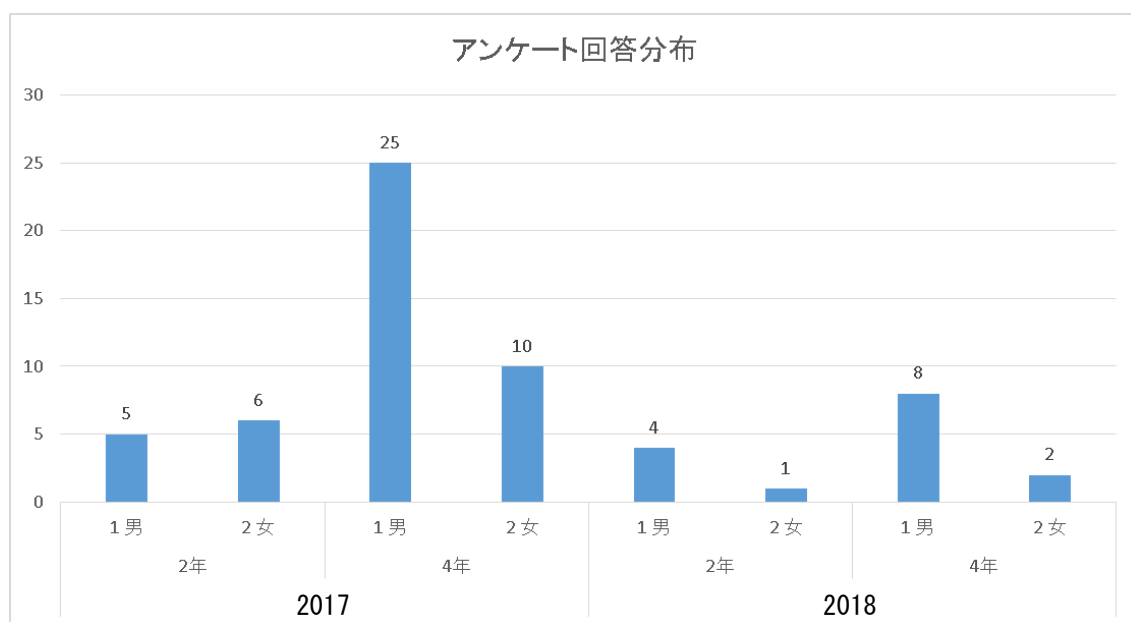
学生数（単位：人）

|     | 2017 |    |    |    | 2018 |    |    |    |
|-----|------|----|----|----|------|----|----|----|
|     | 2年   |    | 4年 |    | 2年   |    | 4年 |    |
|     | 男子   | 女子 | 男子 | 女子 | 男子   | 女子 | 男子 | 女子 |
| 学生数 | 32   | 30 | 34 | 23 | 31   | 25 | 36 | 24 |
| 計   | 62   |    | 57 |    | 56   |    | 60 |    |

##### 2) 教育内容

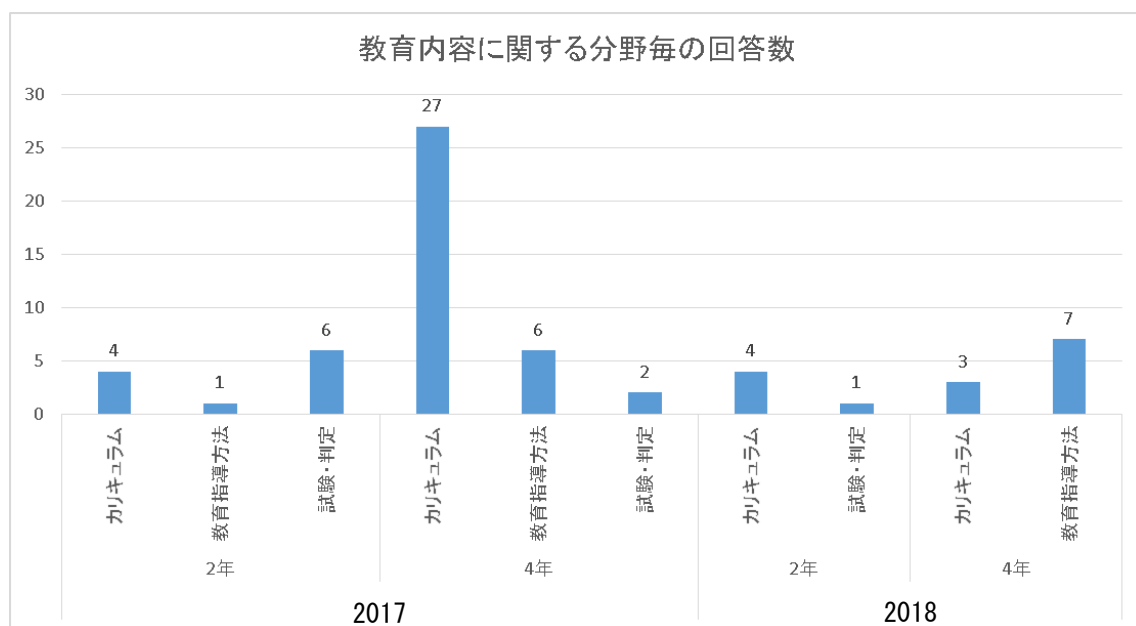
##### 2-1) 回答率

|       | 2017  |       |       |       | 2018  |      |       |      |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|
|       | 2年    |       | 4年    |       | 2年    |      | 4年    |      |
|       | 男子    | 女子    | 男子    | 女子    | 男子    | 女子   | 男子    | 女子   |
| 学生数   | 32    | 30    | 34    | 23    | 31    | 25   | 36    | 24   |
| 回答数   | 5     | 6     | 25    | 10    | 4     | 1    | 8     | 2    |
| 回答率   | 15.6% | 20.0% | 73.5% | 43.5% | 12.9% | 4.0% | 22.2% | 8.3% |
| 学年回答率 | 17.7% |       | 61.4% |       | 8.9%  |      | 16.7% |      |

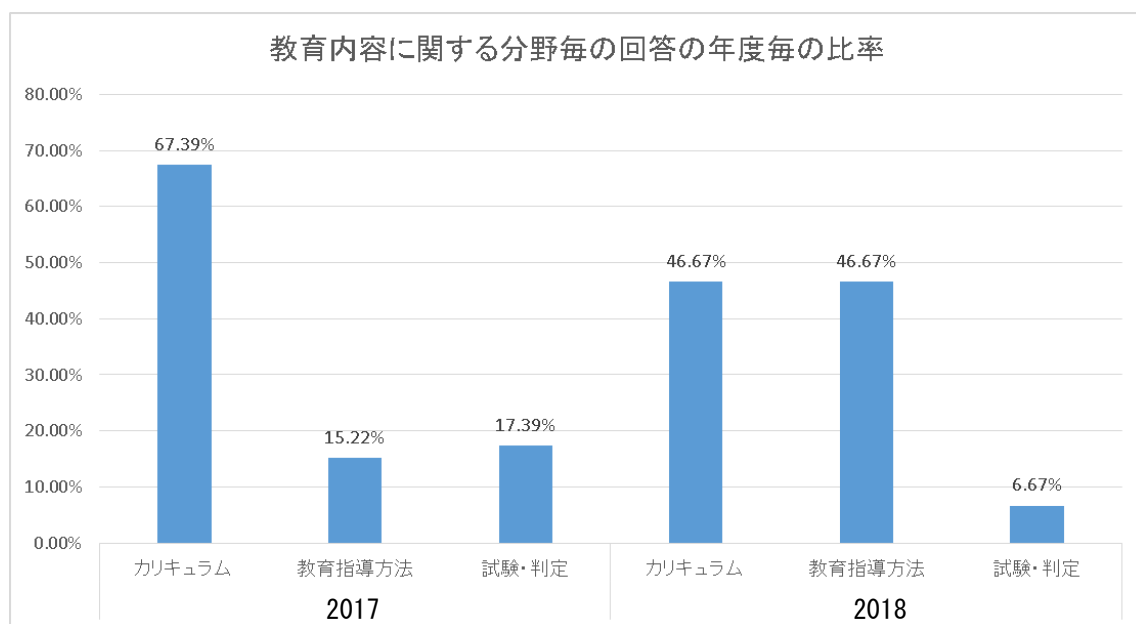


## 2-2) 教育内容に関する回答内容の内訳

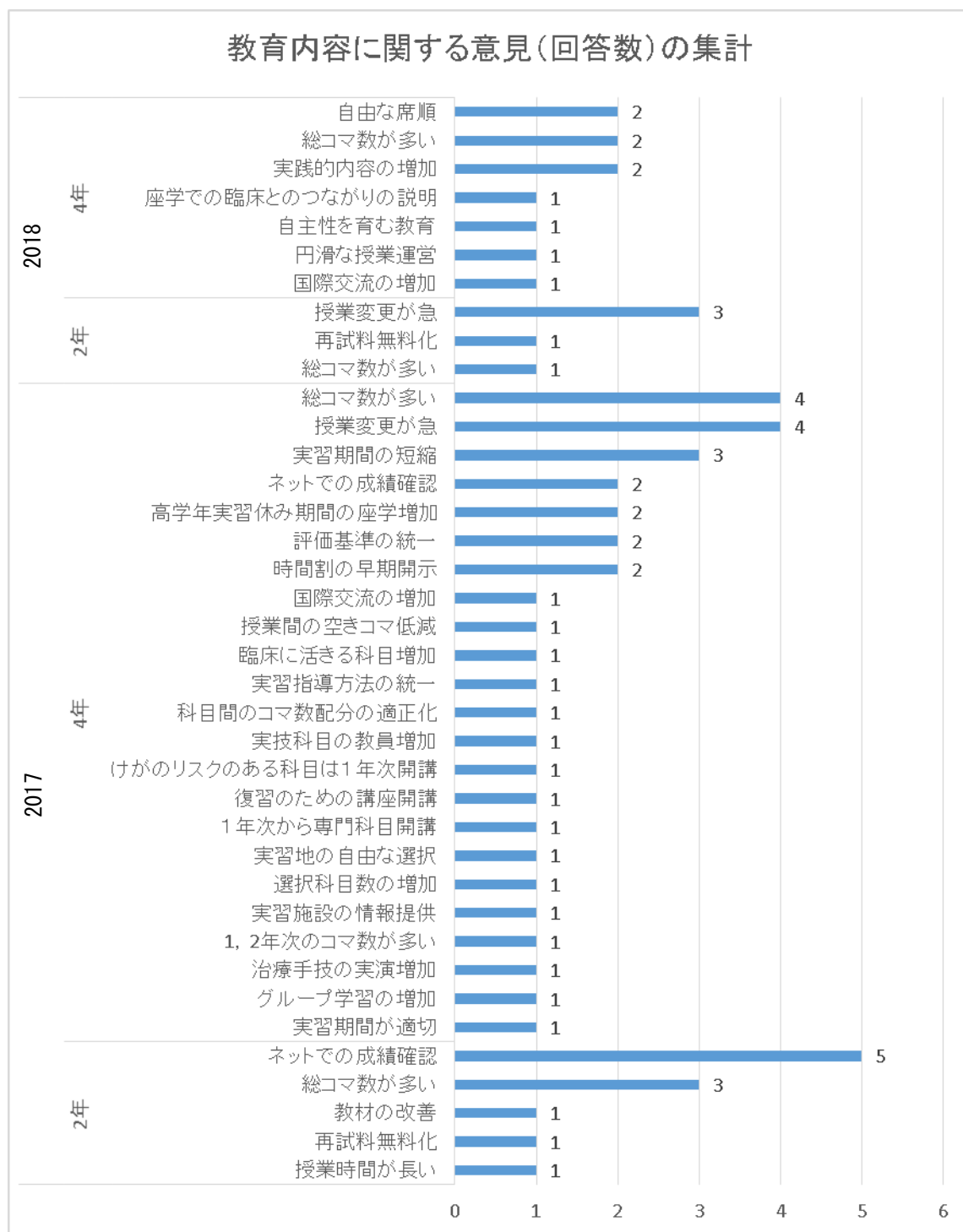
(単位：人)

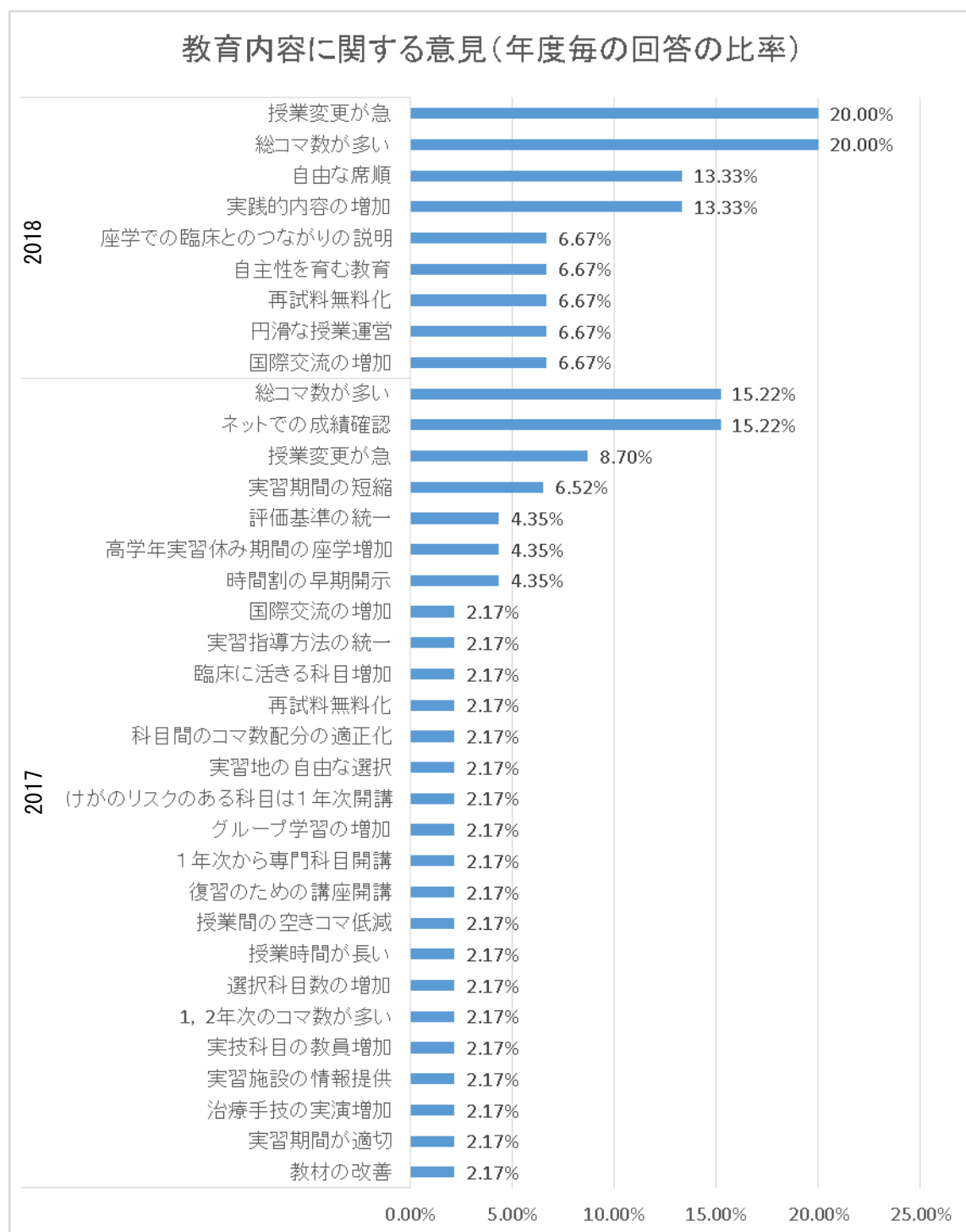


## 2-3) 教育内容に関する回答内容の2017年度と2018年度の比較



2-4) 教育内容に関する詳細項目における2017年度と2018年度の比較





## 2-5) 小括

今年度(2018年度)、カリキュラムについては、20%が講義数に関連する要望であった。要望は総コマ数が多いのではないかと意見で、部活動や自主的な学修が制限されるとの意見もあった。一方で、比重を高めてほしい科目としては、留学など国際交流に関連する科目が挙げられた。その他には、アセンブリなどの日程を早期に連絡してほしいとの要望が挙げられた。

教育指導方法については、実践的な内容、実技に関する授業を増やしてほしいとの要望が挙げられた。また、1年次の基礎医学科目(解剖学、生理学、運動学)などで、臨床とのつながりについての説明を増やしてほしいとの要望も挙げられた。その他、席順を自由にしてほしいとの意見もあった。

試験/判定については、再試験がなぜ無料でないのか、その理由が知りたいとの要望が挙げられた。

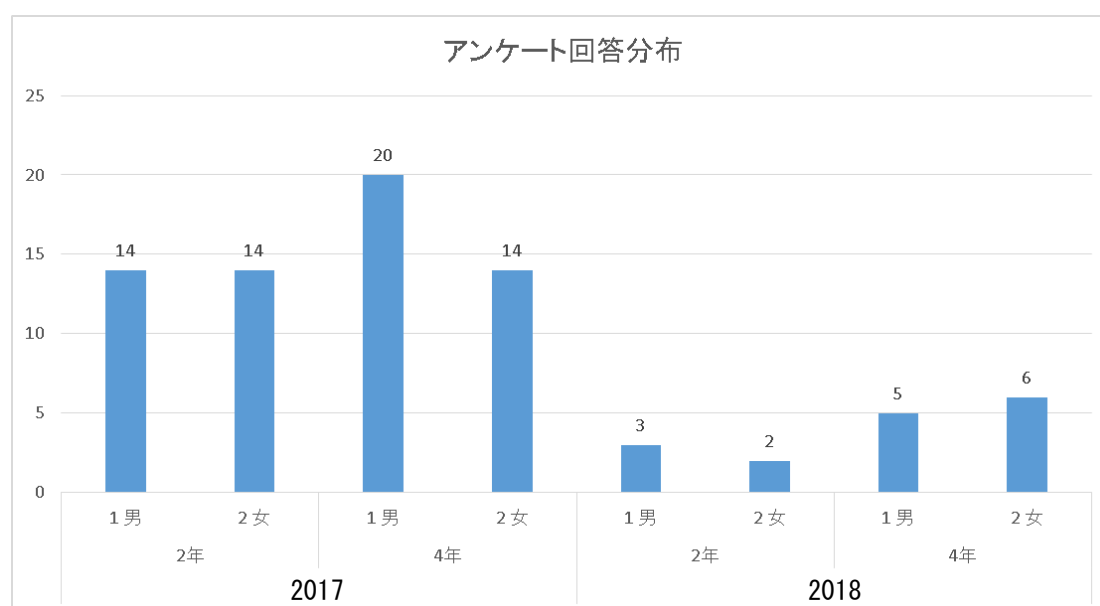
昨年度（2017年度）について、理学療法専攻は36件と今年度より21件多い要望数であった。具体的内容について、カリキュラムの15%が講義数に関連する要望で、学外活動や留学、勉学以外の活動が制限されるとの意見もあった。一方で、比重を高めてほしい科目としては、1年次の専門科目、復習の意味も含めた3、4年次実習休み期間の座学などが挙げられた。その他には、授業間の空きコマ低減、1コマを60分になどの時間割に対する要望、適切な実習時間、臨床に直接活きるような講義といった講義内容に対する要望が挙げられた。教育指導方法については、実習における指導方法、評価方法を統一してほしいといった要望が主で、その他スライド以外の資料も欲しいといった教材に関する要望も挙げられた。試験/判定については、テスト結果を掲示板だけでなくメール、ネットなどで配信・確認できるようにしてほしいといった成績確認の要望が挙げられた。

昨年度（2017年度）と今年度（2018年度）との比較について、2018年度は授業変更が急、総コマ数が多い、の2項目について回答数が減少しており、改善している傾向が認められた。一方で、臨床に直結する科目など実践的内容の増加については継続して要望が挙げられており、対応が必要と考える。

### 3) 生活環境

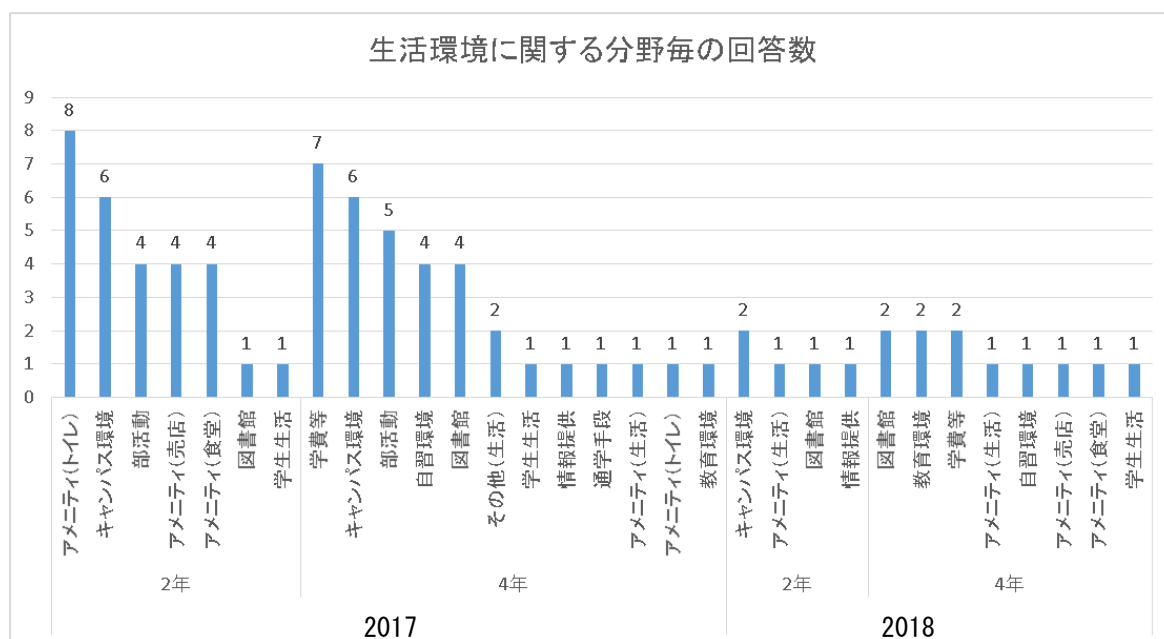
#### 3-1) 回答率

|       | 2017  |       |       |       | 2018 |      |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|
|       | 2年    |       | 4年    |       | 2年   |      | 4年    |       |
|       | 男子    | 女子    | 男子    | 女子    | 男子   | 女子   | 男子    | 女子    |
| 学生数   | 32    | 30    | 34    | 23    | 31   | 25   | 36    | 24    |
| 回答数   | 14    | 14    | 20    | 14    | 3    | 2    | 5     | 6     |
| 回答率   | 43.8% | 46.7% | 58.8% | 60.9% | 9.7% | 8.0% | 13.9% | 25.0% |
| 学年回答率 | 45.2% |       | 59.6% |       | 8.9% |      | 18.3% |       |

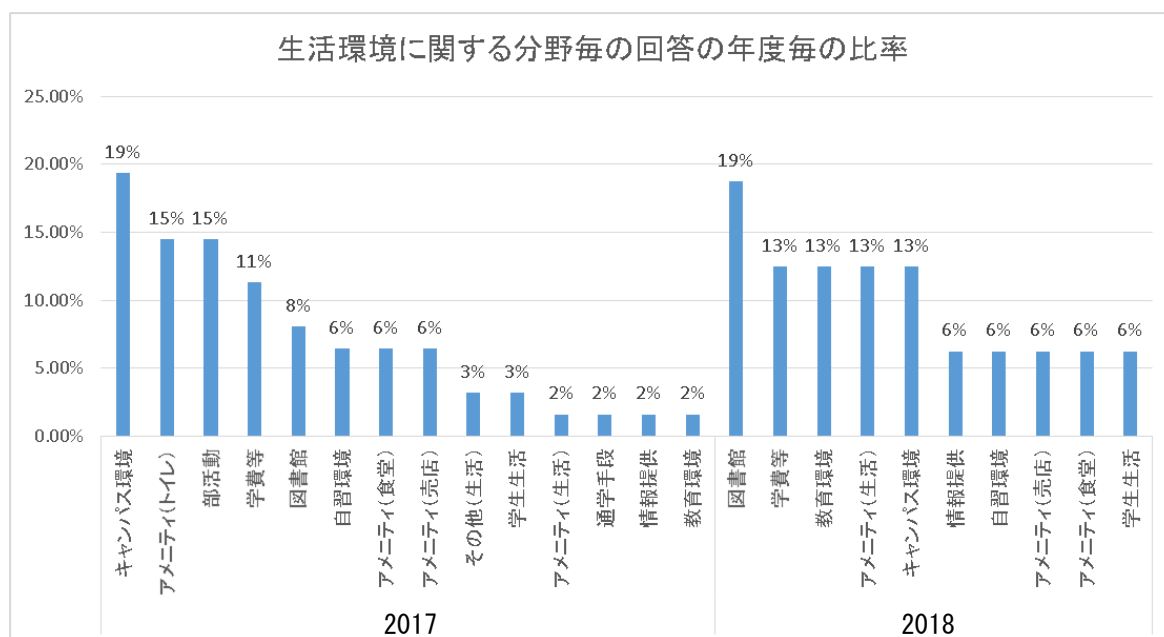


### 3-2) 生活環境に関する回答内容の内訳

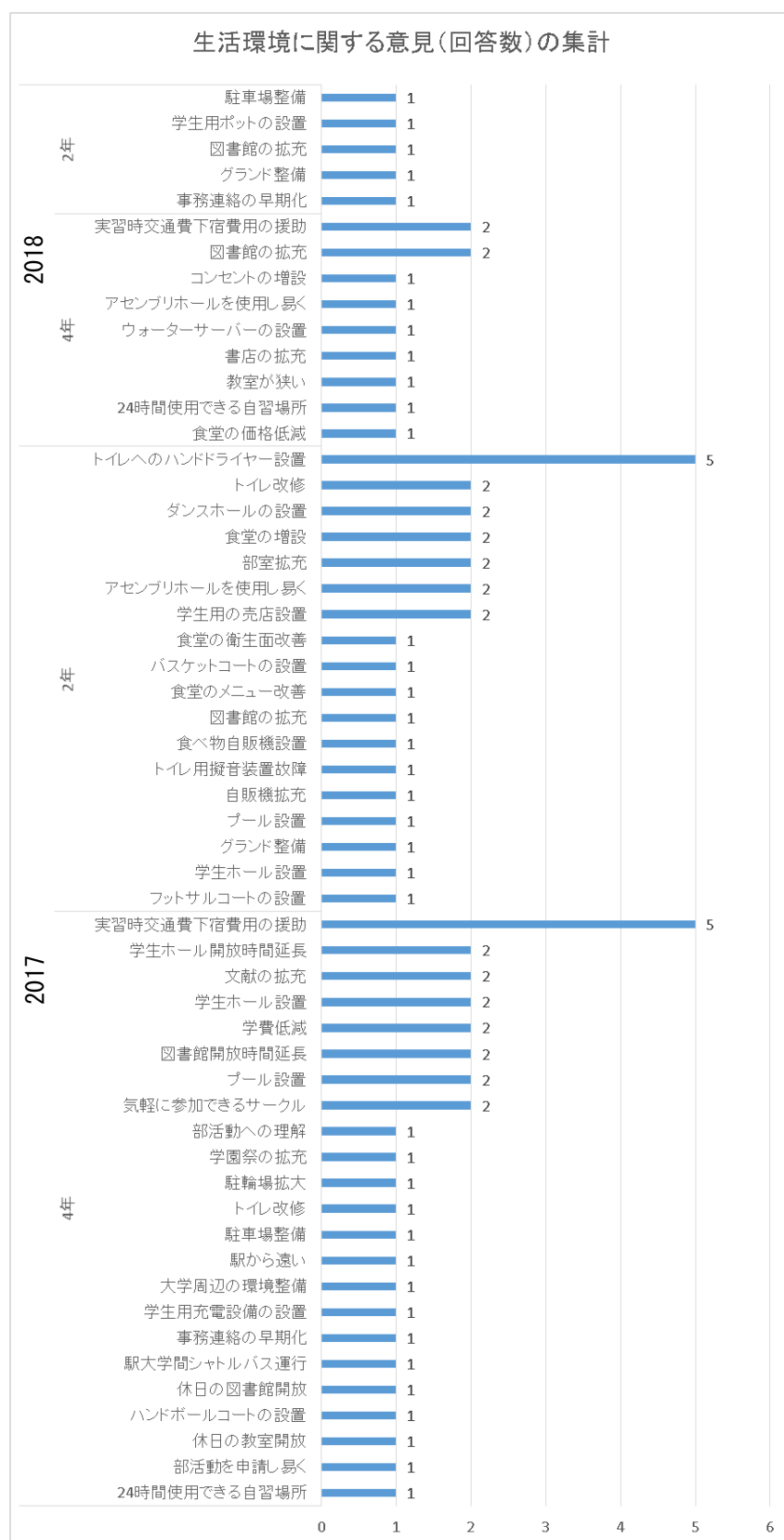
(単位：人)

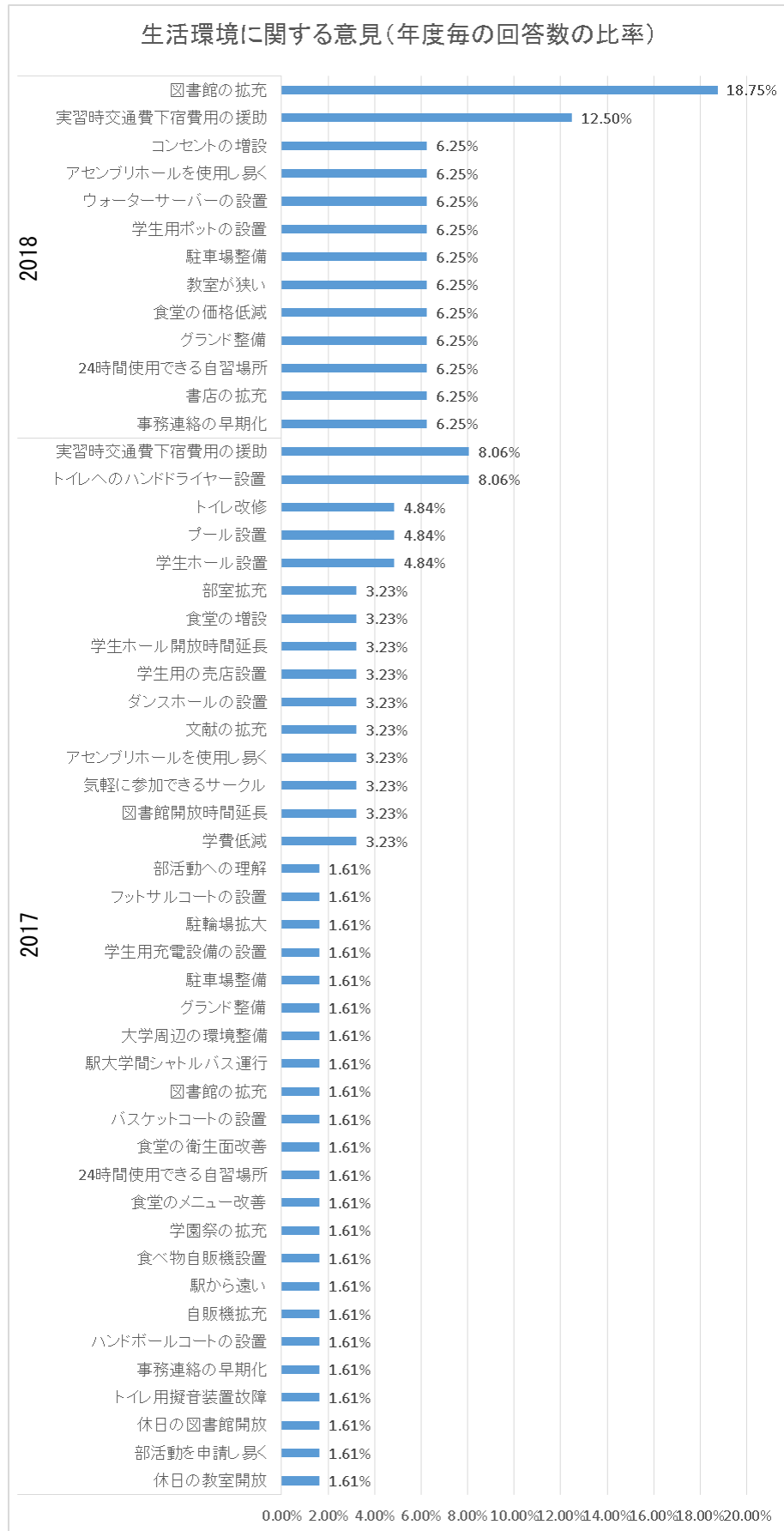


### 3-3) 生活環境に関する回答内容の2017年度と2018年度の比較



### 3-4) 生活環境に関する詳細項目における2017年度と2018年度の比較





### 3-5) 小括

今年度(2018年度)、図書館に対する要望が最も多く、蔵書を増やしてほしい、医療系以外の図書充実、インターネット環境整備などが挙げられた。キャンパス環境については、駐車場とグラウンドの整備について要望が挙げられた。アメニティ(生活)については、ウォーターサーバーと学生用ポットの設置について要望が挙げられた。学費については、実習にかかる費用が大きいため、交通費や下宿費用について一部大学に負担してほしいとの要望が挙げられた。教育環境については、教室の拡大とコンセントの増設が挙げられた。その他、食堂の価格低減、書店の拡充、自習場所の拡充、アセンブリホールの開館時間延長などの要望が挙げられた。

昨年度(2017年度)について、理学療法専攻は62件であり、今年度より46件多い要望数であった。具体的内容について、キャンパス環境については、学生ホールを設置してほしいとの意見が多く、プール、フットサルコート、バスケットボールコートなどの設置についても要望が挙げられた。アメニティ(トイレ)については、トイレへのハンドドライヤー設置、手洗い場の改修などの要望が挙げられた。部活動については、気軽に参加できるサークルの設置、ダンスホールの設置、部室の拡充などの要望が挙げられた。学費については、実習にかかる費用が大きいため、交通費や下宿費用について一部大学に負担してほしいとの要望が多く挙げられた。図書館については、文献の拡充、開館時間の延長の要望などが挙げられた。その他、自習環境として学生ホール開放時間の延長、アメニティ(食堂)としてカフェなど食堂の増設、アメニティ(売店)として自販機拡充や学生専用売店設置などが挙げられた。

昨年度(2017年度)と今年度(2018年度)との比較について、2018年度は大幅に要望数が減少した。トイレへのハンドドライヤー設置などを進めた結果と考える。2018年度最も多かった要望は、図書館であり大学8号館(旧医療科学部7号館)図書館分室を含め対策が必要と考える。

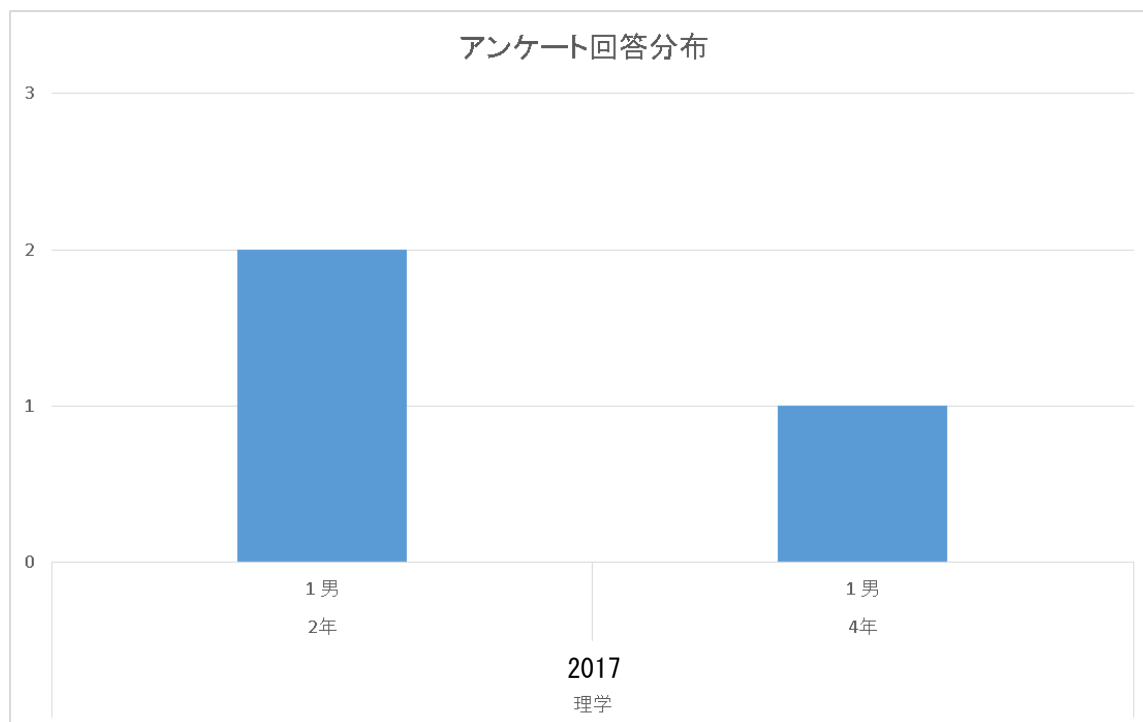
## 4) 特色

### 4-1) 回答率

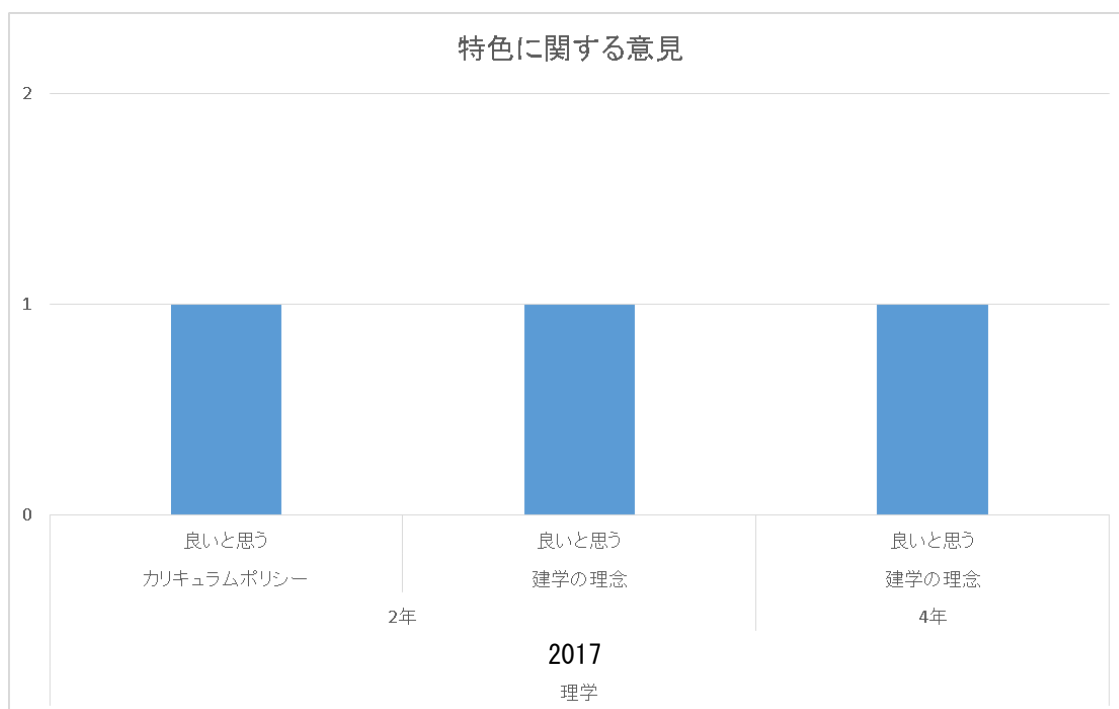
|       | 2017 |      |      |      | 2018 |      |      |      |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|       | 2年   |      | 4年   |      | 2年   |      | 4年   |      |
|       | 男子   | 女子   | 男子   | 女子   | 男子   | 女子   | 男子   | 女子   |
| 学生数   | 32   | 30   | 34   | 23   | 31   | 25   | 36   | 24   |
| 回答数   | 2    | 0    | 1    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 回答率   | 6.3% | 0.0% | 2.9% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 学年回答率 | 3.2% |      | 1.8% |      | 0.0% |      | 0.0% |      |

#### 4-2) 特色に関する回答内容の内訳

(単位：人)



#### 4-3) 特色に関する回答内容の詳細項目における2017年度と2018年度の比較



#### 4-4) 小括

今年度(2018年度)、カリキュラムポリシーや建学の理念について、意見は挙がらなかった。昨年度(2017年度)との比較について、昨年度は3件であり、今年度より3件多い要望数であった。具体的内容について、とても良いや大変魅力的など、すべての回答が良い印象に関する内容であった。回答数自体が少ないため十分に考察することは困難であるが、引き続き本学の教育方針(カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー)を丁寧に説明する必要があると考える。

## 5) 総括

今年度（2018 年度）および昨年度（2017 年度）に行われた学生生活・学修実態調査について、自由記述部分の結果集計を行った。今年度（2018 年度）のリハビリテーション学科総数は 50 件であった。教育内容は 23 件で、そのうち理学療法専攻は 15 件（カリキュラム 7 件、教育指導方法 7 件、試験・判定 1 件）であった。生活環境は 26 件で、そのうち理学療法専攻は 16 件（図書館 3 件、キャンパス環境、アメニティ（生活）、教育環境、学費各 2 件、その他 5 件）であった。特色は 1 件で、そのうち理学療法専攻は 0 件であった。

昨年度（2017 年度）との比較において、昨年度のリハビリテーション学科総数は 168 件であった。そのうち教育内容は理学療法専攻 46 件、作業療法専攻 26 件の計 72 件で、両専攻とも減少する傾向であった。生活環境は、2017 年度では理学療法専攻 62 件、作業療法専攻 30 件の計 92 件であり、両専攻とも減少する傾向であった。特色の要望については、2017 年度は理学療法専攻 3 件、作業療法専攻 1 件の計 4 件であり、作業療法専攻では変化がなかったものの理学療法専攻では 0 件と要望が挙がらなかった。

今後対処すべき項目について、教育内容ではカリキュラム関連の内容が重要と考える。特に「総コマ数多いのではないか」との意見について、療法士養成校として厚生労働省が定めた指定規則、臨床実習教育の重要性、本学の教育方針（カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー）などを丁寧に説明する必要があると考える。また、国際交流を増やしてほしい、実践的な内容、実技に関する授業を増やしてほしい、基礎医学科目で臨床とのつながりについての説明を増やしてほしい、などの要望については、専攻教員に周知して改善を図る必要があると考える。生活環境では、図書館に対する要望が最も多く、蔵書を増やしてほしい、医療系以外の図書充実、インターネット環境整備などが挙げられ、大学 8 号館（旧医療科学部 7 号館）図書館分室を含め対策が必要と考える。また、コンセンタの増設については、資料の電子化が進む中で、早急な対策が必要と考える。特色については、意見が挙がらなかったが、引き続き建学の理念や本学の教育方針（カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー）を丁寧に説明する必要があると考える。

## 4. 2. リハビリテーション学科 作業療法専攻

リハビリテーション学科作業療法専攻における 2017 年度調査と 2018 年度調査の概要及び比較

### 1) 対象学生について

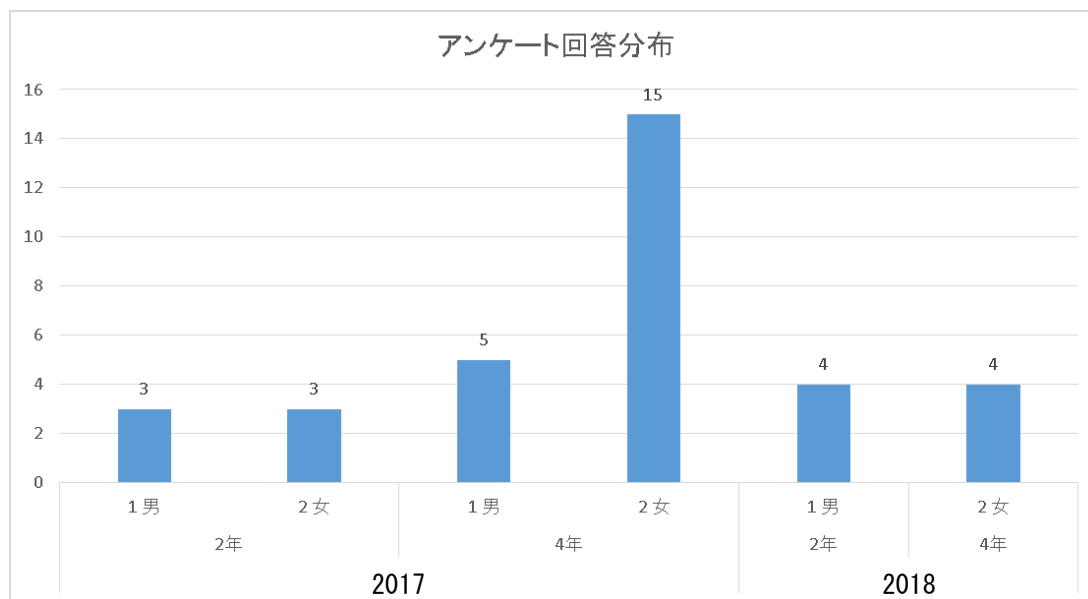
学生数（単位：人）

|     | 2017 |    |    |    | 2018 |    |    |    |
|-----|------|----|----|----|------|----|----|----|
|     | 2年   |    | 4年 |    | 2年   |    | 4年 |    |
|     | 男子   | 女子 | 男子 | 女子 | 男子   | 女子 | 男子 | 女子 |
| 学生数 | 13   | 30 | 9  | 39 | 20   | 31 | 18 | 34 |
| 計   | 43   |    | 48 |    | 51   |    | 52 |    |

### 2) 教育内容

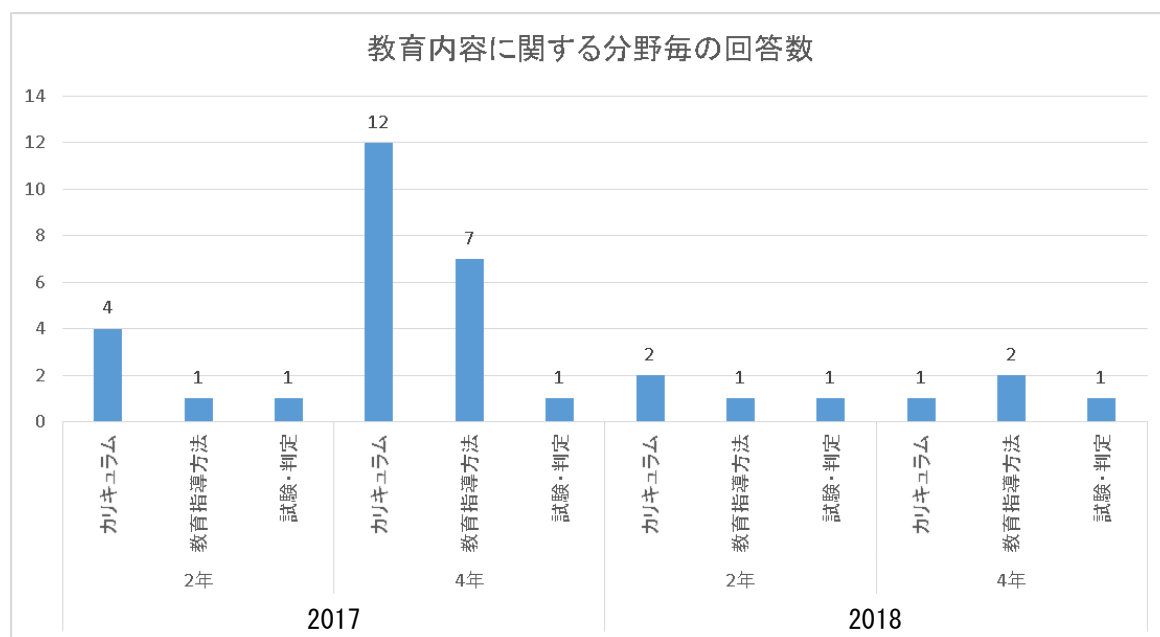
#### 2-1) 回答率

|       | 2017  |       |       |       | 2018  |      |      |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|
|       | 2年    |       | 4年    |       | 2年    |      | 4年   |       |
|       | 男子    | 女子    | 男子    | 女子    | 男子    | 女子   | 男子   | 女子    |
| 学生数   | 13    | 30    | 9     | 39    | 20    | 31   | 18   | 34    |
| 回答数   | 3     | 3     | 5     | 15    | 4     | 0    | 0    | 4     |
| 回答率   | 23.1% | 10.0% | 55.6% | 38.5% | 20.0% | 0.0% | 0.0% | 11.8% |
| 学年回答率 | 14.0% |       | 41.7% |       | 7.8%  |      | 7.7% |       |

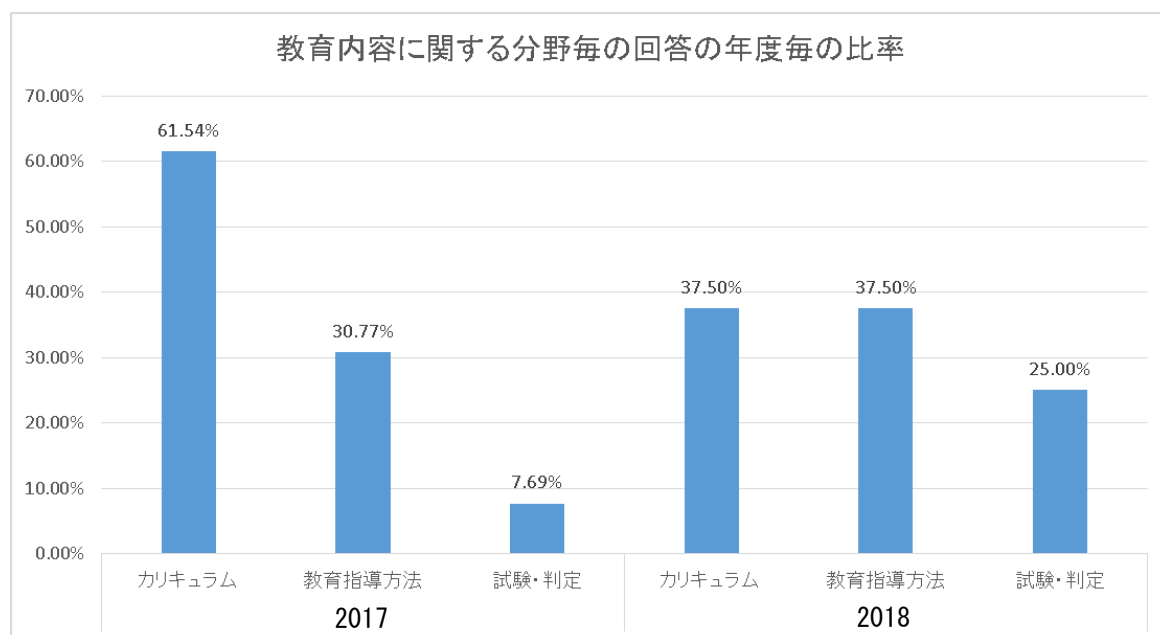


## 2-2) 教育内容に関する回答内容の内訳

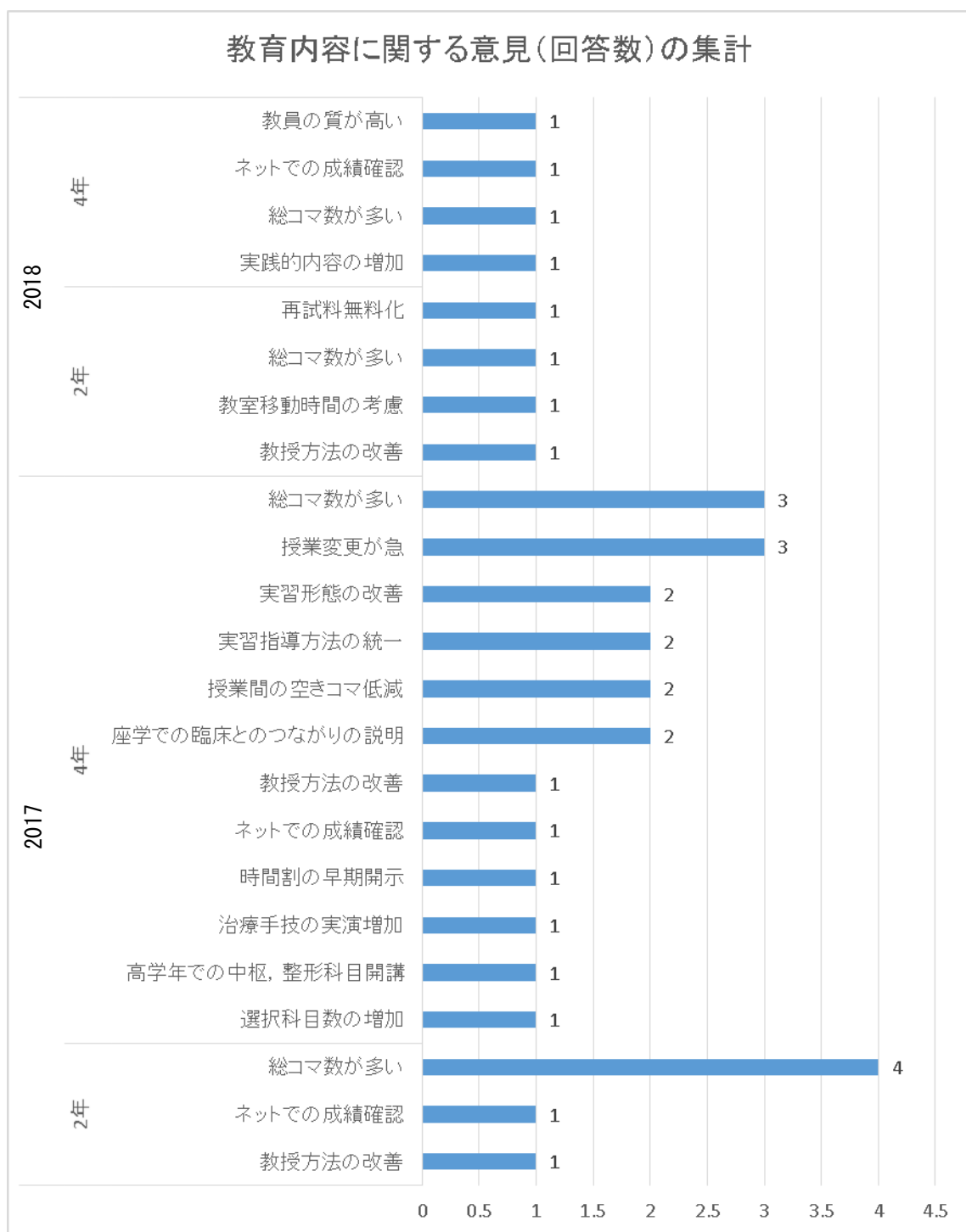
(単位：人)

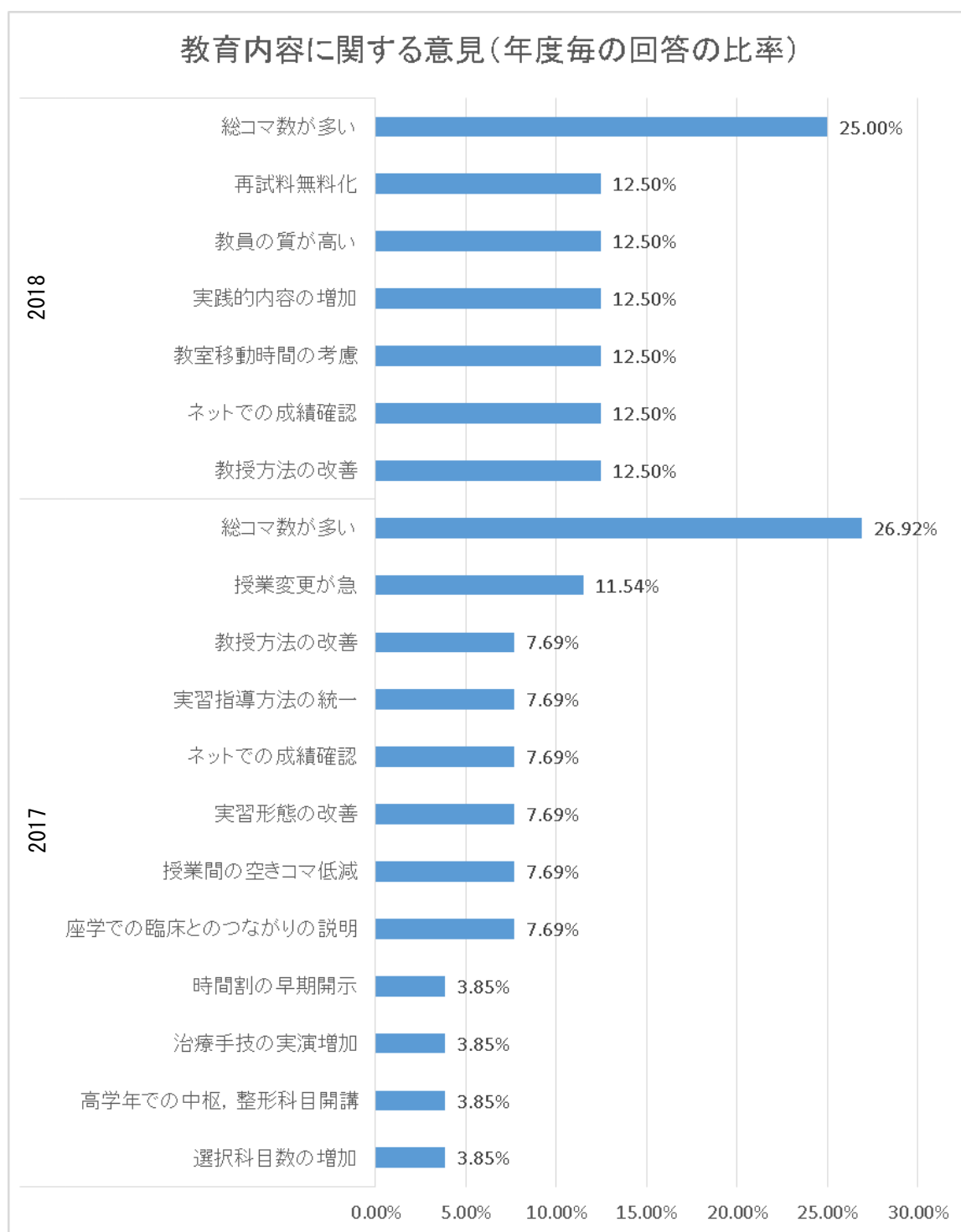


## 2-3) 教育内容に関する回答内容の2017年度と2018年度の比較



2-4) 教育内容に関する詳細項目における2017年度と2018年度の比較





## 2-5) 小括

今年度(2018年度)、カリキュラムについては、総コマ数が多いとの要望の割合が多かった。その他には、教室移動時間の考慮について、アセンブリの時間が実施場所によっては移動が厳しいとの意見が挙げられた。

教育指導方法については、指導者の先生の質がよく、とても勉強になりました、との意見が挙げられた。改善要望については、実技に関する授業の充実など、実践的内容の増加に関する意見が挙げられた。また、講義中の私語が気になるため教授方法を改善してほしい、との意見も挙げられた。

試験/判定については、テスト結果を掲示板だけでなくネットなどで配信・確認できるようにしてほし

いといった成績確認の要望が挙げられていた。

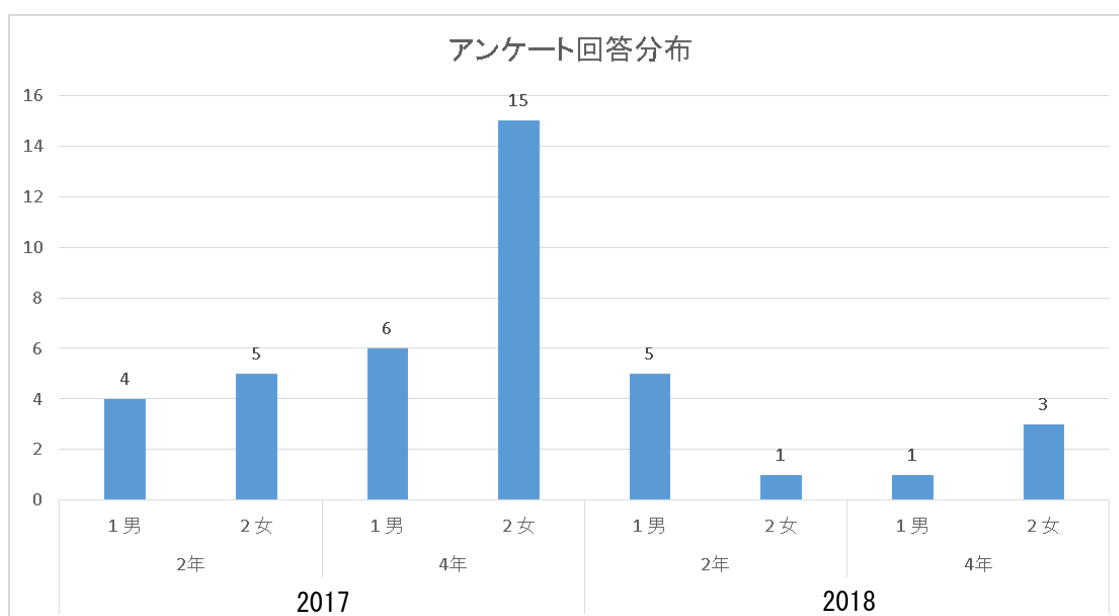
昨年度（2017年度）について、作業療法専攻は26件であり、今年度より18件多い要望数であった。具体的内容について、カリキュラムについては、その約半数は総コマ数が多いとの要望であった。また、授業変更を早めに知らせてほしいとの要望もあった。その他には、空きコマをつめて終了時間を早めてほしいといった時間割に関する要望、座学での臨床とのつながりの説明といった講義内容に関する要望が挙げられた。教育指導方法については、臨床実習における指導方法の統一、症例担当方法など実習形態の改善、など臨床実習関連の要望が主であった。その他には、スライドやレジュメなどの教材を工夫してほしい、講義内で考える時間を設ける、など教授方法の改善に関する要望も挙げられた。試験/判定については、テスト結果を掲示板だけでなくネットなどで配信・確認できるようにしてほしいといった成績確認の要望が挙げられていた。

昨年度（2017年度）と今年度（2018年度）との比較について、2018年度は授業変更が急という意見が挙げられておらず、改善している傾向が認められた。一方で、総コマ数が多い、ネットでの成績確認などについては継続して要望が挙がっており、対応が必要と考える。

### 3) 生活環境

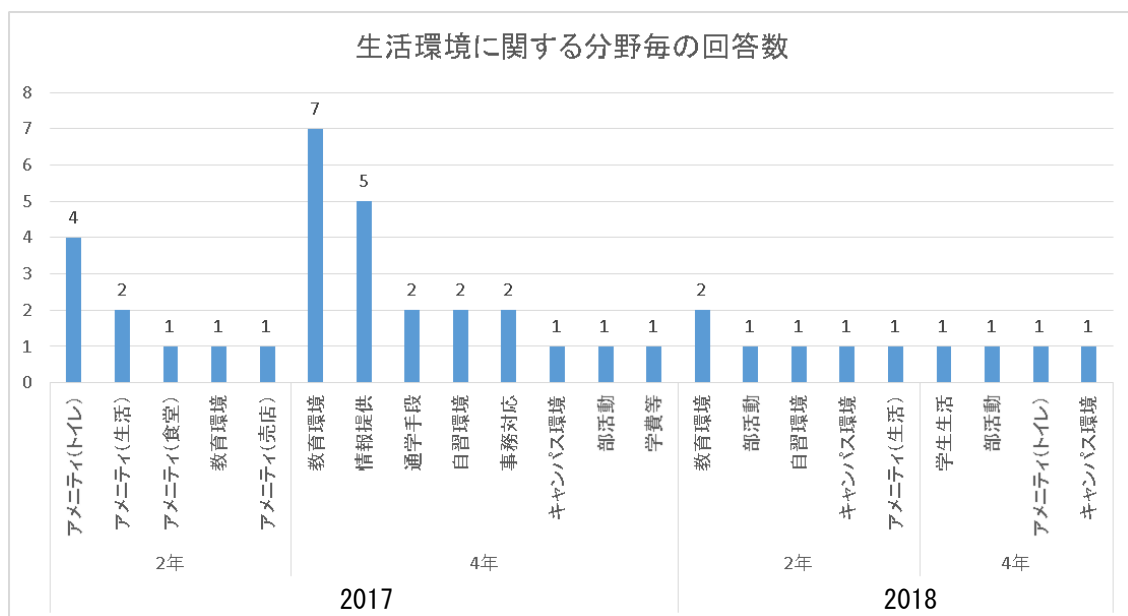
#### 3-1) 回答率

|       | 2017     |       |          |       | 2018     |      |          |      |
|-------|----------|-------|----------|-------|----------|------|----------|------|
|       | 2年<br>男子 | 女子    | 4年<br>男子 | 女子    | 2年<br>男子 | 女子   | 4年<br>男子 | 女子   |
| 学生数   | 13       | 30    | 9        | 39    | 20       | 31   | 18       | 34   |
| 回答数   | 4        | 5     | 6        | 15    | 5        | 1    | 1        | 3    |
| 回答率   | 30.8%    | 16.7% | 66.7%    | 38.5% | 25.0%    | 3.2% | 5.6%     | 8.8% |
| 学年回答率 | 20.9%    |       | 43.8%    |       | 11.8%    |      | 7.7%     |      |

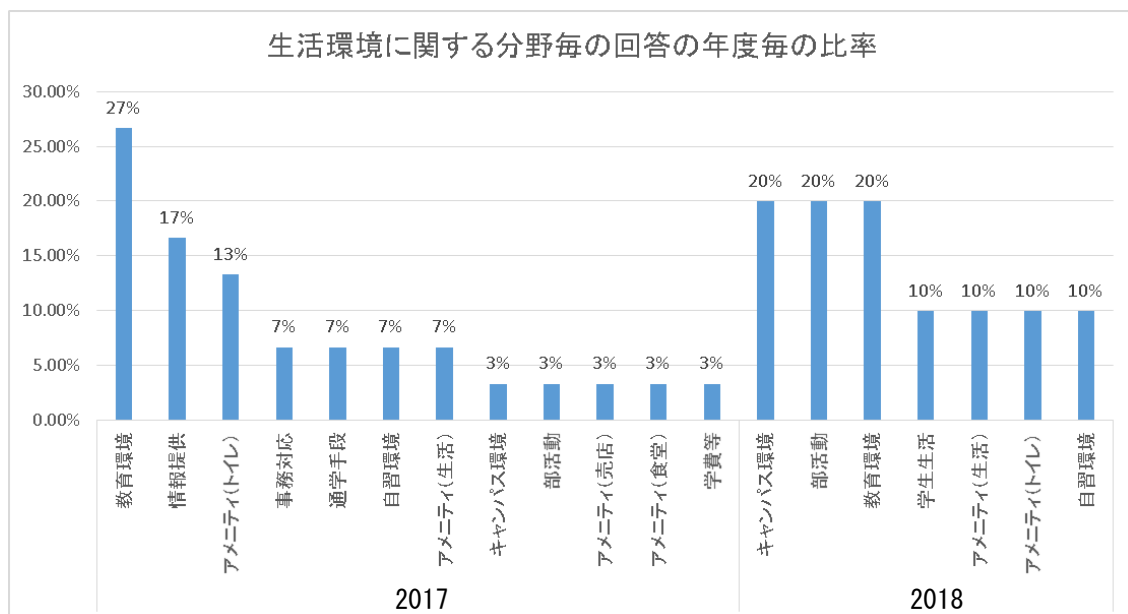


### 3-2) 生活環境に関する回答内容の内訳

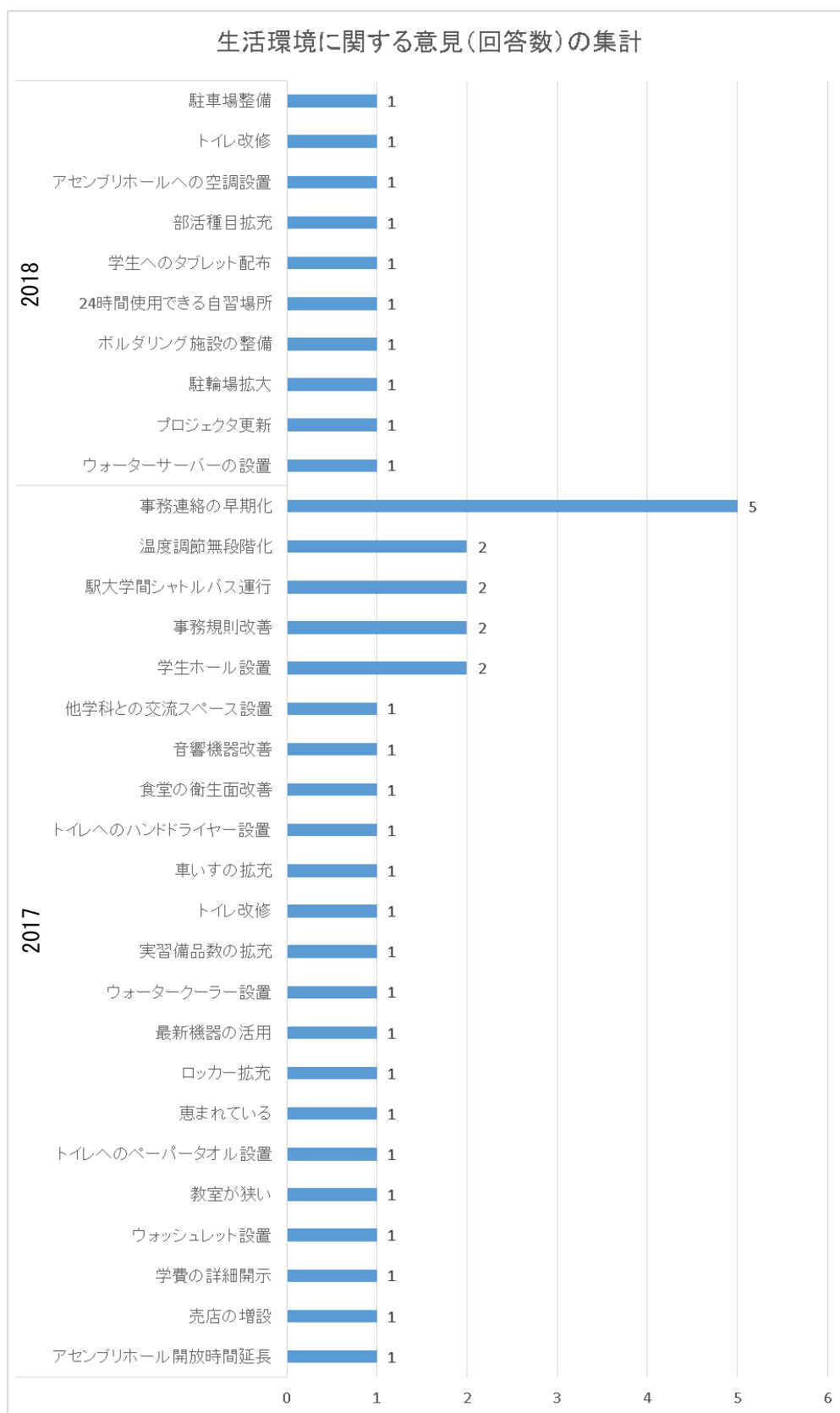
(単位：人)

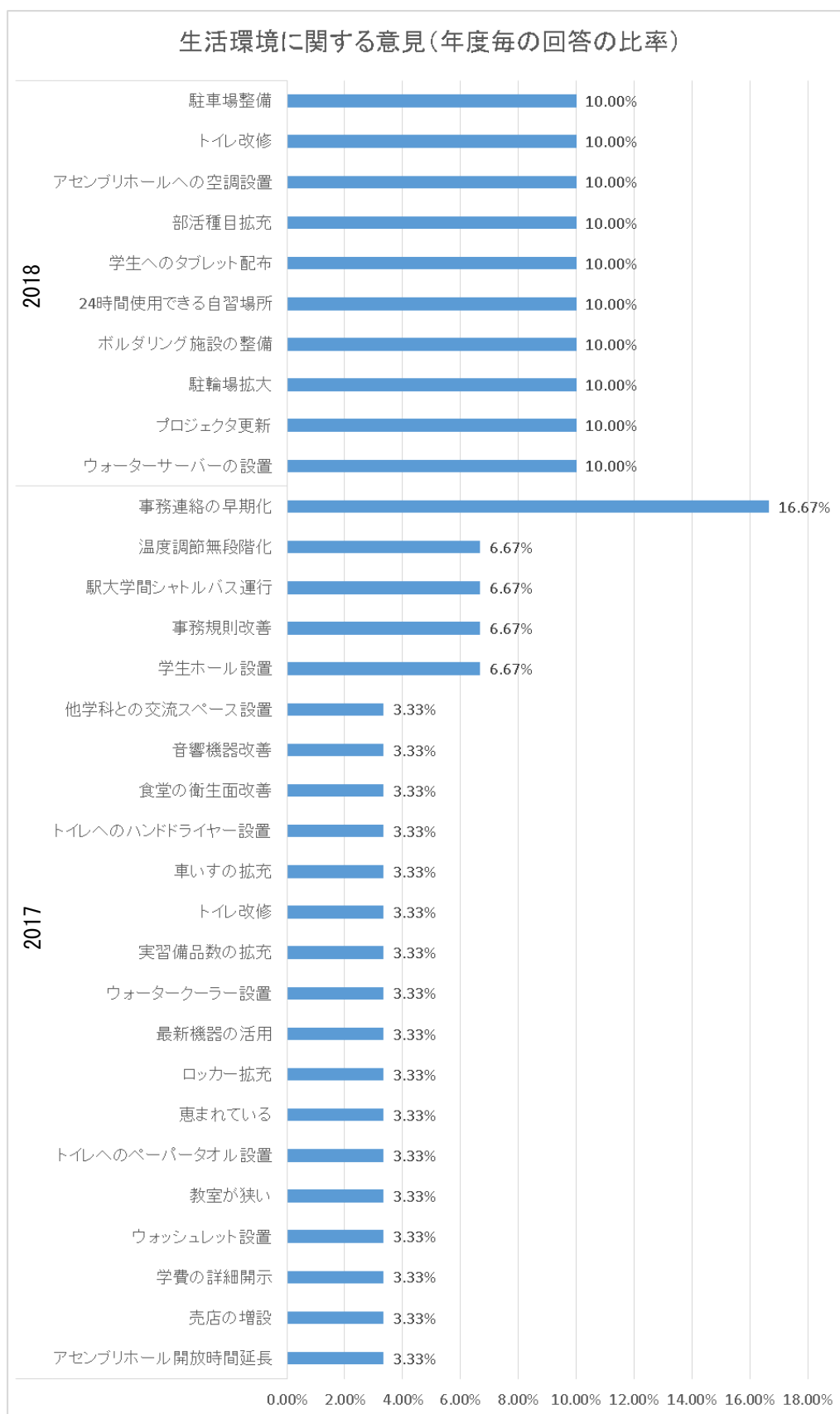


### 3-3) 生活環境に関する回答内容の2017年度と2018年度の比較



### 3-4) 生活環境に関する詳細項目における2017年度と2018年度の比較





### 3-5) 小括

今年度(2018年度)、教育環境については、プロジェクター設備の更新、学生へのタブレット配布について要望が挙げられた。キャンパス環境については、止めやすくしてほしいといった駐車場整備、広くし

てほしいといった駐輪場拡充に関する要望が挙げられた。部活動については、種目の拡充、アセンブリホールへの空調、特にクーラーの設置について要望が挙げられた。その他、24時間使用可能な自習室の整備、トイレ手洗いの水が出にくい、ウォーターサーバーおよびオーブントースターの設置、電子レンジおよび飲食店の拡充、などの要望が挙げられた。

昨年度（2017年度）について、作業療法専攻は30件であり、2018年度と比較して3倍であった。具体的内容について、教育環境が最も要望が多かった。冷暖房温度の細かな調節、収容人数に対して教室が狭いとの要望に加えて、音響機器や実習備品の更新および拡充に関する要望も挙げられた。情報提供については、そのすべてが事務連絡の早期化に関する要望であり、緊急連絡のメール配信が遅いとの意見も挙げられた。アメニティ（トイレ）については、ペーパータオルやハンドドライヤーの設置、ウォッシュレットの設置について要望が挙げられた。

昨年度（2017年度）と今年度（2018年度）との比較について、2018年度は事務連絡の早期化について意見が挙がっておらず、改善されたと考える。対策が必要な項目としては、自習場所の確保と考える。以前から学生ホール設置として挙がっていた要望で、学内のどのスペースを活用できるか引き続き検討が必要である。

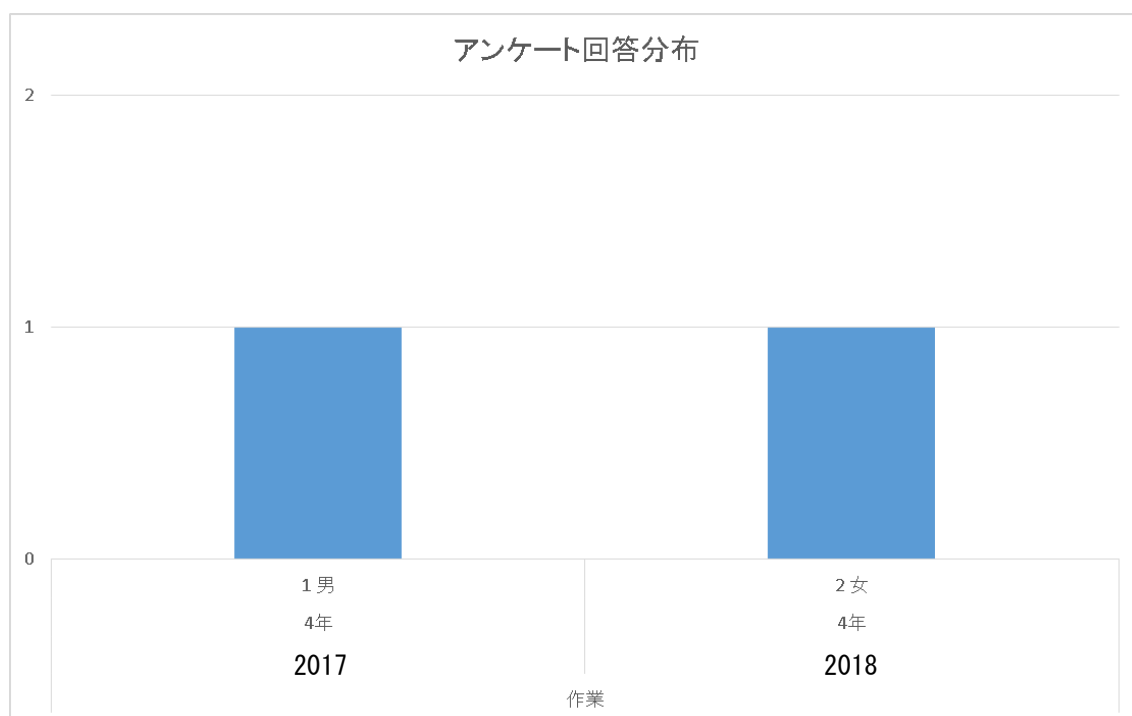
#### 4) 特色

##### 4-1) 回答率

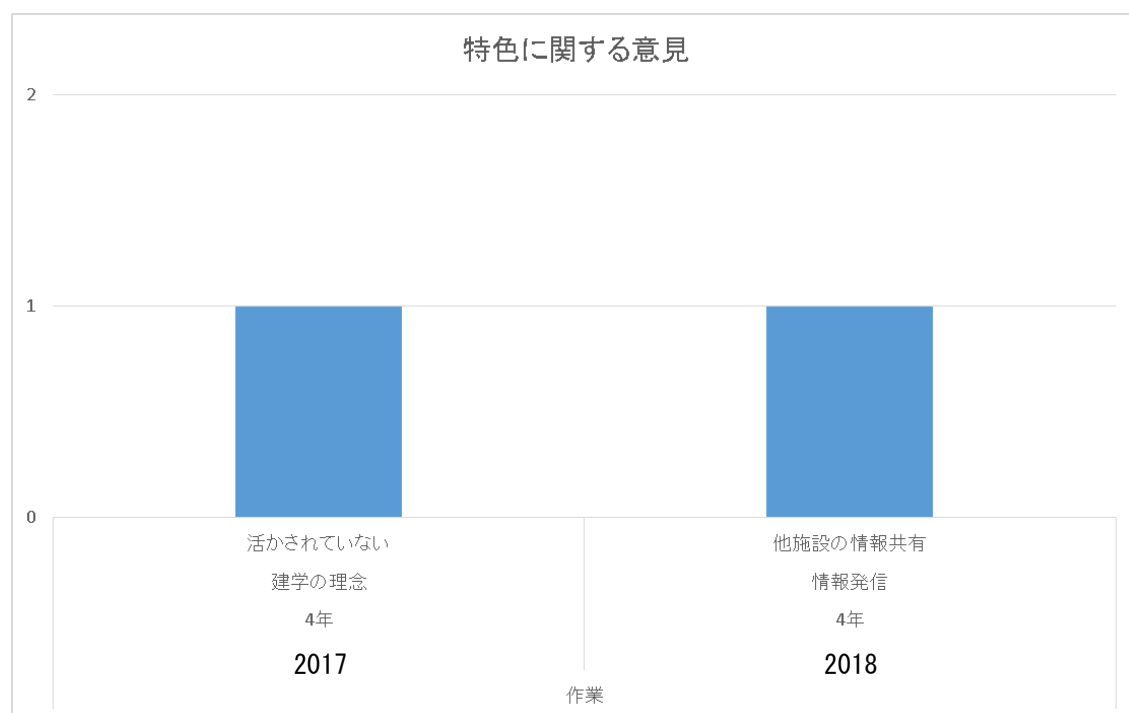
|       | 2017 |      |       |      | 2018 |      |      |      |
|-------|------|------|-------|------|------|------|------|------|
|       | 2年   |      | 4年    |      | 2年   |      | 4年   |      |
|       | 男子   | 女子   | 男子    | 女子   | 男子   | 女子   | 男子   | 女子   |
| 学生数   | 13   | 30   | 9     | 39   | 20   | 31   | 18   | 34   |
| 回答数   | 0    | 0    | 1     | 0    | 0    | 0    | 0    | 1    |
| 回答率   | 0.0% | 0.0% | 11.1% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 2.9% |
| 学年回答率 | 0.0% |      | 2.1%  |      | 0.0% |      | 1.9% |      |

#### 4－2）特色に関する回答内容の内訳

（単位：人）



#### 4－3）特色に関する回答内容の詳細項目における2017年度と2018年度の比較



#### 4－4）小括

今年度（2018年度）、特色について要望は1件であった。具体的内容について、外部に本学の情報を積極的に配信し、就職支援などにつなげてはどうか、という意見であった。昨年度（2017年度）との比較について、昨年度は1件であり、同数である。具体的内容について、自ら意思を持って行動するという建学の理念が教育体制に活かされていないのではとの意見であった。回答数自体が少ないため十分に考察することは困難であるが、引き続き本学の教育方針（カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー）、就職

支援方針を丁寧に説明する必要があると考える。

## 5) 総括

今年度（2018 年度）および昨年度（2017 年度）に行われた学生生活・学修実態調査について、自由記述部分の結果集計を行った。今年度（2018 年度）のリハビリテーション学科総数は 50 件であった。教育内容は 23 件で、そのうち作業療法専攻は 8 件（カリキュラムおよび教育指導方法各 3 件、試験・判定 2 件）であった。生活環境は 26 件で、そのうち作業療法専攻は 10 件（キャンパス環境、教育環境、部活動各 2 件、その他 4 件）であった。特色は 1 件で、そのうち作業療法専攻は 1 件であった。

昨年度（2017 年度）との比較において、昨年度のリハビリテーション学科総数は 168 件であった。そのうち教育内容は理学療法専攻 46 件、作業療法専攻 26 件の計 72 件で、両専攻とも減少する傾向であった。生活環境は、2017 年度では理学療法専攻 62 件、作業療法専攻 30 件の計 92 件であり、両専攻とも減少する傾向であった。特色の要望については、2017 年度は理学療法専攻 3 件、作業療法専攻 1 件の計 4 件であり、作業療法専攻では変化がなかった。

今後対処すべき項目について、教育内容ではカリキュラム関連の内容が重要と考える。特に「総コマ数多いのではないか」との意見について、療法士養成校として厚生労働省が定めた指定規則、臨床実習教育の重要性、本学の教育方針（カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー）などを丁寧に説明する必要があると考える。実践的な内容、実技に関する授業を増やしてほしい、との要望については、専攻教員に周知して改善を図る必要があると考える。また、学生へのタブレット配布については、ムードルの活用等、資料の電子化が進む中で検討が必要と考える。特色については、多くの意見は挙がらなかったが、引き続き建学の理念や本学の教育方針（カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー）を丁寧に説明する必要があると考える。

## 5. 臨床工学科

臨床工学科における 2017 年度調査と 2018 年度調査の概要及び比較

### 1) 対象学生について

2017 年度、2018 年度の学生数（単位：人）

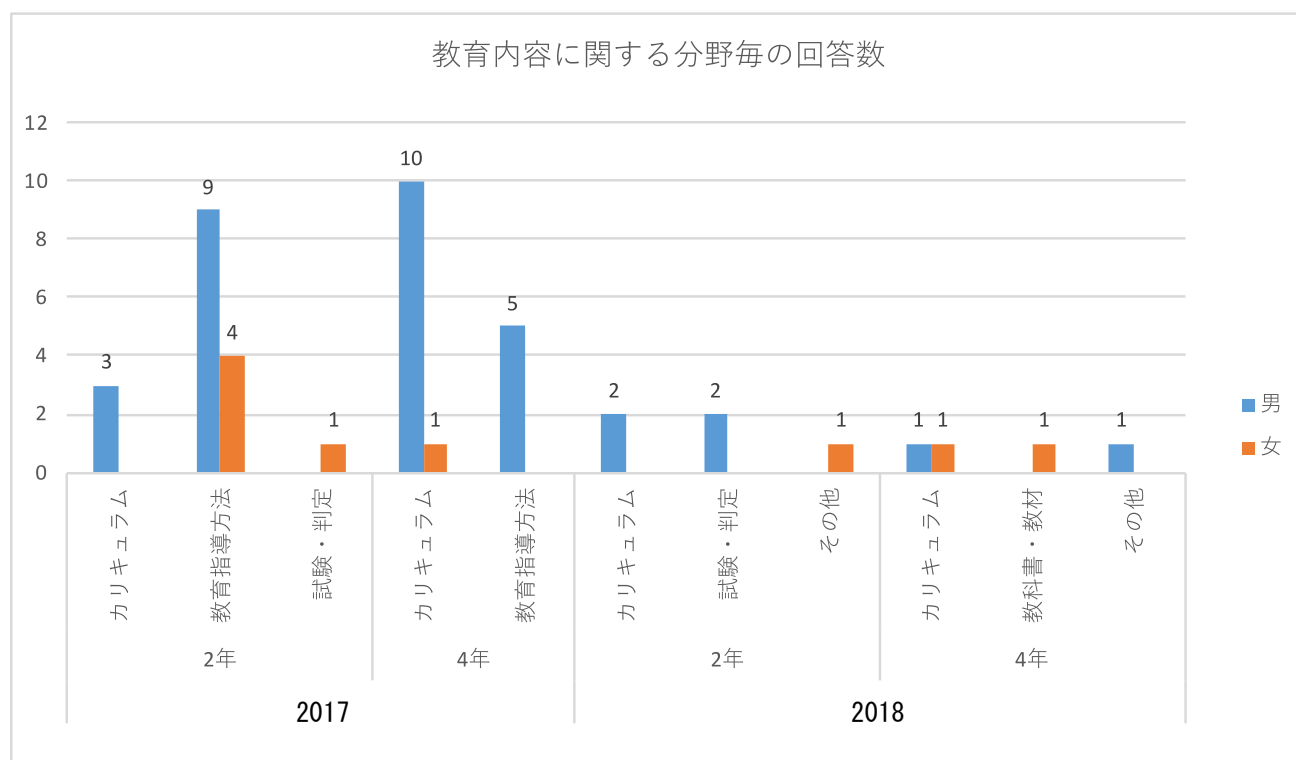
|     | 2017 |    |     |    | 2018 |    |     |    |
|-----|------|----|-----|----|------|----|-----|----|
|     | 2 年  |    | 4 年 |    | 2 年  |    | 4 年 |    |
|     | 男子   | 女子 | 男子  | 女子 | 男子   | 女子 | 男子  | 女子 |
| 学生数 | 34   | 21 | 29  | 16 | 25   | 23 | 34  | 24 |
| 計   | 55   |    | 45  |    | 48   |    | 58  |    |

### 2) 教育内容

#### 2-1) 回答率と回答の分布

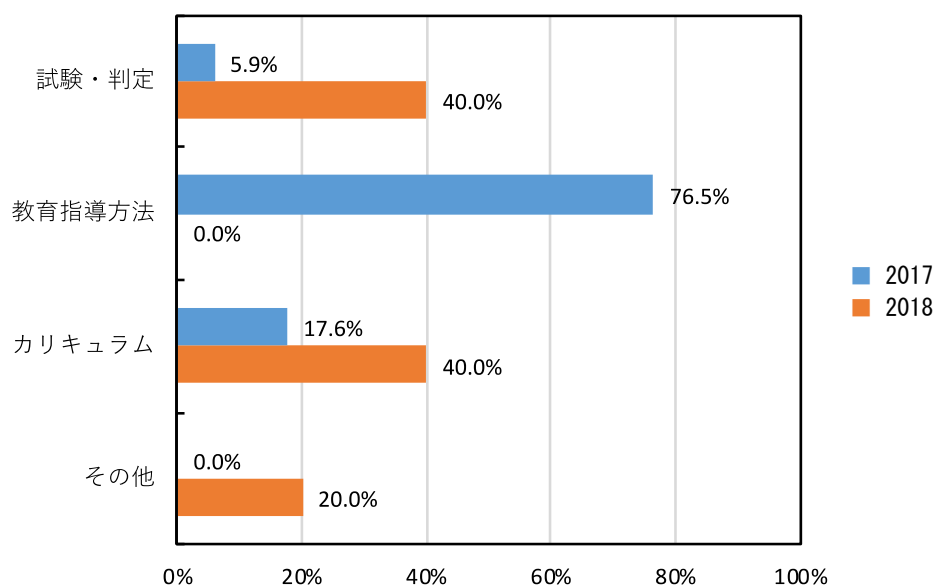
|       | 2017  |       |       |      | 2018  |      |      |      |
|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|------|------|
|       | 2 年   |       | 4 年   |      | 2 年   |      | 4 年  |      |
|       | 男子    | 女子    | 男子    | 女子   | 男子    | 女子   | 男子   | 女子   |
| 学生数   | 34    | 21    | 29    | 16   | 25    | 23   | 34   | 24   |
| 回答数   | 12    | 5     | 15    | 1    | 4     | 1    | 2    | 2    |
| 回答率   | 35.3% | 23.8% | 51.7% | 6.3% | 16.0% | 4.3% | 5.9% | 8.3% |
| 学年回答率 | 30.9% |       | 35.6% |      | 10.4% |      | 6.9% |      |

#### 2-2) 教育内容に関する回答内容の内訳（単位：人）

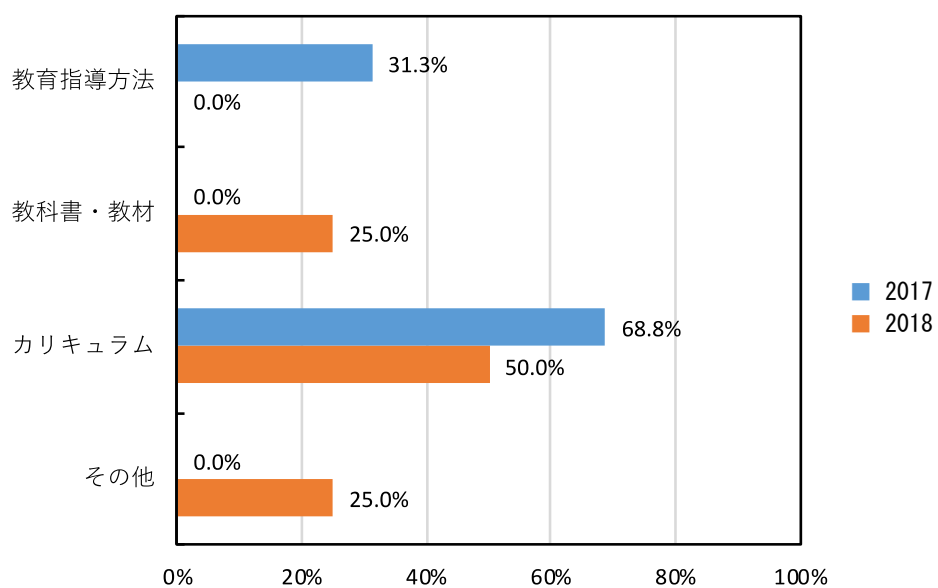


## 2-3) 教育内容に関する回答内容の2017年度と2018年度の比較

### 2 年生

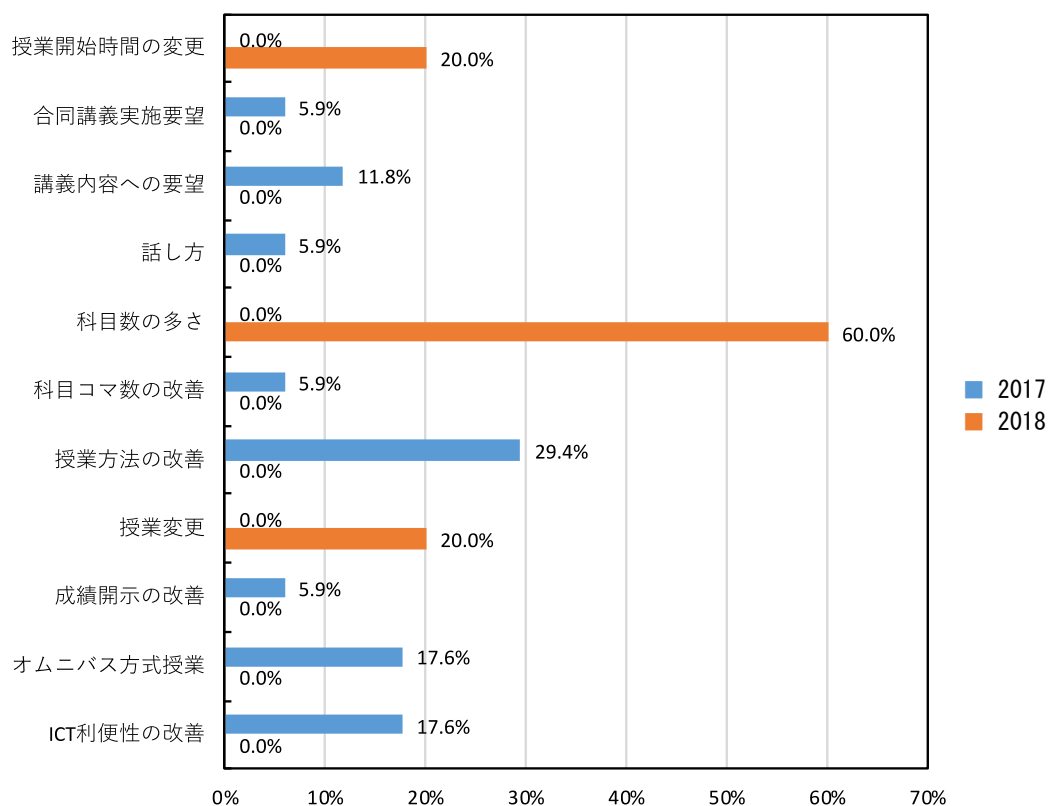


### 4 年生

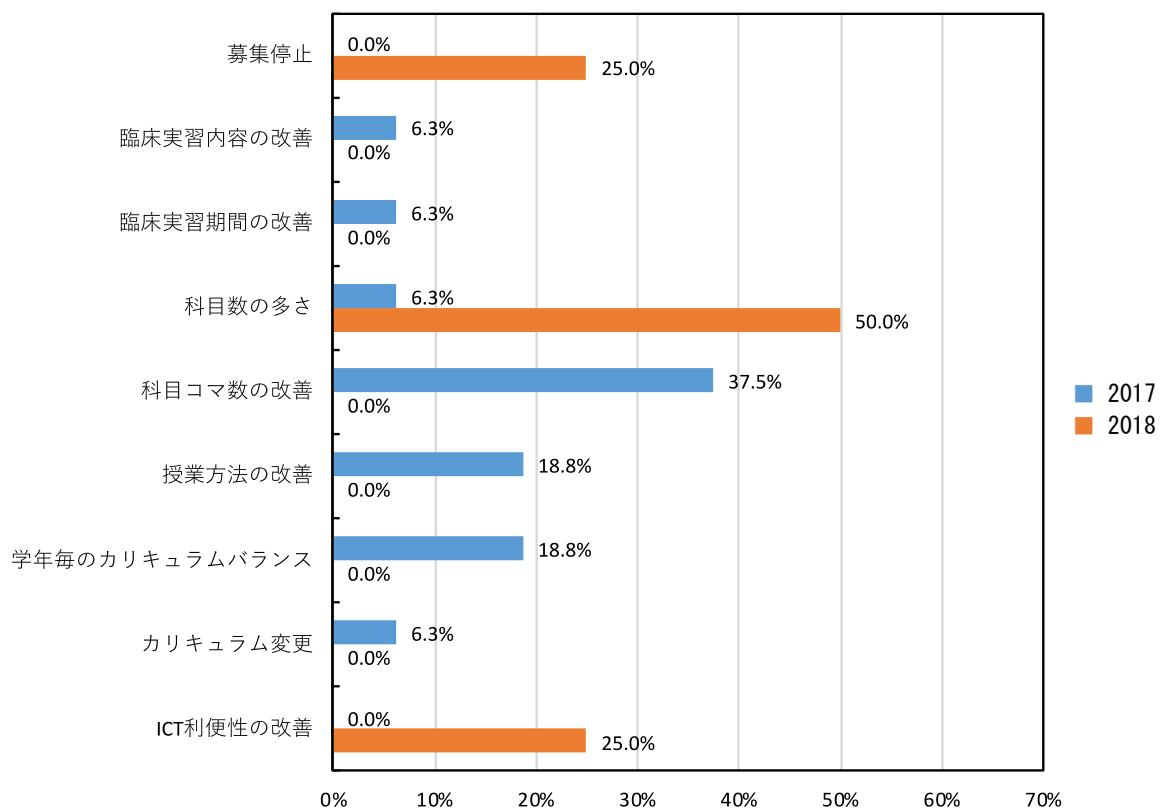


## 2-4) 教育内容に関する詳細項目における2017年度と2018年度の比較

### 2 年生



### 4 年生



## 2-5) 小括

2018年度の回答数は2017年度から大幅に減少し、回答率は2018年度で前年度のそれに比べ2年生、4年生ともに20%ほど減少した。4年生女性を除き回答数が大幅に減少したことが大きな要因であった。

2017年度は回答分野が限られ、2年生・4年生ともにカリキュラムと教育指導方法に関する意見が多数出された。「授業方法の改善」、「オムニバス方式授業」と「ICT利便性の改善」に関する意見が複数あった。2018年度は2年生・4年生ともに教育内容に関する意見が少なく、「科目数の多さ」に関する意見が複数あった。

年度毎の比率では、2017年度では、カリキュラムに関する意見割合が4割を超え、教育指導方法が5割を超えた。2018年度は、カリキュラム、教科書・教材と試験・判定に関する意見が出され、カリキュラムは2017年度と同様に意見割合が4割を超えた。

4年生は、2017年度には「科目コマ数の改善」、「授業方法の改善」「学年毎のカリキュラムバランス」に関する意見が複数あった。2018年度には、「科目数の多さ」に関する意見が複数あった。

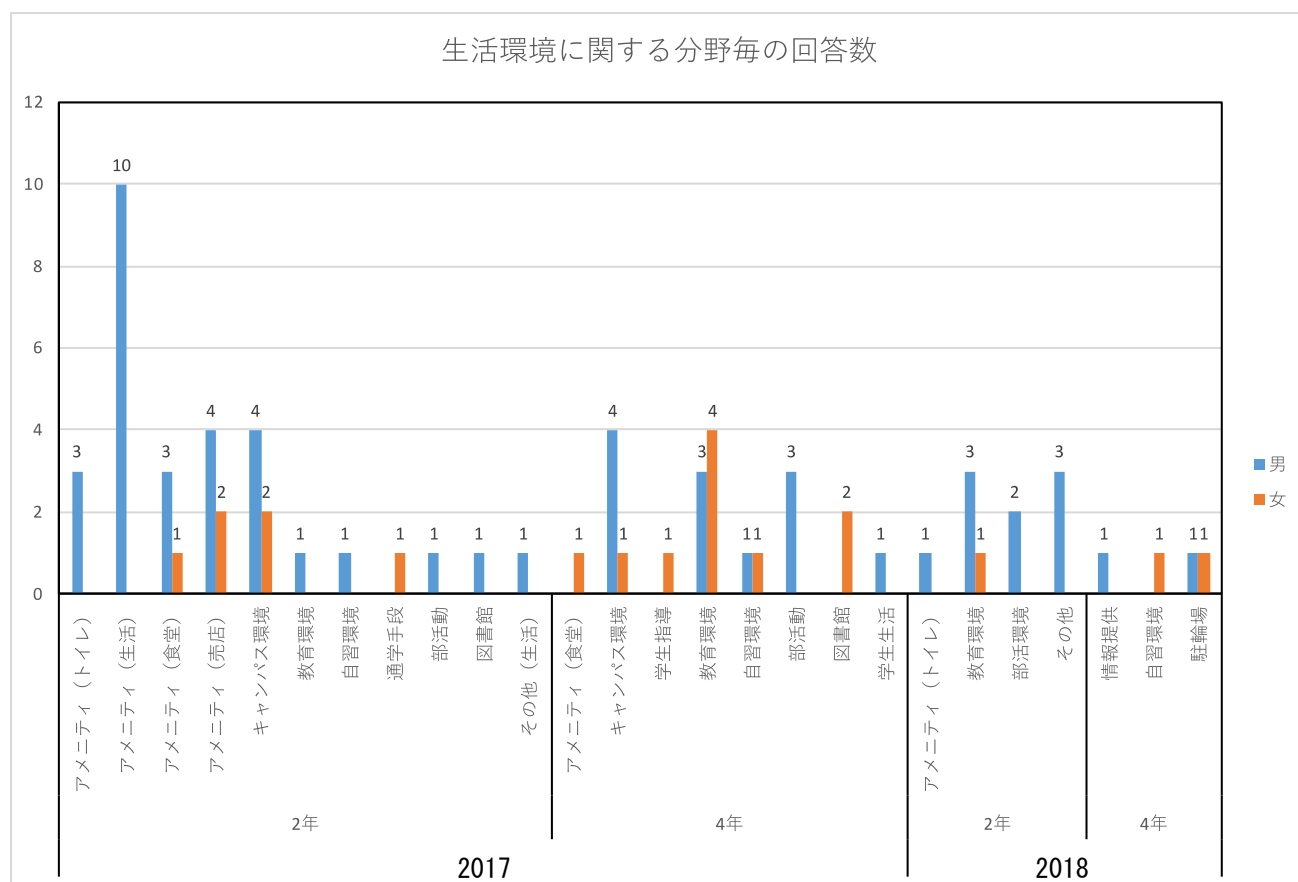
2017年度の回答比率では、「授業方法の改善」と「科目コマ数の改善」とがそれぞれ全意見の2割を超えた。2018年度では「科目数の多さ」に関する意見が全意見の5割を超えた。意見総数が少ないため、相対的に割合が増える結果となった。臨床工学技士国家試験受験資格取得に必要な単位数、および時間数を認識できていないことからの意見だったと考えられる。

## 3) 生活環境

### 3-1) 回答数の分布

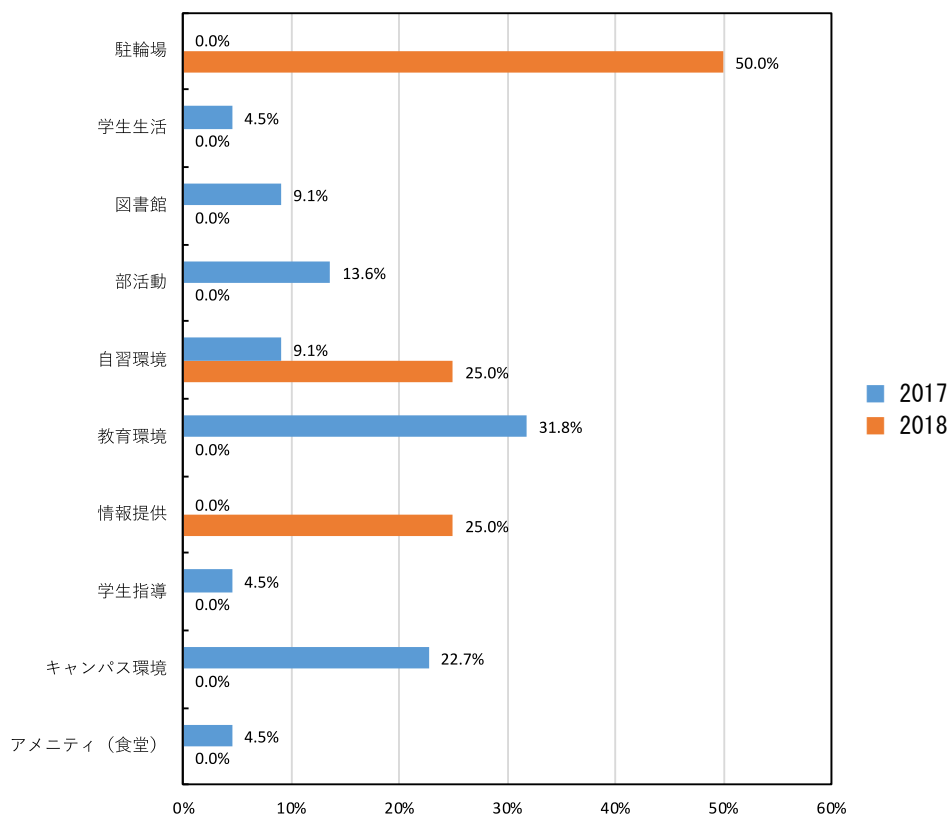
|       | 2017  |       |       |       | 2018  |      |      |      |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|
|       | 2年    |       | 4年    |       | 2年    |      | 4年   |      |
|       | 男子    | 女子    | 男子    | 女子    | 男子    | 女子   | 男子   | 女子   |
| 学生数   | 34    | 21    | 29    | 16    | 25    | 23   | 34   | 24   |
| 回答数   | 29    | 6     | 12    | 10    | 9     | 1    | 2    | 2    |
| 回答率   | 85.3% | 28.6% | 41.4% | 62.5% | 36.0% | 4.3% | 5.9% | 8.3% |
| 学年回答率 | 63.6% |       | 48.9% |       | 20.8% |      | 6.9% |      |

### 3-2) 生活環境に関する回答内容の内訳

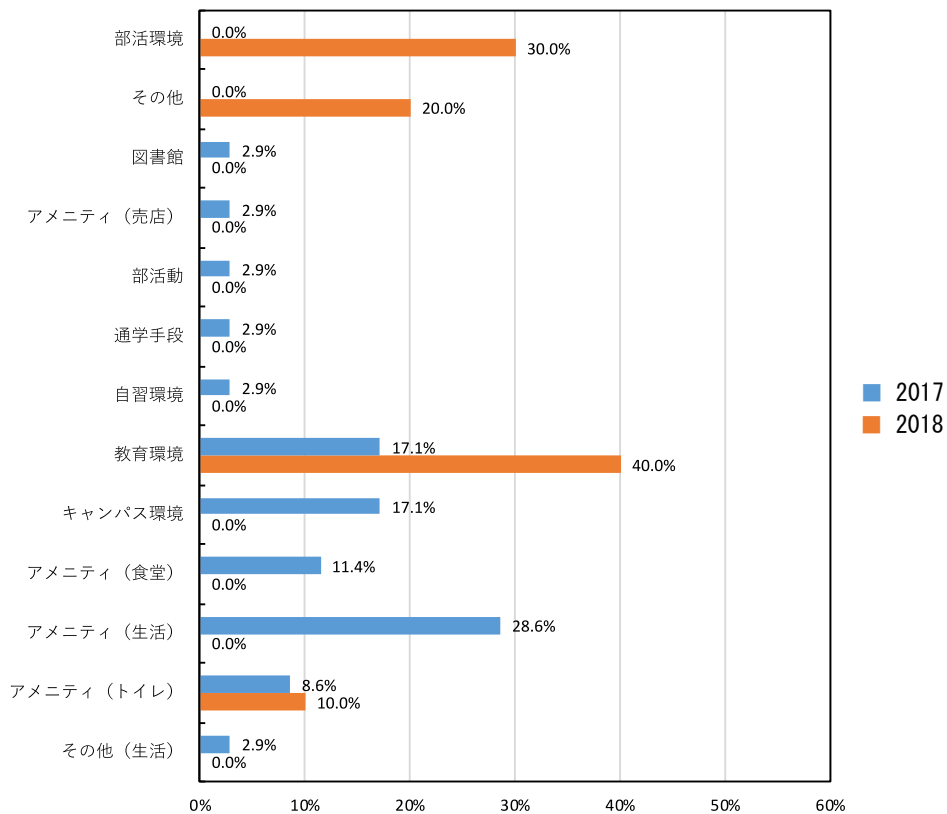


### 3-3) 生活環境に関する回答内容の2017年度と2018年度の比較

4 年生

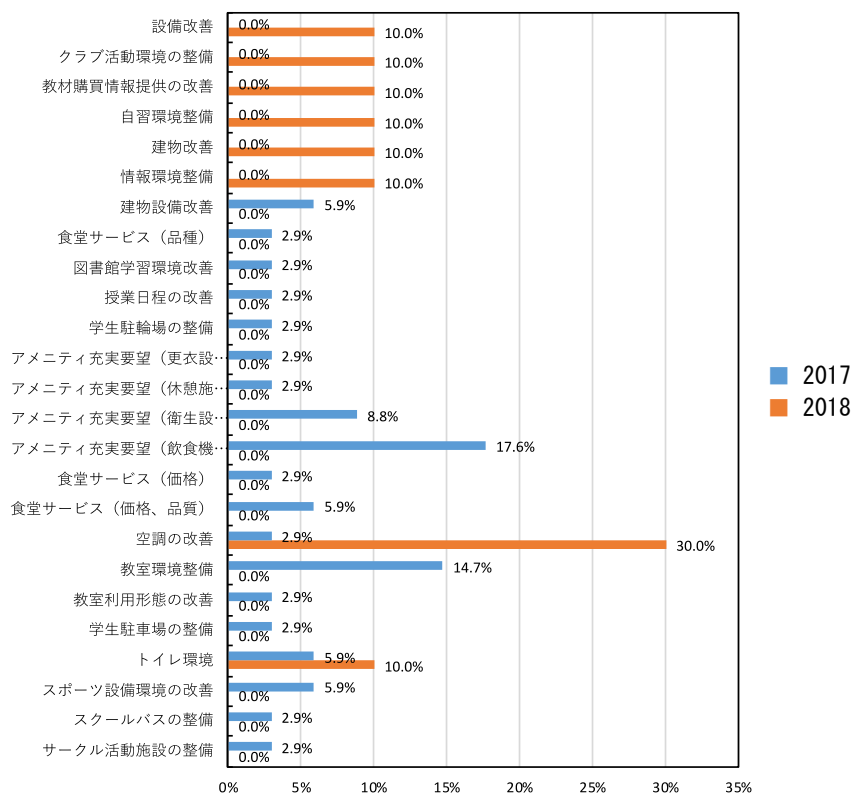


2 年生

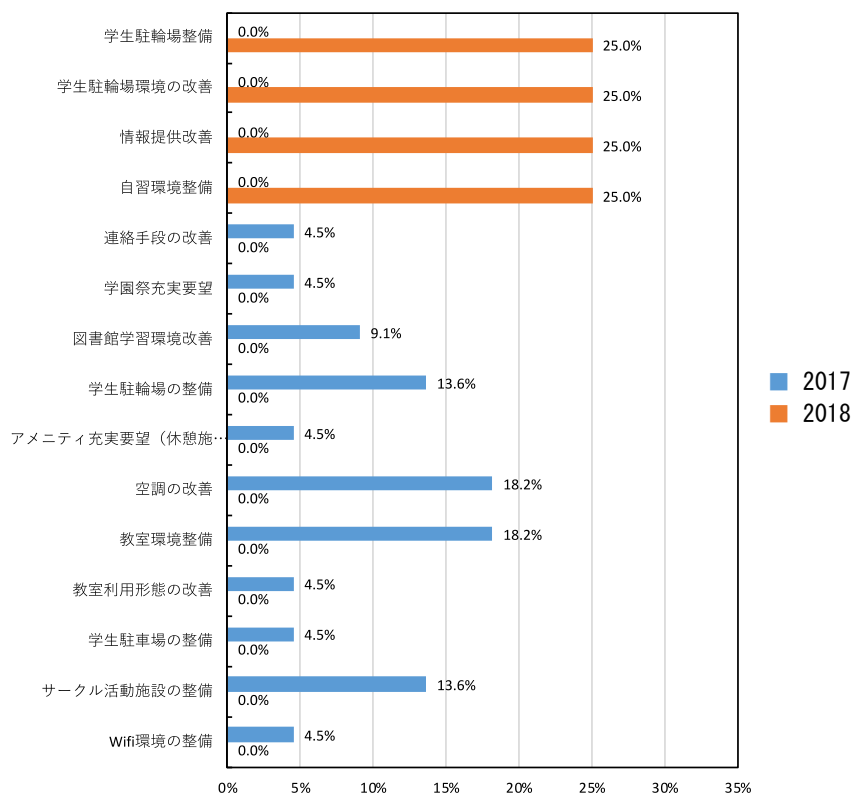


### 3-4) 生活環境に関する詳細項目における2017年度と2018年度の比較

2 年生



4 年生



### 3-5) 小括

2年生および4年生の2018年度のそれぞれの回答数は2017年度に比べ1/4ほどに減少した。2年生男子の回答数が多い傾向は同様であった。

回答分野は2017年度では意見が多かったことから多様であった。校舎内の設備や教室の環境整備に関連する多様な意見が見られたが、2018年度は意見が少なかったため回答分野は一部に限られた。また、各年度では「教育環境」に意見が多かった。生活環境は継続的に改善が進められており、不満な点が少なくなっているようにも感ずる。

2018年度は猛暑日が多かったことが原因と考えられるが、空調に関する要望割合が増加した。

## 4) 特色

### 4-1) 回答数と回答率

|       | 2017 |      |      |      | 2018 |      |      |      |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|       | 2年   |      | 4年   |      | 2年   |      | 4年   |      |
|       | 男子   | 女子   | 男子   | 女子   | 男子   | 女子   | 男子   | 女子   |
| 学生数   | 34   | 21   | 29   | 16   | 25   | 23   | 34   | 24   |
| 回答数   | 1    | 1    | 2    | 0    | 0    | 0    | 1    | 0    |
| 回答率   | 2.9% | 4.8% | 6.9% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 2.9% | 0.0% |
| 学年回答率 | 3.6% |      | 4.4% |      | 0.0% |      | 1.7% |      |

### 4-2) 特色に関する回答の比較

建学の理念に関する回答は、2017年度は4件であったが、2018年度は1件と少なかった。このため、回答分布、意見分野と意見の比較グラフは割愛した。

建学の理念に関する意見は非常に少なく、意見も肯定的な意見であった。

## 5) 総括

2018年度の各テーマに対する回答数は24件であった。2017年度に比較して大きく減少した。2年生・4年生ともに大幅に減少した。各テーマの各分野において学生数に対する回答率は低く、自由記載から改善すべき課題を見出すのが難しい。

教育内容では科目数に関する意見は毎年度出ており、検討すべき点であると思われる。生活環境では、アメニティが整備されてきており、学科内で取り組むべき課題が少なくなり、対照的に学園全体で取り組むべき課題が見られるようになった。温暖化により猛暑日が多くなってきており、空調の改善が求められているようにも思われ、この調査が大いに役立っている。

## 6. 医療経営情報学科

医療経営情報学科における 2017 年度調査と 2018 年度調査の概要及び比較

### 1) 対象学生について

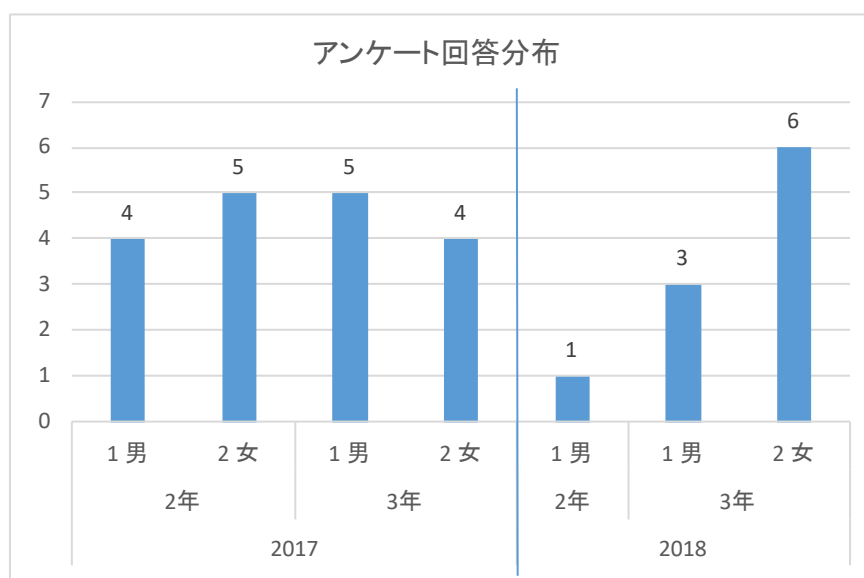
学生数（単位：人）

|     | 2017 |    |    |    | 2018 |    |    |    |
|-----|------|----|----|----|------|----|----|----|
|     | 2年   |    | 3年 |    | 2年   |    | 3年 |    |
|     | 男子   | 女子 | 男子 | 女子 | 男子   | 女子 | 男子 | 女子 |
| 学生数 | 16   | 19 | 14 | 24 | 19   | 25 | 15 | 19 |
| 計   | 35   |    | 38 |    | 44   |    | 34 |    |

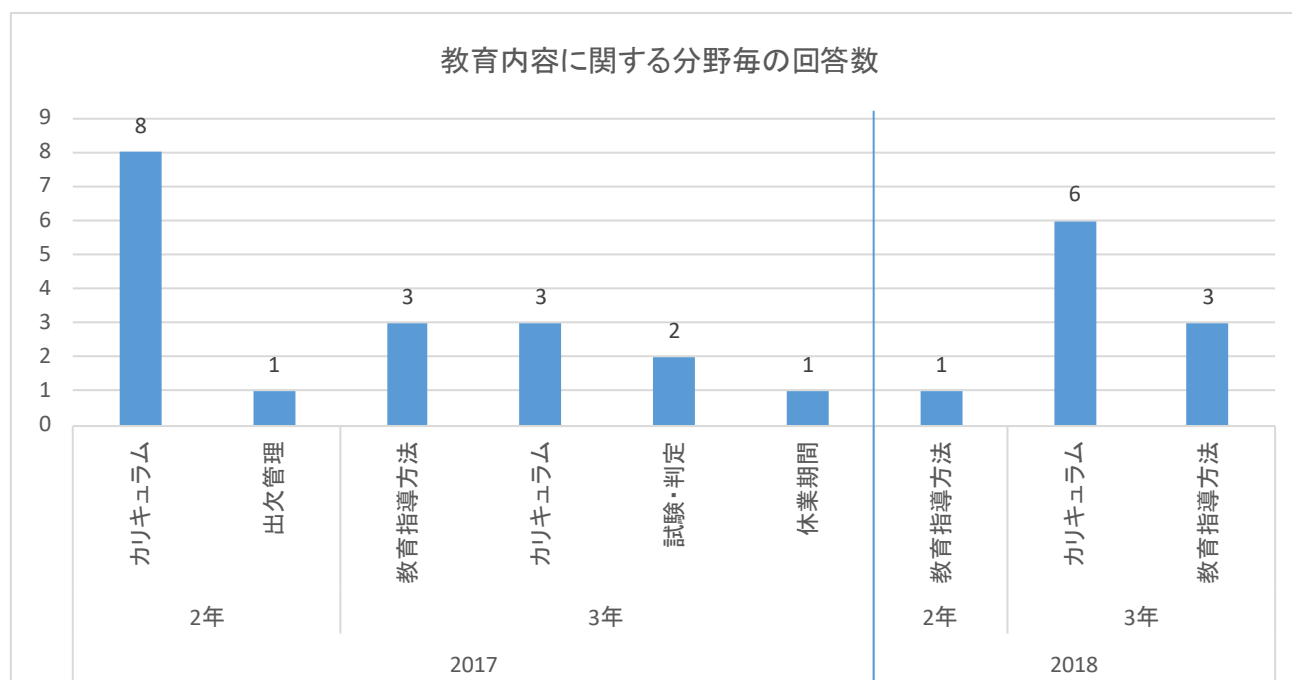
### 2) 教育内容

#### 2-1) 回答率

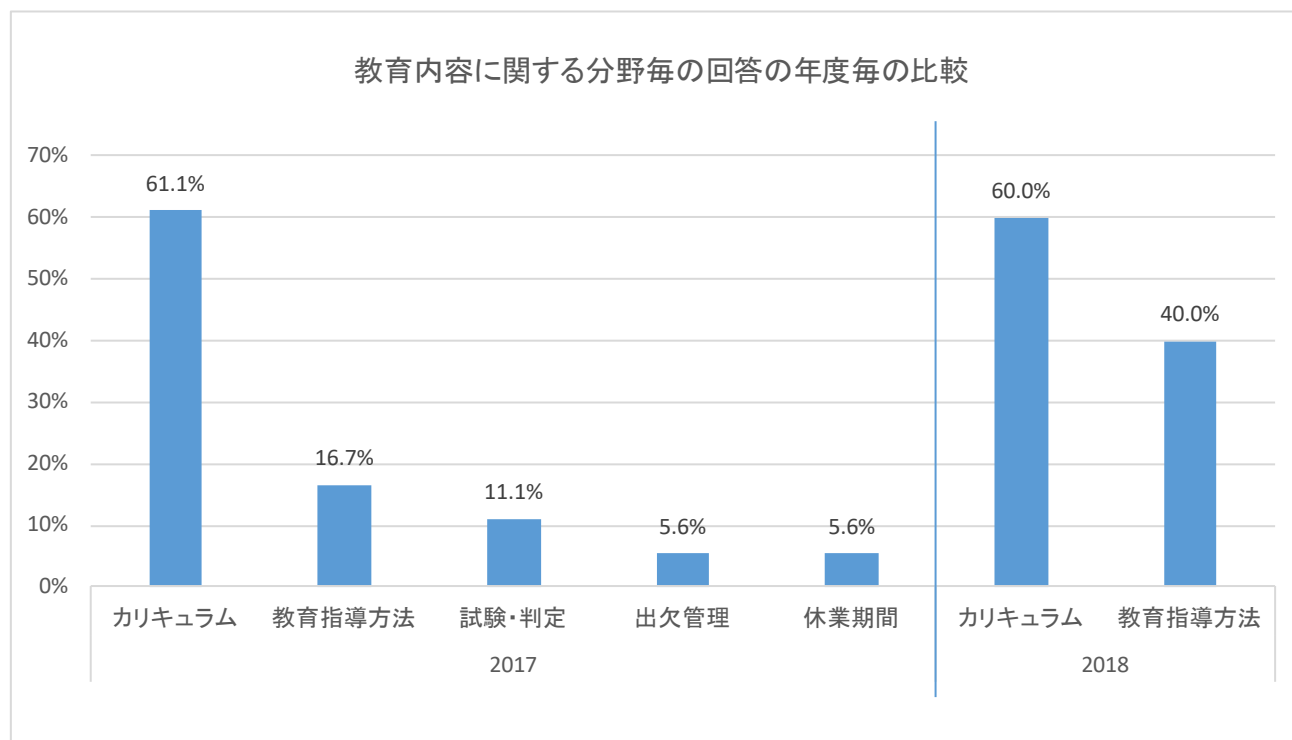
|       | 2017  |       |       |       | 2018 |      |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|
|       | 2年    |       | 3年    |       | 2年   |      | 3年    |       |
|       | 男子    | 女子    | 男子    | 女子    | 男子   | 女子   | 男子    | 女子    |
| 学生数   | 16    | 19    | 14    | 24    | 19   | 25   | 15    | 19    |
| 回答数   | 4     | 5     | 5     | 4     | 1    | 0    | 3     | 6     |
| 回答率   | 25.0% | 26.3% | 35.7% | 16.7% | 5.3% | 0.0% | 20.0% | 31.6% |
| 学年回答率 | 25.7% |       | 23.7% |       | 2.3% |      | 26.5% |       |



2-2) 教育内容に関する回答のキーワード分類の年度、学年での回答数の比較

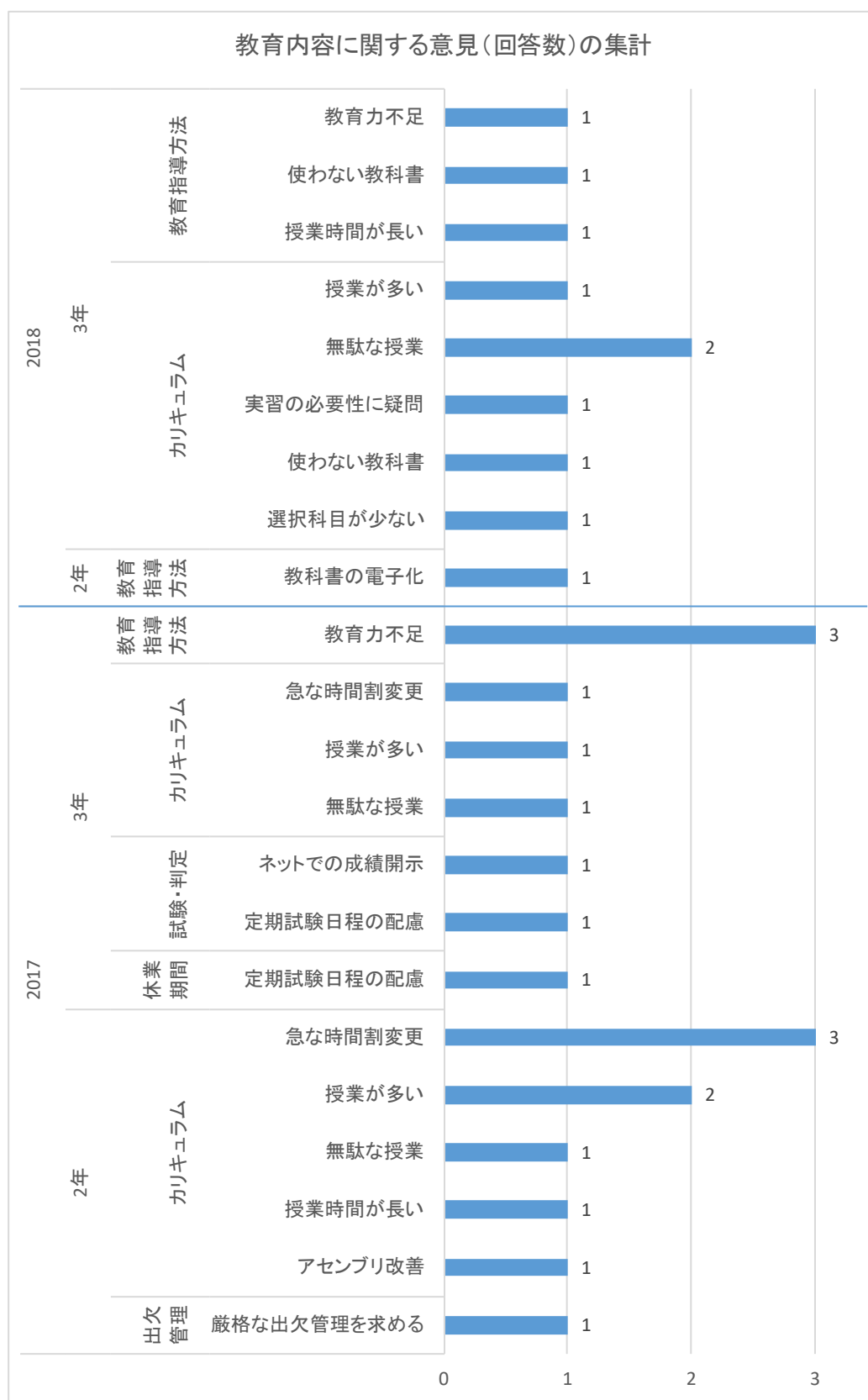


2-3) 教育内容に関する回答のキーワード分類の学年、年度での回答比の比較

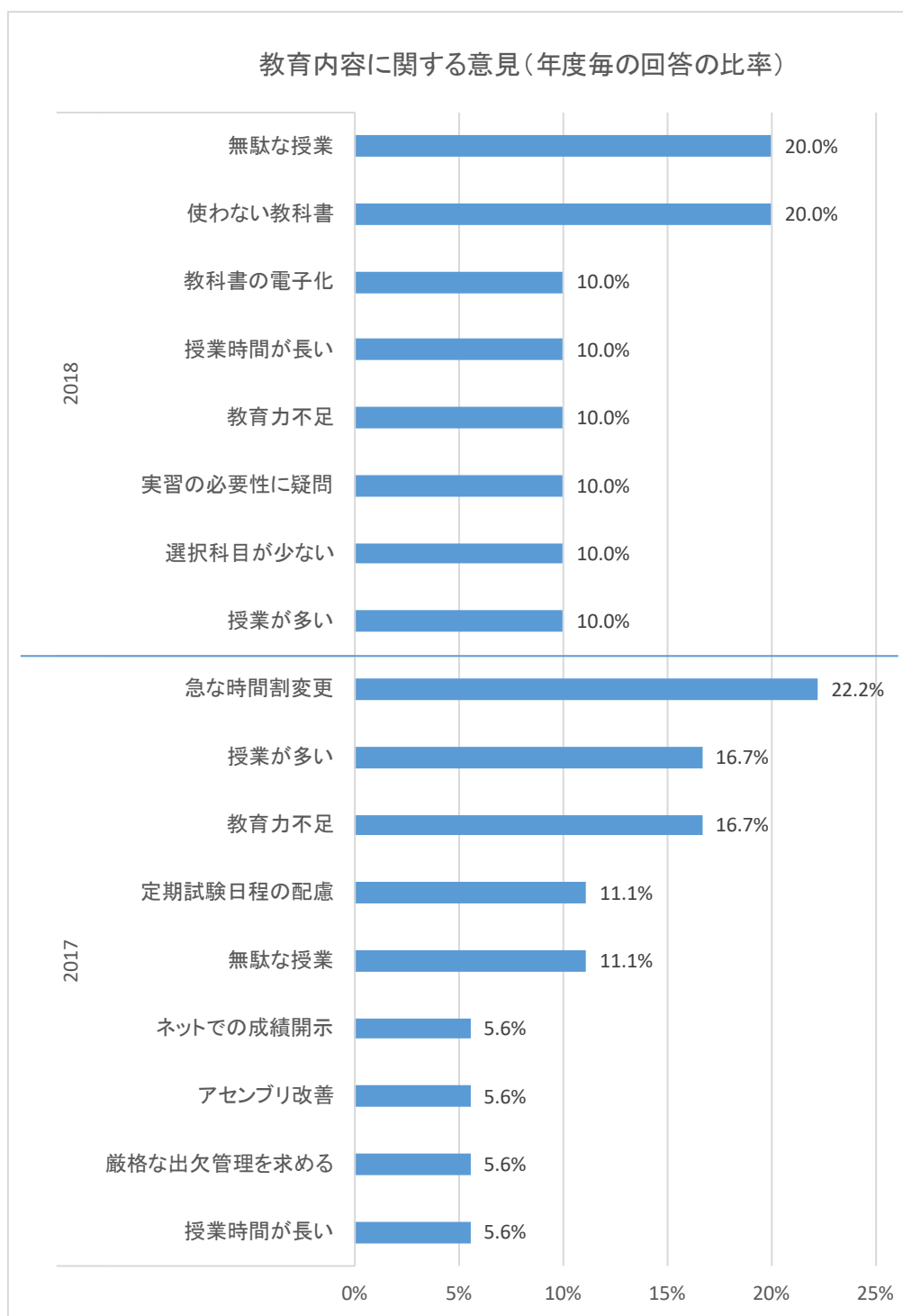


## 2-4) 教育内容に関する回答の詳細分類の年度、学年での回答数の比較

自由記載内容の主旨を要約し、その回答数の集計を求めた。



2-4' ) 教育内容に関する回答の詳細分類の年度、学年での回答の比率の比較



## 2-5) 小括

2017 年度 2 年生、2018 年度 3 年生は同一群である。アンケートの回答数は重複を含み回答者数を意味しないが当該学年の学生数で除し回答率を求めると、2 年次で約 26%、3 年次で約 27% とほぼ同等の回答率となった。2018 年度 3 年生は昨年より学修環境に慣れ、いろいろな不満などが現れてくると予測されたが、本学科としての取り組みとして学修環境の改善が進んだ結果が回答率は据え置かれたと考えられる。2018 年度 2 年生は 1 名のみの回答と極端に少なかった。教育環境に不満が無いのか、不満を漏らさないという気質の学生達なのか、次年度の動向に注目すべきである。(2-1)

回答数は、2017 年度では 18、2018 年度では 10 とほぼ半減となった。2017 年度 2 年生、2018 年度 3 年生の同一群は、「カリキュラム」について多く不満をもっていることがわかる。「出欠管理」については意見が無くなり、診療情報管理士対策が開始される 3 年次に「教育指導方法」についての意見があがっている。2018 年度 2 年生は「教育指導方法」に関する意見 1 件のみであった。(2-2)

2018 年度も「カリキュラム」に対する意見の比率が高くなった。2017 年度と比べ、意見としてあげられた項目の数は減少しており、「カリキュラム」と「教育指導方法」のみとなった。学科として対応が進んだ結果が反映されていると考える。「カリキュラム」と「教育指導方法」については、いずれも医療系学科として過密なカリキュラム、複数の民間資格試験への対応の教育指導が行われることに対する、その教育の必要性に対する理解が及ばないこと、過密な授業のストレスなどから発せられるものがあると考えられる。しかし、学科としてカリキュラム改善や指導法の改善に今後も努めていく必要がある。(2-3)

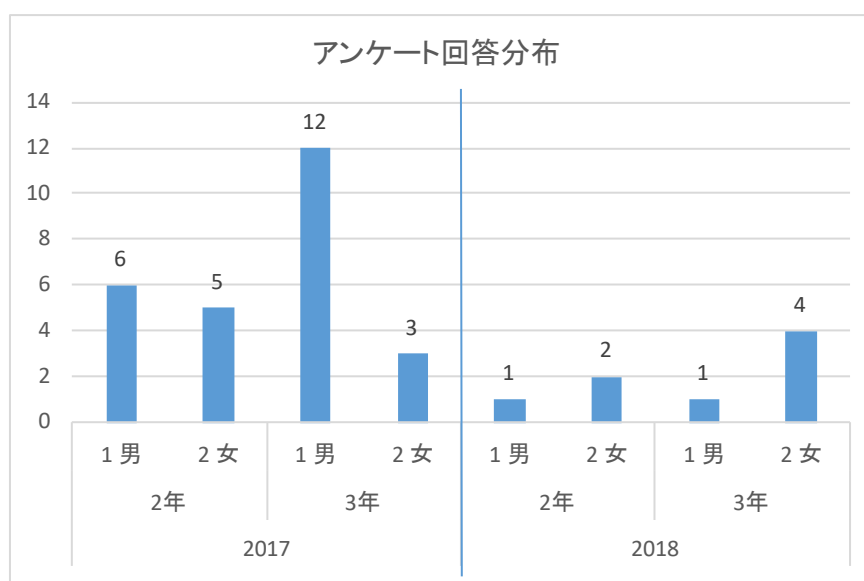
2017 年度 2 年生であがっていた「急な時間割変更」については、2018 年度に意見は無かった。台風等での授業変更について事前に周知できるよう対応してきた効果と考えられる。「カリキュラム」に関するさまざまな意見は、以前より頻出している意見である。本学科の教育の本質に関わる部分であり、現行カリキュラムに基づく教育の必要性について、学生への理解を求めている必要がある。(2-4)

2018 年度における新しい意見として「教科書の電子化」があげられた。2019 年度より本学部にて授業資料の電子化が推進される予定であるが、本学科の 2 年生（あるいは 3 年生まで）への導入について検討すべきかもしれない。(2-4')

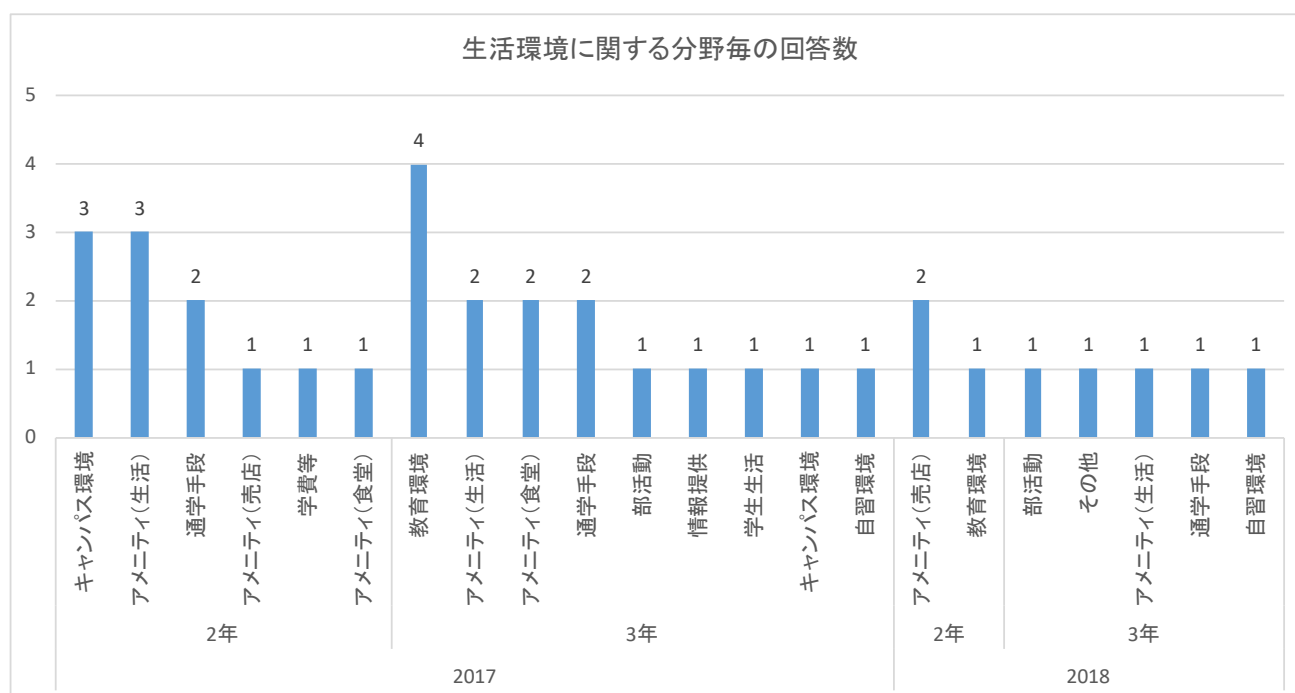
### 3) 生活環境

#### 3-1) 回答数

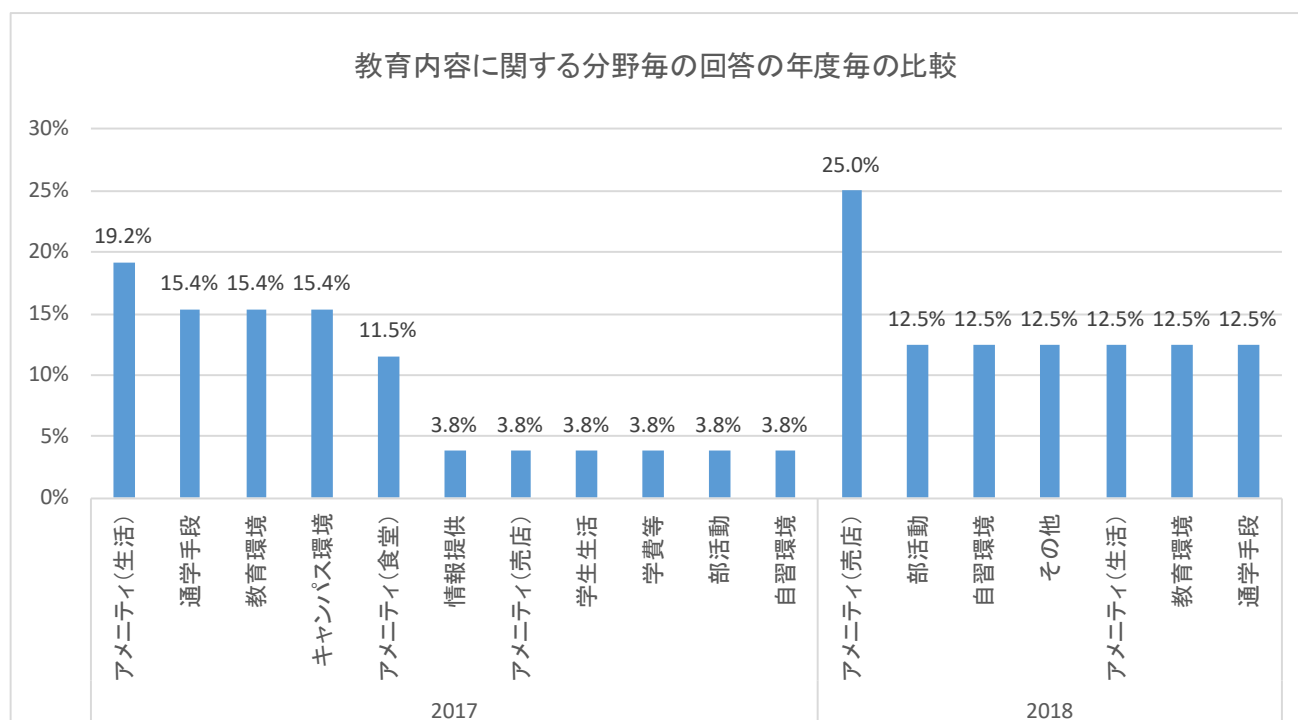
|       | 2017  |       |       |       | 2018 |      |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|
|       | 2年    |       | 3年    |       | 2年   |      | 3年    |       |
|       | 男子    | 女子    | 男子    | 女子    | 男子   | 女子   | 男子    | 女子    |
| 学生数   | 16    | 19    | 14    | 24    | 19   | 25   | 15    | 19    |
| 回答数   | 6     | 5     | 12    | 3     | 1    | 2    | 1     | 4     |
| 回答率   | 37.5% | 26.3% | 85.7% | 12.5% | 5.3% | 8.0% | 6.7%  | 21.1% |
| 学年回答率 | 31.4% |       | 39.5% |       | 6.8% |      | 14.7% |       |



#### 3-2) 生活環境に関する回答のキーワード分類の年度、学年での回答数の比較

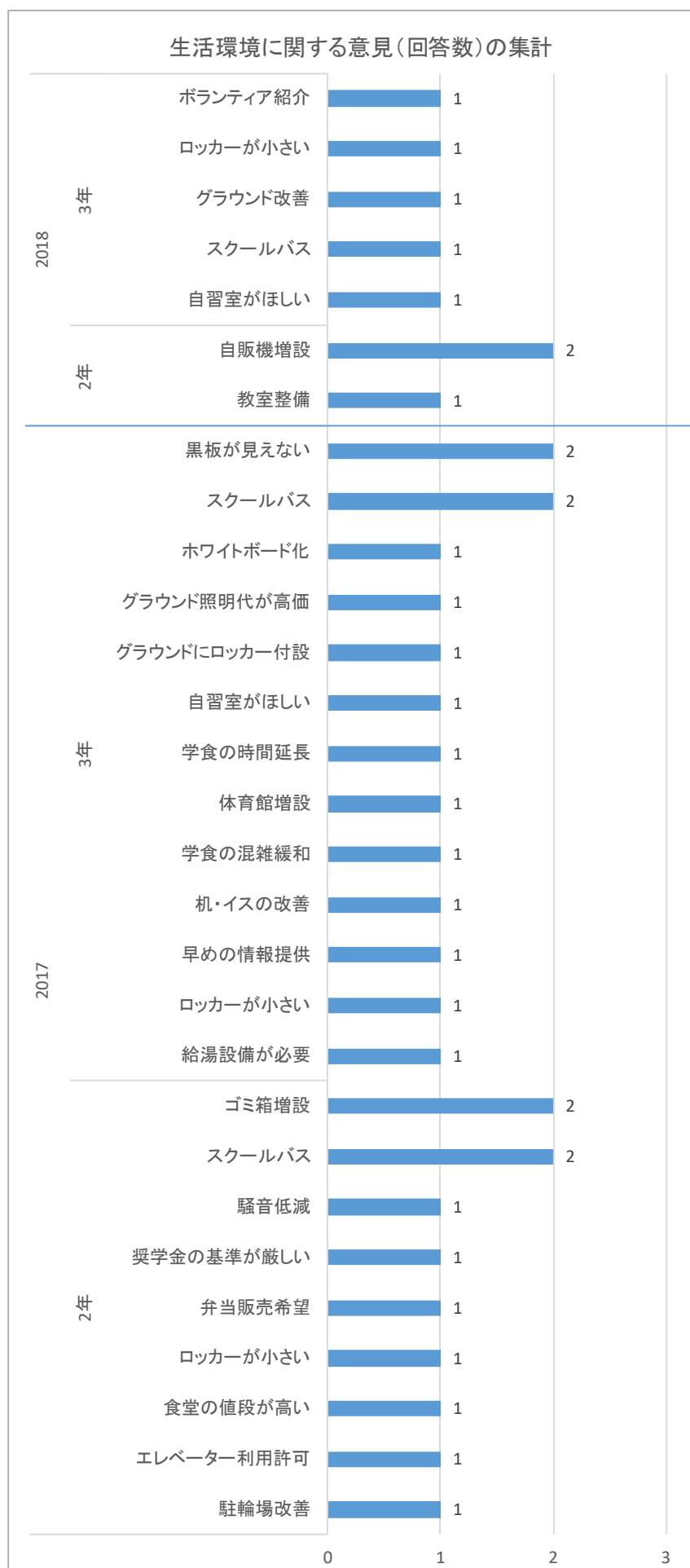


### ３－３）生活環境に関する回答のキーワード分類の年度での回答比の比較

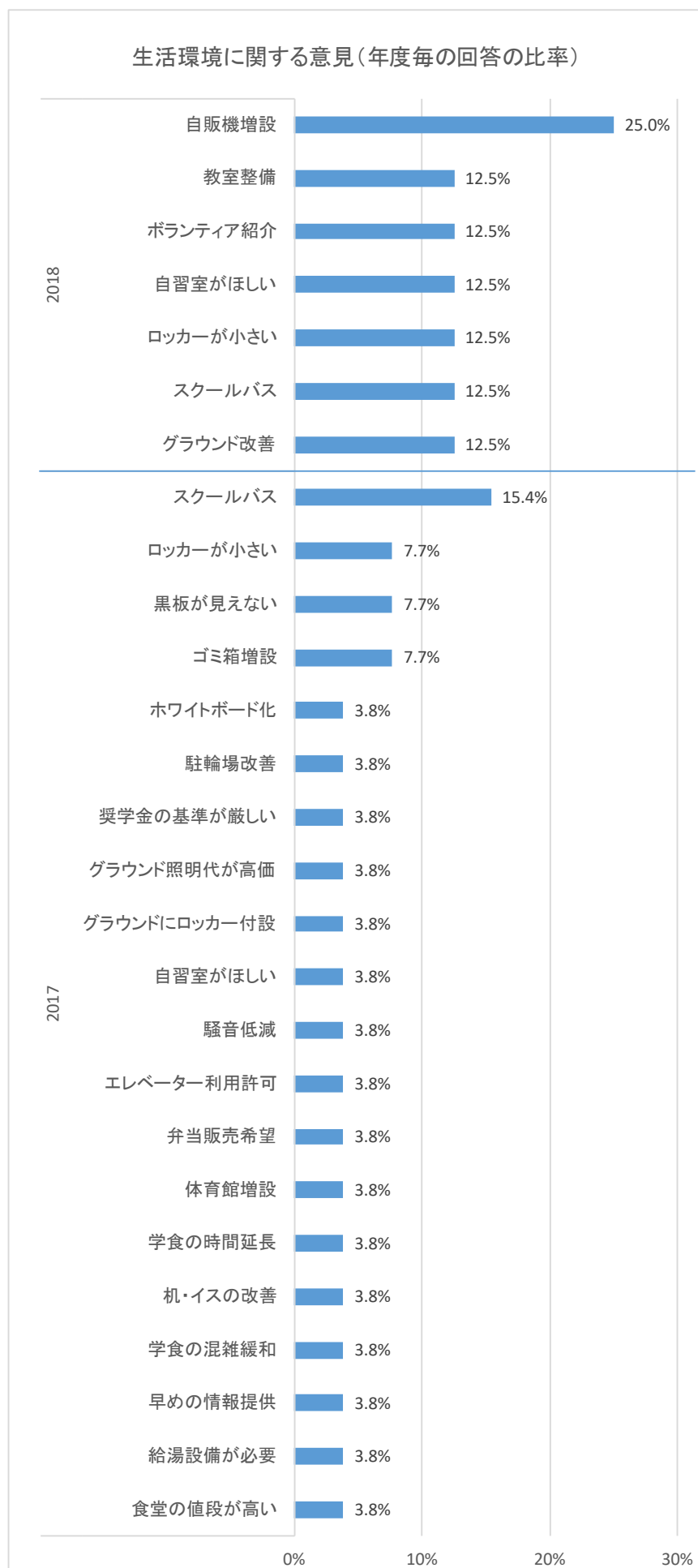


3-4) 生活環境に関する回答の  
詳細分類の年度、学年での回答数  
の比較

自由記載内容の主旨を要約  
し、その回答数の集計を求め  
た。



3-4' ) 生活環境に関する回答の詳細分類の年度での回答の比率の比較



### 3-5) 小括

同一群（2017年度2年生、2018年度3年生）の回答数を比較すると、2年次11、3年次5とほぼ半減している。2017年度3年生の回答数は15、2018年度3年生は5と、1/3の状況である。2018年度2年生の回答数は3と少ない。生活環境改善についての要望は減少傾向にあることがうかがえる。（3-1）

同一群で2017年度、2018年度の意見を比較すると、「アメニティ」に関する意見が減少している。学生食堂のリニューアルなど、アメニティ環境の改善の効果と考えられる。（3-2）

2017年度では「アメニティ」関連が約35%、2018年度では約37%と意見の比率としては変わらず、生活環境改善に関する最も関心のある意見であることに変わりない状況であった。意見の絶対数は減少傾向にあるものの、継続してアメニティ向上の対応を検討すべきであろう。（3-3）

2018年度2年生より、アメニティ関連として「自販機増設」の意見があった。同一群で2017年度、2018年度を比較すると、「スクールバス」「ロッカーが小さい」との意見は継続的に挙げられていた。食堂に関する意見は見られなくなった。（3-4）

年度間で比較すると、意見のバリエーションが減少しており、生活環境面の改善の対策の効果があらわれてきていることがうかがわれる。2018年度では「自販機増設」の意見が複数あった。現状、大学6号館には飲料の自販機1台、軽食の自販機1台が設置されている。増設は設置場所の問題があり、困難と思われる。（3-4'）

### 4) 特色

特色についての回答は、2017年度1件、2018年度はゼロ件という結果であった。このため、回答数の表、回答分布グラフ、比較のグラフは割愛する。

2017年度の回答は「本学の良い評判を聞かない」という辛辣なものであった。本学のイメージ、卒業生たちの社会での評価など、広報的にも調査が必要である。

### 5) 総括

アンケートの自由回答は、学修面では昨年度から引き続きネガティブな意見が減少傾向にあり、回答数も減少傾向となった。生活環境面での改善要望も少なくなってきたおり、改善策の効果が表れていることが考えられる。しかし、以前より意見がある「スクールバス」については、継続的に要望が挙がっているものの意見の数は減少しており、長年にわたり問題解決がなされない状況に、学生があきらめを感じている可能性がある。2018年度でも挙げられている改善要望に対して、すべて直ちに対応すべきとは思われないが、継続して不満として上げられる意見に対して、大学側の対応姿勢や考えが学生に見えない状況は、さらに不満を募らせるものと考えられる。大学と学生との間で、思い・考えの交換を活性化させるために、すこしでも大学側が改善を努力し結果を学生に示していく必要がある。

